

展開科目 社会科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50185	A	社会科学ゼミナール (国際関係)	石田 淳	国際関係	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		国際政治学の思考様式 今学期はロシアによるウクライナ侵攻（2022～）、イスラエルによるガザ侵攻（2023～）といった現実の戦争と、平和実現のための政策課題とを意識しつつ、古典的文献を読む。 特に、リベラリズムと平和との関連について、Michael Doyle の Leberalism and Peace を通じて考える。最終的な目標は、国際政治学の思考様式を身につけることにある。				
成績評価方法		演習における議論への貢献（報告者、討論者としての発言に限定されない）と、学期末の小論文によって成績を評価する。				
教科書		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Michael Doyle Liberal Peace: Selected Essays Routledge 978-0-415-78175-6				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50256	A	社会科学ゼミナール (社会・社会思想史)	小山 裕	社会・社会思想史	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		研究入門：計量歴史社会学の射程 計量歴史社会学は、過去に行われた社会調査等のデータを収集・整理・分析する社会学の一分野です。本演習では、担当教員とともに、この分野の研究に従事することを通じて、主に次の3つ課題に取り組みます。 1. 戦後日本社会の形成過程を、特に戦争の影響に留意しつつ、過去に実施された経験的な社会調査データをもとに記述・検証する論文の執筆。 2. アカデミック・ライティングや R などの統計分析ツールの基本的な使い方といった研究のための実践的なスキルの修得。 3. 歴史的・社会的現実とデータの関係や史料としての統計データの性質といった理論的な問題の検討。 本演習で扱うデータは「京浜工業地帯調査（従業員個人調査）」（1951 年）を予定しています。履修者の関心に応じて「貧困層の形成（静岡）調査」（1953 年）や「神奈川県における民生基礎調査（ボーダー・ライン層調査）」（1961 年）などを扱う可能性があります。 履修希望者が 20 名を超えた場合、小論文による選考を行う可能性があるため、初回の授業には必ず出席してください。受講許可は第 2 回の授業日までに掲示によって告知します。				
成績評価方法		平常点（議論への貢献） 60％ 論文 40％				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50257	A	社会科学ゼミナール (社会・社会思想史)	橋本 摂子	社会・社会思想史	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		質的調査の方法 社会調査は、量的調査と質的調査の二つに大別されるが、本授業では、質的調査（聞き取り調査、参与観察法、ドキュメント分析、ライフストーリー分析、等）の方法、および質的データの分析手法について習得する。社会調査士【F】科目。				
成績評価方法		授業中に与えられる諸課題、レポート等。				
教科書		授業中に指示をする。／Will specify at class time				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51345	A	社会科学ゼミナール (法・政治)	酒井 智大	法学部	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	日本法制史学の論争を読む 本授業は、鎌倉幕府の成立をめぐって大正十一年（1922）に中田薫（東京帝国大学）と牧健二（京都帝国大学）の間で交わされた論争を読解することで、法制史学・歴史学の方法について考察することを目指す。中田と牧は東西両京の帝国大学における日本法制史担当者であり、その主要著作が日本中世史の古典学説として今日でも中学・高校の歴史教科書に影響を及ぼしているほどの存在であるが、百年以上前の論文となれば現在では必ずしも理解が容易でない面もある。本ゼミでは、中田・牧論争で交わされた議論の応酬を丁寧に追跡するとともに、その前提となった論争以前の議論状況や、以後現在に至る鎌倉幕府成立史研究の展開（この領域の専門家をゲストとして招くこともあり得る）についても視野に入れることとなる。併せて、（授業担当者がそうであるように）法学部で日本法制史を研究する意義や、歴史学における学説の発展や論争が持つ意味についても考える機会になるかもしれない。 履修にあたって選考は行わない。あらゆる関心の参加希望者を歓迎する。					
成績評価方法	授業中のパフォーマンスによる。ゼミであるから、毎回の出席が単位付与の前提となり、無断欠席は著しい負の評価をもたらす。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51078	A	社会科学ゼミナール (法・政治)	内山 融	法・政治	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	EBPM（エビデンスに基づく政策形成）の研究 現在、中央省庁や地方自治体など政策の現場で EBPM（evidence-based policy-making, エビデンスに基づく政策形成）の導入が進んでいる。EBPM とは、政策の効果を科学的手法できちんと測定した上で、そうしたエビデンスに基づいて政策形成を行う活動である。 この授業では、EBPM の基本的な考え方や手法、海外や日本国内での先行事例、具体的な政策分析について理解を深めたい。					
成績評価方法	公務員や政策研究者を志望する人はもちろんのこと、シンクタンク、コンサル、NPO など政策に関わりたいと考えている人に特に参加してほしい。そうでない人ももちろん歓迎する。					
教科書	平常点による（報告と議論への貢献）。期末レポートを課す可能性もある。 詳細は UTOL に掲載するシラバスを参照すること。					
ガイダンス	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 大竹文雄・内山融・小林庸平 EBPM エビデンスに基づく政策形成の導入と実践 日本経済新聞出版 9784296115266 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51344	A	社会科学ゼミナール (法・政治)	板橋 拓己	法学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	国際政治学の古典を読む 無数に情報が溢れるなか、いかにして国際政治を認識し、理解すればよいのか。単なる知識の集積ではなく、学問として国際政治を学ぶとはどういうことか。本授業では、国際政治学の古典中の古典を読み、それぞれがいかにして国際政治の現実に向き合い、学問の対象にしようとしたのかを学ぶ。講読文献は E.H. カー『危機の二十年——理想と現実』（原彬久訳、岩波文庫、2011 年）とモーゲンソー『国際政治——権力と平和』（全 3 巻、原彬久監訳、岩波文庫、2013 年）を予定している。本授業は演習方式で進める。 ※履修希望者が 20 名を超えた場合は、小論文の課題を実施して選考するので、初回の授業に必ず出席すること。受講許可は第 2 回目の授業までに掲示によって告知する。					
成績評価方法	平常点による。すなわち (1) 出席状況、(2) 予習の深度、(3) 討論への積極的参加、(4) 報告・提出物などから、総合的に評価する。なお、毎回の出席が前提であり、無断欠席は厳禁である。付け加えるなら、余りに消極的な履修者（予習不足など）には、たとえ開講後でも参加をお断りすることがあるので注意されたい。逆に、脱落することなく最後まで演習に参加できれば、少なくとも単位は認定されよう。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook E.H. カー著、原彬久訳 危機の二十年——理想と現実 岩波書店（岩波文庫） 9784003402214					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

展開科目 人文科学ゼミナール

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50188	A	人文科学ゼミナール (ことばと文化)	田村 隆	国文・漢文学	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		『紫式部集』を読む 今年はNHK 大河ドラマで「光る君へ」が放送され、紫式部や『源氏物語』への注目が集まっている。 この授業ではドラマの主要な素材の一つでもある『紫式部集』を諸本や注釈に目を配りながら皆で読み進めめ、作品や作者紫式部についての理解を深める。必要に応じて写本の表記にも適宜触れるが、基本的には活字テキストを用いて読み進める。				
成績評価方法 教科書		演習発表時の資料と学期末のレポートによる。 教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50189	A	人文科学ゼミナール (ことばと文化)	藤岡 俊博	仏語・伊語	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		フランス思想研究入門——レヴィナス『全体性と無限』 フランスの哲学者エマニュエル・レヴィナス（1906-1995）の主著『全体性と無限』（1961）を題材に、フランス思想を研究する際の基本的な方法論、および、関連する哲学・思想的知識の習得を目的とします。事前知識を必要とするものではありませんが、哲学や思想に強い興味・関心を持っている受講者に向けた授業になります。 履修希望者は初回の授業にかならず参加してください。10 名程度の履修者を想定していますので、万が一、希望者が多い場合には選考をおこないます。選考にあたっては、初回授業時に提示するフォームを通じて、履修を希望する理由や興味・関心などについて記した小レポートを当日中に提出していただきます。履修許可者は翌日以降すみやかに教務課の掲示により告知する予定です。				
成績評価方法 教科書		出席・参加態度：50%、発表：25%、期末レポート：25% 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook エマニュエル・レヴィナス（藤岡俊博訳） 『全体性と無限』 講談社学術文庫 4065193443				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51347	A	人文科学ゼミナール (ことばと文化)	板東 洋介	文学部	水 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		本居宣長『古事記伝』を読む 本居宣長の『古事記伝』は、日本の政治史・思想史・宗教史・文学史等々のあらゆる領野において画期をなした、記念碑的な著作である。しかしながら、その割にこの本を通読したことのある人は少ない。思想的なまとまった論述はほとんど見られず、ひたすら『古事記』の逐語的な解釈に徹しているからである。このような演習の場でないと、存外に読むことは難しい。そこで本講義では、本書の中から総論、およびいくつかの神話の上で重要な場面に宣長が施した実際の注釈を選んで精読し、その思想的特質を明らかにする。その際『神代卷口訣』『日本書紀纂疏』など、ほかの代表的な注釈も適宜参照し、存外に奥深い日本神話注釈の世界の見通しを得ることも目指したい。おもに注目されるのは、宣長の古代観、倫理観、言語観、神祇観、日本観といったテーマである。				
成績評価方法 教科書		毎回の講義への参与（20%）と最終レポート（80%）で評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50673	A	人文科学ゼミナール (ことばと文化)	谷口 洋	国文・漢文学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		『墨子』を読んで、平和の話をしよう 中国古代思想のうちでも、侵略戦争への反対を明確に述べた『墨子』の原文を、漢文訓読の方法によって読む。 『墨子』の思想としては「兼愛」即ち無差別愛がよく知られるが、それはおのずと「非攻」すなわち侵略戦争反対につながる。無差別愛、侵略反対という、極めて今日的ともいえる思想は、中国古代において、漢文という言葉においてどのように表現されていたのか。現在から見れば不満や違和感を感じる箇所もあるかも知れないが、それらを含めて、彼らの議論と向き合いたい。				
成績評価方法		基本的には毎回の授業における表現に基づいて評価する。受講者が多く、細やかな観察が難しければ、レポートのような課題を課すことになるかも知れない。				
教科書 ガイダンス		プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50949	A	人文科学ゼミナール (ことばと文化)	井上 博之	英語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		アメリカ合衆国の文学を読む An Introduction to the Literature of the United States 19 世紀の古典から 20 世紀後半の作品まで、アメリカ合衆国の代表的な作家によって書かれたいくつかの短編小説、長編小説、詩を講読する演習形式の授業です。レイモンド・カーヴァー (Raymond Carver)、エドワード・P・ジョーンズ (Edward P. Jones)、グレイス・ペイリー (Grace Paley)、ゾラ・ニール・ハーストン (Zora Neale Hurston) の短編小説、ロバート・フロスト (Robert Frost) とエリザベス・ビショップ (Elizabeth Bishop) の詩、マーク・トウェイン (Mark Twain) の長編小説を今のところ取り上げる予定ですが、一部の作品は差し替えるかもしれません。短編小説と詩は英語で読み、長編小説は日本語訳を基本としつつ、ときどき原文も参照して読み進めます。学期の後半は文学作品について論じる際のヒントを提供してくれる英語の文章 (This Thing Called Literature からの抜粋) も並行して読みます。舞台となる場所、時代、登場人物、扱われる主題や文章のスタイルなどは作家によって異なりますが、テキストにしっかりと向きあい、個別の作品を楽しんで読みながら、多様で雑多なアメリカ合衆国の文学の魅力に触れる機会、文学の言語やそこで描かれる社会への関心と理解を深める機会にしてください。文学作品を分析的に読むおもしろさを実感してもらいつつ、文学研究への入門となる授業を目指します。				
成績評価方法		発表やグループでのディスカッションを中心に進行するため、受講生の主体的な参加を求める授業であることは強調しておきます (説明を聞くだけでいいという人には向かない授業です)。しっかり予習をして積極的に議論に参加してもらえらるならば、今まであまり文学作品を読んでこなかった人も含めてあらゆる学生の受講を歓迎します。短編小説を扱うあいだは毎回 5〜10 ページほどの英文、詩のときは数ページ分の英文、長編小説を扱う学期後半は日本語訳で毎回 80 ページほどの分量 (およびレポート・論文を書くためのヒントを提供してくれる英語の文章 2〜3 ページ分) を読んでうえて参加してもらうことになります。毎週の予習にある程度の時間がかかることを覚悟しておいてください。こちらからも補助教材の提供などをおとしてサポートします。長編小説は指定する日本語訳を購入してもらいますが、それ以外の教材は印刷物と PDF ファイルで提供します。履修が決まった方は初回の授業から必ず出席してください。初回は予習の必要はありません。				
教科書		なお、少人数の演習の環境を確保するため、授業の履修者数は 20 名程度を想定しています。履修希望者が 20 名を大幅に超える場合、初回授業時 (10/4) に履修者選考のための短い論述課題について説明し、10/7 までに指定する方法 (Google フォーム) で提出してもらいます。そのうえで遅くとも第 2 回授業 (10/11) の前日までに受講を許可する学生のリストを UTOL の授業のページおよび UTAS 上の教務課からの掲示で通知します。履修希望者数が 20 名以下の場合は課題による選考は実施しません。履修を希望する方は必ず初回のオンライン授業から参加してください。				
ガイダンス		※学部の方針に従い、初回のみ Zoom でのオンライン授業、2 回目以降は対面授業となります。 予習やディスカッションへの参加度を含む平常点 (30%)、発表担当 (20%)、毎回提出のレスポンス・ペーパー (20%)、期末レポート (30%) を基本として判断し、学期末に調整を加えます。ただし発表担当とレポート提出の両方をこなしていることを単位認定のための必須条件とします。 予習をしていない場合、議論に参加していない場合は欠席と同じ扱いです。また、特別な事情や教員への連絡がないまま 4 回以上欠席した場合は不可とします。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook マーク・トウェイン (柴田元幸訳) ハックルベリー・フィンの冒けん 研究社 9784327492014 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50939	A	人文科学ゼミナール (データ分析)	大森 拓哉	心理・教育学	金 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		心理学統計法 今日注目を集めているデータサイエンスという分野において重要なことは、物事を客観的に判断するために証拠となるデータを集め、的確に分析することである。この授業では、人間行動や社会現象一般のデータを用い、的確な分析ができるようになるための基礎を学ぶ。その中でも特に「心理学で用いられる統計手法」および「統計に関する基礎的な知識」を学ぶ。講義は、統計ソフト R と EXCEL 上で動く HAD を用いて、実際のデータの収集・分析・考察を講義と演習によって行う。基礎統計の授業などで学んだ理論を実際のデータを自分の手で分析することによって理解を確実なものにすることを目的とする。 授業では、講義と演習を行うが、PC を用いた演習を主とする。演習においては、各自の調査内容をプレゼンテーションする機会も設ける。 受講者数が収容人数（30 名程度）を超えるような場合には受講人数に制限を設けることがある。その場合は初回授業出席者の中から選考する。				
成績評価方法		平常点、授業中の課題、最終課題の合計点で評価する。 平常点 20%、課題点 80%				
教科書 ガイダンス		プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51079	A	人文科学ゼミナール (データ分析)	大関 洋平	英語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		自然言語処理入門 昨今の機械学習やビッグデータの急速な発展に伴い、社会科学や自然科学だけでなく、人文科学においてもデータ分析が必要不可欠な教養になりつつあります。そこで、本授業では、自然言語のデータ分析を対象とする「自然言語処理」（Natural Language Processing, NLP）の概要を説明し、Python と NLTK を用いて実際にプログラムを実行することで、その基盤技術を理解することを目指します。特に、形態素解析、構文解析、意味解析、日本語の自然言語処理、ニューラルネットワークと深層学習、などを取り扱う予定です。				
成績評価方法 教科書		毎週の演習および期末課題を踏まえて、総合的に判断する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Steven Bird, Ewan Klein, Edward Loper Natural Language Processing with Python O'Reilly Media, Inc. 9780596516499				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50707	A	人文科学ゼミナール (哲学・科学史)	藤川 直也	哲学・科学史	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		言語哲学の古典的文献を読む。 現代の言語哲学の基礎をなす古典的な文献を精読する。今年度は、ジョン・サールの「発語内行為の分類法」という論文を取り上げる（時間に余裕があれば、同著者の『表現と意味——言語行為論研究』に収められた他の論文も読む）。専門的な論文の読み方（cf. ノートの取り方、批判的検討）、言語哲学を研究するための基礎的な知識の獲得を目指す。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		学期末レポートに基づいて評価する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50948	A	人文科学ゼミナール (文化人類学)	中村 沙絵	文化人類学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		研究入門：他者性をめぐる人類学的思考 【授業の目標】文化／社会人類学において、他者性（alterity, otherness）の概念はつねに重要な位置を占めてきました。この講義は、時代的・地域的背景のことなるいくつかの民族誌を読み合わせながら、他者性をめぐる人類学的思考の特徴を深く理解することを目的とします。受講者がそれぞれの日常において、このような思考を実践する可能性や意味を検討できるよう、インタラクティブな授業を目指します。 【概要】 人類学者の著す書物（多くの場合「民族誌」とよばれる）について、それが「文化的な他者」を理解可能なものとする記述・考察であるとする一般的な捉え方があります。こうした理解にみられるように、これまで人類学は、客観的に記述・分析でき、把握できるものとしての他者性（cultural Other）を問題にする学問として位置づけられてきました。1980 年代以降、民族誌家が「文化的な他者」として描いてきたコミュニティの内外から、他者表象の権威性や暴力性などが問われるようになると、人類学の営みそれ自体が厳しい批判に曝されるようになりました。人類学者の営みが調査地で出会うことになる人々（他者）を言葉や概念によって領有する行為であること、その政治的帰結の深刻さなどが明るみに出されました。文化的他者（≒自分からもっとも離れた人々）のもとに飛び込み、調査者自身のものの見方や生への構えが問いなおされる状況で、新たな生き方の可能性について思索を巡らせるという人類学的フィールドワークは、特権的な地位にいる学者の自己満足でしかないという厳しい批判も寄せられました。 しかし、人類学的フィールドワークにおける他者性とは、文化的な他者性に留まるものではありません。つまりそれは、一見「訳がわからない」が「合理的に説明しうる」ような何かに留まりません。フィールドワークで浮かびあがってくる他者性とは、哲学における他者性の概念にあるように、それは理解をすり抜けてしまうもの、私の言葉や主張を否定してくるように思われるものを含む（少なくとも、含みうる）と考えることができます。このような意味での他者性は、初期の民族誌を丁寧に読めば浮かび上がってくるものであり、近年の人類学者に拠る手記や実験的民族誌においてはより明示的・豊かに展開されています。 つまり、人類学的思考における他者性には、自分とはことなる〈あたりまえ〉を生きる人々について、できるだけ理解しようと努めること（≒文化的な他者についての知識を得ること）と、どうしても私の理解をすり抜ける、あるいは日常が裂開するような経験において感じられるような根本的な（radical）他者性のなかで思索をめぐらせる、と二つの極が、相互排他的ではないかたちで共存してきた、ということです。この講義では、上述のように人類学における他者性は二つの極を揺れ動いてきた、という理解（仮説）にもとづき、他者性をめぐる人類学的思考の軌跡をなぞっていきます。 ・平常点（ディスカッションへの参加度）を重視します（70％）。 ・そのほか、①読み合わせの回でレジュメをきってくれる場合には、その発表内容を、②担当されない場合には読書メモの提出を最低3 回分、提出してもらいます。これを以て提出物として評価します（30％）				
成績評価方法		授業中に指示をする。／Will specify at class time				
教科書 ガイダンス		教科書 ガイダンス 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50187	A	人文科学ゼミナール (歴史学)	塚原 伸治	歴史学	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		「東京の民俗学」を構想する この授業では「東京の民俗学」がどのように可能か、考えてみたい。 民俗学は、さまざまな形で営まれる人々の暮らしのありかたについて、具体的な記述とともに考える学問分野である。そういった意味では研究のフィールドはどこでも成立しうるはずだが、民俗学では暮らしの地域的多様性に関する関心が強く、また、どちらかといえば伝統文化を扱うことを得意としてきたという事情から、少数の例外をのぞいて、東京のような大都市の生活はフィールドワークの地とはなりにくかった。 一方で、民俗学においては現代社会を生きる人びとの同時代的な日常生活への関心も高まっており、地方・農村・伝統文化などを扱うことだけが民俗学ではないという考えが主流化している。ただし、その場合、特定の土地に結びついた研究として行われるというよりは、より広い地域でみられるような現象を扱おうという傾向が強く、やはり「東京の」民俗学が行われてきたとはいいいがたい。 この授業ではジョルダン・サンド著『東京ヴァナキュラー—モノユメントなき都市の歴史と記憶—』を手がかりに、東京の民俗学がいかにして可能か考えてみたい。同書は民俗学の視点から書かれたものではないが、書名にある「ヴァナキュラー」というキーワードは、現代民俗学の最重要キーワードのひとつである。この本を片手に、ともに「東京の民俗学」を構想してみたい。				
成績評価方法		授業中の発表（約 50％）、議論への貢献度（約 50％）をもって総合的に判断する。もし受講者が多く全員に発表の機会がない場合は、レポートをもって代える可能性がある。				
教科書		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook ジョルダン・サンド（池田真歩訳） 東京ヴァナキュラー—モノユメントなき都市の歴史と記憶— 新曜社 9784788517387				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50947	A	人文科学ゼミナール (歴史学)	田中 創	歴史学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	エドワード・ギボン『ローマ帝国衰亡史』を読む 古代ローマ史の古典的文献であるエドワード・ギボン『ローマ帝国衰亡史』の第 3 巻（第 28 章から第 38 章+西ローマ帝国滅亡の総括）を講読する。18 世紀に書かれた本書は近代歴史学が確立する以前のものであり、学術内容的にはその後の研究によって取って代わられた部分も少なくない。しかし、授業ではそのような小難しいことを論じるのではなく、肩の力を抜いて学生と教員での読み合わせを行い、壮大なスケールを持つこの古典的名著を楽しみたい。ローマ帝政史は一般学生にはなじみの薄いテーマであろうが、分からないことがあれば適宜教員が解説をするので、専門家との読書を通じて、西洋の基礎教養である古代ローマ史に関する視野・知識を広げる機会にしてもらいたい。					
成績評価方法	著作の内容としてはテオドシウス 1 世治世のいわゆる「キリスト教国教化」から 5 世紀の「西ローマ帝国滅亡」までのローマ帝国史を扱う。時代のスパンは短いものの、キリスト教のヨーロッパへの浸透をはじめ、西ゴート人のローマ市劫略、フン王アッティラの活躍、フランク王クローヴィスの台頭など見どころの多い箇所であり、歴史だけでなく、文学（ヨーロッパのみならず、近代日本も含め）、神学に興味のある者にも得られるところは多いであろう。授業の目的としては、一般的な歴史的知識を獲得するとともに、何より 18 世紀啓蒙時代の知識人の考え方・世界観に触れることを目指す。 なお、初回授業時（オンラインで実施）の履修希望者が 20 名を超えた場合は、小論文の試験を実施して選考するので、初回授業には必ず出席すること。受講許可は第 2 回までに UTOL を通じて告知する。					
教科書	平常点とレポート（提出物）で評価する。演習形式をとるため、授業の出席と授業内での発言・発表といった平常点が重視される。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook エドワード・ギボン（著）、中野好夫・朱牟田夏雄（訳） ローマ帝国衰亡史 （ちくま学芸文庫版 第 4 巻と第 5 巻） 筑摩書房 978-4480082640、978-4480082657					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

展開科目 自然科学ゼミナール

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50258	A	自然科学ゼミナール (化学)	平岡 秀一	化学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		有機反応機構を考える 本ゼミナールは実際に報告されている様々な有機化学反応を題材に、その反応機構を考える授業である。講義では、有機化合物の立体構造や安定性、基本的な有機反応とその反応機構を電子論的に考え、さらに、なぜそのような反応が起こるのか、もしくはある生成物がなぜ優先的に生成するのかを、軌道の相互作用、中間体もしくは遷移状態の安定性をもとに定性的に議論し、合理的な解釈へ至る方法を学ぶ。本授業は、高校までの知識で履修可能で、特別な予備知識は必要としません。基本からはじめ、順にレベルが上がっていきますので、興味のある方、大歓迎です。なお、本講義では、受講希望者が多数の場合は、選抜を実施します。履修希望者は第 1 回目の講義に出席してください。選抜結果は、第 2 回講義前までに掲示します。参考として、過去に受講者の選抜が行われたことはありません(平均して 15 名程度履修しています)。				
成績評価方法 教科書		平常点および期末試験により評価を行います。 プリントを配布する。／Will distribute handouts オンラインで行う場合は、UTOL を通して資料を提供します。				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51349	A	自然科学ゼミナール (情報科学)	伊東 乾	情報学環	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		生成 AI 以降の算数・数学教育／プログラミング教育 ChatGPT に、例えば「二重ガウス分布関数によるフィッティングの Python のプログラムコードを教えて」とプロンプトでリクエストすれば、それなりのソースコードが瞬時で得られるようになっているのが、2022 年冬以降の状況である。では「プログラミング教育」は不要なのか？そうではない。コーディングの細部はもちろん、より大局的なアルゴリズムの立て方など、人間ならではの進んだ課題を問う余地が広がったと考えるべきだろう。本コマでは小学校の算数、中学高校の数学、おのおのの情報科目や、場合により「小学英語」など、大規模言語モデルを用いた機械学習システム（いわゆる「生成 A I」）以降の状況を前提に、2030－2050 年代などに向けての、初等中等教育の在り方を、現実的に考えてゆく。				
成績評価方法 教科書		出席と発表、状況により追加レポートで評価。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 文部省 緑表紙尋常小学算術教科書（復刻版） 啓林館				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50175	A	自然科学ゼミナール (身体運動科学)	久保 啓太郎	スポーツ・身体運動	月 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		アドバンスト・フィットネス 定期的にトレーニングやスポーツを行っている学生やトレーニングに興味を持つ学生を対象に、最新のトレーニング科学の知識を講義と実習を通じて提供する（定員 25 名）。受講希望者が 25 名を超過した場合には、受講を希望する理由書（第 1 回講義の時間内に課す）に基づき選抜を実施する（詳細は、下記の「履修上の注意」を参照すること）。選抜結果は、第 2 回講義前までに UTOL に掲載する。				
成績評価方法 教科書		出席、レポート、受講態度などから総合的に評点する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50778	A	自然科学ゼミナール (数理科学)	権業 善範	数学	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		群論入門 群について親しむ レポートによる評価とする。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50950	A	自然科学ゼミナール (数理科学)	柏原 崇人	数学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		『これなら分かる応用数学教室』を読む 本科目では、応用数学入門として、『これなら分かる応用数学教室』（金谷健一著、共立出版）をセミナー形式で輪読する。つまり、毎回の授業において受講者の中から発表者を決め、発表者は上記テキストの担当範囲をしっかりと読み込んで予習した上で、授業当日は黒板に板書をしながら発表を行う。 応用数学は、その名の通り数学的知見を他分野の問題に応用することを目指す。そのためには応用先の問題とうまくマッチするように数学的概念・枠組みを適切に設定する必要があり、それ自体が重要な数理科学的考察である。こういった応用数学独特の視点は、通常の数学の講義では（時間的制約もあって）扱われることは少ないものの、数学だけでなく物理・工学・情報といった分野を専攻しようとする学生にとって有意義である。 本テキストは、最小 2 乗法・直交関数展開・（離散）フーリエ解析・主成分分析・ウェーブレット解析を解説している（情報系分野のトピックがやや多い）。本文は平易で読みやすく、対談形式で書かれたディスカッション部分は発展的な話題にも触れていて読み応えがある。「線形代数や微分積分の授業は受けたが、いまいち理解が深まっていない気がする」ので、それらの知識の応用先を学ぶことで重要性を理解したい」と感じている学生に最適だと思う。 受講希望者多数の場合には、本科目の趣旨を考慮して、応用数学を学びたいという意欲があるかという観点で選抜を行う。下記(1)(2)を A4 用紙 1 枚程度に記載し、第 1 回講義までに提出せよ（提出先は UTOL とする予定）。 (1) 本科目の受講を希望する理由（数行でよい） (2) テキスト第 1 章「最小二乗法」の第 1.1 節「データの表現」を読んで、興味を持った部分 選抜結果は第 2 回授業前までに連絡する。 出席状況とセミナーにおける発表・質疑応答の内容にもとづいて評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 金谷健一 これなら分かる応用数学教室 共立出版 978-4-320-01738-2 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51134	A	自然科学ゼミナール (生命科学)	谷崎 祐太	生物	集中	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		血球の形態、機能の多様性に関する実習 体内を循環する血液に含まれる血球は赤血球、顆粒球、血小板（栓球）と大まかに 3 つに分類される。一般的に、赤血球は核がなく円盤状の形をしていることが知られているものの、その特徴は生物の中でも哺乳類を指したものとなっている。魚類、両生類、爬虫類、鳥類など脊椎動物の赤血球を広く観察すると大半の動物種が有核赤血球を有しており、形も楕円形であることがわかる。本ゼミナールでは比較血液学がいかんして生物学、医学に貢献してきたのか概説するとともに、実際に基本的な血球の機能を調べる。両生類ツメガエルを利用した血球の観察、遺伝子発現解析を通して、血液学、動物学の基礎を学び、分子生物学的手法、細胞生物学的手法の基礎を習得することが本ゼミナールの目的である。 本授業は実習形式のため、受講を希望する理由書に基づき選抜を実施する。履修希望者は 10 月 2 日（水）までに LMS のメッセージ機能を用いて名前、所属、学生証番号、受講希望理由書（200 字程度）を提出すること。選抜結果は、10 月 9 日（水）までに掲示する。 実習をまとめたレポート（12 月 8 日日曜日締切）と参加状況により評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51135	A	自然科学ゼミナール (生命科学)	池田 啓、 土畑 重人	生物	集中	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	自然史生物学：博物館の標本から学ぶ生物多様性 【注意】この授業は開講日程の都合上、成績が所定の確認日より後に公開される見込みが高いため留意すること。特に2年生は本科目の成績が前期課程修了要件に含まれない見込みが高いため、履修にあたっては十分に注意すること。博物館が保有する標本をもとに生物の進化や多様性について考察することで、生物多様性に関する知識が形成されたプロセスを理解できるようになることを目標とする。					
成績評価方法	自然史博物館の役割を解説した上で、国立科学博物館（上野本館、及び筑波実験植物園[予定]）を見学し、博物館の活動を学ぶとともに生物標本を観察する。観察した標本から生物の進化や多様性に関する考察を行い、考察した内容の発表をもとにディスカッションを行う。					
教科書 ガイダンス	「自然科学ゼミナール（生命科学）」では、実習及びディスカッションを円滑に行うため、受講希望者を選抜する。ガイダンス後に UTOL 経由でアンケートを実施し、受講を希望する理由や集中講義を実施する日程などをもとに履修者を選抜する。選抜結果は、10 月 10 日までに通知する。（＊選抜に関する詳細は、ガイダンスの際に改めて連絡する）。出席状況をもとに総合的に評価する。出席だけでなく、プレゼンテーションでの発表やディスカッションに対する取り組みなどを評価する。					
	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
	特定日に行う。／Will conduct guidance at another time					

展開科目 文理融合ゼミナール

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51337	A	文理融合ゼミナール (メディアと芸術)	中井 悠	先進融合	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		18 号館ホールのからくり 駒場キャンパスの 18 号館ホールはかなり充実した施設であるにも関わらず、誰もその充実した設備の全貌を把握しておらず、それゆえに十全に使いこなす機会がないということが最近の調べで判明しました。この授業では、18 号館ホールを巨大な「楽器」に見立てて、さまざまな仕方での構造や機能、クセや能力を内部から探り出し、この楽器でしか上演できないパフォーマンスをみんなで構想します。この場合、「パフォーマンス」という言葉は「人の前で演じられるもの」という広い意味で使われており、音楽、演劇、上映会、レクチャー、漫才、ダンス、伝統芸能、授業、などはもちろん、それ以外の形式にも開かれています。最終的にできるパフォーマンスは受講生それぞれがひとつでも、複数人でひとつでも、全体でひとつでも構いません。既存の作品の上演も含めます。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		出席、参加の度合いなども踏まえた自己採点。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51340	A	文理融合ゼミナール (メディアと芸術)	岩井 俊雄 橋本 典久	先進融合	集中	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		実験的メディア考古学：19 世紀の映像装置を再発明する 【注意】この授業は開講日程の都合上、成績が所定の確認日より後に公開される見込みが高いので留意すること。特に 2 年生は本科目の成績が前期課程修了要件に含まれない見込みが高いので、履修にあたっては十分に注意すること。 19 世紀末、エジソンやリュミエール兄弟によって映画が生まれ、現代の映像文化へと発展した。しかしさらに遡れば、規則的に並んだ柵の後ろを通る馬車の車輪のスポークが奇妙に歪んで見えることを、イギリスの科学者ロジェが 200 年前に気がついたことに辿り着く。柵と馬車の車輪が、なぜ映像装置の発明へとつながるのだろうか？ この授業では、こうした 19 世紀の発見や映像装置を資料から読み解き、実際に自分で作り、実験し、仕組みや効果を検証しながら、我々が日常的に目にしている映像というもののルーツに迫ります。そして、19 世紀にこぼれおちてしまったポテンシャルを拾い上げ、そこから新しい映像装置やメディアを再発明する試みにつなげます。 メディアアーティストで絵本作家の岩井俊雄と、プリミティブメディアアーティストの橋本典久が担当。受講者とともに未知なる映像の魅力を発見する機会となることを期待しています。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		毎日のコメントシート 50%、最終課題 50%で算出する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51338	A	文理融合ゼミナール (研究入門)	中井 悠	先進融合	月 6	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		副産物ラボ／Side Effects Lab 文理融合ゼミナール「研究入門」では、芸術と諸学術の協働により得られた諸分野の問いに実際に取り組み、教員のメンターシップのもと、研究発表、展示・公演、社会実装などを目指します。 「副産物ラボ」では、さまざまな専門を持つ学生とともに、広い意味でのパフォーマンスの研究と制作、そして「癖」や「影響」などの関連トピックを軸とするセミナーや出版物の企画を行なっています。同時に、ラボの名前通り、個々の目的を追求しながらも、その過程において生じてくる思いがけない副産物や副作用にも注目し、それらを活動に回収していくことも目指します。ラボの詳しい活動についてはホームページをご覧ください（ http://selout.site ）				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		取り組み、出席、成果などを総合的に踏まえた自己評価を基本とする。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51334	A	文理融合ゼミナール (研究入門)	舘 知宏	教養教育 高度化機構	集中	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		つながるかたち 【注意】この授業は開講日程の都合上、成績が所定の確認日より後に公開される見込みが高いので留意すること。特に2年生は本科目の成績が前期課程修了要件に含まれない見込みが高いので、履修にあたっては十分に注意すること。 文理融合ゼミナール「研究入門」では、芸術と諸学術の協働により得られた諸分野の問いに実際に取り組み、教員のメンターシップのもと、研究発表、展示・公演、社会実装などを目指します。 「つながるかたち」では、手を動かして「かたち」をつくることを端緒とし、科学的視点で発見すること、問いを得ること、その問いを解くことの連鎖を実践します。研究室のデジタルファブリケーション機器などを用いた製作や、CAD・プログラミングによるモデリングなども行います。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		研究活動への取り組み、対外発表等への取り組みなどを総合して評価を行う。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51335	A	文理融合ゼミナール (研究入門)	工藤 和俊	教養教育 高度化機構	集中	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		身体パフォーマンスの熟達化 スポーツ、ダンス、音楽などのパフォーマンス時における動作、筋活動、心拍、呼吸等の生体情報計測、映像解析、および文献調査等を用いてアート・パフォーマンス熟達者の身体技法やパフォーマンスの熟達プロセスを明らかにするとともに、国内外での研究発表を目指します。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		研究への取り組みや成果を総合して評価を行う。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特定日に行う。／Will conduct guidance at another time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51343	A	文理融合ゼミナール (研究入門)	本間 健太郎	生産技術研究所	集中	1年 文科 理科 2年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		プロジェクト・プロトタイピング 「研究入門」では、芸術と諸学術の協働により得られた諸分野の間に実際に取り組み、教員のメンターシップのもと、研究発表、展示・公演、社会実装などを目指します。 ***** 「プロジェクト・プロトタイピング」では、生産技術研究所価値創造デザイン推進基盤の協力のもと、新たなプロダクト、建築や空間、メディアアートやUI、電子的デバイス、web サービスなどを各自が制作します。 何を制作するかは各自の自由で、できれば学術的背景のあるプロジェクトを推奨します。本演習を通して制作したいものがおおよそ決まっている状態で参加してください。制作したいものが既に明確になっている方も歓迎しますし、そうでなくても、例えば「○○という学術的な知見や技術を用いて何らかのプロダクトを制作したい」程度の展望があれば、それも歓迎します。詳細テーマの決定と、何をどのように作るかについては、教員がサポートします。 成果のクオリティや、活動への積極性などを総合して評価を行う。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特定日に行う。／Will conduct guidance at another time				
成績評価方法 教科書 ガイダンス						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51348	A	文理融合ゼミナール (研究入門)	寛 康明	情報学環	集中	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	マテリアルインタラクション 文理融合ゼミナール「研究入門」では、芸術と諸学術の協働により得られた諸分野の問いに実際に取り組み、教員のメンターシップのもと、研究発表、展示・公演、社会実装などを目指します。 「マテリアルインタラクション」では、物理的な素材の特性や現象に着目しながら、コンピュータを介した新しいインタラクションを創出することを目指します。身の回りの素材を含むものの特性に注目し、ディスプレイやセンシングなどインタフェースへの活用方法を考えます。さらに、アプリケーションシナリオの提示や作品表現などアウトプットやプレゼンテーション方法にもこだわりを持って進めます。 研究テーマに応じて、研究室のデジタルファブリケーション機器などを用いた製作や、Arduino などを用いた電子工作なども行います。 受講に際してガイダンスを 10 月 2 日（水）6pm～、オンラインで行います（リンクは UTOL に記載します）。受講には課題の提出が必要になりますので、ガイダンスを受講するようにしてください。 授業への取り組み（出席は重要視します）、成果、対外発表などを総合して評価を決定する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特定日に行う。／Will conduct guidance at another time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51336	A	文理融合ゼミナール (身体と芸術)	中井 悠	先進融合	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Archi-Choreographies：振り付けとしてのクセ（TAKE 8） 口癖、手癖、怠け癖、思考壁、酒癖、難癖、曲者、潔癖、寝癖、癖が強い、などなど、日本語の「クセ」という言葉は、単なる「習慣（habit）」には収まらない広がりを持つ不思議な概念です。この授業では人の持つさまざまな「クセ」を、本人が知らない間に身体や思考に植え付けられた根源的な「振り付け（コレオグラフィー）」とみなし、拡張されたダンスの問題として捉えます。そしてそのような身体や思考の偏りを受講生どうしの相互観察を通じて探り合い、個々のクセの来歴を明らかにしたり、それを他人に移したりすることで、個人の「その人らしさ」という感覚がどこで生み出され、どのように変容しうるかを検証します。新しい振付を考えることでダンスをいわば足し算的につくる通常のアプローチとは逆に、各自が気づかないうちにすでに踊っている振付を露わにすることで引き算的にダンスを浮かび上がらせる試みです。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席、参加、学習・納得の程度、発表などを考慮に入れた自己採点をベースとします（怠け癖、虚言癖は減点の対象になります）。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51350	A	文理融合ゼミナール (身体と芸術)	伊東 乾	情報学環	火 6	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	生成 AI 以降に伸びる 人間の創造性とは？ 例えば、マンガの「効果線」を AI は描けるだろうか？ ペタ塗りや スクリーントーンを貼るような作業と違って、センスを感じさせるような効果線を AI に期待するのは困難である。それどころか、コミックスの現場やアニメーションの背景などは、AI の活用が期待されているけれど、2024 年時点で、およそ実用の水準に達していない。逆に、そうした要素に生成 AI を活用することで、初めて可能になるような新たな表現があるだろうか？ 例えば手塚プロダクションの場合、ネーム（シナリオとセリフ）については AI を活用しているが、作画については依然として、およそ実用レベルには達していない。担当者は音楽家で、コミックスはファン／コラボレータに過ぎないが、このコミックスの例を含め、生成 AI 以降の時代だからこそ初めて可能な、人間の創造性を飛躍させるような表現の可能性、あるいは表現の倫理などを、クリエイタ目線で検討するコマである。可能であればプロの漫画家など、ゲストをお招きしたいとも考える。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	発表と期末提出物 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51352	A	文理融合ゼミナール (身体と芸術)	辻 裕久、 尾藤 万希子	先進融合	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	合唱音楽の実践的研究 音楽の実践を授業として学ぶ場である。テノール歌手として活躍し、合唱指導のキャリアも長い辻裕久氏を講師に迎え、混声合唱を基本から学ぶ。音楽実習室のキャパシティから履修者の上限を 80 名前後とする。また、初回授業（対面実施）時にパート編制を行うが、パートの人数バランスによっては抽選等による選別の可能性もある。 授業履修に際しては指定教科書の入手を必須条件としている。 発声を整えつつ、言語、様式などの異なるさまざまな合唱作品を音楽的に構成してゆく過程を体感する。 毎回の授業では全員による総合練習に加え、パート練習の時間を持つ。それぞれ自主性、協調性を発揮し、音楽構成に全員で参加、寄与することを目標としたい。最終時には既習作品の全曲演奏を行い、授業のまとめとする。					
成績評価方法 教科書	平常点（出席）による。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 日本合唱指揮者協会編 「リーダーシャッツIV」 混声合唱／名曲篇 カワイ出版 978-4-7609-4209-1					
ガイダンス	第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51339	A	文理融合ゼミナール (身体と芸術)	西原 尚	先進融合	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	音が 鳴る物を手作りすることから、自分の体を完全に客観視する。 毎回の授業で、ひとつずつ、音が鳴る物を作りします。作業を通じて、自分の体の働き方を見つめ直します。手で材料を加工し、音を鳴らし、耳で聞き、そして手の作業を繰り返し、再び音を鳴らして、耳で聞き、手の作業を重ね、音の鳴り具合を確認し、手の作業に戻るといった、体の連携とフィードバックの作業を行います。音を媒介に耳と手の連携を見直す作業であり、普段は使わない思考回路の開通作業でもあります。理屈で音が鳴る仕組みを理解することと同時に、またそれ以上に鳴り物の音の具合に耳を澄ませながら、手触りや手探りを頼りに次の手作業を判断する、という作業です。そして耳と手を使うことから、体全体のネットワークを再認識することを目標にします。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席重視。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51346	A	文理融合ゼミナール (身体と芸術)	田中 庸介	医学部	集中	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	医学と芸術 【注意】この授業は開講日程の都合上、成績が所定の確認日より後に公開される見込みが高いため留意すること。特に 2 年生は本科目の成績が前期課程修了要件に含まれない見込みが高いため、履修にあたっては十分に注意すること。 アートとサイエンスはどのように関係しどのように異なるか。本授業では、担当教官とゲストスピーカーによる座学ならびに演習を通して、演劇、音楽、美術等、さまざまな芸術の精神力動性を活かしたアートセラピーの現在を学びつつ、将来的に他者を「癒す」ことのできる自我のあり方を探っていきます。直接的に医療や看護とは関係しない進路の学生も歓迎します。東大芸術創造連携研究機構 (ACUT) 連携講義です。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席とレポート、ブラッシュアップテストによる 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特定日に行く。／Will conduct guidance at another time					

英語中級 (クラス指定ターム型) 火 3

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50348	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	王 怡人	英語	火 3	1 年 文一二(25)文三(11) 理一(1-4,18)理二三(13)
講義題目 授業の目標概要	Effective Communication and Presentation Skills in English This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids. By the end of this course, students will be able to: 1.Compose clear and concise scientific abstracts. 2.Deliver various types of presentations. 3.Develop structured outlines and notes for presentations. 4.Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions. 5.Design impactful visual aids, including slides and posters. 6.Integrate technology to enhance presentations. 7.Conduct informative presentations with confidence. 8.Engage in constructive peer evaluation.					
成績評価方法	•Class contribution (20%) •Peer work, group discussion (30%) •Reflection (20%) •Final presentation (30%)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50349	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	リチンスキ ダン	英語	火 3	1 年 文一二(25)文三(11) 理一(1-4,18)理二三(13)
講義題目 授業の目標概要	Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.					
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50350	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	小林 宜子	英語	火 3	1 年 文一二(25)文三(11) 理一(1-4,18)理二三(13)
講義題目 授業の目標概要	Reith Lectures の読解と聴解を通して英語の理解力を養う 毎年、イギリスの公共放送局 BBC のラジオで放送される Reith Lectures のスクリプトと音声教材として用い、各界を代表する専門家が一般の聴衆向けに行なった講演内容の読解と聴解を通じて英語の理解力を養います。講演の内容は政治、法律、科学技術、芸術、倫理など多岐にわたります。特に印象深く、啓発的な内容の講演を 3 つほど選び、英文を細部まで正確に理解する力を養うとともに、講演で扱われた種々のテーマについて考察します。					
成績評価方法	毎週の授業で行われる小テストと、学期の最終日に行なわれる試験を併せて成績評価の対象とし、その結果を総合的に評価します。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50351	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	牛村 圭	英語	火 3	1 年 文一二(25)文三(11) 理一(1-4,18)理二三(13)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	英語で日本近現代史を読む 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。 複数回の発表を含めた平常点と学期末の筆記課題（または筆記試験）による。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50352	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	林 克彦	英語	火 3	1 年 文一二(25)文三(11) 理一(1-4,18)理二三(13)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	科学技術論文・書籍を読み解く 科学技術論文・書籍を読解し、社会調査に関する実験方法やそれに伴う問題を英語で理解することが目標となる。 特に以下の内容に関わる有名論文や書籍（の一部）を読解する。 「ビッグデータや AI に関連した偏見・差別といった社会問題」 「社会調査入門、ビッグデータ時代の社会調査」 論文は一般性の高い内容となっているが、個別の社会調査事例における具体的な実験も含まれるため、一般的な読み物ではなく、本格的な科学技術論文となる。そのため、技術的な内容にも踏み込むことはあるが、高度な専門理解を要する内容は成績評価には含めない。 講義は輪読形式として、受講生をグループに分割し、各グループが担当した論文・範囲を毎週紹介する形で進める。1 文ずつ丁寧に読み上げて、1 本の論文を 1-2 回で時間をかけて読解してゆく。 期間中に読解した論文の内容に基づいて、期末レポートを作成する。 発表を 20%、課題を 30%、学期末レポートを 50%程度の割合で評価する。ただし、割合については、実施状況に応じて変更する場合がある。また、学期末レポートも受講生の希望に応じて、期末試験に変更する場合がある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50353	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	火 3	1 年 文一二(25)文三(11) 理一(1-4,18)理二三(13)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	19 世紀後半から 20 世紀に書かれた優れた短編小説を深く味わう 作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事がらを通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 サスペンス・怪奇短編小説を検討しています。 テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時、授業時における自主的な発言などの積極性、課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席ただけで付与される点数はありません。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50354	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	田尻 芳樹	英語	火 3	1 年 文一二(25)文三(11) 理一(1-4,18)理二三(13)
講義題目 授業の目標概要		短編小説を読む この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20 世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		平常の参加度と、期末テスト（7 回目＝最終回）。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60096	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	田尻 芳樹	英語	火 3	1 年 文一二(1-3,7,27) 文三(1-3,9)理一(16,27) 理二三(17)
講義題目 授業の目標概要		短編小説を読む この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20 世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		平常の参加度と、期末テスト（7 回目＝最終回）。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60097	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	火 3	1 年 文一二(1-3,7,27) 文三(1-3,9)理一(16,27) 理二三(17)
講義題目 授業の目標概要		19 世紀後半から 20 世紀に書かれた優れた短編小説を深く味わう 作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事がらを通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 英国と米国で出版されたサスペンス・怪奇短編小説を検討しています。				
成績評価方法		テスト（期末試験＋小テスト含む） 80％ 平常点（グループワーク時、授業時における自主的な発言などの積極性、課題への取り組みなど総体的判断） 20％ なお、出席ただけで付与される点数はありません。				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60100	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	林 克彦	英語	火 3	1 年 文一二(1-3,7,27) 文三(1-3,9)理一(16,27) 理二三(17)
講義題目 授業の目標概要		科学技術論文・書籍を読み解く 科学技術論文・書籍を読解し、社会調査に関する実験方法やそれに伴う問題を英語で理解することが目標となる。 特に以下の内容に関わる有名論文や書籍（の一部）を読解する。 「ビッグデータや AI に関連した偏見・差別といった社会問題」 「社会調査入門、ビッグデータ時代の社会調査」 論文は一般性の高い内容となっているが、個別の社会調査事例における具体的な実験も含まれるため、一般的な読み物ではなく、本格的な科学技術論文となる。そのため、技術的な内容にも踏み込むことはあるが、高度な専門理解を要する内容は成績評価には含めない。 講義は輪読形式として、受講生をグループに分割し、各グループが担当した論文・範囲を毎週紹介する形で進める。1 文ずつ丁寧に読み上げて、1 本の論文を 1-2 回で時間をかけて読解してゆく。 期間中に読解した論文の内容に基づいて、期末レポートを作成する。 発表を 20%、課題を 30%、学期末レポートを 50%程度の割合で評価する。ただし、割合については、実施状況に応じて変更する場合がある。また、学期末レポートも受講生の希望に応じて、期末試験に変更する場合がある。				
成績評価方法						
教科書 ガイダンス		授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60101	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	牛村 圭	英語	火 3	1 年 文一二(1-3,7,27) 文三(1-3,9)理一(16,27) 理二三(17)
講義題目 授業の目標概要		英語で日本近現代史を読む 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。				
成績評価方法		複数回の発表を含めた平常点と学期末の筆記課題（または筆記試験）による。				
教科書 ガイダンス		プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60102	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	小林 宜子	英語	火 3	1 年 文一二(1-3,7,27) 文三(1-3,9)理一(16,27) 理二三(17)
講義題目 授業の目標概要		Reith Lectures の読解と聴解を通して英語の理解力を養う 毎年、イギリスの公共放送局 BBC のラジオで放送される Reith Lectures のスクリプトと音声教材として用い、各界を代表する専門家が一般の聴衆向けに行なった講演内容の読解と聴解を通じて英語の理解力を養います。講演の内容は政治、法律、科学技術、芸術、倫理など多岐にわたります。特に印象深く、啓発的な内容の講演を 3 つほど選び、英文を細部まで正確に理解する力を養うとともに、講演で扱われた種々のテーマについて考察します。				
成績評価方法		毎週の授業で行われる小テストと、学期の最終日に行なわれる試験を併せて成績評価の対象とし、その結果を総合的に評価します。				
教科書 ガイダンス		プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

英語中級 (クラス指定ターム型) 火 4

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50410	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	牛村 圭	英語	火 4	1 年 文一二(8)文三(5,7) 理一(20,31,35)理二三(11)
講義題目 授業の目標概要		英語で日本近現代史を読む 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		複数回の発表を含めた平常点と学期末の筆記課題（または筆記試験）による。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50411	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	王 怡人	英語	火 4	1 年 文一二(8)文三(5,7) 理一(20,31,35)理二三(11)
講義題目 授業の目標概要		Effective Communication and Presentation Skills in English This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids. By the end of this course, students will be able to: 1.Compose clear and concise scientific abstracts. 2.Deliver various types of presentations. 3.Develop structured outlines and notes for presentations. 4.Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions. 5.Design impactful visual aids, including slides and posters. 6.Integrate technology to enhance presentations. 7.Conduct informative presentations with confidence. 8.Engage in constructive peer evaluation.				
成績評価方法		•Class contribution (20%) •Peer work, group discussion (30%) •Reflection (20%) •Final presentation (30%)				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50412	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	田尻 芳樹	英語	火 4	1 年 文一二(8)文三(5,7) 理一(20,31,35)理二三(11)
講義題目 授業の目標概要		短編小説を読む この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20 世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		平常の参加度と、期末テスト（7 回目＝最終回）。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50413	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	リチンスキ ダン	英語	火 4	1 年 文一二(8)文三(5,7) 理一(20,31,35)理二三(11)
講義題目 授業の目標概要	Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.					
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50414	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	林 克彦	英語	火 4	1 年 文一二(8)文三(5,7) 理一(20,31,35)理二三(11)
講義題目 授業の目標概要	科学技術論文・書籍を読み解く 科学技術論文・書籍を読解し、社会調査に関する実験方法やそれに伴う問題を英語で理解することが目標となる。 特に以下の内容に関わる有名論文や書籍（の一部）を読解する。 「ビッグデータや AI に関連した偏見・差別といった社会問題」 「社会調査入門、ビッグデータ時代の社会調査」 論文は一般性の高い内容となっているが、個別の社会調査事例における具体的な実験も含まれるため、一般的な読み物ではなく、本格的な科学技術論文となる。そのため、技術的な内容にも踏み込むことはあるが、高度な専門理解を要する内容は成績評価には含めない。 講義は輪読形式として、受講生をグループに分割し、各グループが担当した論文・範囲を毎週紹介する形で進める。1 文ずつ丁寧に読み上げて、1 本の論文を 1-2 回で時間をかけて読解してゆく。 期間中に読解した論文の内容に基づいて、期末レポートを作成する。					
成績評価方法	発表を 20%、課題を 30%、学期末レポートを 50%程度の割合で評価する。ただし、割合については、実施状況に応じて変更する場合がある。また、学期末レポートも受講生の希望に応じて、期末試験に変更する場合がある。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50415	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	小林 宜子	英語	火 4	1 年 文一二(8)文三(5,7) 理一(20,31,35)理二三(11)
講義題目 授業の目標概要	Reith Lectures の読解と聴解を通して英語の理解力を養う 毎年、イギリスの公共放送局 BBC のラジオで放送される Reith Lectures のスクリプトと音声教材として用い、各界を代表する専門家が一般の聴衆向けに行なった講演内容の読解と聴解を通じて英語の理解力を養います。講演の内容は政治、法律、科学技術、芸術、倫理など多岐にわたります。特に印象深く、啓発的な内容の講演を 3 つほど選び、英文を細部まで正確に理解する力を養うとともに、講演で扱われた種々のテーマについて考察します。					
成績評価方法	毎週の授業で行われる小テストと、学期の最終日に行なわれる試験を併せて成績評価の対象とし、その結果を総合的に評価します。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50416	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	逆井 聡人	英語	火 4	1 年 文一二(8)文三(5,7) 理一(20,31,35)理二三(11)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	Discussing Contemporary Society with Critical Theories この授業の目標は、現代社会における様々な問題を英語で批評的に考え、議論できる素地を作ることです。ナショナリズムやレイシズム、ジェンダー、ポストコロニアル、環境、ケアといった批評理論の英語で書かれた／英訳された基礎的文献に触れ、そこから得られた知見を活用して、現代社会で起こっている出来事をどのように捉えられるかを議論します。毎回のコメントシート、ディスカッションへの貢献度、プレゼンテーションの点数を総合的に評価します。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50417	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	火 4	1 年 文一二(8)文三(5,7) 理一(20,31,35)理二三(11)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	19 世紀後半から 20 世紀に書かれた優れた短編小説を深く味わう 作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事がらを通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 英国と米国で出版されたサスペンス・怪奇短編小説を検討しています。 テスト（期末試験＋小テスト含む） 80％ 平常点（グループワーク時、授業時における自主的な発言などの積極性、課題への取り組みなど総体的判断） 20％ なお、出席しただけで付与される点数はありません。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60136	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	逆井 聡人	英語	火 4	1 年 文一二(21,23)文三(16) 理一(21)理二三(8,14)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	Discussing Contemporary Society with Critical Theories この授業の目標は、現代社会における様々な問題を英語で批評的に考え、議論できる素地を作ることです。ナショナリズムやレイシズム、ジェンダー、ポストコロニアル、環境、ケアといった批評理論の英語で書かれた／英訳された基礎的文献に触れ、そこから得られた知見を活用して、現代社会で起こっている出来事をどのように捉えられるかを議論します。毎回のコメントシート、ディスカッションへの貢献度、プレゼンテーションの点数を総合的に評価します。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60137	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	三吉 美加	英語	火 4	1 年 文一二(21,23)文三(16) 理一(21)理二三(8,14)
講義題目 授業の目標概要	19 世紀後半から 20 世紀に書かれた優れた短編小説を深く味わう 作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起きている事がらを通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 英国と米国で出版されたサスペンス・怪奇短編小説を検討しています。					
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時、授業時における自主的な発言などの積極性、課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席ただけで付与される点数はありません。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60138	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	小林 宜子	英語	火 4	1 年 文一二(21,23)文三(16) 理一(21)理二三(8,14)
講義題目 授業の目標概要	Reith Lectures の読解と聴解を通して英語の理解力を養う 毎年、イギリスの公共放送局 BBC のラジオで放送される Reith Lectures のスクリプトと音声教材として用い、各界を代表する専門家が一般の聴衆向けに行なった講演内容の読解と聴解を通じて英語の理解力を養います。講演の内容は政治、法律、科学技術、芸術、倫理など多岐にわたります。特に印象深く、啓発的な内容の講演を 3 つほど選び、英文を細部まで正確に理解する力を養うとともに、講演で扱われた種々のテーマについて考察します。					
成績評価方法	毎週の授業で行われる小テストと、学期の最終日に行なわれる試験を併せて成績評価の対象とし、その結果を総合的に評価します。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60139	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	牛村 圭	英語	火 4	1 年 文一二(21,23)文三(16) 理一(21)理二三(8,14)
講義題目 授業の目標概要	英語で日本近現代史を読む 外国人の日本史家による近現代日本論を精読する。英語で書かれた日本歴史の論考を読むという新鮮な刺激を味わいつつ、学術論文の叙述をも随時検討したい。受講に際して、専門的な日本史知識は必要としない。あくまでも英文精読の題材として用いる。					
成績評価方法	複数回の発表を含めた平常点と学期末の筆記課題（または筆記試験）による。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60140	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	王 怡人	英語	火 4	1 年 文一二(21,23)文三(16) 理一(21)理二三(8,14)
講義題目 授業の目標概要	Effective Communication and Presentation Skills in English This course aims to equip non-native English-speaking students with essential skills for writing and presenting scientific content in English. Through interactive workshops, students will learn to craft concise scientific abstracts, deliver compelling elevator pitches, and create engaging presentations with effective visual aids. By the end of this course, students will be able to: 1.Compose clear and concise scientific abstracts. 2.Deliver various types of presentations. 3.Develop structured outlines and notes for presentations. 4.Apply advanced presentation techniques for openings, closings, and Q&A sessions. 5.Design impactful visual aids, including slides and posters. 6.Integrate technology to enhance presentations. 7.Conduct informative presentations with confidence. 8.Engage in constructive peer evaluation.					
成績評価方法	•Class contribution (20%) •Peer work, group discussion (30%) •Reflection (20%) •Final presentation (30%)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60141	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	田尻 芳樹	英語	火 4	1 年 文一二(21,23)文三(16) 理一(21)理二三(8,14)
講義題目 授業の目標概要	短編小説を読む この授業では 20 世紀の英語圏のノーベル賞クラスの作家の短編をいくつか精読し、20 世紀ヨーロッパの歴史や新しい文学形式に注意を向けながら、英語の読解力増進を図ります。精読の授業ですので、細かいニュアンスも含めてすべてを訳出していきます。その過程で、英語の表現に関して辞書を丹念に調べたり、文脈に応じての意味をじっくり考えたりする訓練をします。					
成績評価方法	平常の参加度と、期末テスト（7 回目＝最終回）。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60142	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	リチンスキ ダン	英語	火 4	1 年 文一二(21,23)文三(16) 理一(21)理二三(8,14)
講義題目 授業の目標概要	Science Stories: From Textbook Fundamentals to Critical Evaluation of Claims This course will provide a case study series of stories with scientific content whose educational messages are valuable with respect to both the relevant underlying science as well as to the critical evaluation of claims made. Basic concepts and terminology, diagrams and formulas as found in textbooks will be studied in conjunction to applying a scientist's critical thinking toolkit, using adequate English language. The course is expected to be useful to not only students intending to major in sciences, but to all who would like to develop an understanding about how to read and evaluate science stories from mass-media or other sources. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on three fronts: (i) comprehension of the studied scientific topics, (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various angles and (iii) developing critical thinking ability by evaluating the claims made from viewpoints of logical consistency to scientific facts, acceptability of evidence from viewpoints of authority and statistical significance, adequacy of experiments and models.					
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60143	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	林 克彦	英語	火 4	1 年 文一二(21,23)文三(16) 理一(21)理二三(8,14)
講義題目 授業の目標概要	科学技術論文・書籍を読み解く 科学技術論文・書籍を読解し、社会調査に関する実験方法やそれに伴う問題を英語で理解することが目標となる。 特に以下の内容に関わる有名論文や書籍（の一部）を読解する。 「ビッグデータや AI に関連した偏見・差別といった社会問題」 「社会調査入門、ビッグデータ時代の社会調査」 論文は一般性の高い内容となっているが、個別の社会調査事例における具体的な実験も含まれるため、一般的な読み物ではなく、本格的な科学技術論文となる。そのため、技術的な内容にも踏み込むことはあるが、高度な専門理解を要する内容は成績評価には含めない。 講義は輪読形式として、受講生をグループに分割し、各グループが担当した論文・範囲を毎週紹介する形で進める。1 文ずつ丁寧に読み上げて、1 本の論文を 1-2 回で時間をかけて読解してゆく。 期間中に読解した論文の内容に基づいて、期末レポートを作成する。					
成績評価方法	発表を 20%、課題を 30%、学期末レポートを 50%程度の割合で評価する。ただし、割合については、実施状況に応じて変更する場合がある。また、学期末レポートも受講生の希望に応じて、期末試験に変更する場合がある。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級 (クラス指定ターム型) 水 2

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50536	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	栗原 浪絵	英語	水 2	1 年 文一二(26)文三(19) 理一(12,23,36)理二三(23)
講義題目 授業の目標概要		Art in English 教科書のリーディングを丁寧に行之つつ、美術史や現代のアートについて英語でディスカッションを行う。並行してデザインや建築についても関心を広げる予定である。				
成績評価方法 教科書		プレゼンテーション、授業への参加、レポートで評価する。(試験は行わない。) 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Clair Hughes The English Family Portrait 英宝社 978-4-269-12026-6 一部の章のみを扱う予定である。				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50537	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	Yassin Eiman	英語	水 2	1 年 文一二(26)文三(19) 理一(12,23,36)理二三(23)
講義題目 授業の目標概要		The Growing Influence of AI in Our Daily Lives This 7-week course explores the growing influence of Artificial Intelligence (AI) in our daily lives. Through engaging activities and discussions, students will develop their English communication skills while investigating the potential and challenges of AI. The course will enhance your abilities to: •Discuss complex topics related to AI in clear and concise English. •Analyze information from various English sources (movies, podcasts, articles, etc.) •Formulate and defend your own point of view on AI's role in society with clear English. •Work collaboratively on a group project that explores the practical applications of AI.				
成績評価方法		Course Objectives: By the end of this course, you will be able to: •Explain basic AI concepts and their applications in various domains. •Critically evaluate the impact of AI on society, considering both benefits and drawbacks. •Conduct research on a specific AI tool and present your findings effectively. •Collaborate effectively in a group setting to complete a project. •Communicate your ideas clearly and concisely in spoken and written English.				
教科書 ガイダンス		•Class participation: 10% •Peer work and group discussion: 20% •Reflection: 10% •Weekly assignments: 20% •Individual report: 10% •Final presentation: 30% 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50538	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	秦 邦生	英語	水 2	1 年 文一二(26)文三(19) 理一(12,23,36)理二三(23)
講義題目 授業の目標概要		Kazuo Ishiguro の短篇小説を読む 1954 年に日本の長崎で生まれ、1960 年に両親の仕事の都合で 5 歳にしてイギリスに渡ったカズオ・イシグロは、成長して英語で書く小説家となり、2017 年にはノーベル文学賞も受賞しました。この授業では彼の短篇小説をいくつか選んで読み、それと同時に動画や Podcast で流通している彼のインタビューも視聴することで、カズオ・イシグロの作品について深い理解を養いながら、英語の読解力と聴解力を養います。授業全体としては、①英文読解力、②文体や形式に配慮した文学テキスト解釈、③ミニ課題やプレゼンテーションを通じた発信力という 3 つの力を、実践をつうじて高めることを目標とします。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		平常点（発言や課題、プレゼンテーションなどを通じた授業への貢献）ならびに期末課題による総合評価。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50539	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	清水 晶子	英語	水 2	1 年 文一二(26)文三(19) 理一(12,23,36)理二三(23)
講義題目 授業の目標概要	デザインと技術、社会の関わりについての考察を読む 都市の設計、建築、テクノロジーや技術、そして文化と政治。私たちの生活と社会はこれらの組み合わせによって支えられています。この授業では、私たちが日常において必ずしも意識していないところで私たちの生活を支えたり規定したりしているこれらのデザインに着目して 10 年以上にわたって人気を集めてきた Podcast からいくつかのエピソードを選び、リスニングとリーディングを通じて、デザインと社会との関係について考えます。それを通じて、純粋な会話文とは異なる、ある程度まとまった長文レポートのリスニングおよび読解に慣れることを目指します。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	毎回の授業での参加・貢献と、内容理解確認の結果とで、総合的に判断します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50540	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	堀越 庸一郎	英語	水 2	1 年 文一二(26)文三(19) 理一(12,23,36)理二三(23)
講義題目 授業の目標概要	楽園はここにある—Marcus B. Huish, Birket Foster: His Life and Work (1890) を読む リーディング主体の英語の授業ですが、ところであなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょうか。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、親密な人間関係のなかで、多少の悶着も厄介ごと、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、居心地のいい楽園。そこで永遠に繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつか、薄汚れた都会など離れ、緑のコテージに住んで、そういう「本当に確かなもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ているのです。 そういう「楽園」のイメージを、ヴィクトリア朝イギリスの画家、パーケット・フォスター (1825-99) の版画や水彩画が描いています。心ざわめくようで、それでいてどこか懐かしい、気がかりな夢の断片のような、イングランドの田園風景。今回、このクラスでテキストにするのは、そのフォスターの絵をふんだんに掲載した、画集のような伝記のような、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ (1843-1921) による 1890 年出版の本です。 130 年も前の格調高い英文ですので、少々読みにくいと感じる方もおいでかもしれません。文体もそうですし、内容的にも古いので、ある程度は調べながら読んでいかないと、うまく読解することはできません。授業で行うのは、ですので、そういったこと、つまり、テキストの精読、ということになります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはどんな文章であろうと変わりません—現代英語の気楽な読み物だろうと、ヴィクトリア朝イギリスの華美な文体だろうと、千年前に書かれた古英語の断片だろうと、同じです。この「作法」を、まあ、お伝えしたい、そういう授業です。					
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価 (30%)、およびターム末レポート (70%：2-3 ページ分の英文の和訳に訳注を付記したもの。詳細は授業中にご説明します)。					
教科書	その他。／Other					
ガイダンス	下記「履修上の注意」に詳細があります。 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50542	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	岩佐 将志	英語	水 2	1 年 文一二(26)文三(19) 理一(12,23,36)理二三(23)
講義題目 授業の目標概要	英語で読み解く現代社会 この授業では、現代社会の動向を社会科学の視点から考察している英語文献を教材とし、読解を行う。これを通じ、英語の社会科学系の学術論文に特徴的な議論の流れや、そこで使用される幅広い英語表現を学ぶ。					
成績評価方法 教科書	授業内の発表、小テスト (数回実施予定)、期末エッセーから総合的に判断する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time Anthony Elliott Reinvention Routledge 9780415682848					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50541	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	瀧野 みゆき	英語	水 2	1 年 文一二(26)文三(19) 理一(12,23,36)理二三(23)
講義題目 授業の目標概要	英語動画を素材に英語で Discussion 身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、1) 自分の意見を英語で言う、2) 英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3) 他の人の意見を積極的に聞く、そして 4) 英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の 4 点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： □英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する □英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす □動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する					
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6 回 40% 授業への積極的な参加 20% (期末テスト等は行わない)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60144	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	栗原 浪絵	英語	水 2	1 年 文一二(10,20) 理一(11,24)理二三(4,9)
講義題目 授業の目標概要	Art in English 教科書のリーディングを丁寧に going through、美術史や現代のアートについて英語でディスカッションを行う。並行してデザインや建築についても関心を広げる予定である。					
成績評価方法	プレゼンテーション、授業への参加、レポートで評価する。(試験は行わない。)					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Clair Hughes The English Family Portrait 英宝社 978-4-269-12026-6 一部の章のみを扱う予定である。					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60145	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	瀧野 みゆき	英語	水 2	1 年 文一二(10,20) 理一(11,24)理二三(4,9)
講義題目 授業の目標概要	英語動画を素材に英語で Discussion 身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、1) 自分の意見を英語で言う、2) 英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3) 他の人の意見を積極的に聞く、そして 4) 英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の 4 点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： □英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する □英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす □動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する					
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6 回 40% 授業への積極的な参加 20% (期末テスト等は行わない)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60146	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	岩佐 将志	英語	水 2	1 年 文一二(10,20) 理一(11,24)理二三(4,9)
講義題目 授業の目標概要	英語で読み解く現代社会 この授業では、現代社会の動向を社会科学の視点から考察している英語文献を教材とし、読解を行う。これを通じ、英語の社会科学系の学術論文に特徴的な議論の流れや、そこで使用される幅広い英語表現を学ぶ。					
成績評価方法 教科書	授業内の発表、小テスト (数回実施予定)、期末エッセーから総合的に判断する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	Anthony Elliott Reinvention Routledge 9780415682848 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60147	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	清水 晶子	英語	水 2	1 年 文一二(10,20) 理一(11,24)理二三(4,9)
講義題目 授業の目標概要	デザインと技術、社会の関わりについての考察を読む 都市の設計、建築、テクノロジーや技術、そして文化と政治。私たちの生活と社会はこれらの組み合わせによって支えられています。この授業では、私たちが日常において必ずしも意識していないところで私たちの生活を支えたり規定したりしているこれらのデザインに着目して 10 年以上にわたって人気を集めてきた Podcast からいくつかのエピソードを選び、リスニングとリーディングを通じて、デザインと社会との関係について考えます。それを通じて、純粋な会話文とは異なる、ある程度まとまった長文レポートのリスニングおよび読解に慣れることを目指します。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	毎回の授業での参加・貢献と、内容理解確認の結果とで、総合的に判断します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60148	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	堀越 庸一郎	英語	水 2	1 年 文一二(10,20) 理一(11,24)理二三(4,9)
講義題目 授業の目標概要	楽園はここにある―Marcus B. Huish, Birket Foster: His Life and Work (1890) を読む リーディング主体の英語の授業ですが、ところであなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでし ょう。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知 らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、親密な人間関係のなかで、多少の悶着も厄介ごと、 すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、居心地のいい楽園。そこで永遠に繰り返 される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつか、薄汚れた都会など離れ、緑のコテ ージに住んで、そういう「本当に確かなもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽 園としてのカントリーライフを夢見ているのです。 そういう「楽園」のイメージを、ヴィクトリア朝イギリスの画家、バーケット・フォスター (1825-99) の版画や水彩画 が描いています。心ざわめくようで、それでいてどこか懐かしい、気がかりな夢の断片のような、イングランドの田園 風景。今回、このクラスでテキストにするのは、そのフォスターの絵をふんだんに掲載した、画集のような伝記のよう な、マークス・ボーン・ヒューイッシュ (1843-1921) による 1890 年出版の本です。 130 年も前の格調高い英文ですので、少々読みにくいと感じる方もおいでかもしれません。文体もそうですし、内容的 にも古いので、ある程度は調べながら読んでいかないと、うまく読解することはできません。授業で行うのは、ですの で、そういったこと、つまり、テキストの精読、ということになります。テキストをきちんと精読するためには作法が あり、それはどんな文章であろうと変わりません―現代英語の気楽な読み物だろうと、ヴィクトリア朝イギリスの華美 な文体だろうと、千年前に書かれた古英語の断片だろうと、同じです。この「作法」を、まあ、お伝えしたい、そうい う授業です。					
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価 (30%)、およびターム末レポート (70% : 2-3 ページ分の英文の和訳に訳注を付記したもの。 詳細は授業中にご説明します)。					
教科書	その他。／Other					
ガイダンス	下記「履修上の注意」に詳細があります。 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60149	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	秦 邦生	英語	水 2	1 年 文一二(10,20) 理一(11,24)理二三(4,9)
講義題目 授業の目標概要	Kazuo Ishiguro の短篇小説を読む 1954 年に日本の長崎で生まれ、1960 年に両親の仕事の都合で 5 歳にしてイギリスに渡ったカズオ・イシグロは、成長 して英語で書く小説家となり、2017 年にはノーベル文学賞も受賞しました。この授業では彼の短篇小説をいくつか選ん で読み、それと同時に動画や Podcast で流通している彼のインタビューも視聴することで、カズオ・イシグロの作品に ついて深い理解を養いながら、英語の読解力と聴解力を養います。授業全体としては、①英文読解力、②文体や形式に 配慮した文学テキスト解釈、③ミニ課題やプレゼンテーションを通じた発信力という 3 つの力を、実践をつうじて高め ることを目標とします。					
成績評価方法	平常点 (発言や課題、プレゼンテーションなどを通じた授業への貢献) ならびに期末課題による総合評価。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60150	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	Yassin Eiman	英語	水 2	1 年 文一二(10,20) 理一(11,24)理二三(4,9)
講義題目 授業の目標概要	The Growing Influence of AI in Our Daily Lives This 7-week course explores the growing influence of Artificial Intelligence (AI) in our daily lives. Through engaging activities and discussions, students will develop their English communication skills while investigating the potential and challenges of AI. The course will enhance your abilities to: •Discuss complex topics related to AI in clear and concise English. •Analyze information from various English sources (movies, podcasts, articles, etc.) •Formulate and defend your own point of view on AI's role in society with clear English. •Work collaboratively on a group project that explores the practical applications of AI.					
成績評価方法	Course Objectives: By the end of this course, you will be able to: •Explain basic AI concepts and their applications in various domains. •Critically evaluate the impact of AI on society, considering both benefits and drawbacks. •Conduct research on a specific AI tool and present your findings effectively. •Collaborate effectively in a group setting to complete a project. •Communicate your ideas clearly and concisely in spoken and written English. •Class participation: 10% •Peer work and group discussion: 20% •Reflection: 10% •Weekly assignments: 20% •Individual report: 10% •Final presentation: 30%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級 (クラス指定ターム型) 水 3

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50575	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	堀越 庸一郎	英語	水 3	1 年 文一二(11,22)文三(14) 理一(17,39)理二三(20)
講義題目 授業の目標概要	楽園はここにある―Marcus B. Huish, Birket Foster: His Life and Work (1890) を読む リーディング主体の英語の授業ですが、どこであなただの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでし ょう。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知 らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、親密な人間関係のなかで、多少の悶着も厄介ごと、 すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、居心地のいい楽園。そこで永遠に繰り返 される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつか、薄汚れた都会など離れ、緑のコテ ージに住んで、そういう「本当に確かなもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽 園としてのカントリーライフを夢見ているのです。 そういう「楽園」のイメージを、ヴィクトリア朝イギリスの画家、バーケット・フォスター (1825-99) の版画や水彩画 が描いています。心ざわめくようで、それでいてどこか懐かしい、気がかりな夢の断片のような、イングランドの田園 風景。今回、このクラスでテキストにするのは、そのフォスターの絵をふんだんに掲載した、画集のような伝記のよう な、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ (1843-1921) による 1890 年出版の本です。 130 年も前の格調高い英文ですので、少々読みにくいと感じる方もおいでかもしれません。文体もそうですし、内容的 にも古いので、ある程度は調べながら読んでいかないと、うまく読解することはできません。授業で行うのは、ですの で、そういったこと、つまり、テキストの精読、ということになります。テキストをきちんと精読するためには作法が あり、それはどんな文章であろうと変わりません―現代英語の気楽な読み物だろうと、ヴィクトリア朝イギリスの華美 な文体だろうと、千年前に書かれた古英語の断片だろうと、同じです。この「作法」を、まあ、お伝えしたい、そうい う授業です。					
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価 (30%)、およびターム末レポート (70% : 2-3 ページ分の英文の和訳に訳注を付記したもの。 詳細は授業中にご説明します)。					
教科書	その他。／Other					
ガイダンス	下記「履修上の注意」に詳細があります。 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50576	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	瀧野 みゆき	英語	水 3	1 年 文一二(11,22)文三(14) 理一(17,39)理二三(20)
講義題目 授業の目標概要	英語動画を素材に英語で Discussion 身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカ ッションします。 授業内の英語 Discussion では、1) 自分の意見を英語で言う、2) 英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表 現を使う、3) 他の人の意見を積極的に聞く、そして 4) 英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の 4 点を目標とし ます。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目 指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： □英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する □英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす □動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する					
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6 回 40% 授業への積極的な参加 20% (期末テスト等を行わない)					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50577	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	栗原 浪絵	英語	水 3	1 年 文一二(11,22)文三(14) 理一(17,39)理二三(20)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	Art in English 教科書のリーディングを丁寧に行いつつ、美術史や現代のアートについて英語でディスカッションを行う。並行してデザインや建築についても関心を広げる予定である。 プレゼンテーション、授業への参加、レポートで評価する。(試験は行わない。) 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Clair Hughes The English Family Portrait 英宝社 978-4-269-12026-6 一部の章のみを扱う予定である。 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50578	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	岩佐 将志	英語	水 3	1 年 文一二(11,22)文三(14) 理一(17,39)理二三(20)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	英語で読み解く現代社会 この授業では、現代社会の動向を社会科学の視点から考察している英語文献を教材とし、読解を行う。これを通じ、英語の社会科学系の学術論文に特徴的な議論の流れや、そこで使用される幅広い英語表現を学ぶ。 授業内の発表、小テスト (数回実施予定)、期末エッセーから総合的に判断する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time Anthony Elliott Reinvention Routledge 9780415682848 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50579	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	オデイ ジョン	英語	水 3	1 年 文一二(11,22)文三(14) 理一(17,39)理二三(20)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	Philosophy (Applied Ethics) This is a content-oriented course that focuses on topics in Philosophy, and Applied Ethics in particular. We will first cover some of the major philosophical approaches to ethical issues, such as virtue theory, utilitarianism, and others. With this as background, students will be presented with an ethical issue, read about it, and discuss the arguments in class. Weekly participation in class discussion, and one major presentation project. 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50580	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	Yassin Eiman	英語	水 3	1 年 文一二(11,22)文三(14) 理一(17,39)理二三(20)
講義題目 授業の目標概要	The Growing Influence of AI in Our Daily Lives This 7-week course explores the growing influence of Artificial Intelligence (AI) in our daily lives. Through engaging activities and discussions, students will develop their English communication skills while investigating the potential and challenges of AI. The course will enhance your abilities to: •Discuss complex topics related to AI in clear and concise English. •Analyze information from various English sources (movies, podcasts, articles, etc.) •Formulate and defend your own point of view on AI's role in society with clear English. •Work collaboratively on a group project that explores the practical applications of AI. Course Objectives: By the end of this course, you will be able to: •Explain basic AI concepts and their applications in various domains. •Critically evaluate the impact of AI on society, considering both benefits and drawbacks. •Conduct research on a specific AI tool and present your findings effectively. •Collaborate effectively in a group setting to complete a project. •Communicate your ideas clearly and concisely in spoken and written English.					
成績評価方法	•Class participation: 10% •Peer work and group discussion: 20% •Reflection: 10% •Weekly assignments: 20% •Individual report: 10% •Final presentation: 30%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50581	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	佐々木 悠介	英語	水 3	1 年 文一二(11,22)文三(14) 理一(17,39)理二三(20)
講義題目 授業の目標概要	ジャック・ロンドンの短編小説を読む 本格的な小説のテキスト（リライト版でない）を自力で読むには、報道記事や論文を読むのとは異なる種類の英語力が必要になる。 この授業では、英語の文体に対する感受性を養うための最初の一步としたい。					
成績評価方法	予習課題および輪読を評価する。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50582	A 1	英語中級(クラス指定ターム型)	逆井 聡人	英語	水 3	1 年 文一二(11,22)文三(14) 理一(17,39)理二三(20)
講義題目 授業の目標概要	Discussing Contemporary Society with Critical Theories この授業の目標は、現代社会における様々な問題を英語で批評的に考え、議論できる素地を作ることです。ナショナリズムやレイシズム、ジェンダー、ポストコロニアル、環境、ケアといった批評理論の英語で書かれた／英訳された基礎的文献に触れ、そこから得られた知見を活用して、現代社会で起こっている出来事をどのように捉えられるかを議論します。					
成績評価方法	毎回のコメントシート、ディスカッションへの貢献度、プレゼンテーションの点数を総合的に評価します。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60183	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	瀧野 みゆき	英語	水 3	1 年 文一二(17,28)文三(15) 理一(8,29,33)理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	英語動画を素材に英語で Discussion 身近で時事性のあるテーマの英語の短編動画を視聴して、内容を理解し、関連した問いについて小グループでディスカッションします。 授業内の英語 Discussion では、1) 自分の意見を英語で言う、2) 英語の Discussion に必要な賛成・反対・提案などの表現を使う、3) 他の人の意見を積極的に聞く、そして 4) 英語 Discussion の基本的ルールを実践する、の 4 点を目標とします。 授業中は、できるだけ長くスピーキングの時間を取り、話す経験を積み、明解で説得力がある英語表現をすることを目指します。 併せて、動画などの英語の素材を活用し、長期的な英語学習に役立つスキルを身に着けます： □英語の動画を知的な情報元として効果的に活用する方法を理解する □英語動画等を視聴しながら、英語を聴き取り、理解する力を伸ばす □動画等を引用しながら、自分の意見を説得力をもって英語で話す力を習得する					
成績評価方法	授業のディスカッションのノート 40% 各授業のリスニングミニテスト 6 回 40% 授業への積極的な参加 20% (期末テスト等は行わない)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60184	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	オデイ ジョン	英語	水 3	1 年 文一二(17,28)文三(15) 理一(8,29,33)理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	Philosophy (Applied Ethics) This is a content-oriented course that focuses on topics in Philosophy, and Applied Ethics in particular. We will first cover some of the major philosophical approaches to ethical issues, such as virtue theory, utilitarianism, and others. With this as background, students will be presented with an ethical issue, read about it, and discuss the arguments in class.					
成績評価方法	Weekly participation in class discussion, and one major presentation project.					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60185	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	Yassin Eiman	英語	水 3	1 年 文一二(17,28)文三(15) 理一(8,29,33)理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	The Growing Influence of AI in Our Daily Lives This 7-week course explores the growing influence of Artificial Intelligence (AI) in our daily lives. Through engaging activities and discussions, students will develop their English communication skills while investigating the potential and challenges of AI. The course will enhance your abilities to: •Discuss complex topics related to AI in clear and concise English. •Analyze information from various English sources (movies, podcasts, articles, etc.) •Formulate and defend your own point of view on AI's role in society with clear English. •Work collaboratively on a group project that explores the practical applications of AI. Course Objectives: By the end of this course, you will be able to: •Explain basic AI concepts and their applications in various domains. •Critically evaluate the impact of AI on society, considering both benefits and drawbacks. •Conduct research on a specific AI tool and present your findings effectively. •Collaborate effectively in a group setting to complete a project. •Communicate your ideas clearly and concisely in spoken and written English.					
成績評価方法	•Class participation: 10% •Peer work and group discussion: 20% •Reflection: 10% •Weekly assignments: 20% •Individual report: 10% •Final presentation: 30%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60186	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	堀越 庸一郎	英語	水 3	1 年 文一二(17,28)文三(15) 理一(8,29,33)理二三(21)
講義題目 授業の目標概要	楽園はここにある―Marcus B. Huish, Birket Foster: His Life and Work (1890) を読む リーディング主体の英語の授業ですが、ところであなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょうか。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、親密な人間関係のなかで、多少の悶着も厄介ごと、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、居心地のいい楽園。そこで永遠に繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつか、薄汚れた都会など離れ、緑のコテージに住んで、そういう「本当に確かなもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ているのです。 そういう「楽園」のイメージを、ヴィクトリア朝イギリスの画家、バーケット・フォスター (1825-99) の版画や水彩画が描いています。心ざわめくようで、それでいてどこか懐かしい、気がかりな夢の断片のような、イングランドの田園風景。今回、このクラスでテキストにするのは、そのフォスターの絵をふんだんに掲載した、画集のような伝記のような、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ (1843-1921) による 1890 年出版の本です。 130 年も前の格調高い英文ですので、少々読みにくいと感じる方もおいでかもしれません。文体もそうですし、内容的にも古いので、ある程度は調べながら読んでいかないと、うまく読解することはできません。授業で行うのは、ですので、そういったこと、つまり、テキストの精読、ということになります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはどんな文章であろうと変わりません―現代英語の気楽な読み物だろうと、ヴィクトリア朝イギリスの華美な文体だろうと、千年前に書かれた古英語の断片だろうと、同じです。この「作法」を、まあ、お伝えしたい、そういう授業です。					
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価 (30%)、およびターム末レポート (70%：2-3 ページ分の英文の和訳に訳注を付記したもの。詳細は授業中にご説明します)。					
教科書	その他。／Other					
ガイダンス	下記「履修上の注意」に詳細があります。 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60187	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	佐々木 悠介	英語	水 3	1 年 文一二(17,28)文三(15) 理一(8,29,33)理二三(21)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	ジャック・ロンドンの短編小説を読む 本格的な小説のテキスト（リライト版でない）を自力で読むには、報道記事や論文を読むのとは異なる種類の英語力が必要になる。 この授業では、英語の文体に対する感受性を養うための最初の一步としたい。 予習課題および輪読を評価する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60188	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	逆井 聡人	英語	水 3	1 年 文一二(17,28)文三(15) 理一(8,29,33)理二三(21)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	Discussing Contemporary Society with Critical Theories この授業の目標は、現代社会における様々な問題を英語で批評的に考え、議論できる素地を作ることです。ナショナリズムやレイシズム、ジェンダー、ポストコロニアル、環境、ケアといった批評理論の英語で書かれた／英訳された基礎的文献に触れ、そこから得られた知見を活用して、現代社会で起こっている出来事をどのように捉えられるかを議論します。 毎回のコメントシート、ディスカッションへの貢献度、プレゼンテーションの点数を総合的に評価します。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60189	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	栗原 浪絵	英語	水 3	1 年 文一二(17,28)文三(15) 理一(8,29,33)理二三(21)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	Art in English 教科書のリーディングを丁寧に行いつつ、美術史や現代のアートについて英語でディスカッションを行う。並行してデザインや建築についても関心を広げる予定である。 プレゼンテーション、授業への参加、レポートで評価する。（試験は行わない。） 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Clair Hughes The English Family Portrait 英宝社 978-4-269-12026-6 一部の章のみを扱う予定である。 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60190	A 2	英語中級(クラス指定ターム型)	岩佐 将志	英語	水 3	1 年 文一二(17,28)文三(15) 理一(8,29,33)理二三(21)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	英語で読み解く現代社会 この授業では、現代社会の動向を社会科学の視点から考察している英語文献を教材とし、読解を行う。これを通じ、英語の社会科学系の学術論文に特徴的な議論の流れや、そこで使用される幅広い英語表現を学ぶ。 授業内の発表、小テスト（数回実施予定）、期末エッセーから総合的に判断する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time Anthony Elliott Reinvention Routledge 9780415682848 特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型）月 2

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50022	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	愛甲 雄一	英語	月 2	1 年 文一二(6,14,19) 文三(10,12,20)理一(9,13) 理二三(1-3)
講義題目 授業の目標概要		国際政治に影響を与える諸要素を英語で学ぶ 本コースは、Jeffrey Haynes, et al., World Politics: International Relations & Globalisation in the 21st Century (Sage, 2023), third edition の中に収められている一部の章を教材として用い、その読解を行なっていく「リーディング」を主眼としたコースである。このリーディングを通じて本コースの受講者は、国際政治の動向に影響を与える代表的な諸要素（国際法・人種・人権など）に関しての基本的な事実や理論上の問題点などが理解できるようになるとともに、あるべき国際政治に向けての改革案をも見据えた、より豊かな国際政治観を身に付けることができる。また現代国際政治の様々な問題に関する英語で記されたニュース報道、報告書、研究論文などを読み進めていくための基本的な語彙力・読解力が身に付いていく。				
成績評価方法		本コースでは、以下の 3 項目の合計点を基準に、各受講者の最終的な成績の評価が行なわれる。 (1) 平常点（1 0 点満点）：授業への貢献度などに応じた評価項目。授業時において発言を求められた場合の対応、グループ内での話し合いにおける積極度、小テスト（下記）の受験回数などをベースに、本項目の評価は行なわれる。 (2) 小テスト（3 0 点満点）：本コースでは、第 2 回（1 0 月 7 日）から第 1 2 回（1 月 6 日）までの各授業が終了したその当日中に UTOL 上で受験可能な「小テスト」が、必須課題として課される。本項目の評価は				
教科書 ガイダンス		プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50023	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	堀越 庸一郎	英語	月 2	1 年 文一二(6,14,19) 文三(10,12,20)理一(9,13) 理二三(1-3)
講義題目 授業の目標概要		楽園はどこにある—Marcus B. Huish, Happy England as Painted by Helen Allingham, R.W.S. (1903) を読む リーディング主体の英語の授業ですが、ところであなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでしょうか。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、多少の悶着も厄介ごと、すべてユーモアと笑顔と、ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、居心地のいい楽園。そこで永遠に繰り返される生産のサイクル。春、夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつか、薄汚れた都会など離れ、緑のコテージに住んで、そういう「本当に確かなもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフを夢見ているのだ。 この「楽園」としての農村を、ヴィクトリア朝イギリスの画家、ヘレン・アリンガム（1848-1926）の水彩画が描いています。うっとりするような、はかない夢のような、イングランドの田園風景。今回、このクラスでテキストにするのは、そのアリンガムの絵をふんだんに掲載した、画集のような伝記のような、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ（1843-1921）による 1903 年出版の本です。これを一緒に読んでいきます。 N.B. この本は本年度夏学期の授業でも使い、第 3 章まで読みました。今回は第 4 章から読みますが、第 3 章までの内容は要約を配布して、授業開始時に詳しくご説明しますので、事前に読んでおいて頂く必要はありません。 このクラスがもっぱら扱うのは 120 年もの、ヴィクトリア朝の格調高い英文ですので、少々読みにくいと感じる方もおいでかもしれません。文体もそうですし、内容的にも古いので、ある程度はウェブ検索などで調べながら読んでいかないと、うまく読解することはできません。授業で行うのは、ですので、そういったこと、つまり、テキストの精読、ということになります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはどんな文章であろうと変わりません—現代英語の気楽な読み物だろうと、ヴィクトリア朝イングランドの流麗な文体だろうと、千年前に書かれた古英語の断片だろうと、同じです。この「作法」を、まあ、お伝えしたい、そういう授業です。				
成績評価方法		授業中の和訳に対する評価（30%）、および学期末レポート（70%：3～4 頁分の英文の和訳に訳注を付記したもの）。学期末レポートは UTOL で配布・回収します。				
教科書		その他。／Other				
ガイダンス		下記「履修上の注意」に詳細があります。 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50024	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	WONG Michelle	英語	月 2	1 年 文一二(6,14,19) 文三(10,12,20)理一(9,13) 理二三(1-3)
講義題目 授業の目標概要		TED Talks - Discussions and Presentations The primary goal of this course is to develop students' confidence in using English to converse spontaneously on a range of topics. Through discussion activities and presentations, students will develop and strengthen communication strategies to express themselves more accurately and smoothly.				
成績評価方法		40% Student-led discussion assignment 40% Group presentation assignment 20% Participation				
教科書 ガイダンス		Full attendance and active participation are expected of all students. 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50025	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	佐藤 光	英語	月 2	1 年 文一二(6,14,19) 文三(10,12,20)理一(9,13) 理二三(1-3)
講義題目 授業の目標概要		アガサ・クリスティ『パディントン発 4 時 50 分』を原文で読む <目標>英語で小説を読み切ることを目指します。 <概要>Agatha Christie, 4.50 from Paddington を必ず手に入れて下さい。HarperCollins 版を生協に発注しますが、異なる版でもかまいません。推理小説、英文学、イギリス文化に興味のある人を歓迎します。				
成績評価方法		授業時の質問への応答、小テスト、学期末レポートをもとに、総合的に判断します。				
教科書		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Agatha Christie 4.50 from Paddington HarperCollins 0008196585				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50026	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	LANDAU Samantha	英語	月 2	1 年 文一二(6,14,19) 文三(10,12,20)理一(9,13) 理二三(1-3)
講義題目 授業の目標概要		Introduction to 20th and 21st Century American Poetry Poetry is a short form of writing, which lends itself well to close readings and discussion because it uses language flexibly. The aim of this course is to learn the basics of how to read a poem, focusing on poems from the 20th and 21st centuries. We will consider different ways of reading and and interpreting poetry: learning on how to read texts, paying attention to traditional and revolutionary forms, and thinking about poetic genres. We will also consider how a poet's background and influences may change the way they write, their subject matter, and their intended audience. We will first reexamine how authors who are well-known (canonized), such as Robert Frost, Karl Shapiro, and Langston Hughes. We will then examine poets such as Joy Harjo, N. Scott Momaday, or Li-Young Li, as well as contemporary writers such as Hyejung Kook and Julia Kolchinsky Dasbach.				
成績評価方法		Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and participation: 30%				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50027	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	三吉 美加	英語	月 2	1 年 文一二(6,14,19) 文三(10,12,20)理一(9,13) 理二三(1-3)
講義題目 授業の目標概要	19 世紀後半から 20 世紀に書かれた優れた短編小説を深く味わう 作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事がらを通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 サスペンス・怪奇短編小説を検討しています。					
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時、授業時における自主的な発言などの積極性、課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席しただけで付与される点数はありません。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50028	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	メズールール ジェルマン	英語	月 2	1 年 文一二(6,14,19) 文三(10,12,20)理一(9,13) 理二三(1-3)
講義題目 授業の目標概要	[M2] Social Inequality: Now and in the Future This course will explore a range of social issues and situations faced by people in different societies around the world today. We will also explore how ideas of social inequality in future societies is represented in films. Through learning and discussing these issues, students will develop their comprehension and communication skills in English. The course is designed to help you learn and understand important sociological issues, in English. You will learn new vocabulary, and also practice your English discussion and presentation skills. The exact topics covered will be decided in class and could include: Social Stratification Gender Inequality Impact of AI and robots on society Inequalities of Race and Ethnicity etc. Students will gain a better understanding of basic sociology, as well as use critical thinking to discuss possible solutions to some of the main social inequalities covered in the class.					
成績評価方法	20%: Learning Journal 30%: Presentation (including poster) (2x12.5% or 1x25% depending on class size) 25%: Timed-essay in class 25%: Active participation and contribution to the class					
教科書	その他。／Other					
ガイダンス	No textbook is required, but students will have to watch two films themselves (DVD, digital, streaming, etc). 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50029	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	後藤 春美	英語	月 2	1 年 文一二(6,14,19) 文三(10,12,20)理一(9,13) 理二三(1-3)
講義題目 授業の目標概要		英語講読（国際社会と人種問題、女性問題） 英文の雑誌に掲載された論文の読解。 授業は英文和訳を中心とするが、「自分の担当箇所を訳して終わり」ではなく、論文が全体として何を言っているのか理解し、考えることを目標とする。 また、将来的には自分一人でこのような論文を読めるようになることを目標とする。				
成績評価方法		平常点(毎回の授業で訳読や説明を担当した時の出来、予習の有無、出席などを勘案する)を主(7割)とする。最終授業時間に行うテスト（3割）で補完する。				
教科書		その他。／Other UTOL にアップするので、そこから各自でダウンロードして欲しい。（なお、各自で本学の e-journal からダウンロードすることも可能である。）				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50030	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	岩崎 徹	英語	月 2	1 年 文一二(6,14,19) 文三(10,12,20)理一(9,13) 理二三(1-3)
講義題目 授業の目標概要		黒船ミュージカルの台本を読む 黒船来航時の日本の混乱をコミカルに描いたスティーヴン・ソンドハイム（『ウェスト・サイド物語』では作詞を担当）作詞・作曲のブロードウェイ・ミュージカルの台本を舞台映像を見ながら読む。アメリカ建国 200 周年の年に初演されたこの作品では、浦賀奉行所与力の香山栄左衛門とジョン万次郎（元祖帰国子女、史実的にはその後、東大講師）のたどる対照的な運命を軸に、幕末明治の混乱が描かれている。外国人を歓迎する遊郭の女たちが歌う「ウェルカム・トゥー・カナガワ」や、日本側が欧米列強の砲艦外交の圧力により不平等条約を結ばされる「ブリーズ・ハロー」などのナンバーは傑作だ。史実の大胆な書き換えはあるものの、日本を舞台とした欧米の作品にしては珍しく、粗暴でカタコト英語を話すのはアメリカ人で、日本人がより好意的に描かれている点も注目される。				
成績評価方法		試験の成績に出席、平常点を加味する。				
教科書		授業中に指示をする。／Will specify at class time				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

英語中級（クラス指定セメスター型）月 3

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50106	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	MENISH Marc Craig	英語	月 3	1 年 理一(15,25-26,28,34)
講義題目 授業の目標概要		Innovative Public Speaking: Creating Dynamic Presentations in English This class will provide students with a strong foundation in understanding spoken English. Students will create and deliver powerpoint presentations in class which will then be discussed and evaluated. In addition to classroom exercises and homework assignments, students are encouraged to listen to English on their own as well.				
成績評価方法		Homework Assignments 20% Weekly Quizzes and Class Participation 20% In-class Presentations 20% Media Projects 20% Final Exam 20%				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50107	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	メズールール ジェルマン	英語	月 3	1 年 理一(15,25-26,28,34)
講義題目 授業の目標概要		[M3] Social Inequality: Now and in the Future This course will explore a range of social issues and situations faced by people in different societies around the world today. We will also explore how ideas of social inequality in future societies is represented in films. Through learning and discussing these issues, students will develop their comprehension and communication skills in English. The course is designed to help you learn and understand important sociological issues, in English. You will learn new vocabulary, and also practice your English discussion and presentation skills. The exact topics covered will be decided in class and could include: Social Stratification Gender Inequality Impact of AI and robots on society Inequalities of Race and Ethnicity etc. Students will gain a better understanding of basic sociology, as well as use critical thinking to discuss possible solutions to some of the main social inequalities covered in the class.				
成績評価方法		20%: Learning Journal 30%: Presentation (including poster) (2x12.5% or 1x25% depending on class size) 25%: Timed-essay in class 25%: Active participation and contribution to the class				
教科書 ガイダンス		その他。／Other No textbook is required, but students will have to watch two films themselves (DVD, digital, streaming, etc). 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50108	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	WONG Michelle	英語	月 3	1 年 理一(15,25-26,28,34)
講義題目 授業の目標概要		TED Talks - Discussions and Presentations The primary goal of this course is to develop students' confidence in using English to converse spontaneously on a range of topics. Through discussion activities and presentations, students will develop and strengthen communication strategies to express themselves more accurately and smoothly.				
成績評価方法		40% Student-led discussion assignment 40% Group presentation assignment 20% Participation Full attendance and active participation are expected of all students.				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50109	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	愛甲 雄一	英語	月 3	1 年 理一(15,25-26,28,34)
講義題目 授業の目標概要	国際政治上の諸問題を英語で学ぶ 本コースは、Jeffrey Haynes, et al., World Politics: International Relations & Globalisation in the 21st Century (Sage, 2023), third edition の中に収められている一部の章を教材として用い、その読解を行なっていく「リーディング」を主眼としたコースである。このリーディングを通じて本コースの受講者は、現代世界が直面する主要な懸案事項（地球環境問題・貧困・感染症など）についての基本的な事実や理論上の論点などが理解できるようになるとともに、これらの問題をどう克服したり解消していけばいいのかについて考察していくための基礎的な素養を身に付けることができる。また現代国際政治の様々な問題に関する英語で記されたニュース報道、報告書、研究論文などを読み進めていくための基本的な語彙力・読解力が身に付いていく。					
成績評価方法	本コースでは、以下の 3 項目の合計点を基準に、各受講者の最終的な成績の評価が行なわれる。 (1) 平常点（10 点満点）：授業への貢献度などに応じた評価項目。授業時において発言を求められた場合の対応、グループ内での話し合いにおける積極度、小テスト（下記）の受験回数などをベースに、本項目の評価は行なわれる。 (2) 小テスト（30 点満点）：本コースでは、第 2 回（10 月 7 日）から第 12 回（1 月 6 日）までの各授業が終了したその当日中に UTOL 上で受験可能な「小テスト」が、必須課題として課される。本項目の評価は、すべてのテスト（計 11 回）の結果を合計した点数をもとに、それを 0～30 点の間に換算させる形で行なわれる。なおテストの問題はいずれも、その日の授業回でカバーされた教材内に登場する単語に関連したものに限られる。また講師が特別に許可を与えた場合を除き、授業を欠席した回の本テストの獲得点数は、当該学生の成績の評価には反映されない。 (3) 学期末試験（60 点満点）：最終授業回の第 13 回（1 月 20 日）に行なわれる試験の結果に応じて、本項目の配点は行なわれる。なお本試験の問題は、授業内で扱った教材の内容にすべて関連したものである。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50110	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	岩崎 徹	英語	月 3	1 年 理一(15,25-26,28,34)
講義題目 授業の目標概要	元祖ミュージカル（ドタバタ法廷劇）の台本を読む 『キャッツ』や『オペラ座の怪人』のロイド・ウェバーの約 100 年前、ヴィクトリア朝末期のロンドンで大流行し、英語圏に広まった「サヴォイ・オペラ」は、元祖ミュージカルとも言うべき喜歌劇だ。諷刺の利いたギルバートの台本（・歌詞）と軽快で親しみやすいサリヴァンの曲で、現在でも人気が高い。今学期は、レパートリーの中から、婚約不履行訴訟の法廷を舞台にした『陪審裁判』（Trial by Jury）をビデオを鑑賞しながら読み、イギリス的ユーモアを味わう。洗練された英語で書かれた台詞、韻を踏んだ歌詞、それに時代背景や上演のエピソードなどについての詳しい注、と多様な文体にふれる機会にもなる。					
成績評価方法	試験の成績に平常点を加味する。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50111	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	平沢 慎也	英語	月 3	1 年 理一(15,25-26,28,34)
講義題目 授業の目標概要	定冠詞研究：Langacker の認知文法（Cognitive Grammar）の観点から 英語の定冠詞には謎がいっぱいです。大学受験対策で教わるであろう用法の中で言うと、「総称の定冠詞」（たとえば The dog is ... 「犬というものは・・・」）はそれ以外の総称表現（たとえば無冠詞複数の Dogs are ...）とどう異なるのでしょうか。堅い言い方とされることがありますが、正しいのでしょうか。もし正しいと言える面があるとしたら、それでは、どうして堅くなるのでしょうか。 She hit him on the head. や He pulled her by the arm. のような言い方では、定冠詞はどのような意味を担っているのでしょうか。arm は 1 人につき 2 本ついていますから、単に arm と言うだけでは、どちらの arm なのかまで定まっています。それなのに、”the” arm。 次のような用法はそもそも教わったことがないかもしれません。しかし極めて自然な使い方です。 〔状況説明〕宇宙船 Voyager 号の船員たちは超新星の爆発を観測史上最も近い位置から観測できた。 Kim: Definitely a record. Janeway: Who brought the champagne? (〔TV ドラマ〕Star Trek: Voyager, Season 3, Episode 11, The Q and the Grey) こういう場面では定冠詞が必須なのかというと、そうでもありません。 〔状況説明〕Facebook の社員である Mackey が、CEO の Sean Parker の指示に従ってホームページ画面を更新（refresh）してみたところ、ユーザー数が 100 万人を突破していることが判明し、社員たちの間で拍手が沸き起こった。Sean は社員たちに次のように言う。 Who’s got champagne? (〔映画〕The Social Network) Star Trek の例と The Social Network の例では一体なにが異なっているのでしょうか。 こうした定冠詞の振る舞いは、どのように説明できるのでしょうか。本講義では、上にあげたものを含めて、定冠詞にまつわる諸問題に対して、アメリカの言語学者 Ronald W. Langacker の創始した言語理論である認知文法(Cognitive Grammar)の観点からアプローチします。 ただし、いきなり定冠詞の問題に切り込むのではなく、意味というもののそのものについての認知文法的な立場を外観したのちに、名詞の意味、(不)可算名詞の意味に関して議論し、それを踏まえた上で定冠詞の意味と向き合うという経路をたどることにします。					
成績評価方法	(1) 奇数週の小テスト 30% (2) 期末試験 70%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50112	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	三吉 美加	英語	月 3	1 年 理一(15,25-26,28,34)
講義題目 授業の目標概要	19 世紀後半から 20 世紀に書かれた優れた短編小説を深く味わう 作品をただ読むのではなく、その中の表現方法や起こっている事がらを通して見えてくる時代の風潮、当時の社会通念や文化表象などについて知識を深めながら、作品の世界を深く味わっていく。風景描写や会話のなかに登場する英語表現、助動詞や冠詞一つ、文体、時制にもある意図や含みがあったりする。そうした細かな点にも注目する。小説の中にさりげなく登場する階級意識、社会運動、ジェンダー、風俗習慣、ヨーロッパ的/米国的世界観の相違、テクノロジーなどについても、参考資料を読みながら該当社会の知識を得ていく。 サスペンス・怪奇短編小説を予定しています。					
成績評価方法	テスト（期末試験＋小テスト含む） 80% 平常点（グループワーク時、授業時における自主的な発言などの積極性、課題への取り組みなど総体的判断） 20% なお、出席ただけで付与される点数はありません。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級 (クラス指定セメスター型) 月 4

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50159	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	野口 大斗	英語	月 4	1 年 理一(19) 理二三(7,15,24)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	アウトプットのための英語リスニング この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。 積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60% プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50160	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	高橋 和子	英語	月 4	1 年 理一(19) 理二三(7,15,24)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	名作から学ぶ英語リーディング English Reading through Masterpieces 本授業では、英語を学ぶ大学生ならば理科系・文科系に関わらず、一度は英語で読んでおきたい名作の名場面を取り上げます。様々な名作を読むことを通して、英語力を向上させることを目標とします。 また、名作との比較をはかる観点から、状況に応じて他ジャンルの文章を読解する機会も持つ予定です。 This class aims to get used to reading English texts of various literary materials. Students develop their English skills by reading famous scenes from masterpieces. 毎回の授業に関連したレポート及びディスカッション・プレゼンテーションの成果（60%） 最終レポートと小テスト（40%）：詳細は授業で説明します。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50162	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	愛甲 雄一	英語	月 4	1 年 理一(19) 理二三(7,15,24)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	国際政治上の諸問題を英語で学ぶ 本コースは、Jeffrey Haynes, et al., World Politics: International Relations & Globalisation in the 21st Century (Sage, 2023), third edition の中に収められている一部の章を教材として用い、その読解を行なっていく「リーディング」を主眼としたコースである。このリーディングを通じて本コースの受講者は、現代世界が直面する主要な懸案事項（地球環境問題・貧困・感染症など）についての基本的な事実や理論上の論点などが理解できるようになるとともに、これらの問題をどう克服したり解消していけばいいのかについて考察していくための基礎的な素養を身に付けることができる。また現代国際政治の様々な問題に関する英語で記されたニュース報道、報告書、研究論文などを読み進めていくための基本的な語彙力・読解力が身に付いていく。 本コースでは、以下の3項目の合計点を基準に、各受講者の最終的な成績の評価が行なわれる。 (1) 平常点（10点満点）：授業への貢献度などに応じた評価項目。授業時において発言を求められた場合の対応、グループ内での話し合いにおける積極度、小テスト（下記）の受験回数などをベースに、本項目の評価は行なわれる。 (2) 小テスト（30点満点）：本コースでは、第2回（10月7日）から第12回（1月6日）までの各授業が終了したその当日中に UTOL 上で受験可能な「小テスト」が、必須課題として課される。本項目の評価は プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50161	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	平沢 慎也	英語	月 4	1 年 理一(19) 理二三(7,15,24)
講義題目 授業の目標概要	定冠詞研究：Langacker の認知文法（Cognitive Grammar）の観点から 英語の定冠詞には謎がいっぱいです。大学受験対策で教わるであろう用法の中で言うと、「総称の定冠詞」（たとえば The dog is ... 「犬というものは・・・」）はそれ以外の総称表現（たとえば無冠詞複数の Dogs are ...）とどう異なるのでしょうか。堅い言い方とされることがありますが、正しいのでしょうか。もし正しいと言える面があるとしたら、それでは、どうして堅くなるのでしょうか。 She hit him on the head. や He pulled her by the arm. のような言い方では、定冠詞はどのような意味を担っているのでしょうか。arm は 1 人につき 2 本ついていますから、単に arm と言うだけでは、どちらの arm なのかまで定まっています。それなのに、”the” arm。 次のような用法はそもそも教わったことがないかもしれません。しかし極めて自然な使い方です。 〔状況説明〕宇宙船 Voyager 号の船員たちは超新星の爆発を観測史上最も近い位置から観測できた。 Kim: Definitely a record. Janeway: Who brought the champagne? (〔TV ドラマ〕Star Trek: Voyager, Season 3, Episode 11, The Q and the Grey) こういう場面では定冠詞が必須なのかというと、そうでもありません。 〔状況説明〕Facebook の社員である Mackey が、CEO の Sean Parker の指示に従ってホームページ画面を更新（refresh）してみたところ、ユーザー数が 100 万人を突破していることが判明し、社員たちの間で拍手が沸き起こった。Sean は社員たちに次のように言う。 Who’s got champagne? (〔映画〕The Social Network) Star Trek の例と The Social Network の例では一体なにが異なっているのでしょうか。 こうした定冠詞の振る舞いは、どのように説明できるでしょうか。本講義では、上にあげたものを含めて、定冠詞にまつわる諸問題に対して、アメリカの言語学者 Ronald W. Langacker の創始した言語理論である認知文法（Cognitive Grammar）の観点からアプローチします。 ただし、いきなり定冠詞の問題に切り込むのではなく、意味というもののそのものについての認知文法的な立場を外観したのちに、名詞の意味、(不)可算名詞の意味に関して議論し、それを踏まえた上で定冠詞の意味と向き合うという経路をたどることにします。 (1) 偶数週の小テスト 30% (2) 期末試験 70% 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					
成績評価方法						
教科書 ガイダンス						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50163	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	WONG Michelle	英語	月 4	1 年 理一(19) 理二三(7,15,24)
講義題目 授業の目標概要	TED Talks - Discussions and Presentations The primary goal of this course is to develop students’ confidence in using English to converse spontaneously on a range of topics. Through discussion activities and presentations, students will develop and strengthen communication strategies to express themselves more accurately and smoothly.					
成績評価方法	40% Student-led discussion assignment 40% Group presentation assignment 20% Participation Full attendance and active participation are expected of all students.					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50164	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	MENISH Marc Craig	英語	月 4	1 年 理一(19) 理二三(7,15,24)
講義題目 授業の目標概要	Innovative Public Speaking: Creating Dynamic Presentations in English This class will provide students with a strong foundation in understanding spoken English. Students will create and deliver powerpoint presentations in class which will then be discussed and evaluated.					
成績評価方法	In addition to classroom exercises and homework assignments, students are encouraged to listen to English on their own as well. Homework Assignments 20% Weekly Quizzes and Class Participation 20% In-class Presentations 20% Media Projects 20% Final Exam 20%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50165	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	メズールール ジェルマン	英語	月 4	1 年 理一(19) 理二三(7,15,24)
講義題目 授業の目標概要	[M4] Social Inequality: Now and in the Future This course will explore a range of social issues and situations faced by people in different societies around the world today. We will also explore how ideas of social inequality in future societies is represented in films. Through learning and discussing these issues, students will develop their comprehension and communication skills in English. The course is designed to help you learn and understand important sociological issues, in English. You will learn new vocabulary, and also practice your English discussion and presentation skills. The exact topics covered will be decided in class and could include: Social Stratification Gender Inequality Impact of AI and robots on society Inequalities of Race and Ethnicity etc.					
成績評価方法	Students will gain a better understanding of basic sociology, as well as use critical thinking to discuss possible solutions to some of the main social inequalities covered in the class. 20%: Learning Journal 30%: Presentation (including poster) (2x12.5% or 1x25% depending on class size) 25%: Timed-essay in class 25%: Active participation and contribution to the class					
教科書 ガイダンス	その他。／Other No textbook is required, but students will have to watch two films themselves (DVD, digital, streaming, etc). 特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型）火 1

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50223	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	サーギル ジェームズ クリストファー	英語	火 1	1 年 理一(10,14) 理二三(12,16)
講義題目 授業の目標概要		An Introduction to Cultural Geography This course will provide students with an opportunity to explore the complex terrain of cultural geography through English language texts. Starting with an overview of cultural geography, the course will then look at specific cultural, critical and aesthetic theory, helping students to reflect on the relationship between culture, nature and representation. Each class will focus on a particular cultural geographic theme (e.g. the culture-nature divide; mobility; the anthropocene; landscape and memory; urbanism and rurality; folklore and landscape). By the end of the course students will have a comprehensive understanding of the connections between people, landscape and the geographic imagination. The course is designed to develop your critical thinking, discussion and presentation, and reading skills and will therefore require you to read short academic articles and take part in class discussion on a weekly basis. You will be expected to prepare for classes in advance and play an active role in the discussion, presentation and defence of your ideas throughout the course. Students should be prepared to share their ideas with the rest of the class and take part in group work..				
成績評価方法		Attendance, Participation and Engagement: 20% Presentation: 30% Research Paper: 50% Students must both submit a research paper and conduct a presentation in order to pass this class.				
教科書 ガイダンス		About 'Active Participation': It is a requirement of the course that s 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50224	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	アンダル ジャクリーン	英語	火 1	1 年 理一(10,14) 理二三(12,16)
講義題目 授業の目標概要		Colonial Encounters This readding-based course will use different texts to develop skills in English comprehension. The course will draw on fiction, essays and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will be based mainly on the work of the British writer Andrea Levy. Her writing has focused on Britain's long relationship with the Caribbean and the erasure of that history in contemporary Britain. However, her writing lends itself to broader universal and contemporary social themes. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to explore their responses to the readings in class. Readings for this class will be available online or will be distributed in class.				
成績評価方法		Course evaluation will be based on participation, a presentation and a written assessment.				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50225	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	松井 洋和	英語	火 1	1 年 理一(10,14) 理二三(12,16)
講義題目 授業の目標概要		The Australian Embassy in Tokyo and Australia-Japan Relations を読む オーストラリア駐日大使館の歴史を多面的に扱った The Australian Embassy in Tokyo and Australia-Japan Relations を購読する。 本授業の目的は以下の通りである。 ①学術的な英語の文章に慣れ、その内容を正確に読解する能力を養うこと。 ②現在多くの面で緊密になっている日豪関係が、第二次世界大戦後にどのような歴史をたどってきたのかを理解すること。 ※ただし、オーストラリアについての事前知識は履修の前提としない。				
成績評価方法		平常点(授業への参加度と小テスト)：70% 期末試験(最終授業時間に行う)：30%				
教科書		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Kate-Darian Smith, David Lowe The Australian Embassy in Tokyo and Australia-Japan Relations Australian National University Press 9781760465407 (online); 9781760465391 (print) テキストは以下の URL よりダウンロード可能である。 https://press.anu.edu.au/publications/australian-embassy-tokyo-australia-japan-relations				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50226	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	佐藤 光	英語	火 1	1 年 理一(10,14) 理二三(12,16)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	アガサ・クリスティ『パディントン発 4 時 50 分』を原文で読む <目標>英語で小説を読み切ることを目指します。 <概要>Agatha Christie, 4.50 from Paddington を必ず手に入れて下さい。HarperCollins 版を生協に発注しますが、異なる版でもかまいません。推理小説、英文学、イギリス文化に興味のある人を歓迎します。 授業時の質問への応答、小テスト、学期末レポートをもとに、総合的に判断します。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Agatha Christie 4.50 from Paddington HarperCollins 0008196585 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50227	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	松本 和子	英語	火 1	1 年 理一(10,14) 理二三(12,16)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	はじめてのニュース英語 ニュース英語を通じて、リスニングによる理解力を伸ばすことを目指す。具体的には、イギリスの国営放送 BBC のニュースを通じ、ニュース番組で使われている「生の英語」の速さに慣れることを目指す。はじめて英語のニュースを聞くような学生を対象としているため、すでにニュースを英語で聞いて問題なく理解できる学生はネイティブの先生の授業を履修することをすすめる。 出席・参加・シャドイング・単語テスト・期末試験 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Timothy Knowles, Mayumi Tamura, Minne Tanaka, Mihoko Nakamura British News Update 2 金星堂 特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級 (クラス指定セメスター型) 火 5

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50449	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	高橋 和子	英語	火 5	1 年 理一(30,37)理二三(5)
講義題目 授業の目標概要	Pronunciation and Listening 形式：第 1 週はオンライン（Zoom）で、それ以降は教室で行なう。 概要：英語発音とリスニング力の向上を目指すクラスである。特に発音訓練に重点をおくため、「発音だけには自信がなく、自分が話した英語が聞き手に通じにくい」と感じている人が履修することをお勧めする。主に、発音記号に沿って注意すべき英語音声について学び、ひとつずつ発音練習をしていく。加えて、英語独特の音の連結、消失、弱化やイントネーション、リズムを学び、リスニングの訓練を行う。また、聞き手に理解してもらえるように、文章の音読やプレゼンテーションを行う。 目標：英語を聞き、話す際に重要である英語音声の基礎知識を習得し、実践で活かせる力をつけることが本授業の目的である。将来、国際的な場において英語で発信、発表するための確かな道具を手に入れよう。本授業の到達目標は次の通りである。（１）英語音声を正しく理解し、発音できるようになる。（２）日本人にとって紛らわしい英語発音を聞き分けられるようになる。（３）専門用語を含む英文を、発音記号を調べ、正しく音読できるようになる。（４）英語リスニング力を向上させる。					
成績評価方法	・個別発音テスト 40%、リスニングテスト 20%、単語テストとレポート 20%、授業参加（出席、プレゼンテーションを含む）20% を総合して評価する予定である。 ・個別発音テストにおいては 44 問中 35 問以上正しく発音できることが必要である。 ・感染症対策など、状況によっては評価方法を多少変更しなくてはいけない場合もあるが、個別発音テストに一番大きなウエートが置かれることは変わらない。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 鷲見由理 DVD＆CD でマスター 英語の発音が正しくなる本 ナツメ社 13: 978-4816344640					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50450	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	リチンスキ ダン	英語	火 5	1 年 理一(30,37)理二三(5)
講義題目 授業の目標概要	English Lectures on General Physics This course will provide lectures on a series of Physics topics selected to ensure a balance between presentation of basic concepts and terminology, diagrams and formulas as well as proper reasoning about the underlying principles and mechanisms, using adequate English language. Although mainly intended for students interested to major in sciences, effort is made to select stand-alone content, presented so that it could be accessible to those specializing in other areas as well. The main objective is to present students with practical, stimulating opportunities to experience English as a vehicular language (lingua franca) that future graduates will use for integrating into a multidisciplinary society and contributing to its technological advancement. Students will be challenged on two fronts: (i) comprehension of the studied Physics topics and (ii) mastering the use of appropriate English language to describe them from various scientifically-valid perspectives, analyze problems, provide solutions and envision applications.					
成績評価方法	Participation in interactive activities with instructor and classmates: 30% Individual Assignments: 70% W While emphasis in evaluation will not be on the mastering of the Physics content itself, highest grades will require a good performance with respec					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50451	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	牛村 圭	英語	火 5	1 年 理一(30,37)理二三(5)
講義題目	New York Times で世界を読む					
授業の目標概要	New York Times に掲載された署名入り記事に注釈が付された教材を精読する。さまざまな今日の諸問題が、英語ではどのように表現されて論じられているかを知る機会とするにとどまらず、学生諸君の文理にわたる知的関心を高めることをも目指したい。					
成績評価方法	担当した訳文の発表を含めた平常点、そして学期末の筆記試験による (予定)。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook ニューヨークタイムズ社会点描 英潮社					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級 (クラス指定セメスター型) 水 1

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50479	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	アンダル ジャクリーン	英語	水 1	1 年 理一(6,22,32,38)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	Colonial Encounters This readding-based course will use different texts to develop skills in English comprehension. The course will draw on fiction, essays and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will be based mainly on the work of the British writer Andrea Levy. Her writing has focused on Britain's long relationship with the Caribbean and the erasure of that history in contemporary Britain. However, her writing lends itself to broader universal and contemporary social themes. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to explore their responses to the readings in class. Readings for this class will be available online or will be distributed in class. Course evaluation will be based on participation, a presentation and a written assessment. 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50480	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	松井 洋和	英語	水 1	1 年 理一(6,22,32,38)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	The Australian Embassy in Tokyo and Australia-Japan Relations を読む オーストラリア駐日大使館の歴史を多面的に扱った The Australian Embassy in Tokyo and Australia-Japan Relations を購読する。 本授業の目的は以下の通りである。 ①学術的な英語の文章に慣れ、その内容を正確に読解する能力を養うこと。 ②現在多くの面で緊密になっている日豪関係が、第二次世界大戦後にどのような歴史をたどってきたのかを理解すること。 ※ただし、オーストラリアについての事前知識は履修の前提としない。 平常点(授業への参加度と小テスト)：70％ 期末試験(最終授業時間に行う)：30％ 教科書は使用しない。／Will not use textbook Kate-Darian Smith, David Lowe The Australian Embassy in Tokyo and Australia-Japan Relations Australian National University Press 9781760465407 (online); 9781760465391 (print) テキストは以下の URL よりダウンロード可能である。https://press.anu.edu.au/publications/australian-embassy-tokyo-australia-japan-relations 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50483	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	河合 祥一郎	英語	水 1	1 年 理一(6,22,32,38)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	『鏡の国のアリス』を原文で読む 『鏡の国のアリス』の原文の音声教材を自宅によく聴いて予習し、発音やリズム等に気をつけながら音読することで、英語の読み方の基本を身につけます。また、毎回授業の初めに TOEIC の語彙についての小テストを行い、語彙力を維持します。毎回発音指導を行い、そのための早口言葉を覚えてもらいます。 毎回の小テストとクラスでの取り組み姿勢を評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50481	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	堀越 庸一郎	英語	水 1	1 年 理一(6,22,32,38)
講義題目 授業の目標概要	楽園はどこにある—Marcus B. Huish, Happy England as Painted by Helen Allingham, R.W.S. (1903) を読む リーディング主体の英語の授業ですが、とどこでああなたの楽園はどこにありますか。日本人の楽園はどこにあるのでし ょう。イギリス人の楽園は村にあります。「愛すべき農村」のイメージ。都会と違って恐ろしいことは何も起きない、知 らない者が侵入してくることもない、皆が皆をよく知っていて、多少の悶着も厄介ごと、すべてユーモアと笑顔と、 ゆるいキリスト教的モラルで乗り越えられていく、居心地のいい楽園。そこで永遠に繰り返される生産のサイクル。春、 夏、収穫、冬。今年も、来年も、いつまでも。いつか、薄汚れた都会など離れ、緑のコテージに住んで、そういう「本 当に確かなもの」を手に入れるんだ。都会に寓居するイギリス人はそうやって、永遠の楽園としてのカントリーライフ を夢見ているのです。 この「楽園」としての農村を、ヴィクトリア朝イギリスの画家、ヘレン・アリングガム (1848-1926) の水彩画が描いてい ます。うっとりするような、はかない夢のような、イングランドの田園風景。今回、このクラスでテキストにするのは、 そのアリングガムの絵をふんだんに掲載した、画集のような伝記のような、マーカス・ボーン・ヒューイッシュ (1843- 1921) による 1903 年出版の本です。これを一緒に読んでいきます。 N.B. この本は本年度夏学期の授業でも使い、第 3 章まで読みました。今回は第 4 章から読みますが、第 3 章までの内 容は要約を配布して、授業開始時に詳しくご説明しますので、事前に読んでおいて頂く必要はありません。 このクラスがもつぱら扱うのは 120 年も前の、ヴィクトリア朝の格調高い英文ですので、少々読みにくいと感ずる方も おいでかもしれません。文体もそうですし、内容的にも古いので、ある程度はウェブ検索などで調べながら読んでいか ないと、うまく読解することはできません。授業で行うのは、ですので、そういったこと、つまり、テキストの精読、 ということになります。テキストをきちんと精読するためには作法があり、それはどんな文章であろうと変わりません —現代英語の気楽な読み物だろうと、ヴィクトリア朝イングランドの流麗な文体だろうと、千年前に書かれた古英語の 断片だろうと、同じです。この「作法」を、まあ、お伝えしたい、そういう授業です。					
成績評価方法	授業中の和訳に対する評価 (30%)、および学期末レポート (70%：3～4 頁分の英文の和訳に訳注を付記したもの)。学 期末レポートは UTOL で配布・回収します。					
教科書	その他。／Other					
ガイダンス	下記「履修上の注意」に詳細があります。 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50482	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	瀧野 みゆき	英語	水 1	1 年 理一(6,22,32,38)
講義題目 授業の目標概要	プロフェッショナルのための共通語としての英語 Communicating in English as Professionals プロフェッショナルとして、将来にわたって世界のひとと英語を使って協働することを目標に、実践的な英語使用の考え 方とスキルを学びます。プロフェッショナルとは、研究・専門職、ビジネス、公務員、国際協力など、多様なフィール ドで、高度な専門性をもって仕事をする人を想定しています。 英語を多様な文化・国籍をもったひととコミュニケーションする共通語として使うことをイメージし、必要なスキルを入 門的に広く学ぶため、次の 4 つの大きなテーマを設けます。 1) Networking：英語を学ぶグローバルな背景を考えつつ、英語を通して人間関係を築く 2) Presentation: 英語プレゼンテーションの基本ルールと効果的な方法を学び、実際に短い英語プレゼンを行い、自分の 考えを論理的かつ説得力をもって伝える力を養う 3) Meeting：授業で扱うケースについて、グループで問題解決のアイディアを英語で交換してまとめ、最終成果をグル ープでプレゼンする。これによって、英語 Meeting に参加・リードするスキルを学び、英語で協働できるようになる 4) Negotiation：タスクを使って英語で簡単な交渉を行い、英語での交渉の基本的な考え方を知る 授業の活動は、2) Presentation と 3) Meeting に焦点をあて、1) と 4) は授業の多様な活動の中に織り込んでいきま す。					
成績評価方法	50%は、2 回の個人英語プレゼンテーションの評価 個人プレゼンは、定められたテーマについて、3 分程度のわかりやすいプレゼンテーションにまとめ、PowerPoint 等を 使って英語で行います。この評価は、単に流暢な英語で話すことより、英語で理論的に説得力のある内容を作ること を重視します。また、授業で学ぶ英語プレゼンテーションの基本的なスキルの応用や、英語のわかりやすさを考慮します。 15%は、グループでの Meeting の活動や授業内タスクへの参加。 35%は、課外でのリスニング学習の成果を確認するリスニングミニテストの得点。個人の学習努力を評価します。 中間、期末のペーパーテストは行いません。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型） 木 2

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50728	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	中澤 恒子	英語	木 2	1 年 文一二(4,9,18) 文三(17)
講義題目 授業の目標概要		The Terminal Steven Spielberg 監督、Tom Hanks 主演の 2004 年アメリカ映画 The Terminal を教材とする。自然な英語を聞き取り、大意をつかみ、自分の言葉で内容や感想を伝える練習をする。映像によってストーリーの理解に努めた後で、スクリプトを読み進めながら理解できなかった部分を確認する。英語細部の追求より、物語の展開、何がおかしくてどこが悲しいのか、登場人物と共に笑ったり泣いたりできるような、映画を楽しむための英語理解を目指す。				
成績評価方法		毎週の授業参加とクイズ（ディクテーション）、期末試験。欠席は 3 回までとし、4 回以上の場合は理由に関わらず単位を認定しない。				
教科書 ガイダンス		プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50729	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	加太 康孝	英語	木 2	1 年 文一二(4,9,18) 文三(17)
講義題目 授業の目標概要		キャサリン・マンスフィールドの短編を精読する ◎授業の目標 英語で書かれた短編作品を精確に読みながら、基礎的な読解力を固める。 ◎授業概要 キャサリン・マンスフィールドの短編を読み、英語を読む能力の基礎固めを目指します。 マンスフィールドは 1888 年にニュージーランドのウェリントンで生まれています。10 代半ばで地球の反対側のヨーロッパに渡り、20 歳の頃からロンドンを拠点に作家としての活動を行います。34 歳の若さで亡くなったため 10 年強の執筆期間でしたが、その作品は今でも広く読まれ「モダニズム」や「世界文学」の作品として高く評価されています。 英語科目としての目標は上記の通りで、とにかく英語の精確な読解を重視します。具体的には、語彙や文法の知識を適切に動員し、文脈に留意しながら読むという、いわば定石通りの読み方となります。大学で学習を進めていく中で、まっとうに読む力を初期に固めておくことは必ずや助けになるでしょう。 もちろん、扱うのは短編小説ですから、「文学テキスト読解」としてこれらの作品に向き合うことにも（受講生の関心を考慮しつつ）取り組みたいと思います。しかしながら、文学テキストの読解というものも結局は英語がきちんと読めてこそそのものですから、両者は連続しています。英文を精確に読み解くためにやるべきことは実にたくさんあるので、基礎を大切にしていきたいと思います。				
成績評価方法		※上記の通り「授業の方法」に調整の余地があるため、第 5 週までに方針を確定する予定です。 平常点（授業内提出課題を含む） 30% 小テスト 35%（15%+20%） 口頭報告およびそのまとめレポート 35% ※口頭報告を行いそのまとめレポートを提出することが単位認定の必須条件となります。 また、事情にかかわらず授業を 5 回欠席した時点でまとめレポートの提出資格を失います。やむを得ない欠席と認められる場合は代替課題の提出で出席と見なす場合がありますので、適宜ご相談ください。				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50730	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	平賀 優子	英語	木 2	1 年 文一二(4,9,18) 文三(17)
講義題目 授業の目標概要		英語発音演習—発音力から聴解力へ— この授業では英語の発音力を磨いて聴解力の向上を目指します。発音練習（音読）は、模倣からのみでなく、音声学の理論（特に、IPA：International Phonetic Alphabet や音声変化）やオーバーラッピング、フォニックスを用いて行います。また、応用言語学に基づく英語学習の方法も随時紹介し、自学自習ができる能力を養成します。				
成績評価方法 教科書		学期末レポート、平常点 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中郷慶他 こうすれば英語が聞ける 英宝社				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50731	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	野口 大斗	英語	木 2	1 年 文一二(4,9,18) 文三(17)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	アウトプットのための英語リスニング この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。 積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60% プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50732	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	戸谷 陽子	英語	木 2	1 年 文一二(4,9,18) 文三(17)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	アカデミックプレゼンテーション 大学での授業をはじめ、研究会やパネルディスカッション、学会発表など、アカデミックな状況において、英語で口頭発表を行うための方法とスキルを学び、ワークショップ形式で実践することにより、実際に使える技術として身につける。 授業時の発表と課題提出、期末発表と最終ポートフォリオを総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Susan M. Reinhart Giving Academic Presentations, Second Edition The University of Michigan Press 9780472035090 特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型） 木 3

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50805	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	平賀 優子	英語	木 3	1 年 文一二(13,15) 文三(13)理二三(10)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	英語発音演習―発音力から聴解力へ― この授業では英語の発音力を磨いて聴解力の向上を目指します。発音練習（音読）は、模倣からのみでなく、音声学の理論（特に、IPA：International Phonetic Alphabet や音声変化）やオーバーラッピング、フォニックスを用いて行います。また、応用言語学に基づく英語学習の方法も随時紹介し、自学自習ができる能力を養成します。 学期末レポート、平常点 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中郷慶他 こうすれば英語が聞ける 英宝社 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50806	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	矢島 宏紀	英語	木 3	1 年 文一二(13,15)文三(13) 理二三(10)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	英文リーディング演習―初期アメリカ史を題材に 【概要】 英文を丹念に読む作業を通して分野を問わず学術の世界で通用する英語読解力（およびそれに基づく作文力）の強化を目指します。本授業で扱う英文はアメリカの歴史、思想、社会等に関するものです。論説記事、研究書の一部（通史の序章など）、論文等を読みます。扱う資料は受講者の人数と関心に応じて設定されます。 【目標】 ・アカデミックな英文を正確に理解するために必要となる解釈力と語彙力を高める。 ・やや難解な英文を簡潔かつ正確な日本語および英語で要約できるようになる。 ・アメリカの歴史、思想、社会に関する知識と解釈を知りアメリカについての理解を深める。 期末試験（60％）小テスト(15％) 発表（レジュメ含む）（25％） 上記を基準に、態度・貢献度（出欠状況含む）を加減して最終評価を決定する。 欠席数が授業回数の 1/3 を超えると単位認定不可とします。個人の過失によらない原因（交通機関遅延含む）による遅刻・欠席であっても、程度と頻度によっては単位認定のために追加の課題が課されます。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50807	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	戸谷 陽子	英語	木 3	1 年 文一二(13,15)文三(13) 理二三(10)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	アカデミックプレゼンテーション 大学での授業をはじめ、研究会やパネルディスカッション、学会発表など、アカデミックな状況において、英語で口頭発表を行うための方法とスキルを学び、ワークショップ形式で実践することにより、実際に使える技術として身につける。 授業時の発表と課題提出、期末発表と最終ポートフォリオを総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Susan M. Reinhart Giving Academic Presentations, Second Edition The University of Michigan Press 9780472035090 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50808	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	小野 五弥子	英語	木 3	1 年 文一二(13,15)文三(13) 理二三(10)
講義題目 授業の目標概要	Gender and sexuality in Japan The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English about gender issues. In class, students will discuss topics related to Japanese youth, namely gender equality, LGBT issues and sexual harassment, and compare how Japan and other countries perceive these issues. At the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings or interviews/surveys and write a report about it. このクラスでは、日本の若者について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー平等・同性婚・セクシャルハラスメント等で、日本と諸外国がこれらの問題をどのように捉えているかを比較、議論します。また、授業で触れた内容について実際に文献かインタビュー・アンケート等でデータ収集をして、最終レポートを書きます。					
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (15%) Group work (10%) Presentation (15%) Research report (35%)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50809	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	中澤 恒子	英語	木 3	1 年 文一二(13,15)文三(13) 理二三(10)
講義題目 授業の目標概要	The Terminal Steven Spielberg 監督、Tom Hanks 主演の 2004 年アメリカ映画 The Terminal を教材とする。自然な英語を聞き取り、大意をつかみ、自分の言葉で内容や感想を伝える練習をする。映像によってストーリーの理解に努めた後で、スクリプトを読み進めながら理解できなかった部分を確認する。英語細部の追求より、物語の展開、何がおかしくてどこが悲しいのか、登場人物と共に笑ったり泣いたりできるような、映画を楽しむための英語理解を目指す。					
成績評価方法	毎週の授業参加とクイズ（ディクテーション）、期末試験。欠席は 3 回までとし、4 回以上の場合は理由に関わらず単位を認定しない。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型）金 1

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50923	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	川崎 修一	英語	金 1	1 年 文三(6,8)理二三(6,18)
講義題目 授業の目標概要	「学校では扱われない英語の文法や構文」に関する英語文献を読むー世界最高峰の 2 大英文法書を中心に 本授業の目標は、一義的には学術的な英文を完璧に読むための読解力の養成です。また、学校文法で扱われることのない（にもかかわらず実際の英語では頻繁に確認できる）文法や構文に関する文献を読み、英語についての洞察を深めることを第二の目標とします。 なお、使用する教材は、世界最高峰の 2 大英文法書： Quirk et al (1985). A Comprehensive Grammar of the English Language. Huddleston and Pullum (2002). The Cambridge Grammar of the English Language. を中心に、第一級の研究者による文献を予定しています。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	毎回の小テスト（30％）と授業最終日の学期末試験（70％） プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50924	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	佐藤 洋一	英語	金 1	1 年 文三(6,8)理二三(6,18)
講義題目 授業の目標概要	Making bridge from comprehension to practice In this course, you will learn various kinds of English vocabulary and expressions necessary for practical business communication. You will be expected to develop your business English knowledge, including spoken and written communication and critical thinking skills, while learning various kinds of authentic English. In this course, students are expected to learn 1. Vocabulary and expressions for business English, especially for reading and listening, 2. Business English skills for effective spoken and written communication, 3. Strategic competence necessary for global business. By the end of this course, you will be able to: -Comprehend basic vocabulary and expressions for business English -Speak and write basic-level short sentences about business topics -Ask and answer questions about basic business issues in English, especially about intercultural business and management -Present your basic ideas about global business communication in English					
成績評価方法	Course orientation 5% Vocabulary topics 10% Weekly assignments (course video) 20% Weekly homework 20% Final exam 20% Final presentation assignment 15% Active Participation 10% Attendance is essential to your success in this course. Five unexcused lates o					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts Yoichi Sato, Steven William Smoley & Seisho Ano Strategic Management in Business English Harima Publishing (播磨書院) 978-4-87768-340-5 C6037					
ガイダンス	Please make sure to get the latest version of the textbook. 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50925	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	榊原 知樹	英語	金 1	1 年 文三(6,8)理二三(6,18)
講義題目 授業の目標概要	エッセイを読む この授業では、英語で書かれたエッセイの傑作を集めた Ten on Ten: Major Essayists on Recurring Themes と The Art of the Personal Essay: An Anthology from the Classical Era to the Present から数篇を取り上げて講読する。定評ある随筆家たちが普遍性の高いテーマを題材に著した随筆を読み込むことで、読解力を高め、さらには執筆上の工夫への理解を深めることを目標とする。					
成績評価方法	学期末試験 (40%)、小テストおよび授業内課題 (30%)、授業参加状況 (30%) で評価する。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50926	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	小野 五弥子	英語	金 1	1 年 文三(6,8)理二三(6,18)
講義題目 授業の目標概要	Gender and sexuality in Japan The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English about gender issues. In class, students will discuss topics related to Japanese youth, namely gender equality, LGBT issues and sexual harassment, and compare how Japan and other countries perceive these issues. At the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings or interviews/surveys and write a report about it. このクラスでは、日本の若者について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー平等・同性婚・セクシャルハラスメント等で、日本と諸外国がこれらの問題をどのように捉えているかを比較、議論します。また、授業で触れた内容について実際に文献かインタビュー・アンケート等でデータ収集をして、最終レポートを書きます。					
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (15%) Group work (10%) Presentation (15%) Research report (35%)					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型）金 3

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50998	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	MENISH Marc Craig	英語	金 3	1 年 文一二(5,12,16) 文三(18)理二三(22)
講義題目 授業の目標概要		Innovative Public Speaking: Creating Dynamic Presentations in English This class will provide students with a strong foundation in understanding spoken English. Students will create and deliver powerpoint presentations in class which will then be discussed and evaluated. In addition to classroom exercises and homework assignments, students are encouraged to listen to English on their own as well.				
成績評価方法		Homework Assignments 20% Weekly Quizzes and Class Participation 20% In-class Presentations 20% Media Projects 20% Final Exam 20%				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50999	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	鈴木 哲平	英語	金 3	1 年 文一二(5,12,16) 文三(18)理二三(22)
講義題目 授業の目標概要		英語文学の 1200 年 ・ 学生さん一人ひとりが、英語文学の作品を選んで日本語で紹介する授業です。 ・ 具体的な作品をつうじて、中世から現代にいたる英語文学の歴史をごく簡単にたどります。 ・ 英語文学に関心のある方も、この先英語で文学に触れる予定のない学生さんも歓迎です。 ・ 受験英語や世界史の知識も活かせます。 (最初の 15 分は質問を受けたり、TOEFL 問題の紹介をしたりします)				
成績評価方法		・ 授業内での発表：40% ・ 授業内テスト：20%（発表の進み具合によってレポートに差し替えられることがあります） ・ 課題提出等：30% ・ エクストラポイント：10%（発表・課題・テストで特に優れた活動が見られた場合に加点）				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51000	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	志子田 祥子	英語	金 3	1 年 文一二(5,12,16) 文三(18)理二三(22)
講義題目 授業の目標概要		現代の短編小説を読む この授業では英語圏の一般読者向けに書かれた短編小説を中心にさまざまなタイプの文章を読むことで、総合的な英語力の向上を目指します。語り手や視点、時制、話法等、小説に限らず文章を読む際に必要な英文解釈のこつを学ぶとともに、現代に求められる教養や洞察力、思考力を養うことが重要な目的となります。				
成績評価方法		授業内活動への積極的な参加と貢献（クイズ解答、UTOL の Forums への投稿等も含む）20%；諸課題への取り組み（授業時間内に取り組みその場で提出する課題、授業後の Reflection 提出状況、中間・最終課題等）80%				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51001	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	朝岡 浩美	英語	金 3	1 年 文一二(5,12,16) 文三(18)理二三(22)
講義題目 授業の目標概要	英語の動画を視聴し、英語でディスカッションやプレゼンテーションを行う。 本授業では、英語の総合的な能力を高めることを主目標としています。映像を使った教材を使い、リスニング力と読解力を養い、グループディスカッションを通じて、自分の意見を英語で話す練習を行います。ロジカルに自分の意見を言えるようになるために、ロジカルシンキングについても学びます。また、プレゼンテーションのテーマに基づいて、様々な角度から調べ、スライドを作成し、英語でプレゼンテーションを行い、プレゼンテーションとディスカッションのスキルを磨いていただきたいと思います。 本授業の目的は、以下の通りです。 （１）英語の動画を視聴して、英語のリスニング力と読解力を伸ばす。 （２）英語でのプレゼンテーションを通じて、プレゼンテーション力を高める。 （３）様々なテーマに基づいて、ディスカッションを行い、自分の意見を英語で話すスキルを高める。					
成績評価方法	期末試験：50% グループプレゼンテーション：20% クラスディスカッション（授業への貢献）：20% 宿題：10%					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Makoto Shishido AFP World News Report 7 SEIBIDO 9784791972883					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51002	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	小野 五弥子	英語	金 3	1 年 文一二(5,12,16) 文三(18)理二三(22)
講義題目 授業の目標概要	Gender and sexuality in Japan The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English about gender issues. In class, students will discuss topics related to Japanese youth, namely gender equality, LGBT issues and sexual harassment, and compare how Japan and other countries perceive these issues. At the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings or interviews/surveys and write a report about it. このクラスでは、日本の若者について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー平等・同性婚・セクシャルハラスメント等で、日本と諸外国がこれらの問題をどのように捉えているかを比較、議論します。また、授業で触れた内容について実際に文献かインタビュー・アンケート等でデータ収集をして、最終レポートを書きます。					
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (15%) Group work (10%) Presentation (15%) Research report (35%)					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51003	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	古田 直肇	英語	金 3	1 年 文一二(5,12,16) 文三(18)理二三(22)
講義題目 授業の目標概要	An Introduction to Positive Psychology and Intellectual Life この授業では、ハーバード大学で人気を博したポジティブ心理学の講義を基にしたワークブックである Even Happier (邦題は『ハーバードの人生を変える授業』) を読んでいきます。ただポジティブ心理学の理論を学ぶだけではなく、本で紹介されているタスクを実際に行うことを通して、受講生それぞれが自分の人生観について思索を深めること、そして考えたことを英語で表現できるようになることを目指します。本書の内容を語ることを通して、同時に、大学生や社会人に必須の「言語技術」(特に要約の技法) の実践を試みます。 また、英文の講読を通じて、発音・文法・語彙など、英語の基礎を学び直しつつ、「英語の学び方」を学ぶことも、この授業の目標です。テキストは比較的平易な英語で書かれており、読み取るのに苦労はしないと思いますので、授業での主眼はアウトプットであり、特に話す能力(即興の会話ではなく、事前に準備をした上で臨むプレゼンテーション) に重点を置きます。 授業は教科書を軸にして進みますが、ハマトンの『知的生活』など、教科書以外の題材も適宜取り入れて補足します。授業の到達目標は、以下の通りです。 ・数ページ程度の英文のメッセージを的確に把握することができる。 ・ある程度入り組んだ構造の英文であっても、語彙・文法の知識を活用して精読することで、正確にその意味を理解することができる。 ・自分の人生経験を「ストーリー」として他人に伝わるように母語および英語で物語るすることができる。 ・自分なりの人生観を構築し、それを他者に母語および英語で説明することができる。					
成績評価方法	授業参加 50% 期末テスト 50% ※成績評価方法の詳細については、初回授業で説明します。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Tal Ben-Shahar Even happier: A gratitude journal for daily joy and lasting fulfillment McGraw Hill 978-0071638036					
ガイダンス	紙媒体のものは品切れ状態ですので、各自、Amazon などで電子版 (Kindle) の購入をお願いします。 特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級（クラス指定セメスター型）金 4

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51051	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	志子田 祥子	英語	金 4	1 年 文一二(24)文三(4) 理一(5,7)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要	現代の短編小説を読む この授業では英語圏の一般読者向けに書かれた短編小説を中心にさまざまなタイプの文章を読むことで、総合的な英語力の向上を目指します。語り手や視点、時制、話法等、小説に限らず文章を読む際に必要な英文解釈のこつを学ぶとともに、現代に求められる教養や洞察力、思考力を養うことが重要な目的となります。					
成績評価方法	授業内活動への積極的な参加と貢献（クイズ解答、UTOL の Forums への投稿等も含む）20%；諸課題への取り組み（授業時間内に取り組みその場で提出する課題、授業後の Reflection 提出状況、中間・最終課題等）80%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51052	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	小野 五弥子	英語	金 4	1 年 文一二(24)文三(4) 理一(5,7)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要	Gender and sexuality in Japan The aim of this course is to enable students to read and critically engage with academic articles written in English about gender issues. In class, students will discuss topics related to Japanese youth, namely gender equality, LGBT issues and sexual harassment, and compare how Japan and other countries perceive these issues. At the end of the course, students will collect data on a topic covered in class through readings or interviews/surveys and write a report about it. このクラスでは、日本の若者について英語で書かれた学術文献を読みます。内容は、ジェンダー平等・同性婚・セクシャルハラスメント等で、日本と諸外国がこれらの問題をどのように捉えているかを比較、議論します。また、授業で触れた内容について実際に文献かインタビュー・アンケート等でデータ収集をして、最終レポートを書きます。					
成績評価方法	Active class participation, including class discussions (25%) Weekly assignments (15%) Group work (10%) Presentation (15%) Research report (35%)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51053	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	MENISH Marc Craig	英語	金 4	1 年 文一二(24)文三(4) 理一(5,7)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要	Innovative Public Speaking: Creating Dynamic Presentations in English This class will provide students with a strong foundation in understanding spoken English. Students will create and deliver powerpoint presentations in class which will then be discussed and evaluated.					
成績評価方法	In addition to classroom exercises and homework assignments, students are encouraged to listen to English on their own as well. Homework Assignments 20% Weekly Quizzes and Class Participation 20% In-class Presentations 20% Media Projects 20% Final Exam 20%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51054	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	鈴木 哲平	英語	金 4	1 年 文一二(24)文三(4) 理一(5,7)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要	英語文学の 1200 年 ・ 学生さん一人ひとりが、英語文学の作品を選んで日本語で紹介する授業です。 ・ 具体的な作品をつうじて、中世から現代にいたる英語文学の歴史をごく簡単にたどります。 ・ 英語文学に関心のある方も、この先英語で文学に触れる予定のない学生さんも歓迎です。 ・ 受験英語や世界史の知識も活かれます。 (最初の 15 分は質問を受けたり、TOEFL 問題の紹介をしたりします)					
成績評価方法	・ 授業内での発表：40% ・ 授業内テスト：20% (発表の進み具合によってレポートに差し替えられることがあります) ・ 課題提出等：30% ・ エクストラポイント：10% (発表・課題・テストで特に優れた活動が見られた場合に加点)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51055	A	英語中級(クラス指定セメスター型)	那谷 洋太朗	英語	金 4	1 年 文一二(24)文三(4) 理一(5,7)理二三(19)
講義題目 授業の目標概要	Contemporary American Society This is an introductory sociology course, with a focus on Reading in English. The aim of the course is to provide a general overview of American society, and strengthen the English abilities of students comprehensively. This will be accomplished through reading assignments, writing exercises, discussion, presentations, and the completion of a research project. During the semester, we will explore the following themes: (1) capitalism and the market economy; (2) race, gender, and inequality; (3) the culture of individualism and its relation to community; (4) politics and religion; (5) nationalism and the crisis of American democracy. Cumulatively, studying these topics will help us understand why the United States today is such a divided society. Through the close reading of texts and discussion in class, we will think about what it means to live in a democratic society and the challenges confronting the American democratic project.					
成績評価方法 教科書	Participation and Exercises (25%); Exam (25%); Research Paper (30%); Presentation (20%) 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Erik Olin Wright & Joel Rogers American Society: How it Really Works (3rd Edition) W. W. Norton & Company, Inc. 978-1-324-03329-5					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

英語中級・上級

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50190	A	英語中級	野口 大斗	英語	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		アウトプットのための英語リスニング この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。 積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60% プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50260	A	英語中級	Christopher D. Hammond	英語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		Education and Society This course will introduce learners to a broad range of theories, issues and debates about the societal roles and functions of schools, universities and education systems around the world. Taking a sociological perspective, the objectives of the course are to: •Introduce learners to a range of theories and approaches to critically analyze the roles of education in society •Debate and discuss the ‘grand challenges of education’, namely the challenges of participation, relevance, flexibility, quality, and funding •Examine the relationships between schooling and national and global identity formation •Explore debates about social mobility and reproduction through education in the context of gender, ability, race and social class •Investigate the phenomenon of student-led social activism in varied socio-cultural contexts •Consider the challenges and implications for education systems in a century marked by rapid technological innovation and change We will engage with leading scholarship in the field, representations in the media, and our own educational experiences to explore these and other student-directed topics. Students will develop skills in academic reading, writing, presentation, and discussion. Weekly written assignments: 50%, Active participation in class: 25% Final research paper: 25% (*completion of all components are required to receive a passing grade) 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50674	A	英語中級	Christopher D. Hammond	英語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		Education and Society This course will introduce learners to a broad range of theories, issues and debates about the societal roles and functions of schools, universities and education systems around the world. Taking a sociological perspective, the objectives of the course are to: •Introduce learners to a range of theories and approaches to critically analyze the roles of education in society •Debate and discuss the ‘grand challenges of education’, namely the challenges of participation, relevance, flexibility, quality, and funding •Examine the relationships between schooling and national and global identity formation •Explore debates about social mobility and reproduction through education in the context of gender, ability, race and social class •Investigate the phenomenon of student-led social activism in varied socio-cultural contexts •Consider the challenges and implications for education systems in a century marked by rapid technological innovation and change We will engage with leading scholarship in the field, representations in the media, and our own educational experiences to explore these and other student-directed topics. Students will develop skills in academic reading, writing, presentation, and discussion. Weekly written assignments: 50%, Active participation in class: 25% Final research paper: 25% (*completion of all components are required to receive a passing grade) 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50708	A	英語中級	野口 大斗	英語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		アウトプットのための英語リスニング この授業では、学習者向けではなく、ネイティブスピーカー向けに話された英語を聞くための土台を身につけることを目指す。また、その過程のなかで、簡単なスピーキングやライティングなどのアウトプットの練習も取り入れる。				
成績評価方法		積極的な授業への参加（発言など）：10% 課題：15% 小テスト：15% 期末試験（教材以外の初見問題を含む）：60%				
教科書 ガイダンス		プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50862	A	英語中級	LANDAU Samantha	英語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		Reading Holocaust Narratives (Maus I and II) In this course, students will be introduced to the Holocaust, its history and legacy. Together we will read Art Spiegelman's masterpiece of Holocaust biography in comic book form, Maus I and II. Maus brings together two very powerful narratives, that of Art's father, Vladek, who survived Auschwitz, and Art's struggle as the child of a survivor to understand the enormity of the destruction the Holocaust wrought on the Jews and on his family. Each class will have a lecture that situates the narrative in its historical context. No prior knowledge of either Judaism or the Holocaust is necessary. Students are encouraged to ask questions and critically think about the Holocaust and its legacy, both for the Jewish people, and for the world at large. Elie Wiesel, one of the most famous Holocaust survivors, said that "to listen to a witness is to become a witness." In this course, we will bear witness to Art's and Vladek's story, and to many other stories, too. Wiesel also said that "[the Holocaust] is not an example of man's inhumanity to man. It was man's inhumanity to Jews." In trying to understand this genocide, the most industrialized and methodical genocide in human history, we will also try to understand the role of antisemitism in the world, and what we need to do today to prevent such terrible violence from happening again.				
成績評価方法 教科書		Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and participation: 30% 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Art Spiegelman The Complete Maus（MAUS I and II） Penguin 978-0141014081				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50863	A	英語中級	中澤 恒子	英語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		The Terminal Steven Spielberg 監督、Tom Hanks 主演の 2004 年アメリカ映画 The Terminal を教材とする。自然な英語を聞き取り、大意をつかみ、自分の言葉で内容や感想を伝える練習をする。映像によってストーリーの理解に努めた後で、スクリプトを読み進めながら理解できなかった部分を確認する。英語細部の追求より、物語の展開、何がおかしくてどこが悲しいのか、登場人物と共に笑ったり泣いたりできるような、映画を楽しむための英語理解を目指す。				
成績評価方法		毎週の授業参加とクイズ（ディクテーション）、期末試験。欠席は 3 回までとし、4 回以上の場合は理由に関わらず単位を認定しない。				
教科書 ガイダンス		プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50878	A	英語中級	LANDAU Samantha	英語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Introduction to 20th and 21st Century American Poetry Poetry is a short form of writing, which lends itself well to close readings and discussion because it uses language flexibly. The aim of this course is to learn the basics of how to read a poem, focusing on poems from the 20th and 21st centuries. We will consider different ways of reading and and interpreting poetry: learning on how to read texts, paying attention to traditional and revolutionary forms, and thinking about poetic genres. We will also consider how a poet's background and influences may change the way they write, their subject matter, and their intended audience. We will first reexamine how authors who are well-known (canonized), such as Robert Frost, Karl Shapiro, and Langston Hughes. We will then examine poets such as Joy Harjo, N. Scott Momaday, or Li-Young Li, as well as contemporary writers such as Hyejung Kook and Julia Kolchinsky Dasbach.					
成績評価方法	Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and participation: 30%					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50951	A	英語中級	榊原 知樹	英語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	エッセイを読む この授業では、英語で書かれたエッセイの傑作を集めた Ten on Ten: Major Essayists on Recurring Themes と The Art of the Personal Essay: An Anthology from the Classical Era to the Present から数篇を取り上げて講読する。定評ある随筆家たちが普遍性の高いテーマを題材に著した随筆を読み込むことで、読解力を高め、さらには執筆上の工夫への理解を深めることを目標とする。					
成績評価方法	学期末試験（40%）、小テストおよび授業内課題（30%）、授業参加状況（30%）で評価する。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50952	A	英語中級	アンダル ジャク リーン	英語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Colonial Encounters This reaading-based course will use different texts to develop skills in English comprehension. The course will draw on fiction, essays and autobiographical writing related to the colonial encounter between Britain and the Caribbean. It will be based mainly on the work of the British writer Andrea Levy. Her writing has focused on Britain's long relationship with the Caribbean and the erasure of that history in contemporary Britain. However, her writing lends itself to broader universal and contemporary social themes. Students will learn to engage with the language and ideas in the selected texts and to explore their responses to the readings in class. Readings for this class will be available online or will be distributed in class.					
成績評価方法	Course evaluation will be based on participation, a presentation and a written assessment.					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51080	A	英語中級	那谷 洋太朗	英語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Contemporary American Society This is an introductory sociology course, with a focus on Reading in English. The aim of the course is to provide a general overview of American society, and strengthen the English abilities of students comprehensively. This will be accomplished through reading assignments, writing exercises, discussion, presentations, and the completion of a research project. During the semester, we will explore the following themes: (1) capitalism and the market economy; (2) race, gender, and inequality; (3) the culture of individualism and its relation to community; (4) politics and religion; (5) nationalism and the crisis of American democracy. Cumulatively, studying these topics will help us understand why the United States today is such a divided society. Through the close reading of texts and discussion in class, we will think about what it means to live in a democratic society and the challenges confronting the American democratic project.					
成績評価方法 教科書	Participation and Exercises (25%); Exam (25%); Research Paper (30%); Presentation (20%) 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Erik Olin Wright & Joel Rogers American Society: How it Really Works (3rd Edition) W. W. Norton & Company, Inc. 978-1-324-03329-5					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50953	A	英語上級	LANDAU Samantha	英語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	20th to 21st Century American Gothic Fiction This course is an overview of American Gothic fiction from the 20th and 21st centuries. In this class, students will learn to read literature in an interdisciplinary way. They will approach American Gothic through the lens of American social issues and in the context of American history. In addition to stories, students may be introduced to history, social criticism, gender theory, cultural theory, and scientific theories that suit the story we are discussing. Students who want to understand psychological, scientific, or historical aspects of literature are encouraged to take this course.					
成績評価方法 教科書	Final Report: 40%, Midterm Report: 30%, In-class assignments and participation: 30% プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51081	A	英語上級	LANDAU Samantha	英語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Weird Fiction This class will focus on reading a variety of short "weird fiction" mainly published between the late 1800s and 1970s. Touching on monsters, unexplained/unexplainable events, parallel universes, and even ghosts, "Weird Fiction" is a genre that expresses both the anxieties of society and the human fascination for the unknown and inexplicable. This course is designed to engage students in interdisciplinary approaches to reading a text. This course also aims to teach students to deeply consider historical contexts when reading literature. Students will broadly consider how these stories deal with phobias and fascinations, but also consider historic issues in scientific ethics, colonialism, and racism. Students who want to understand psychological, historical, or scientific aspects of literature are encouraged to take this course.					
成績評価方法 教科書	Final Report: 40%, Written assignments (including Midterm Report): 30%, In-class assignments and Participation: 30% 教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

総合科目 L ドイツ語

ドイツ語初級（演習）②		開講区分	A
授業の目標・概要		In dem Kurs werden überwiegend Grammatik- und Gespraechs-, durchgeführt, die sich an den Themen des Lehrbuchs orientieren, das auch in der ersten Reihe verwendet wird.	
成績評価方法		一列の授業で学習する教科書のテーマに沿った文法と会話の練習をおこなう。	
教科書		出席、および授業中の積極的な参加を平常点として成績評価に入れる。期末に筆記および口頭によるテストを行う。	
関連ホームページ		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook	
※講義の詳細については、UTAS を参照すること		書名 ドイツ語共通教科書『Einblicke』	
		著者（訳者） 東京大学教養学部ドイツ語部会編	
		出版社	
		ISBN	
		http://deutsch.c.u-tokyo.ac.jp/	
時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
50844	月 4	I・カウフマン	1 年 文一二(21)
50346	火 3	I・カウフマン	1 年 文一二(22)
50848	水 4	ヤン シュトラースハイム	1 年 文三(16)
50643	木 2	オブヒュルス 鹿島	1 年 文一二(20)
50816	木 3	ヤン シュトラースハイム	1 年 文三(15)
51091	金 5	稲葉 治朗	1 年 文科 (TLP)
51092	金 5	斉藤 渉	1 年 文科 (TLP)

※TLP 履修者は、対象クラスで「1 年文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目 L 系列 英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51082	A	ドイツ語初級（演習）	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	金 5	1 年 理科
講義題目	ドイツ語初級（演習）					
授業の目標概要	授業は文法の基礎知識がある初心者を対象とし、日常生活における基礎的なドイツ語の運用能力を養う。授業はヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の言語レベル A1 の典型的な表現に焦点を当て、リスニング、リーディング、スピーキング、ライティングの 4 技能すべての実践的な演習で構成されている。 Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen mit leichten Grundkenntnissen in Grammatik. Geübt werden alltägliche Szenen aus dem nahen Lebensumfeld. Im Mittelpunkt stehen typische Redemittel für das Sprachniveau A1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens (GER). Der Unterricht besteht aus praktischen Übungen in allen vier Fertigkeiten Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben.					
成績評価方法	平常点（出席、練習、授業への参加）および宿題（毎週）によって行う。 Regelmäßige Teilnahme und Mitarbeit im Unterricht, wöchentliche Hausaufgaben.					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51089	A	ドイツ語初級（演習）(TLP)	斉藤 渉	ドイツ語	金 5	1 年 理科 (TLP)
講義題目	ドイツ語演習（TLP クラス指定科目）					
授業の目標概要	In dem Kurs wird zum einen das in der 1. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt und zum anderen werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs soll mit dem Niveau A2+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の一系列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A2 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。					
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A2, Kursbuch Hueber					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51090	A	ドイツ語初級（演習）(TLP)	稲葉 治朗	ドイツ語	金 5	1 年 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習（TLP クラス指定科目） In dem Kurs wird zum einen das in der 1. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt und zum anderen werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger ohne Vorkenntnisse der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A2+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の一系列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を初めて学ぶ学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A2 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。					
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt.					
教科書	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Evans, Sandra et al. Momente A2: Deutsch als Fremdsprache / Kursbuch plus interaktive Version Hueber 978-3-19-501792-3					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50458	A	ドイツ語初級（会話）	ヤン シュトラースハイム	ドイツ語	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級（会話） Deutsche Konversation für Anfänger_innen 初めてドイツ語を学ぶ学生をめざし、日常生活における基礎的なドイツ語会話の運用能力を養う。授業の目標はヨーロッパ共通参照枠（CEFR）のレベル A1 に必要なドイツ語能力の養成にある。会話の授業であるため、重点は口頭の練習及び語彙の増やすことにある。 Der Kurs richtet sich an Studierende, die zum ersten Mal Deutsch lernen. Geübt werden grundlegende Konversationsfähigkeiten in Szenen des Alltagslebens. Ziel ist der Erwerb mündlicher Ausdrucksfähigkeiten auf dem Niveau A1 des Gemeinsamen europäischen Referenzrahmens für Sprachen (CEFR). Im Mittelpunkt des Unterrichts stehen Sprechübungen und die Erweiterung des Wortschatzes.					
成績評価方法	平常点（授業への参加・課題・出席率）を 6 0 %で、期末試験を 4 0 %で総合的に評価する。累積欠席回数が 4 回に達した場合、不可とする。 Die Note ergibt sich zu 60% aus der Mitarbeit bei den Sitzungen, den Aufgaben und Übungen und der Teilnahmehäufigkeit sowie zu 40% aus einer Abschlussprüfung. Bei viermaligem unbegründetem Fehlen kann die Teilnahme nicht mehr bescheinigt werden.					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50261	A	ドイツ語初級（作文）	板倉 歌	ドイツ語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級（作文） S セメスターにドイツ語文法の基礎を学んだ学生、あるいはその知識のある学生を対象に、文法知識の定着を図りながら、日常生活に沿う形での作文練習をします。A セメスターに必修クラスで学習する文法の進度も考慮しながら、授業を進めます。					
成績評価方法	テストと平常点（提出物を含む）によって評価します。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51083	A	ドイツ語初級（作文）	江口 大輔	ドイツ語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	ドイツ語初級（作文） S セメスターにドイツ語共通教科書『Einblicke』でドイツ文法の基礎（1～11, 12 課）を学んだ学生、あるいはその知識のある学生を対象に、文法の復習、補足をしながら独作文の練習をしていきます。A セメスターに必修クラスで学習していく文法の進度も考慮しながら、授業を進めていきます。 教科書として用いる『ドイツ語作文 400 題』は、文法の項目ごとの独作文の練習問題です。教科書を進めながら、補助プリントで文法事項の復習を行います。 授業計画はあくまで目安であり、状況に応じて変更する場合があります。 授業への積極的参加と試験期間内のテスト 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 福山明治、山口幸輔、成田克史、ハインツ・シュタインベルグ ドイツ語作文 400 題 朝日出版社 978-4-255-25376-3 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50879	A	ドイツ語初級（表現練習）	ヤン シュトラースハイム	ドイツ語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	ドイツ語初級（表現練習） Redemittelübungen Deutsch für Anfänger_innen 初めてドイツ語を学ぶ学生をめざし、日常生活における基礎的なドイツ語の運用能力を養う。授業はヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の言語レベル A1 の典型的な表現に焦点を当て、聞き取り、読解、会話、作文の 4 技能すべての実践的な演習で構成されている。 Der Kurs richtet sich an Studierende, die zum ersten Mal Deutsch lernen. Geübt werden grundlegende Ausdrucksfähigkeiten in alltäglichen Szenen. Im Mittelpunkt stehen typische Redemittel auf dem Sprachniveau A1 des Gemeinsamen europäischen Referenzrahmens für Sprachen (CEFR). Der Unterricht umfasst praktische Übungen für die vier Fertigkeiten Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben. 平常点（授業への参加・課題・出席率）を 6 0 %で、期末試験を 4 0 %で総合的に評価する。累積欠席回数が 4 回に達した場合、不可とする。 Die Note ergibt sich zu 60% aus der Mitarbeit bei den Sitzungen, den Aufgaben und Übungen und der Teilnahmehäufigkeit sowie zu 40% aus einer Abschlussprüfung. Bei viermaligem unbegründetem Fehlen kann die Teilnahme nicht mehr bescheinigt werden. 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50275	A	ドイツ語初級（インテンシヴ） (TLP)	I・カウフマン	ドイツ語	火 2	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習（TLP クラス指定科目） In dem Kurs wird das in der 1. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt, und es werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen mit geringen Vorkenntnissen (Niveau A1) der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A2+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer*innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の一系列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を前期で始めた学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A2 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。					
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Braun-Podeschwa, Julia et al. Momente A2 Hueber 978-3-19-501792-3					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50276	A	ドイツ語初級（インテンシヴ） (TLP)	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	火 2	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習（TLP クラス指定科目） Der Kurs richtet sich an fortgeschrittene Anfänger*innen mit Vorkenntnissen auf dem Niveau A1. Im Mittelpunkt stehen die vier Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben, die gleichmäßig geübt werden. Die Teilnehmenden lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. Auf diese Weise werden die grammatischen Kenntnisse aus den Pflichtkursen (1. Reihe) in der Praxis eingeübt und gefestigt. Der Kurs bereitet u. a. auf die offizielle deutsche Sprachprüfung "Goethe Zertifikat A2" vor und schließt mit dem Niveau A2+ des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens (GER, englisch: CEFR) ab. この授業はドイツ語を前期で始めた学生を対象とし、レベル A1 程度の予備知識からスタートする。授業は聴く・読む・話す・書くの 4 技能を同時に練習させ、日常的な状況でのコミュニケーション能力に重点を置く。このようにして、必修科目の一系列で学んだ文法的知識を練習し、定着させる。授業は、ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の A2+レベルを目指す。授業の目的は、ドイツ語検定試験「Goethe Zertifikat A2」を準備することでもある。					
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Braun-Podeschwa, Julia et al. Momente A2: Deutsch als Fremdsprache / Kursbuch + interaktive Version Hueber 9783195017923					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50675	A	ドイツ語初級（インテンシヴ）	ヤン シュトラースハイム	ドイツ語	水 5	1 年 文科 理科
講義題目	ドイツ語初級（インテンシヴ）					
授業の目標概要	Intensivkurs Deutsch für Anfänger_innen 必修の一系列の授業でドイツ語の文法を学んでいる初心者を対象としたコースである。授業は週二回行われ、教科書に従って進行する。このコースでは、ヨーロッパ共通参照枠（CEFR）のレベル A1 に相当する「聞く」「読む」「話す」「書く」の能力を養成する。簡単な会話を理解して行うことができるようになり、日常生活に関連した簡単な文章を理解し、ちょっとしたメッセージを作成することができるようになる。					
成績評価方法	Der lehrbuchgestützte, zweimal wöchentlich stattfindende Intensivkurs richtet sich an Deutsch-Anfänger_innen, die zeitgleich in den Kursen der 1. Reihe Grammatik lernen. Wir trainieren die Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben auf dem Niveau A1 des Gemeinsamen europäischen Referenzrahmens (CEFR). Die Teilnehmenden lernen, einfache Gespräche zu verstehen und selbst zu führen, auf den Alltag bezogene, einfache Texte zu lesen und kleine Nachrichten zu verfassen. 平常点（授業への参加・課題・出席率）を 6 0 % で、期末試験を 4 0 % で総合的に評価する。累積欠席回数が 4 回に達した場合、不可とする。					
教科書	Die Note ergibt sich zu 60% aus der Mitarbeit bei den Sitzungen, den Aufgaben und Übungen und der Teilnahmehäufigkeit sowie zu 40% aus einer Abschlussprüfung. Bei viermaligem unbegründetem Fehlen kann die Teilnahme nicht mehr bescheinigt werden. 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Anne Buscha, Szilvia Szita Begegnungen A1+. Integriertes Kurs- und Arbeitsbuch Schubert 978-3-96915-005-4					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50894	A	ドイツ語初級（インテンシヴ） (TLP)	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	木 5	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目	ドイツ語演習（TLP クラス指定科目）					
授業の目標概要	Der Kurs richtet sich an fortgeschrittene Anfänger*innen mit Vorkenntnissen auf dem Niveau A1. Im Mittelpunkt stehen die vier Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben, die gleichmäßig geübt werden. Die Teilnehmenden lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. Auf diese Weise werden die grammatischen Kenntnisse aus den Pflichtkursen (1. Reihe) in der Praxis eingeübt und gefestigt. Der Kurs bereitet u. a. auf die offizielle deutsche Sprachprüfung "Goethe Zertifikat A2" vor und schließt mit dem Niveau A2+ des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens (GER, englisch: CEFR) ab. この授業はドイツ語を前期で始めた学生を対象とし、レベル A1 程度の予備知識からスタートする。授業は聴く・読む・話す・書くの 4 技能を同時に練習させ、日常的な状況でのコミュニケーション能力に重点を置く。このようにして、必修科目の一系列で学んだ文法的知識を練習し、定着させる。授業は、ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の A2+レベルを目指す。授業の目的は、ドイツ語検定試験「Goethe Zertifikat A2」を準備することでもある。					
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. 授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Braun-Podeschwa, Julia et al. Momente A2: Deutsch als Fremdsprache / Kursbuch + interaktive Version Hueber 9783195017923					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50895	A	ドイツ語初級（インテンシヴ） (TLP)	I・カウフマン	ドイツ語	木 5	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語演習（TLP クラス指定科目） In dem Kurs wird das in der 1. Reihe erworbene grammatische Wissen durch Übungen gefestigt, und es werden die Grundlagen in den Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben eingeführt. Der Kurs richtet sich an Anfänger*innen mit geringen Vorkenntnissen (Niveau A1) der deutschen Sprache und soll mit dem Niveau A2+ des Europäischen Referenzrahmens abschließen. Die Teilnehmer*innen üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. この授業では、必修の一系列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はドイツ語を前期で始めた学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A2 のレベルを修了することを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練をおこなう。					
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben und Tests. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt.					
教科書	授業への積極的な参加、宿題、試験によって総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Braun-Podeschwa, Julia et al. Momente A2 Hueber 978-3-19-501792-3					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51084	A	ドイツ語初級（インテンシヴ）	ヤン シュトラースハイム	ドイツ語	金 5	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語初級（インテンシヴ） Intensivkurs Deutsch für Anfänger_innen 必修の一系列の授業でドイツ語の文法を学んでいる初心者を対象としたコースである。授業は週二回行われ、教科書に従って進行する。このコースでは、ヨーロッパ共通参照枠（CEFR）のレベル A1 に相当する「聞く」「読む」「話す」「書く」の能力を養成する。簡単な会話を理解して行うことができるようになり、日常生活に関連した簡単な文章を理解し、ちょっとしたメッセージを作成することができるようになる。 Der lehrbuchgestützte, zweimal wöchentlich stattfindende Intensivkurs richtet sich an Deutsch-Anfänger_innen, die zeitgleich in den Kursen der 1. Reihe Grammatik lernen. Wir trainieren die Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben auf dem Niveau A1 des Gemeinsamen europäischen Referenzrahmens (CEFR). Die Teilnehmenden lernen, einfache Gespräche zu verstehen und selbst zu führen, auf den Alltag bezogene, einfache Texte zu lesen und kleine Nachrichten zu verfassen.					
成績評価方法	平常点（授業への参加・課題・出席率）を 6 0 %で、期末試験を 4 0 %で総合的に評価する。累積欠席回数が 4 回に達した場合、不可とする。					
教科書	Die Note ergibt sich zu 60% aus der Mitarbeit bei den Sitzungen, den Aufgaben und Übungen und der Teilnahmehäufigkeit sowie zu 40% aus einer Abschlussprüfung. Bei viermaligem unbegründetem Fehlen kann die Teilnahme nicht mehr bescheinigt werden. 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Anne Buscha, Szilvia Szita Begegnungen A1+. Integriertes Kurs- und Arbeitsbuch Schubert 978-3-96915-005-4					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50192	A	ドイツ語初級（第三外国語）	EINS Wieland	ドイツ語	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		Deutsch für Anfänger/ ドイツ語初級 Dieser Kurs baut auf dem im Sommersemester angebotenen Kurs (ドイツ語初級(第三外国語)) auf und richtet sich an Studierende, die insbesondere ihre mündliche Ausdrucksfähigkeit verbessern möchten. Schreib-, Hör- und Grammatikübungen sind ebenso Teil des Unterrichts, sodass Teilnehmende am Ende des Kurses in etwa A1-Niveau erreicht haben werden. This course builds on the ドイツ語初級（第三外国語）course offered in the summer semester and is designed for students who aim to improve their communicative skills. Writing-, listening- and grammar exercises will also be part of this class, so that participants will reach the A1 proficiency level at the end of this course. この授業は、既に夏学期に第三外国語として初級クラスドイツ語を学んだ学習者あるいはそのレベルに達した学習者を対象とする。特に会話能力を伸ばすことを目的としているが、このコースが終わった段階で A1 レベルに到達目標とするため、聞く、読む、文法の練習も授業の一部に含まれる。				
成績評価方法		Mitarbeit im Unterricht und mündliche Paar- oder Einzelprüfung am Ende des Semesters. Vorbereitung auf jede Stunde (einschließlich Hausaufgaben) und regelmässige Teilnahme am Unterricht wird vorausgesetzt und fließt in die mündliche Bewertung mit ein. Active participation in class and oral examination at the end of the term. Preparation for each class (including homework) and regular attendance is presupposed and will be graded. 授業内での積極的な参加、会話によるペアワーク、学期末の口頭試験。毎回の授業前の準備（宿題も含める）、規則的な授業の参加も口頭評価に加味される。				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50880	A	ドイツ語初級（第三外国語）	宮谷 尚実	ドイツ語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ドイツ語初級（第三外国語） S セメスターから引き続き、週 1 回 1 コマの通年でドイツ語の文法項目をひと通り習得する。四技能（読む・書く・聞く・話す）の基礎を身につける。				
成績評価方法		平常点（継続的な出席、授業での発言、ピア・ラーニングへの貢献など）、課題成果物の提出、および授業内期末テストにより総合的に評価する。				
教科書		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 三瓶慎一 CD で学ぶドイツ語入門 [改訂版] 白水社 9784560066508				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50954	A	ドイツ語初級（第三外国語）	瀬尾 文子	ドイツ語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ドイツ語初級（第三外国語）／German Language (Introductory) 1 セメスターでドイツ語初級文法の全体を一通り学習します。原則として、1 回の授業で教科書を 1 課ずつ進めます。 なお、初回（10/6）はオンライン授業です。				
成績評価方法		平常点（授業への積極的参加、課題提出）および期末試験				
教科書		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 高橋亮介、川名真矢 新・アプライゼ 伝え合うドイツ語 朝日出版社 978-4-255-25473-9				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50779	A	ドイツ語中級（演習）	常石 史子	ドイツ語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ドイツ語で映画批評を読む 自分が見た映画、これから見ようとする映画について、批評を読みたいと思うことは多いでしょう。これをドイツ語でも自力でできるようになることで、ドイツ語の習得によって拓かれる世界の広がりを実感していただきたいと思います。 新作映画に関する新聞の映画評をドイツ語で読む訓練を通じて、同時代の批評において頻繁に用いられる表現や思考方法、映画をはじめとする視覚メディアに特有の語彙を学びます。 同時代の映画作品が扱っているさまざまな社会的・文化的課題についても洞察を深めます。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		授業への積極的参加度と期末テストにより総合的に評価します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50955	A	ドイツ語中級（演習）	林 志津江	ドイツ語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ドイツ語テキストを読み、考え、楽しむ （目標）ドイツ語のテキストを読む楽しさや奥深さを共有しつつ、ドイツ語テキストを自力で読む力の習得とともに、資料を精読する意味や、文献研究に対する理解を深めていきます。 （概要）文学・歴史・法律など、複数のジャンルのドイツ語テキスト（詩、短編、エッセイ、文化論的記述、法律文など）の精読を通じて、ドイツ語初級文法の復習と中級文法の導入を行います。ドイツ語初級文法の知識があることを前提としますが、1年生（S セメスターのみ既習）の履修者にも配慮する形で、文法事項の学習も適宜補足します。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		授業への積極的な参加・貢献および学期末テストの得点をあわせ、総合的に評価します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51085	A	ドイツ語中級（会話）	ファイファー マティアス	ドイツ語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		Konversationskurs (Mittelstufe) - ドイツ語中級（会話） Dieser Kurs ist für Studierende mit Vorkenntnissen der deutschen Sprache konzipiert (Stufe A2-B1 des Europäischen Referenzrahmens). Im Mittelpunkt steht die Entwicklung der Kommunikationsfähigkeit. Die bisher erworbenen sprachlichen Fertigkeiten sollen gefestigt und automatisiert werden. Das Hörverständnis soll verbessert, der Wortschatz erweitert und die Ausdrucksfähigkeit ausgebaut werden. Besonders die mündliche Kommunikation soll gezielt gefördert werden. 初級程度の会話力を持つひとのための授業です。コミュニケーション能力を高めるために、すでに得た会話能力をいっそう確実にし、すらすらと話せるようにしましょう。また、聴き取り能力を向上させ、語彙を増やし、高度な表現力を身につけましょう。				
成績評価方法		Die Bewertung ergibt sich aus der aktiven Teilnahme im Kurs, den Ergebnissen der Hausaufgaben und einer Präsentation und/oder mündlichen Prüfung am Ende des Semesters. Regelmäßige Anwesenheit wird vorausgesetzt.				
教科書		授業への積極性、宿題、プレゼンテーション、学期末の口述試験によって評価します。出席は前提とします。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 藤村三枝子 スタート！2（コミュニケーション活動で学ぶドイツ語） 三修社 978-4384-13096-6				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50956	A	ドイツ語中級（作文）	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Deutsch: Schreiben für fortgeschrittene Anfänger*innen (Mittelstufe) Der Kurs richtet sich an Studierende mit Vorkenntnissen (ein Jahr und mehr). Trainiert werden das Schreiben von eigenen Texten zu Themen nach Wahl des Kurses. Ziel ist das Erlernen von Textmustern und das Einüben geeigneter Redemittel etwa auf dem Niveau A2-B1. Der Inhalt der Schreibübungen richtet sich nach den Interessen des Kurses. ドイツ語を1年（以上）学んだことがある受講者を想定している。本授業では、講座で選んだテーマを基盤に各自の文章を書く訓練を行う。授業の目標は、複数のテキスト・パターンを学び、適切な表現を練習することにある。演習の内容は、コースの興味に応じて決定される。					
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der Qualität der Beiträge im Seminar sowie der Hausaufgaben. Regelmäßige und aktive Teilnahme werden vorausgesetzt. Ein Test findet nicht statt. 成績評価は平常点によって行う。授業中の貢献と宿題の質が判断基準となる。積極的な参加が前提となる。小テスト・期末試験は行わない。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50193	A	ドイツ語中級（インテンシヴ）	I・カウフマン	ドイツ語	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ドイツ語中級（インテンシヴ）／German Language (Intermediate) この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることで定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業はSセメスターの「ドイツ語初級（インテンシヴ）」を続け、ドイツ語を前期で始めた学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A1/A2.1(A2 レベルの前半)に必要な能力を養うことを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練などを行う。					
成績評価方法	Dieser Kurs ist die Fortsetzung des Kurses „German Language (Intensive)“ aus dem Sommer-Semester und richtet sich an Lernende mit geringen Vorkenntnissen (ca. A1.1) der deutschen Sprache. Durch Übungen in den vier Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben wird das erworbene Wissen erweitert und gefestigt. Die Lernenden üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. Der Kurs zielt auf das Niveau A1 bzw. A2.1 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens (GER). 授業への参加、宿題、定期的な課題によって総合的に評価する。中でも授業への積極的な参加を高く評価する。 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. Schwerpunkt der Benotung bildet die aktive Beteiligung am Unterricht.					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Momente A1.2 Kursbuch plus interaktive Version Hueber Verlag ISBN 978-3-19-201791-9					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50957	A	ドイツ語中級（インテンシヴ）	I・カウフマン	ドイツ語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	ドイツ語中級（インテンシヴ）／German Language (Intermediate)					
授業の目標概要	この授業では、必修の一・二列の授業で学習した文法的な知識を、練習を重ねることによって定着させるとともに、ドイツ語で聴く・読む・話す・書くための能力の基礎を固める。授業は S セメスターの「ドイツ語初級（インテンシヴ）」を続け、ドイツ語を前期で始めた学生を対象としたもので、ヨーロッパ言語共通参照枠の A2 レベルに必要な能力を養うことを目指す。 ドイツ語の文法構造を練習するほか、日常的なシチュエーションに応じた会話や、短い文章をドイツ語で作成する訓練などを行う。練習の重点は、A2 レベルのドイツ語認定試験に合わせて学習者の語彙を増やすことにある。 Dieser Kurs ist die Fortsetzung des Kurses „German Language (Intensive)“ aus dem Sommer-Semester und richtet sich an Lernende mit geringen Vorkenntnissen (ca. A1) der deutschen Sprache. Durch Übungen in den vier Kompetenzen Hören, Lesen, Sprechen und Schreiben wird das erworbene Wissen erweitert und gefestigt. Die Lernenden üben die grammatischen Strukturen des Deutschen und lernen, sich in Alltagssituationen zu verständigen, einfache Gespräche zu führen und kleine Texte zu verfassen. Der Kurs zielt auf das Niveau A2 des Gemeinsamen Europäischen Referenzrahmens (GER). Im Mittelpunkt der Übungen steht die Erweiterung des Wortschatzes im Hinblick auf die Anforderungen des Goethe Zertifikats A2.					
成績評価方法	授業への参加、宿題、定期的な課題によって総合的に評価する。中でも授業への積極的な参加を高く評価する。 Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung im Kurs sowie der Qualität regelmäßiger Hausaufgaben. Regelmäßige Teilnahme wird vorausgesetzt. Schwerpunkt der Benotung bildet die aktive Beteiligung am Unterricht.					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Momente A1.2: Kursbuch plus interaktive Version Hueber Verlag 978-3-19-201791-9					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50431	A	ドイツ語上級（演習）	ヤン シュトラースハイム	ドイツ語	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	演習（表現・読解）					
授業の目標概要	Ausdruck und Leseverständnis Deutsch für Fortgeschrittene 中級文法を習得済みの受講者を対象とした科目。筆記および口頭での表現力と読解力の向上に努める。文法と語彙の知識を増やし、具体的な状況に適用、修正、洗練できることを目指す。 Der Kurs richtet sich an Studierende, die bereits Grammatikkurse der Mittelstufe belegt haben. Ziel ist es, bestehende Deutschkenntnisse mit Blick auf das schriftliche und mündliche Ausdrucksvermögen sowie das Leseverständnis zu erweitern. Bestehendes Wissen zu Grammatik und Wortschatz soll dabei in konkreten Situationen erweitert, angewandt, abgewandelt und verfeinert werden.					
成績評価方法	平常点（授業への参加・課題・出席率）を 6 0 %で、期末試験を 4 0 %で総合的に評価する。累積欠席回数が 4 回に達した場合、不可とする。 Die Note ergibt sich zu 60% aus der Mitarbeit bei den Sitzungen, den Aufgaben und Übungen und der Teilnahmehäufigkeit sowie zu 40% aus einer Abschlussprüfung. Bei viermaligem unbegründetem Fehlen kann die Teilnahme nicht mehr bescheinigt werden.					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50676	A	ドイツ語上級（会話）	ククリンスキ ルーベン	ドイツ語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	Konversationskurs Oberstufe					
授業の目標概要	ドイツ語上級（会話） Der Kurs richtet sich an Studierende, die bereits über fortgeschrittene Deutschkenntnisse ab Niveau B1 verfügen und Ihre Deutschkenntnisse erhalten oder weiter ausbauen möchten. Im Kurs werden aktuelle Themen aus dem deutschsprachigen Raum in gemeinsamen Übungen und Gesprächen bearbeitet. Der Schwerpunkt liegt auf der mündlichen Kommunikation, aber auch andere Kompetenzen (Lesen, Hören, Schreiben) werden trainiert. 本授業は、レベル B1 以上のドイツ語能力を持ち、その能力を維持またはさらに向上させたい学生を対象としている。授業では、ドイツ語圏の現在トピックを取り上げ、合同演習やディスカッションを行う。重点は口頭コミュニケーションにあるが、他のスキル（読む、聞く、書く）も練習させる。					
成績評価方法	Die Bewertung erfolgt aufgrund der aktiven Beteiligung am Unterricht und an den gestellten Aufgaben. 評価は、授業とその課題への積極的な参加に基づいて行われる。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51043	A	ドイツ語上級（読解）	工藤 達也	ドイツ語	金 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	ドイツ語上級（読解）					
授業の目標概要	カフカの短編『断食芸人』を読みます。ドイツ語原典を読みながら文法事項を確認しつつ読解力の養成を目指します。またテキスト翻訳を通して的確な内容理解能力をつけることも目的としています。カフカの文体は複雑なものではないと思うので、誰でも丹念に読み解けば理解できると思います（要するに慣れます）。慣れると読む速度も増すので、もし終わったらカフカから次の短編を選び読みます。					
成績評価方法	普段の授業参加度と学期末レポートで評価する。					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

総合科目 L フランス語

フランス語初級（演習）②		開講区分	A
授業の目標・概要		一列・二列で文法および講読の基礎を学習していることを踏まえ、演習では発音や作文、初歩的な会話の練習、文法や講読の応用練習などを行う。	
成績評価方法		この授業科目は文科生を対象としたものであるが、理科生に対しては、自由選択が可能な国際コミュニケーションの初級科目への積極的な参加を勧める。	
※講義の詳細については、UTAS を参照すること		平常点（宿題、出席、発言等）と期末試験で総合的に評価する。	
時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
50145	月 4	デルヴロワ ミカエル	1 年 文一二(26)
50347	火 3	COUCHOT Herve	1 年 文一二(23)
50419	火 4	CAPEL Mathieu	1 年 文一二(24)
50543	水 2	BELOUAD CHRIS	1 年 文一二(27)
50544	水 2	ファイフ ベアトリクス	1 年 文一二(28)
50615	水 3	ファイフ ベアトリクス	1 年 文一二(25)
50645	水 4	ファイフ ベアトリクス	1 年 文三(20)
51019	金 3	BELOUAD CHRIS	1 年 文三(17)
51020	金 3	アルベリック ドリブル	1 年 文三(19)
51056	金 4	アルベリック ドリブル	1 年 文三(18)
50278	火 2	伊達 聖伸	1 年 文科 (TLP)

※TLP 履修者は、対象クラスで「1 年文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目 L 系列 英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50277	A	フランス語初級（演習）(TLP)	松井 裕美	仏語・伊語	火 2	1 年 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	T L P フランス語演習（1 年次） T L P（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（T L P 用）、そしてインテンシヴ・コース（T L P 用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。 期末試験、小テスト、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton Atelier Méthode de Français A1 DIDIER 9782278104680 https://didierfle.com/produit/latelier-a1-edition-2022-livre-livre-numerique-didierfle-app/ 特定日に行う。／Will conduct guidance at another time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50262	A	フランス語初級（会話）	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	フランス語初級（会話）／ French Language (Introductory) 発音や作文、初歩的な会話の練習、文法や読解の応用練習などを行う。 参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、QUIZ、テスト、定期試験によって評価をします。 We will also use activities as homework's on th website named Furago. The students will have to pay around 1000¥ tu use it. 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50881	A	フランス語初級（作文）	ビゼ	仏語・伊語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	Introduction au français écrit Ce cours a plusieurs objectifs: 1. Apprendre aux étudiants à lire un texte quel qu'il soit. 2. Apprendre aux étudiants à composer un texte argumentatif en français. このコースにはいくつかの目的がある： 1. フランス語の文章を読めるようになること。 2. 2.フランス語で論述文を作成できるようになる。 Contrôle continu. Deux notes en cours de semestre et une note finale, consécutive à un rapport. 学生は継続的評価方法で評価される。学期中に 2 つの点数が与えられ、レポート提出後に最終点数が与えられる。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50677	A	フランス語初級（表現練習）	デルヴロワ ミカエル	仏語・伊語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス語初修 一列・二列で文法および講読の基礎を学習していることを踏まえ、演習では発音や文法、初歩的な会話の練習、文法や講読の応用練習などを行う。他の義務教育フラン後科目に沿って改良するつもりです。それで他の一年生学生に比べてもうちょっと語彙の数を増やして文法をもう一回説明のチャンスが頂ける科目。 この授業科目は文科生を対象としたものであるが、理科生に対しては、これに相当するものとして、国際コミュニケーション「フランス語初級（演習）」が開講されているので、積極的に参加してほしい。					
成績評価方法 教科書	平常点（宿題、出席、発言等）と期末試験で総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook アルベリック・ドリブル、ベアトリックス・ファイフ、寺田寅彦 『Rythmes & communication (リズコミ！ フランス語会話)』 朝日出版社 978-4-225-35275-6					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50003	A	フランス語初級（読解）	小西 英則	仏語・伊語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	本物のフランス語を読み始める：まずはオンラインの子供新聞から A セメスターが終わる頃には、楽しみながら辞書を片手に、一人でどんどんフランス語が読めるようになっている... そのような状態が実現していれば、この授業の目的は達成されたと言えるでしょう。 そのために、「おもしろさ」と「読みやすさ」を兼ね備えたオンラインの子供新聞を、一緒に読み始めたいと思います。 毎回読む記事は教師が指定するのではなく、あくまで履修者の皆さんに本当に読んでみたいと思う記事を選んでもらいます。授業の中では、文中に出てくる基本的な文法事項や発音などを、ていねいに確認していきます。役に立つサイトやおもしろい情報なども、随時紹介する予定です。 無味乾燥な教科書の例文や練習問題とは違い、現実と根差して実際に使われているフランス語は、魅力と刺激に満ちています。この授業が皆さんにとって、インターネット上に無限に広がるフランス語の豊かな世界へのいざないになればと思います。					
成績評価方法	平常点（授業への積極的参加、予習状況、課題提出等）、学期末レポートおよび学期末試験によって、総合的に判断する。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50459	A	フランス語初級（読解）	須藤 佳子	仏語・伊語	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス語読解の基礎力をつける この授業では、初級文法にもとづき基本語彙をもちいて書かれた、フランス語の文章を読んでいきます。 文の構造を正確に把握した訳読をおこなうことで、初級文法の知識を補いつつ定着させ、基本語彙を身につけ、読解の基礎力を養います。まとまりのある平易な文章を、辞書をたよりに、自力で読めるようになることを目指します。					
成績評価方法 教科書	授業への参加度、課題、授業内テストにより評価をします。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小川・メルメ・フロランス /久松健一 LE COLLIER 朝日出版社 978-4-255-35278-7					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50958	A	フランス語初級（読解）	斎藤 かぐみ	仏語・伊語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	フランス語ニュースへのいざない 概要：政治経済社会分野をはじめとする語彙を増やししながら、簡単なフランス語ニュースの読解に慣れ親しみ、いずれリソースとして活用するための基盤をつくる。公共ラジオ局 Radio France Internatonale ウェブサイト上の学習者向けニュース Journal en français facile を教材として用いるが、履修者のレベルによっては一般向けニュースも取り上げる。 平常点（出席、授業時の質疑応答、予習提出など）および期末テスト プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50007	A	フランス語初級（インテンシヴ） (TLP)	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	月 1	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	T L Pフランス語インテンシヴ・コース（1 年次） T L P（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（T L P用）、そしてインテンシヴ・コース（T L P用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。 参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、quiz、テスト、定期試験によって評価をします。 We will also use the Furago Website for homeworks and the students will have to pay around 1000 yens to use it. 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L’atelier + A1 (édition 2022) – Livre + livre numérique + didierfle.app Didier FLE 9782278104680 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50008	A	フランス語初級（インテンシヴ） (TLP)	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	月 1	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	T L Pフランス語インテンシヴ・コース（1 年次） T L P（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（T L P用）、そしてインテンシヴ・コース（T L P用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。 期末試験、小テスト、Furago e-learning Website (980 yen)、授業への参加態度などから総合的に評価する 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Marolleau, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L’atelier + A1 (édition 2022) Didier FLE 9782278104680 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50196	A	フランス語初級（インテンシヴ） (TLP)	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	月 5	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	フランス語初級（インテンシヴコース） このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる 2 つの授業のうちの 1 つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。					
成績評価方法 教科書	参加者の規則正しい出席を前提としています。Furago e-learning Website (980 yen)、定期試験によって評価をします。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Kitamura Ayako, Durrenberger Vincent Maestro 1 朝日出版社 978-4255353074					
ガイダンス	開講時に指示します（学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと）。 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50197	A	フランス語初級（インテンシヴ） (TLP)	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	月 5	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	フランス語初級（インテンシヴコース） このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる 2 つの授業のうちの 1 つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木曜日 1 限の授業（フランス語初級（インテンシヴ）、アガエス）も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。					
成績評価方法 教科書	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、quiz、テスト、定期試験によって評価をします。 We will also use the Furago Website for homeworks and the students will have to pay around 1000 yens to use it. 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier + niv .A1 (édition 2022) – cahier + didierfle.app Didier FLE 9782278108244					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50684	A	フランス語初級（インテンシヴ） (TLP)	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	水 5	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	フランス語初級（インテンシヴコース） このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる 2 つの授業のうちの 1 つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培する授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。					
成績評価方法 教科書	参加者の規則正しい出席を前提としています。Furago e-learning Website (980 yen)、定期試験によって評価をします。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Kitamura Ayako, Durrenberger Vincent Maestro 1 朝日出版社 978-4255353074					
ガイダンス	開講時に指示します（学期開始の時点ですでに教科書が販売されていても初回終了までは購入しないこと）。 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50713	A	フランス語初級（インテンシヴ） (TLP)	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	木 1	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	フランス語初級（インテンシヴコース） このクラスは全てフランス語でなされます。インテンシヴコースの枠内でおこなわれる 2 つの授業のうちの 1 つで、フランス語をより深く勉強したい学生向きに 開講されています。インテンシヴコースには、オーラルがポイントとなります。ビデオを使用し、理解力と表現力、会話力を培う授業があり、さらにその授業で学習した語彙や文法構造を実際に用いる授業があります。このクラスを受講する学生は、木曜日 1 限の授業（フランス語初級（インテンシヴ）、アガエス）も受講しなくてはなりません。S セメスターと A セメスターを通して履修することは必修ではありませんが、年間を通して履修することが望まれます。					
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、quiz、テスト、定期試験によって評価をします。 We will also use the Furago Website for homeworks and the students will have to pay around 1000 yens to use it.					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier + niv .A1 (édition 2022) – cahier + didierfle.app Didier FLE					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50969	A	フランス語初級（インテンシヴ） (TLP)	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	金 2	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	T L P フランス語インテンシヴ・コース（1 年次） T L P（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（T L P 用）、そしてインテンシヴ・コース（T L P 用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法	参加者の規則正しい出席を前提としています。宿題、quiz、テスト、定期試験によって評価をします。 We will also use the Furago Website for homeworks and the students will have to pay around 1000 yens to use it.					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier + A1 (édition 2022) – Livre + livre numérique + didierfle.app Didier FLE 9782278104680					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51093	A	フランス語初級（インテンシヴ） (TLP)	アルベリック ドリブル	仏語・伊語	金 5	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	T L P フランス語インテンシヴ・コース（1 年次） T L P（トライリンガル・プログラム）履修生のための授業。一列・二列（文法と講読）、演習（T L P 用）、そしてインテンシヴ・コース（T L P 用）を合わせて、集中的にフランス語の基礎を学び、レベルの高い運用能力の獲得を目指す。					
成績評価方法	期末試験、小テスト、Furago e-learning Website (980 yen)、授業への参加態度などから総合的に評価する					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Marie-Noëlle Cocton, Emilie Marolleau, Emilie Pommier, Delphine Ripaud, Marie Rabin L'atelier + A1 (édition 2022) Didier FLE 9782278104680					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50460	A	フランス語初級（第三外国語）	西川 純子	仏語・伊語	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		フランス語（特急） つづり字と発音の対応を意識しつつ、初歩のフランス語文法を 1 セメスターで通覧する。 平常点（出席と課題）、小テストおよび期末試験による。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 天羽均他 新・フランス語文法 四訂版 朝日出版社 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50678	A	フランス語初級（第三外国語）	黒木 秀房	仏語・伊語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		フランス語初級 French(Introductory) フランス語の発音や初級文法を学ぶ。基本的な語彙や表現を身につける。 平常点（授業への参加度、小テスト等）と期末試験によって総合的に判断する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 石井洋二郎 『フランス文法要説（第 3 版）』 朝日出版社 978-4-255-35258-9 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50959	A	フランス語初級（第三外国語）	小西 英則	仏語・伊語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		フランス語初級（第三外国語） フランス語の文法的な仕組みを一通り理解し、丁寧に辞書を引けば標準的な文章の意味が正しく理解できるようになる。 フランス語の綴りと発音の関係を理解し、文章を正しく発音できるようになる。 学習した文法事項や表現を用いながら、特定の身近な話題についてフランス語で自然に会話ができるようになる。 平常点（授業への積極的参加、予習状況、小テスト、課題等）および学期末試験によって、総合的に判断する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 太田浩一、前田保、渡辺仁 新・フランス語文法の＜基礎＞ 駿河台出版社 978-4-411-00775-9 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50070	A	フランス語中級（会話）	ラタンジオ リリアンヌ	仏語・伊語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	中級会話 フランス文化の様々な側面を学ぶとともに、実践的な会話能力を高める。 授業時間中の参加度による平常点と定期試験による。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Liliane Lattanzio, Nao Sawada ヴレマン 第2版 三修社 9784384232134 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50263	A	フランス語中級（会話）	BELOUAD CHRIS	仏語・伊語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	Atelier de communication orale Ce cours s’adresse aux étudiants qui veulent progresser dans la maîtrise du français oral. Au semestre d’automne, nous ferons des activités inspirées des examens du DELF et du DALF. À chaque fois, nous prendrons quelques semaines pour traiter un thème. Pour préparer chaque thème, nous commencerons par regarder de courtes vidéos ou lire de courts textes ensemble. Ensuite, les étudiants devront préparer, individuellement ou à plusieurs, des présentations sur ce thème. En fonction du thème, certaines seront de format libre, d’autres suivront le format du DELF/DALF. Seront évaluées la participation orale tout au long du semestre ainsi qu’une ou deux présentations orales (exposés). 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50960	A	フランス語中級（作文）	BELOUAD CHRIS	仏語・伊語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	Atelier d’écriture : écriture journalistique et écriture académique Ce cours s’adresse aux étudiants qui veulent progresser dans la maîtrise du français écrit. Au semestre d’automne, nous travaillerons sur l’écriture journalistique et l’écriture académique. Nous utiliserons différents documents (épreuves du DELF et du DALF, extraits de journaux, extraits d’articles académiques) à partir desquels nous effectuerons différents exercices : rédiger un résumé, un compte-rendu, une synthèse de documents, etc. Les discussions et la correction des devoirs en classe seront l’occasion de réviser des points de grammaire et d’enrichir votre vocabulaire. Devoirs rendus pendant le semestre (contrôle continu 50%), participation aux activités et discussions en classe (20%), devoir final (contrôle final 30%). 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51485	A	フランス語中級（読解）	鶴岡 彩香	仏語・伊語	月 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	近現代文化史のテキストをフランス語で読む 近現代文化史のテキストの読解を通して、フランス語を正確に読みこなす力を身につける。必要に応じて初級で学んだ文法等の復習も行う。 平常点と学期末試験（もしくは課題）により総合的に評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50461	A	フランス語中級（読解）	森元 庸介	仏語・伊語	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	芸術と科学——ユゴーを読みながら 題目のとおり、ヴィクトル・ユゴー「芸術と科学」を読む（評伝『ウィリアム・シェイクスピア』の一部であるが、ひとまず独立したテキストとして読むことができる）。「詩は終わった」とする冷笑的諦念を一蹴し、芸術と科学がともに数(すう)の神秘に根ざす「ひとつのことがらのふたつの側面」であることを訴え、そこからしかし改良(perfectionnement)可能性の有無をめぐる両者のラディカルな差異を浮き彫りにしてゆく鋭敏な理路を追う、と同時に——あるいはそれ以上に——無比の磁力を発しながら勇躍する文体を楽しみたい。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点とレポート。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50560	A	フランス語中級（読解）	赤羽 悠	仏語・伊語	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	人文・社会科学のテキストをフランス語で読む 初級で学んだ文法知識を用いて、社会学、歴史学、哲学などの分野のテキスト読解に挑戦します。まずは文法や表現について細かく確認しつつ、フランス語の文章を正確に把握することを目指します。 どちらかといえばアカデミックな文章を扱う予定ですので、読解に多少苦勞するところがあるかもしれません。しかし、そのような文章が読めるようになれば自信もつくはずです。 フランス語の読解力を向上させたい方、また、フランスの社会学、歴史学、哲学にフランス語でじかに触れてみたい方の受講を歓迎します。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点（授業への参加）、学期末試験等により総合的に評価します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50882	A	フランス語中級（読解）	桐谷 慧	仏語・伊語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中級レベルのフランス語テキストを読む フランス語文法の学習を一通り終えた方を対象として、中級レベルのフランス語の文章を読んでいく授業です。受講者のレベルに応じて、重要な語彙の確認、文法のおさらいなども並行して行う予定です。丁寧に文章を読むことを通して、フランス語の文章を読解する力を身につけることを目指します。 また、受講者の希望も考慮しつつ、専門的な文章を取り上げることにより、フランス語圏の思想や文化についての理解を深めることも目標とします。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点（授業への参加）、課題提出、学期末試験などにより評価を行います。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50237	A	フランス語上級（会話）	アガエス ジュリアン	仏語・伊語	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Cours de conversation en français niveau avancé (DELF B1, B2 et plus) Nous allons étudier l'actualité des pays francophones et discuter à propos de sujets et de thèmes variés (cinéma, musique, société, etc.). Nous demanderons également aux étudiants de participer à l'élaboration du programme afin d'étudier des thématiques qui les concernent et pour lesquelles ils ont un intérêt. Nous ferons aussi des jeux pour pratiquer le français.					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	Présentations, rapports, attitude et participation en classe, absences. 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50679	A	フランス語上級（読解）	寺田 寅彦	仏語・伊語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Lire "Les Mémoires" du baron Haussmann Objectif / Vue d'ensemble du cours : Au milieu du XIXe siècle, la ville de Paris a connu une transformation profonde au niveau morphologique et fonctionnel : l'haussmannisation. Réputées comme étroites et sombres, insalubres voire dangereuses, les rues de la capitale française gardaient encore, au début de ce siècle, un aspect moyenâgeux. D'énormes travaux urbains ont été alors entrepris par un certain Georges Eugène Haussmann, le préfet de la Seine. « Paris embellie, Paris agrandie, Paris assainie » : voici l'objectif de cette tentative colossale qui métamorphosera bientôt non seulement Lutèce mais aussi de nombreuses villes françaises voire européennes. Nous allons donc aborder cette méthode d'urbanisme au travers de la lecture et de la traduction des Mémoires du Baron Haussmann, le mentor des travaux monumentaux. Épaisse comme un pavé, cette autobiographie ne peut être entièrement traitée en un seul semestre ; nous nous intéresserons surtout à quelques chapitres sur le plan de Paris. Ainsi parcourrons-nous l'essentiel de la vision haussmannienne afin de mieux comprendre la société et la culture françaises.					
成績評価方法 教科書	Méthode d'évaluation : assiduité, participation, qualité de traduction, examen à la fin du semestre プリントを配布する。／Will distribute handouts Georges Eugène Haussmann Les Mémoires Seuil 978-2020398985					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

総合科目 L 中国語

中国語初級（演習）②		開講区分	A
授業の目標・概要		一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。	
成績評価方法		注意事項：クラス別に開講するので、自分のクラスの演習を履修すること。	
教科書		定期試験を行わず、繰り上げ試験などを行うが、詳細は担当教員の指示に従うこと。	
関連ホームページ		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook	
※講義の詳細については、UTAS を参照すること		書名 『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』	
		著者(訳者) 毛 興華	
		出版社 白帝社	
		ISBN	
時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
50043	月 2	張 ユエ	1 年 文一二(13)
50045	月 2	林 立梅	1 年 文一二(18)
50219	火 1	黄 海萍	1 年 文三(11)
50344	火 3	李 佳リョウ	1 年 文一二(19)
50357	火 3	喬 志航	1 年 文三(13)
50640	水 4	中原 裕貴	1 年 文一二(15)
50810	木 3	毛 興華	1 年 文一二(16)
50922	金 1	斉 金英	1 年 文一二(14)
51018	金 3	張 玉萍	1 年 文三(14)
50746	木 2	鄧 芳	1 年 文一二(17)文三(12)(TLP)
50747	木 2	李 彦銘	1 年 文一二(17)文三(12)(TLP)

※TLP 履修者は、対象クラスで「1 年文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目 L 系列 英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50883	A	中国語初級（演習）	姚 毅	中国語	木 5	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		中国語の基礎を固めるトレーニング 一列、二列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。一年を通して基礎的な聞き取り、会話能力を身につけることを目標とするため、授業ではできるだけ中国語を使用する。 平常点 50%、期末テスト 50% 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 毛 興華 『「聴・説・読・写」で中国語を身につけよう 初修中国語 演習テキスト』 白帝社 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50004	A	中国語初級（作文）	賈 黎黎	中国語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		中国語初級作文 半年から一年程度中国語を学習した学生を対象とした授業である。基礎語彙と文法を学び、その知識をもとに作文の訓練をする。更に履修者の作文を添削しながら解説を行うことで初歩的な中国語作文能力を身に付けることを目標とする。 課題、小テストと期末試験によって総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 何彬 小野秀樹 チャイニーズ ライティング 白帝社 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50238	A	中国語初級（作文）	何 珍時	中国語	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		中国語初級作文 中国語の初級作文は中国語の基本的な仕組みを理解しながら、中国語の作文する力を身につけ、自分のことや日常生活で必要なことを中国語で書いて表現する能力を養成することを目的としています。 中国語の文法事項や重要な構文を詳しく説明し、単文を中心とした練習問題を解くことによって基礎的な作文能力を身につけていきます。 普段の予習、復習、指定した練習問題の完成度、試験によって総合的に評価をします。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小野秀樹 チャイニーズライティング 第一回授業日を行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50970	A	中国語初級（表現練習）(TLP)	李 彦銘	中国語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		TLP 中国語 基礎トレーニング 演習 TLP（トライリンガル・プログラム）履修生のための科目。中国語一列で学んだ発音・文法事項を踏まえて、実践的なトレーニングを行う。 期末試験と小テストなど 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 苏英霞 乐读——国际中文阅读教学课本（2） 北京语言大学出版社 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50264	A	中国語初級（インテンシヴ）	毛 興華	中国語	火 2	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の実践能力を養うためのトレーニング B 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週 2 回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』） 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。A セメスターは 2 クラス開講し、各クラス定員を 2 0 名までとする。S セメスターに履修した学生を優先する。希望者が定員を超えた場合は抽選を行う。 A クラス：火 2 毛興華先生 木 1 李佳樑先生 B クラス：木 5 賈黎黎先生 金 2 王英輝先生 ☆必ず木 1（担当教員：李佳樑先生）とセットで履修すること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めない。 ☆抽選の必要の有無を開講前に把握すべく、履修希望者は 9 月 30 日（月）の 17 時 55 分までに次のリンク先のフォームを記入して送信してください。 https://forms.gle/MB79c4CuM198ozcu5 【注意事項】抽選を行なった場合、当選結果を 10 月 1 日（水）に UTOL にて知らせる。抽選で履修が認められた者は必ず履修すること。					
成績評価方法 教科書	授業貢献度、課題の完成度、小テスト・グループ活動・期末試験等の完成度に基づき総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50279	A	中国語初級（インテンシヴ） (TLP)	李 彦銘	中国語	火 2	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング（初級リスニング） この授業はトライリンガル・プログラム（TLP）の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。					
成績評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 駒場中国語教育研究会 孙军悦、王雪萍、小野秀樹 現代漢語基礎 初級インテンシヴコース リスニング教材					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50280	A	中国語初級（インテンシヴ） (TLP)	白 春花	中国語	火 2	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング（初級リスニング） この授業はトライリンガル・プログラム（TLP）の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。					
成績評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 駒場中国語教育研究会 孙军悦、王雪萍、小野秀樹 現代漢語基礎 初級インテンシヴコース リスニング教材					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50709	A	中国語初級（インテンシヴ）	李 佳リョウ	中国語	木 1	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の実践能力を養うためのトレーニング B 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週 2 回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』） 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。A セメスターは 2 クラス開講し、各クラス定員を 2 0 名までとする。S セメスターに履修した学生を優先する。希望者が定員を超えた場合は抽選を行う。 A クラス：火 2 毛興華先生 木 1 李佳樑先生 B クラス：木 5 賈黎黎先生 金 2 王英輝先生 ☆必ず火 2（担当教員：毛興華先生）とセットで履修すること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めない。 ☆抽選の必要の有無を開講前に把握すべく、履修希望者は 9 月 30 日（月）の 17 時 55 分までに次のリンク先のフォームを記入して送信してください。 https://forms.gle/MB79c4CuM198ozcu5 【注意事項】抽選を行なった場合、当選結果を 10 月 1 日（水）に UTOL にて知らせる。抽選で履修が認められた者は必ず履修すること。					
成績評価方法 教科書	授業貢献度、課題の完成度、小テスト・グループ活動・期末試験等の完成度に基づき総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50870	A	中国語初級（インテンシヴ） (TLP)	白 春花	中国語	木 4	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 実践トレーニング（初級会話） この授業はトライリンガル・プログラム（TLP）の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。					
成績評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 毛悦 新目标汉语 口语课本（1） 北京語言大学出版社 9787561932711					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50884	A	中国語初級（インテンシヴ）	賈 黎黎	中国語	木 5	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の実践能力を養うためのトレーニング B 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週 2 回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』）					
成績評価方法 教科書	実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。A セメスターは 2 クラス開講し、各クラス定員を 2 0 名までとする。S セメスターに履修した学生を優先する。希望者が定員を超えた場合は抽選を行う。 A クラス：火 2 毛興華先生 木 1 李佳樑先生 B クラス：木 5 賈黎黎先生 金 2 王英輝先生 ☆必ず木 5（担当教員：賈黎黎先生）とセットで履修すること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めない。 ☆抽選の必要の有無を開講前に把握すべく、履修希望者は 9 月 30 日（月）の 17 時 55 分までに次のリンク先のフォームを記入して送信してください。 https://forms.gle/MB79c4CuM198ozcu5 【注意事項】抽選を行なった場合、当選結果を 10 月 1 日（水）に UTOL にて知らせる。抽選で履修が認められた者は必ず履修すること。 授業貢献度、課題の完成度、小テスト・グループ活動・期末試験等の完成度に基づき総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50942	A	中国語初級（インテンシヴ） (TLP)	菊池 真純	中国語	金 1	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語実践トレーニング（初級リスニング） この授業はトライリンガル・プログラム（TLP）の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。					
成績評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 駒場中国語教育研究会 孫軍悦、王雪萍、小野秀樹 現代漢語基礎 初級インテンシヴコース リスニング教材					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50961	A	中国語初級（インテンシヴ）	王 英輝	中国語	金 2	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語の実践能力を養うためのトレーニング B 基礎科目で中国語を履修している一年生を対象に、更に実践的な中国語の運用能力の養成を目指す特別コース。週 2 回をセットで履修することを義務付ける。（参照『履修の手引き』） 実践訓練を行うため、クラスは人数制限をする。A セメスターは 2 クラス開講し、各クラス定員を 2 0 名までとする。S セメスターに履修した学生を優先する。希望者が定員を超えた場合は抽選を行う。 A クラス：火 2 毛興華先生 木 1 李佳樑先生 B クラス：木 5 賈黎黎先生 金 2 王英輝先生 ☆必ず木 5（担当教員：賈黎黎先生）とセットで履修すること。 ☆基本的に初修者を対象とするためネイティヴ、ニアネイティヴの受講は認めない。 ☆抽選の必要の有無を開講前に把握すべく、履修希望者は 9 月 30 日（月）の 17 時 55 分までに次のリンク先のフォームを記入して送信してください。 https://forms.gle/MB79c4CuM198ozcu5 【注意事項】抽選を行なった場合、当選結果を 10 月 1 日（水）に UTOL にて知らせる。抽選で履修が認められた者は必ず履修すること。					
成績評価方法 教科書	授業貢献度、課題の完成度、小テスト・グループ活動・期末試験等の完成度に基づき総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 小嶋美由紀・李佳樑 聞いて話す 初級中国語インテンシブ					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50971	A	中国語初級（インテンシヴ） (TLP)	鄧 芳	中国語	金 2	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 実践トレーニング（初級会話） この授業はトライリンガル・プログラム（TLP）の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。この授業はトライリンガル・プログラム (TLP) の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。					
成績評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 新目标汉语 口语课本（1） 北京言語大学出版社					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50972	A	中国語初級（インテンシヴ） (TLP)	白 春花	中国語	金 2	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	TLP 中国語 実践トレーニング（初級会話） この授業はトライリンガル・プログラム（TLP）の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。この授業はトライリンガル・プログラム(TLP)の一環として、「教養英語」G1 レベル程度に相当する高い英語のスキルを身につけた学生に対する中国語特別コースとして開講される。この授業の履修を通じて、参加学生は、日本語・英語のほかに中国語からなる 3 言語を自在に操る人材になることを目指す。 特に「聞く」と「話す」に重点を置きながら、応用練習と反復練習によって、中国語の表現が身体的に獲得されるようになるのを目指す。					
成績評価方法 教科書	授業態度・小テスト・期末試験等を総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 毛悦 新目标汉语 口语课本（1） 北京語言大学出版社 9787561932711					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50005	A	中国語初級（第三外国語）	林 立梅	中国語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語入門（A セメスターから始める中国語） 中国語学習の重要な基礎となる”発音”と”文法”を学ぶ。 この授業は A セメスターより中国語学習を始めたい学生のためのクラスである。S セメスターもしくは以前に前半を学習したことのある学生は、火 2 の黄海萍教員の授業を履修すること。 授業の性質上 30 名を定員とする。 履修に関する抽選結果は、UTOL のお知らせに公表します。					
成績評価方法 教科書	期末試験など 状況に応じて変更があるので指示に従ってください。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 木村英樹・小野秀樹・陳蓉 北京の風 白帝社					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50265	A	中国語初級（第三外国語）	黄 海萍	中国語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	中国語（初級）（第三外国語）（2）／Chinese (Introductory) (3rd Foreign Language) (2) 中国語学習の重要な基礎となる”発音”と”文法”を学ぶ。この授業は同教員が担当した A セメスターの続きを行う（第 1 ～9 課の復習を行った後、第 10 課から始める予定）。 授業の性質上 40 名を定員とする。初回授業で定員を超えている場合に抽選を行うので履修希望者は必ず出席をすること。					
成績評価方法	出席状況、授業中のパフォーマンス、課題、小テスト、期末試験などで総合的に評価する。 小テスト、課題、期末試験などについては、学期途中で指示をするので各教員の指示に従うこと。					
教科書	授業に参加することが成績評価の前提であり、出席日数が三分の二未満の場合は不合格とする。 教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50962	A	中国語初級（第三外国語）	張 玉萍	中国語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		中国語の基礎 この授業は直接教授法を取り入れ、基本的に中国語で中国語を教えるものである。教員の一方的な説明に終始することなく、学生とのやり取りや学生同士の様々な形の練習を通して、中国語の表現力・思考力を次第に身につけるようにする。PEAK の学生向けとなっているため、できるだけ日本語は使わずに中国語で講義をする。S セメスターはI、A セメスターはその続きのIIである。				
成績評価方法 教科書		出席、受講態度、発音練習、最後の発表などによって成績を判定する。詳しいことは初回授業の時に説明する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 八木章好 おぼえチャイナ 2 朝日出版社				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50071	A	中国語中級（演習）	鍾 非	中国語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		中国語作文 和訳に使われるテキストのデジタル・コピーまで許諾されるかは、少なくとも Zoom 授業に関しては不明。それを考慮に入れて、中国語作文だけにする。教官の思い付き（日本語）を丁寧に中訳・添削する形で授業を進める。思い付きとは言え、レベルは初級と大違い。日常会話レベルの日中両国の言語を、慣用句（成語）にするのが要求される（例：日本語：羹に懲りて膾を吹く or 蛇に噛まれて朽縄に怖じる；中国語：小题大做 or 一年被蛇咬，十年怕井绳）。同じ表現なのに、日中両国の言葉に相違点が少なからず存在していることを受講生に気づかせる。語彙テストをランダムに実施（一例。日本語：level1：面白い、level2：興味深い、level3：腹を振る or 腹が振れる、level4：臍で茶を沸かす。中国語：level1：有趣、level2：興味盎然 or 妙趣横生、level3：捧腹大笑、level4：忍俊不禁）。ちなみに、Level1 ができなければ、日常会話で相槌を打つことすら不可能。かたや level4 が「お茶の子さいさい」だと思えば、native でも稀に見る。「覚えることだけが語学」だという悪しき先入観を、「考える語学」まで理路整然と高めるのが、目的。				
成績評価方法 教科書		平常点。 教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50632	A	中国語中級（会話）	中原 裕貴	中国語	水 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		たのしく中国語で会話しましょう この授業では日常生活に良くあることについて、中国語で気楽に、楽しく話せるのを目標にします。例えば、アルバイト、アルバイト収入の使い道、趣味、家族の構成、過去の思い出話、病気見舞い、夏休み、海外旅行、中学生活と大学生生活の違い等の話を広げて、会話をします。				
成績評価方法		平常点 30 点 学期末テスト 70 点				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50963	A	中国語中級（会話）	斉 金英	中国語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		中級中国語会話 中級レベルの文法を習得しながら、中国や日本の現代文化や社会事情が織り込まれた会話に触れ、テーマごとの会話練習を通して、様々な場面における中国語の自然な言い回しを応用できる口頭表現力を培うことを目指す。 期末試験(60 点)や授業への参加度（40 点）により総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 張 恒悦 巨大中国の今 中級中国語ディベートへの招待 朝日出版社 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50940	A	中国語中級（作文）	王 英輝	中国語	金 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		中国語中級作文 文法と語彙を強化し、読解力を高めながら、平明達意な中国語の文章を書けることを目標とする。 モデル文を読み、文章表現のポイントを解説した上、テーマ別に中国語の文章を書いてもらい、教員が添削することによって、文章力が着実に身につくことを目指している。 平常点（課題、授業への取り組み度など）と期末試験 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 楊彩虹、趙晴、陳敏 『文章力アップ 伝わる中国語作文』 朝日出版 978-4-255-45363-7 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50266	A	中国語中級（読解）	李 洵	中国語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		精読で表現力を高めよう 本授業では中国語検定試験 2 級レベルの長文を精読する。 文章の精読作業を通じて、初級既習文法への理解を深め、新たな応用展開について学び、合わせて様々な場面での表現や語彙を習得する。読解力を身につけるとともに中国語の表現力も高めていく。 平常点（出席・授業中のパフォーマンス・小テスト）30％、期末試験 70％で総合評価を行う。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51044	A	中国語中級（読解）	朝倉 友海	中国語	金 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		論説体を中心とした中国語への習熟 本授業では、中国語で中級以上に進むためには避けて通ることのできない「論説体」に習熟することを目標とする。論説体とは新聞報道などメディアの文体を中心に、アカデミックな場など広く用いられる中国語である。フォーマルな言語として口頭でも広く用いられるため、実用性の面から非常に重要なものとなっているが、漢文の伝統を色濃く残す文章語であり、初級で学ぶ口語表現との違いは無視できないほど大きい。本授業は、論説体の中国語に読解・聴取の両面で無理なく馴染むことを主眼とし、ニュース記事や論説記事のほか、アカデミックな内容の文章をも教材として用いて読解練習を進めるが、併せて聞き取り能力も養う。 授業参加および分担箇所の取り組みと習熟によって決める。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50176	A	中国語上級（演習）	比護 遙	中国語	月 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		中国の雑誌『三聯生活週刊』を読む 中国の『タイムズ』誌を目指して 1995 年に創刊された『三聯生活週刊』には、社会や文化、経済などの多方面にわたる良質な文章が掲載されている。同誌の輪読を通して、速読と精読を組み合わせた実践的な中国語能力を養う。さらに、中国語を活用して中国の現在を理解する感覚を身につける。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		授業への積極的な参加（50％）、授業内での報告（20％）、レポート（30％） 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50780	A	中国語上級（会話）	毛 興華	中国語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		中国語上級（会話） 中国語の実際の運用能力（会話力・聴解力）の向上を目的とする。 期末試験を行わず、課題発表や授業中のパフォーマンスに基づき評価を行う。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 孟国 井田綾 平野紀子 街なかの中国語 part2 東方書店 978-4-497-21209-2 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50710	A	中国語上級（作文）	張 政遠	中国語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		作文 中国語でエッセイを書く。表現力を高める。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		平常点 100％ 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50561	A	中国語上級（読解）	田中 雄大	中国語	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		中国語上級講読 20 世紀中国で書かれた詩論を読みます。 詩論とは、理想的な詩のあり方について論じる評論のことで、基本的には文中で実際の詩作品を引用しながら議論を進めます。中国では『毛詩』『大序』以来、文言文の詩をめぐる詩論が書き継がれてきましたが、本授業で講読する詩論はいわゆる漢詩（旧詩、文語定型詩）ではなく、新詩（口語自由詩）を対象とするものです。 今のところは袁可嘉『論新詩の現代化』、廃名『談新詩』などを購読する予定ですが、参加者の関心や希望に合わせて変更する可能性があります。詩論自体は論説文ですので、中国語で文章の論理を追う訓練になるかと思ひますし、また作中に引用される詩の翻訳も行いますので、しかつめらしい文章に飽き飽きしている方や、より広いジャンルの中国語を読みたい方にも何らかの形で資するところがあるかと思ひます。 詩論を読解するうえでの最低限の時代的ないし文学的背景知識については初回で簡単にお話しますので、特に中国近現代文学に触れたことのない方でも問題ありません（が、文学テキストに興味のある方が来てくださると大変嬉しいです）。 なおテキストは基本的に簡体字のものを使用する予定です。 また文言文の知識がなくとも受講可能です。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		授業への積極的な取り組み（出席、予習状況や授業での発言など）、期末レポート 教科書は使用しない。／Will not use textbook （UTOL 上でテキストを配布します） 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

総合科目 L ロシア語

ロシア語初級（演習）②		開講区分	A
授業の目標・概要		正確な発音を実につけて、簡単なテキストを読む。内容を理解した上で、テキストに関して質疑応答ができるようにする。	
成績評価方法		平常点など。	
教科書		プリントを配布する。／Will distribute handouts	
関連ホームページ		書名	
※講義の詳細については、UTAS を参照すること		著者（訳者）	
		出版社	
		ISBN	
時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
50841	木 4	ゴロウィナ クセーニヤ	1 年 文一二(4)
50845	木 4	GUTOVA Ekaterina	1 年 文三(4)
50944	金 1	GRECKO Valerij	1 年 文科 (TLP)

※TLP 履修者は、対象クラスで「1 年文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目 L 系列 英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50885	A	ロシア語初級（演習）	GRECKO Valerij	ロシア語	木 5	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要		現代ロシア語の基礎 基礎的なロシア語運用能力を身につけることを目標とする。日常生活に密着したトピックを扱いながら、パターン・プラクティスを通じて、聞く、話す、読む、書くという4つのスキルをバランスよく習得する。書かれたテキストだけでなく、ビデオなどのメディアも用いながら、ノンバーバル・コミュニケーションや言語を使用する際の態度についても学ぶ。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		平常点（授業中の発言、発表）、課題の提出 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50943	A	ロシア語初級（演習）(TLP)	GRECKO Valerij	ロシア語	金 1	1 年 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要		現代ロシア語の基礎（TLP） 基礎的なロシア語運用能力を身につけることを目標とする。日常生活に密着したトピックを扱いながら、パターン・プラクティスを通じて、聞く、話す、読む、書くという4つのスキルをバランスよく習得する。書かれたテキストだけでなく、ビデオなどのメディアも用いながら、ノンバーバル・コミュニケーションや言語を使用する際の態度についても学ぶ。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		平常点（授業中の発言、発表）、課題の提出、テスト プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50680	A	ロシア語初級（会話）	GRECKO Valerij	ロシア語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ロシア語会話の基礎 ロシア語ネイティブの教員が担当する初心者向けロシア語会話の授業。基礎的なロシア語運用能力（特に聞き、話す能力）を習得することを目指すとともに、ロシアの社会や文化に対する理解を深めることを目標とする。 日常生活に密着した場面を設定して、会話練習を行う。また、毎回の授業で取り上げるトピックを通して、ロシアでの生活や社会事情、ロシア特有の習慣などについての知識を得る。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		平常点（授業中での発言、発表）、課題の提出、小テスト プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50267	A	ロシア語初級（作文）	石井 優貴	ロシア語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ロシア語初級（作文） 動詞の格支配や移動の動詞など、必修ロシア語の授業で学習した／学習中の文法事項に関連する練習問題を解いていくことで、ロシア語作文のために必要な表現力の向上を目指す授業です。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		課題への取り組み、およびテスト 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50194	A	ロシア語初級（インテンシヴ）	畔柳 千明	ロシア語	月 5	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語初級（インテンシヴ） ロシア語を第二外国語として履修している人を受講者に想定し、必修の補足を行う授業です。必修の授業の進行に沿って、習った文法事項を復習して定着させ、実際に使えるようになることを目指します。 授業への出席、授業中の取組み、復習課題、小テスト 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 西中村浩・朝妻恵理子 Изучаем русский язык с нуля（ロシア語をはじめよう） 朝日出版社 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50198	A	ロシア語初級（インテンシヴ） (TLP)	GUTOVA Ekaterina	ロシア語	月 5	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語初級（インテンシヴ）TLP TLP 生を対象にしたインテンシヴ・コースである。ネイティブ・スピーカーの先生が担当し、ロシア語のリスニングやスピーキングの基礎を集中的に学習する。ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）に沿って、A1 に続き A2 のレベルを目指した学習を行う。2 コマセットで履修すること（月曜 5 限と木曜 5 限）。 授業貢献度、提出課題、小テスト、学期末試験などを考慮して総合的に評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50896	A	ロシア語初級（インテンシヴ） (TLP)	GUTOVA Ekaterina	ロシア語	木 5	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語初級（インテンシヴ）TLP TLP 生を対象にしたインテンシヴ・コースである。ネイティブ・スピーカーの先生が担当し、ロシア語のリスニングやスピーキングの基礎を集中的に学習する。ヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）に沿って、A1 に続き A2 のレベルを目指した学習を行う。2 コマセットで履修すること（月曜 5 限と木曜 5 限）。 授業貢献度、提出課題、小テスト、学期末試験などを考慮して総合的に評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51086	A	ロシア語初級（インテンシヴ）	GUTOVA Ekaterina	ロシア語	金 5	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	ロシア語初級インテンシヴ ロシア語の基礎的知識を確認しながら、会話力を身につける。 ※「初級インテンシヴ」はかならず週 2 回のペアで履修してください。片方だけの履修はできません。 授業態度、宿題提出状況、小テスト、口頭試験による総合評価。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50268	A	ロシア語初級（第三外国語）	丸山 由紀子	ロシア語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ロシア語初級（第三外国語） 基礎的なロシア語文法を学びます。S セメスターの続きとして、桑野 隆『初級ロシア語 20 課』白水社の 10 課から行います。 平易な文章であれば辞書を使って読むことができ、また口頭で簡単なコミュニケーションを取れるようになることが目標です。 成績評価方法 出席、小テスト（2 回程度）、学期末試験で総合的に評価します。 教科書 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 桑野 隆 初級ロシア語 20 課 白水社 9784560086148 ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50664	A	ロシア語中級（会話）	GRECKO Valerij	ロシア語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ロシア語会話表現（中級） ロシア語運用能力（特に聞き、話す能力）をさらに伸ばすことを目指すとともに、ロシアの社会や文化に対する理解を深めることを目標とする。 授業では日常生活や身近な話題に取材した短い文章やスキットなどを使って、会話練習を重点的に行う。日常的な場面でも使われる言い回しを習得し、語彙を増やすとともに、比較的複雑な構造をもった表現を正しく聞き取り、自分でも使えるようになることを目指す。また、毎回の授業で取り上げる題材を通して、ロシアでの生活や社会事情についての知識も身につける。 ※ロシア語を 1 年以上学習した者を対 成績評価方法 平常点（授業中の発言、発表）、課題の提出 教科書 プリントを配布する。／Will distribute handouts ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50886	A	ロシア語中級（作文）	ゴロウィナ クセーニヤ	ロシア語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ロシア語作文の書き方・実力アップコース この講義では、文法の復習・実用やテキストの読解、翻訳、様々なジャンルの作文の書き方の練習を通して、ロシア語作文の実力アップを目指します。宿題は主として特定のテーマや文体のエッセーです。作文は受講者の希望に合わせて、手紙、体験記、ブログ、新聞や雑誌の記事、エッセーなどの文体を身につけた上で、最終的に学術論文の書き方を理解し、それに相当する短いものを書いてもらいます。文法に関しては、不完了体・完了体や複文、形動詞の使用などに焦点を当てます。コースの最後に筆記試験が行われます。 成績評価方法 授業参加（出席+予習+復習+授業での回答）、宿題、筆記試験。 教科書 プリントを配布する。／Will distribute handouts ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50681	A	ロシア語中級（読解）	石井 優貴	ロシア語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ロシア語文学作品読解 19 世紀から 20 世紀までの著名なロシア語文学作品を読むことで、ロシア語文学に関する基本的な知識を学びつつ、ロシア語の読解力を向上させていくことを目標とした授業です。 成績評価方法 課題の実施状況を評価します。 教科書 教科書は使用しない。／Will not use textbook ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50370	A	ロシア語中級（インテンシヴ）	丸山 由紀子	ロシア語	火 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ロシア語中級（インテンシヴ） 文法知識と語彙力増強に重点を置きながら、インプット（「聞く」「読む」）とアウトプット（「話す」「書く」）、両面からアプローチすることによりロシア語能力を総合的に向上させるのがこの授業の目標です。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		授業への出席と貢献度、学期末課題の出来映えにより、総合的に判断します。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51045	A	ロシア語中級（インテンシヴ）	GUTOVA Ekaterina	ロシア語	金 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ロシア語中級（インテンシヴ） ネイティブ・スピーカーの先生がリスニング、スピーキングに関して高度な運用能力を育成する。取り上げられたテーマに関する会話やディスカッション能力を養う。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		授業への積極的な参加、宿題提出状況を総合的に判断して評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50462	A	ロシア語上級（会話）	GRECKO Valerij	ロシア語	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ロシア語会話表現（応用） ロシア語運用能力（特に聞き、話す能力）をさらに伸ばすことを目指すとともに、ロシアの社会や文化に対する理解を深めることを目標とする。 授業ではロシア語で書かれた新聞・雑誌の記事や文学テキストを読み。その内容についてディスカッションする。よく使われる熟語等の表現を習得し、語彙を増やすとともに、比較的複雑な構造をもった表現を正しく聞き取り、自分でも使えるようになることを目指す。また、毎回の授業で取り上げる題材を通して、ロシアでの生活や社会事情についての知識も身につける。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		※前期課程（1・2年生）でこの授業を履 平常点（授業中の発言、発表）、課題の提出 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50864	A	ロシア語上級（作文）	GRECKO Valerij	ロシア語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ロシア語の文章表現 ロシア語のさまざまな文体（日常会話、新聞や雑誌の記事、文学作品など）を読み、それらについてディスカッションし、ロシア語の文章を書く練習を行う。ロシア語運用能力をさらに高め、特に書く能力を向上させることを目指す。最終的にはエッセイやレポートをロシア語で書く能力を身につける。また、さまざまなスタイルの文章に触れることを通じて、ロシア文化やロシア事情に対する理解を深めることを目指す。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		※前期課程（1・2年生）でこの授業を履修できるのは、「ロシア語既習」で入学した学生のみです。 平常点（授業中の発言、発表）、宿題、レポート 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

総合科目 L スペイン語

スペイン語初級（演習）②		開講区分	A
授業の目標・概要		共通教科書『Brújula』を用い、Aセメスターでは、1列で扱う文法及び講読の進度に合わせ、発音、聞き取り、会話練習、文法の応用練習などを行い、スペイン語の運用能力を高めることをめざす。	
成績評価方法		各担当教員に任せられている。	
教科書		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook	
		書名 スペイン語初級	
		著者（訳者） 東京大学教養学部スペイン語部会	
		出版社 朝日出版社	
		ISBN	
関連ホームページ			
※講義の詳細については、UTAS を参照すること			
時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
50031	月 2	松田 葉月	1 年 文一二(7)
50147	月 4	AIT MORENO Isaac	1 年 文三(10)
50325	火 3	AIT MORENO Isaac	1 年 文一二(10)
50326	火 3	松田 葉月	1 年 文一二(11)
50327	火 3	FERNANDEZ HERBOSO	1 年 文一二(12)
50418	火 4	AIT MORENO Isaac	1 年 文一二(9)
50520	水 2	松田 葉月	1 年 文一二(8)
50616	水 3	松田 葉月	1 年 文三(7)
50846	木 4	FERNANDEZ HERBOSO	1 年 文三(8)
50847	木 4	AIT MORENO Isaac	1 年 文三(9)
50199	月 5	松田 葉月	1 年 文科 (TLP)

※TLP 履修者は、対象クラスで「1 年文科(TLP)」と指定されている授業を履修すること。なお、総合科目 L 系列 英語中級、英語上級の抽選登録にあたり、一度当選した科目は履修登録を削除することができないため、抽選登録を行う際は、それぞれの開講曜限に注意すること。

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50281	A	スペイン語初級（演習）(TLP)	松田 葉月	スペイン語	火 2	1 年 理科 (TLP)
講義題目	Curso intensivo de español para el TLP					
授業の目標概要	TLP スペイン語インテンシブ Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。					
成績評価方法	Exámenes parciales y examen final: 80% 小テストと期末テスト 80 点					
教科書	Participación y tareas: 20% 平常点 20 点 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook スペイン語教材研究会編 Entre amigos 2, Editorial Asahi, 2º edición. 朝日出版社 978-4-255-55075-6					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50964	A	スペイン語初級（演習）	エクトル シエラ	スペイン語	金 2	1 年 理科
講義題目	¿HABLAMOS? スペイン語での基本的なコミュニケーション					
授業の目標概要	スペイン語で日常生活について話せるようになることを目指す。 自己紹介、天気や家族、好きなこと、嫌いなこと、料理の簡単な感想、町の様子、過去にしたことや近い未来にしたいことについての会話の演習を行う。 スペイン語らしい発音や自然なイントネーションの習得を目指す。また、前学期で学習した規則動詞の現在形、現在進行形や近未来の復習をした上で、不規則動詞や再帰動詞を使った会話を習得する。					
成績評価方法	The course is recommended for students who want to learn basic Spanish and want to develop essential conversational skills. 参加 30%、宿題・パフォーマンス・態度・授業への貢献 30%、プレゼン 40%					
教科書	Participation 30%、Performance, attitude, homework 30%、Presentation 40%. プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50711	A	スペイン語初級（会話）	藤井 礼奈	スペイン語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	スペイン語初級（会話）					
授業の目標概要	発音やイントネーションに留意しながら、初級レベルの実践的な会話の能力を身につける。会話に必要な文法知識、表現、語彙力も適宜補いながら進行する。					
成績評価方法	各担当教員に任されている。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50887	A	スペイン語初級（会話）	FERNANDEZ HERBOSO	スペイン語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	スペイン語（初級会話） 練習を通して、文法とその機能についての内容を体系化し、生徒の理解を強化する。また、授業を通して学んだことを、それぞれの生徒が活用し表現できるようにすることを目指す。 その他に文法、単語のレベルを DELE A2 まで引き上げていく。 Haremos dos exámenes de contenidos generales. El primero será la sexta semana de curso y el segundo será la ultima semana de curso. Estos dos exámenes supondrán el 80% de la nota. 一般的な内容の 2 つの試験を行います。最初の試験はコースの 6 週目に行われ、2 番目の試験はコースの最終週に行われます。これら 2 つの試験は成績の 80%を占めます。 ・Mini exámenes de contenido específico. Son exámenes de 10 minutos que haremos casi todas las semanas. Estos exámenes suponen el 20% de la nota. 特定の内容のミニ試験も行います。これらはほぼ毎週、10 分間の試験です。これらの試験は成績の 20%を占めます。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51087	A	スペイン語初級（会話）	エクトル シエラ	スペイン語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	¿CONVERSAMOS? スペイン語を通じた西洋式のコミュニケーション この授業では日常的な会話、および自己表現まで出来るように会話の演習を行う。さらに、スペイン語らしい発音や自然なイントネーションを習得する。スペイン語を通して、インド・ヨーロッパ言語の構成が見えてくる。 文法の内容として、規則動詞、不規則動詞、再帰動詞の点過去、線過去、現在進行形や近未来を復習する。クラスのレベルに合わせながら、受動態や能動態、命令形や過去完了、再帰受け身や接続法も学習することがある。 The course is recommended for students who want to learn basic Spanish and want to develop essential conversational skills. 参加 30%、宿題・パフォーマンス・態度・授業への貢献 30%、プレゼン 40% Participation 30%、Performance, attitude, homework 30%、Presentation 40%. プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50865	A	スペイン語初級（作文）	内田 兆史	スペイン語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	日本語で書かれた文学作品や漫画を、スペイン語ネイティブがどのようにスペイン語化したかを眺めながら、『日本語をスペイン語にする』という行為を俯瞰的に眺め自家菜籠中のものとすることを目指します。 日本語をスペイン語にする際に気をつけるべき点を考えることはスペイン語を日本語にする際に気をつけるべき点に気づくことでもある。「作文」よりむしろ「翻訳」を見据えた授業にしていきます。 授業前提出課題 25%、授業に基づいた毎週の小テスト（作文）40%、期末課題 35% 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50195	A	スペイン語初級（インテンシヴ）	AIT MORENO Isaac	スペイン語	月 5	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	(会話) 必修スペイン語に加えてスペイン語を集中的に勉強したい学生のために、インテンシヴクラスを開講する。スペイン語初習者に必要とされる、基礎的な表現、文法、語彙を学ぶ。会話練習中心で、個人やグループでの様々なアクティビティなどで、実際にコミュニケーションしながら、文法や語彙の定着を図るようにする。授業はスペイン語ネイティブの教員が担当する。					
成績評価方法	出席および授業への積極的な参加: 5% 試験: 85% (中間+期末) 小テスト等: 10%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50282	A	スペイン語初級（インテンシヴ） (TLP)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	火 2	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	Curso intensivo de español para el TLP TLP スペイン語インテンシブ Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。					
成績評価方法	Exámenes parciales y examen final: 70% 小テストと期末テスト 70 点 Participación y tareas: 30% 平常点 30 点					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Equipo para la elaboración de manuales de español Entre amigos 2 Editorial Asahi, 2ª edición. ISBN 978-4-255-55075-6					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50888	A	スペイン語初級（インテンシヴ）	AIT MORENO Isaac	スペイン語	木 5	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	(作文) 必修スペイン語に加えてスペイン語を集中的に勉強したい学生のために、インテンシヴクラスを開講する。スペイン語初習者に必要とされる、基礎的な表現、文法、語彙を学ぶ。作文練習中心で、個人やグループでの様々なアクティビティなどで、実際にコミュニケーションしながら、文法や語彙の定着を図るようにする。授業はスペイン語ネイティブの教員が担当する。					
成績評価方法	出席および授業への積極的な参加: 5% 試験: 85% (中間+期末) 小テスト等: 10%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50897	A	スペイン語初級（インテンシヴ） (TLP)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	木 5	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目		Curso intensivo de español para el TLP TLP スペイン語インテンシヴ				
授業の目標概要		Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。				
成績評価方法		Exámenes parciales y examen final: 70% 小テストと期末テスト 70 点 Participación y tareas: 30% 平常点 30 点				
教科書		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Equipo para la elaboración de manuales de español Entre amigos 2 Editorial Asahi, 2º edición. ISBN 978-4-255-55075-6				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50973	A	スペイン語初級（インテンシヴ） (TLP)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	金 2	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目		Curso intensivo de español para el TLP TLP スペイン語インテンシヴ				
授業の目標概要		Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。				
成績評価方法		Exámenes parciales y examen final: 70% 小テストと期末テスト 70 点 Participación y tareas: 30% 平常点 30 点				
教科書		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Equipo para la elaboración de manuales de español Entre amigos 2 Editorial Asahi, 2º edición. ISBN 978-4-255-55075-6				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51094	A	スペイン語初級（インテンシヴ） (TLP)	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	金 5	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目		Curso intensivo de español para el TLP TLP スペイン語インテンシヴ				
授業の目標概要		Dinámicas realizadas en torno a situaciones comunicativas. Estas dinámicas buscan que el alumno aprenda la gramática y la pronunciación, al mismo tiempo que aprende a comunicarse en español y a conocer la cultura hispana. コミュニケーションに必要な知識と技術を身につけることを目標にして授業を進める。単に文法と発音を勉強するだけでなく、スペイン語でコミュニケーションがとれるようになること、さらにスペイン語圏の文化、習慣を学ぶことをめざす。				
成績評価方法		Exámenes parciales y examen final: 70% 小テストと期末テスト 70 点 Participación y tareas: 30% 平常点 30 点				
教科書		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Equipo para la elaboración de manuales de español Entre amigos 2 Editorial Asahi, 2º edición. ISBN 978-4-255-55075-6				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50006	A	スペイン語初級（第三外国語）	松尾 俊輔	スペイン語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	1 年間で学ぶ三外スペイン語 この授業は、スペイン語を第二外国語として履修していない学生を対象とし、1 年間かけてスペイン語の基礎的な運用能力を身に付けることを目標としています。併せて、スペイン・ラテンアメリカの豊かな文化と歴史に触れる道を開きます。 文法事項をひとつひとつ身に付けていながら、スペイン語世界で通用する実践的なコミュニケーション能力（読む／書く／話す／聞く）の基礎を固めます。S セメスターと A セメスターを通してスペイン語の文法体系全体を学び、「ここまで来ればあとは生のスペイン語にぶつかるだけ」というレベルまで持っていくことが目標です。 A セメスターの授業では、S セメスターで学んだ現在形～過去形の復習から始め、接続法までを含むひと通りのスペイン語の文法体系全体を学び終えることを目指します。 小テスト 10 点×5=50 点 期末試験（最終回） 50 点 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学教養学部スペイン語部会 スペイン語学習の羅針盤 朝日出版社 978-4-255-55111-1 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50269	A	スペイン語初級（第三外国語）	金子 亜美	スペイン語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	スペイン語初級（第三外国語） 一セメスターでスペイン語の初級文法をひと通り学習します。 複数回の小テストと平常点にもとづいて評価します。詳細は授業中に説明します。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Universidad de Tokio, Departamento de Español Brújula: primer curso de español（スペイン語学習の羅針盤） Editorial Asahi 978-4-255-55111-1 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50866	A	スペイン語中級（演習）	アルバロ ペラル ヒガンテ	スペイン語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Conversación en español スペイン語での会話 El objetivo fundamental del curso consiste en que los estudiantes adquieran habilidad y seguridad en la interacción oral en español y puedan tener conversaciones con un hispanohablante sobre diferentes temas. 本講義では、履修者がスペイン語による口頭でのインターアクションの能力と確かさを身につけ、さまざまなテーマについてスペイン語話者と会話できるようになることを目指します。 También estudiamos la forma de escribir composiciones en español. また、スペイン語で作文する方法を学びます。					
成績評価方法	期末試験 40% 期末レポート 30% 平常点 30% El profesor evalúa la habilidad de los estudiantes para tener conversaciones en español. Es importante la fluidez, la comprensión auditiva, el uso correcto de la gramática y el vocabulario. El profesor evalúa estos aspectos en las tareas de conversación de la clase. Es muy importante la participación en la clase. El profesor también evalúa la habilidad de los estudiantes para escribir composiciones en español. Es importante la ortografía, el uso correcto de la gramática y del vocabulario. Al final del curso hay un examen.					
教科書	教員は履修者のスペイン語会話能力を評価して成績をつけます。会話のなめらかさ、リスニング能力、文法と語彙の正しさが重要です。授業において、これらの能力を、課題を通じて評価します。授業への参加がとても重要です。教師は生徒がスペイン語で作文を書く能力も評価します。正しいスペルで書くこと、正しい文法、そして語彙で書くことが重要です。コースの最後には試験があります。次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Paloma Trenado, Juan Carlos Moyano y Hanako Saito Por escrito 2 Editorial Dogakusha					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51073	A	スペイン語中級（会話）	エクトル シエラ	スペイン語	金 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	「¿CHARLAMOS?」スペイン語を通じた西洋式のコミュニケーション 様々なトピックに触れながら、会話力を養う。 西洋式コミュニケーションのパターンを探り、慣用句を中心に エリプシス（省略法）、メトニミー（換喩）、メタファー（比喩）を学ぶ。曖昧で婉曲的な伝え方より、アサーティブでメタフォリックなコミュニケーションを目指す。 This is a course to learn new collocations, verbal periphrases, idioms and to practice conversation. The final exam is a presentation.					
成績評価方法	参加 30%、宿題・パフォーマンス・態度・授業への貢献 30%、プレゼンテーション 40%。 Participation 30%、Performance, attitude, homework 30%、Presentation 40%.					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50270	A	スペイン語中級（作文）	石橋 純	スペイン語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	スペイン語中級（作文） スペイン語文法の基礎知識を確認しながら中級レベルの作文練習をおこない、表現力の向上をめざす。日本語の例文に対する複数のスペイン語訳例を提示し、それらのニュアンスの違いや初学者が間違いやすい問題個所などを解説することによって、スペイン語の知識をより確実なものにする。毎回の授業の前半では短めの例文を数多く取り上げ、授業の後半ではある程度まとまりのある文章課題に取り組んでもらう。また、セメスターの最後には、テーマを設定した上でより長い文章課題を提出してもらう。					
成績評価方法	各回の授業に先立って提出する作文の課題、セメスターの最後に提出する長めの作文課題、授業期間中に随時実施する小テストの結果などにもとづき、総合的に評価する。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 木村琢也・中西智恵美 新訂版・スペイン語作文中級コース 同学社 978-4-8102-0437-7					
ガイダンス	第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50562	A	スペイン語中級（読解）	丸山 共恵	スペイン語	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	中級レベルの様々なテーマのスペイン語圏のニュースを教材として使用し、基本的な文法知識と語彙を増やし、総合的なスペイン語力の向上を目指す。					
授業の目標概要	ニュースを聞き取るために理解するために必要な文法(S セメスペイン語 1 列の復習から接続法)を確認し、語彙を増やししながら、読解力・リスニング力を向上することを目標とする。12 回の授業で、様々な構文を理解し、将来スペイン語の文章を自分で読めるようになる為のスペイン語の読解力を基礎から学ぶ。また、ニュースを通じて、スペイン語圏の社会や文化への理解を深める。					
成績評価方法	毎回の小テスト（文法と語彙中心）出席&課題 50% 期末テスト 50%					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中島聡子 著/ 佐藤佐知 著/ David Taranco ニュースで学ぶ中級スペイン語 [改訂版] 三修社 978-4-384-42021-0 C1087					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50889	A	スペイン語中級（読解）	内田 兆史	スペイン語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	ラテンアメリカを中心にしたスペイン語圏のニュース、講演、会話や曲を聞き取り、内容を理解することでスペイン語という視点を獲得し、世界を、あるいは日本を複眼的に眺める武器にしましょう。					
授業の目標概要	スペイン語を用いて世界を、日本を複眼的に眺める手段について学び、たとえばニュースについて日本や英語圏のメディアでの取り上げられ方とスペイン語世界での取り上げられ方との違いについて考察することにより、新たな視点から世界を眺められるようになる。					
成績評価方法	リスニングを含めた課題提出 40%、予習に基づいたテキスト読解 40%、期末課題 20%					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50563	A	スペイン語上級（演習）	AIT MORENO Isaac	スペイン語	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	Español Avanzado. Cultura e Historia del Mundo Hispánico.					
授業の目標概要	Practicaremos la gramática y el vocabulario del español mientras estudiamos temas sobre la cultura y la historia del mundo hispánico (España e Hispanoamérica). Este curso está destinado a estudiantes que ya han alcanzado niveles intermedios y desean profundizar en su aprendizaje del español y de la cultura hispánica. Los objetivos son: - Presentar nuevos contenidos gramaticales y discursivos que permitan a los alumnos expresarse en español con más precisión, tanto por escrito como oralmente. - Ampliar el vocabulario de los alumnos, con el mismo objetivo de mejorar la riqueza y precisión de su expresión en español. - Practicar los nuevos aprendizajes por medio de ejercicios, redacciones y presentaciones orales. - Ampliar los conocimientos sobre el ámbito histórico y cultural hispánico.					
成績評価方法	Pruebas escritas: 80% Actividades de clase y tareas: 20%					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50832	A	スペイン語上級（会話）	サンブラノ グレゴリー	スペイン語	木 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	Curso de español avanzado: “El mundo hispano a través del cine”. En este curso, los estudiantes podrán conocer algunos aspectos de la vida de América Latina a través de algunas películas. Mediante ejercicios de observación y comprensión de películas, los alumnos podrán expresarse oralmente sobre los temas vistos y escribir breves composiciones utilizando algunas herramientas de redacción. También podrán reforzar aspectos de la gramática, sintaxis y ampliación del vocabulario en español.					
成績評価方法	Conversación y composiciones (ejercicios de escritura de reseñas): 50% Asistencia y participación en clase: 20% Presentación y reporte final 30%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50781	A	スペイン語上級（作文）	FERNANDEZ HERBOSO	スペイン語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	スペイン語による作文の授業 Aprender a escribir bien en una nueva lengua requiere del aprendizaje de un género discursivo totalmente nuevo. Este curso de redacción tiene como fin dotar a los alumnos de las estructuras conceptuales imprescindibles que les permitan comprender el objetivo del texto y cómo realizarlo. El enfoque consiste en la introducción de los modelos conceptuales que permitan al estudiante reorganizar sus ideas y su entorno tanto dentro del aula como fuera de ella para facilitar el aprendizaje de este nuevo el discurso escrito en español. Los niveles de referencia de español que abordaremos son B1-B2 y C1.					
成績評価方法	新しい言語で正しく書くことを学ぶには、まったく新しい論法を学ぶ必要がある。この授業では、文章を書く目的とその実行方法を理解できるようにするための基本的な概念構造を学生に提供することを目的としている。授業の方法は、スペイン語で書かれたこの新しい論法の学習を容易にするために、学生が自分の考えを教室の内外で再編成できるようにする概念モデルを紹介することである。					
教科書	授業で使用するスペイン語のレベルは前半が B1~B2、後半が C1 である。 Método de evaluación: La evaluación continua del trabajo diario en el aula y de la producción de textos que se pidan en la clase. 期末試験は実施しない。毎回の授業で課す課題によって評価する。					
ガイダンス	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Arturo Escandón Trivium. Manual de composición escrita Liberas Press 978-4-909580-02-3 特に行わない。／Will not conduct guidance					

総合科目 L 韓国朝鮮語

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50240	A	韓国朝鮮語初級（演習）(TLP)	李 英蘭	韓国朝鮮語	火 1	1 年 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級（演習）TLP この授業は、韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には、S セミスターにつづき、一列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文などをバランスよく練習し、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目標とする。					
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の3分の1以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50890	A	韓国朝鮮語初級（演習）	朴 天弘	韓国朝鮮語	木 5	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級（演習） 韓国朝鮮語のネイティブ教師が担当する。一列・二列の授業で学んだ基礎知識の定着と、さらに「スピーキング」「リスニング」「リーディング」「ライティング」の諸領域におけるバランスの取れた理解・表現能力の向上を目指す。 ※この授業の履修を希望する人は、「韓国朝鮮語初級（一列・二列）」または「韓国朝鮮語初級（第三外国語）」を履修中か、それと同等の学力を持っていることが望まれます。					
成績評価方法	授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50142	A	韓国朝鮮語初級（演習）②	李 英蘭	韓国朝鮮語	月 4	1 年 文一二(5)
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級（演習） この授業は、韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には、S セミスターにつづき、一列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文などをバランスよく練習し、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目標とする。					
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の3分の1以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50241	A	韓国朝鮮語初級（演習）② (TLP)	李 英蘭	韓国朝鮮語	火 1	1 年 文科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級（演習）TLP この授業は、韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には、S セミスターにつづき、一列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文などをバランスよく練習し、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目標とする。					
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の3分の1以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50355	A	韓国朝鮮語初級（演習）②	李 英蘭	韓国朝鮮語	火 3	1 年 文三(5)
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級（演習） この授業は、韓国朝鮮語のネイティブ教員が担当し、韓国朝鮮語一列の授業で学んだ基礎知識の定着と応用のため、さまざまな練習を行い、韓国朝鮮語の表現能力の向上を目指す。具体的には、S セミスターにつづき、一列の授業内容に合わせ、短文ドリルを始め、会話、聞き取り、読解、作文などをバランスよく練習し、より実践的な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目標とする。					
成績評価方法	期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の3分の1以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50432	A	韓国朝鮮語初級（会話）	金 庚芬	韓国朝鮮語	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級（会話） 本授業は、2024 年の S セメスターに引き続いて進めます。韓国語の基礎知識を習得、活用しながら、「聴く」そして「話す」能力のトレーニングに重点を置く科目です。そのため、授業では「聴く」と「話す」練習用の様々な種類のアクティビティを行い、実践的な学びを目指します。					
成績評価方法 教科書	受講態度・授業への取り組み 10%、小テストと課題 30%、期末試験（筆記・口頭）60%を目安に総合的に評価します。 授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	世宗学堂 世宗実用韓国語会話 1 延世大学校大学出版文化院 授業では、公開されている電子書籍および音源を使用予定のため、紙媒体は購入不要です。詳細は、初回の授業で説明します。 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50891	A	韓国朝鮮語初級（作文）	鄭 宇鎮	韓国朝鮮語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	韓国朝鮮語初級（作文） 韓国朝鮮語の入門文法（表現）・初級文法（表現）の知識が身につくようになる。 韓国朝鮮語の入門文法（表現）・初級文法（表現）を用いて短文作文ができるようになる。 韓国朝鮮語の入門文法（表現）・初級文法（表現）を用いて会話文を作ることができるようになる。 韓国朝鮮語の入門文法（表現）・初級文法（表現）を用いた会話ができるようになる。 韓国朝鮮語の入門文法（表現）・初級文法（表現）が用いられた実例を読み解く能力が身につくようになる。					
成績評価方法	毎回の課題と期末課題、平常点（出席、課題、発表、授業への参加度等）を総合的に評価する。 * 出席日数の3分の1以上を欠席した者や期末課題の未提出者は、成績評価の対象にならない。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50009	A	韓国朝鮮語初級（インテンシヴ） (TLP)	朴 天弘	韓国朝鮮語	月 1	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	TLP 韓国朝鮮語 初級インテンシヴ一列 韓国朝鮮語 TLP の学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。 授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：20%（宿題やミニエッセイなど） ○音声の課題：20% ○小テスト：20% ○期末試験：40% 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 서울대학교 언어교육원 I Love Korean 2 (사랑해요 한국어 2) 서울대학교출판문화원 9788952128744 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50072	A	韓国朝鮮語初級（インテンシヴ）	崔 泰源	韓国朝鮮語	月 2	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	韓国朝鮮語初級 インテンシヴ 必修授業に加えて韓国朝鮮語を集中的に勉強したい学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。 期末試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 金菊熙 /李順蓮 /安蕙蓮 /李旼映 いよいよ韓国語 朝日出版社 S セメスターに引き続き、第 6 課から始めます 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50714	A	韓国朝鮮語初級（インテンシヴ） (TLP)	朴 天弘	韓国朝鮮語	木 1	1 年 文科 理科 (TLP)
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	TLP 韓国朝鮮語 初級インテンシヴ二列 TLP 韓国朝鮮語の学生を対象に、韓国朝鮮語一列・二列の学習内容に基づきながら活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。 授業参加（平常点）、小テスト、期末試験を実施して総合的に評価する。評価配分は以下の通りとする。 ○授業への取り組み：20%（宿題やミニエッセイなど） ○音声の課題：20% ○小テスト：20% ○期末試験：40% 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 서울대학교 언어교육원 I Love Korean 2 (사랑해요 한국어 2) 서울대학교출판문화원 9788952128744 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50941	A	韓国朝鮮語初級（インテンシヴ）	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	金 1	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		韓国朝鮮語 初級インテンシヴ 韓国朝鮮語を集中的に学習したい人を対象に活動中心の授業を行う。聞き取り、会話、読解、作文の全領域の連携を強化することで、実践的な運用能力の獲得を目指す。				
成績評価方法		期末試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。				
教科書 ガイダンス		※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末テスト未受験者は成績評価の対象にならない。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50271	A	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	岩井 智彦	韓国朝鮮語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		韓国朝鮮語初級 S セメスター火曜 2 限の初級クラスの続きで、同講義を履修した方を受講対象とします。初級後半レベルの文法項目、語彙表現を、確実に身につけることを目標とします。 必ず「履修上の注意」をよく読んで上で受講してください。				
成績評価方法 教科書		課題、小テスト、期末テスト 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中島仁ほか 新・韓国語へのとびら 朝日出版社 9784255556772				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50272	A	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	李 英蘭	韓国朝鮮語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		韓国朝鮮語初級 本授業は、韓国朝鮮語を初めて学習しようとする学生を対象としている。S・A 両セメスターの履修を前提にし、通年で初級レベルの韓国朝鮮語の表現や語彙を学び、日常生活の基本的な会話ができるようになることを目指す。S セメスターでは、韓国朝鮮語の文字と発音をしっかり学んだ後、初級前半レベルの表現と語彙を学ぶ。				
成績評価方法		授業は、「韓国朝鮮語」のみで行う。 期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。				
教科書 ガイダンス		※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50273	A	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	朴 天弘	韓国朝鮮語	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		韓国朝鮮語初級（A セメスター始まり） A セメスター始まりの授業である（文字・発音の入門から始まる）。文字をちゃんと読める!楽しく学習する!そして書ける!何よりも外国語が話せる喜びを感じさせる、そして韓国について興味入門過程（文字・発音）を中心に基礎的な文法や表現を中心に「読む」「聞く」「書く」「話す」という四つの力をバランスよく身につけることを目標とする。 ゼロから始まる韓国朝鮮語学習者が対象となる。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		① ハングル文字を正確に読める。 ② あいさつ、自己紹介、数学など、簡単な表現を用いて話したり、書いたりできる。 ③ 「読む」「聞く」「書 期末試験、課題、小テスト、授業への参加などで総合的に評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50371	A	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	金 庚 芬	韓国朝鮮語	火 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	韓国朝鮮語初級（第三外国語） 本授業は、A セメスター始まりの授業です。初めの韓国語の文字（ハングル）と発音の学習に続き、基本的なあいさつ表現、基礎語彙、基本的な助詞、用言の活用の基礎を学びます。教科書『チンチャ！チョアヘヨ！！韓国語 1』を使い、新しい文法や表現の習得、自然な発音を身につけるための繰り返し練習、自己紹介の表現をはじめ、実践的な表現を学びます。教室活動の他に、UTOL を通して、お知らせ、課題がありますので、必ず確認してください。 また、自習用動画が用意されているので下記 URL から視聴して下さい。毎週、単語の暗記や本文の読受講態度・授業への取り組み 10%、小テスト&課題：30%、期末試験（筆記・口頭）60%を目安に総合的に評価します。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 金庚芬・丁仁京 チンチャ！チョアヘヨ！！韓国語 1 朝日出版社 9784255557021 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50498	A	韓国朝鮮語初級（第三外国語）	相川 拓也	韓国朝鮮語	水 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	韓国朝鮮語の基礎文法を学ぶ Learning basic Korean grammar はじめて韓国朝鮮語を学ぶ人を対象にした授業です。文法・読解を中心として、韓国朝鮮語の基礎を学習します。 半期（A セメスター）の学習により、文法事項に対する理解を積み重ねることにより、韓国朝鮮語の概略を把握できることを目指します。また、その後の継続学習により中級レベルに到達できる程度の実力をつけることを目標とします。 This course is designed for those learning Korean for the first time. Students will learn the b 平常点（30%。授業外課題含む）＋期末テスト（70%） 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 木内明 ゼロからしっかり学べる！ 韓国語文法トレーニング（音声 DL 版） 高橋書店 9784471114503 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50965	A	韓国朝鮮語中級（作文）	ジ ミンギョン	韓国朝鮮語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	韓国朝鮮語中級（作文） 韓国朝鮮語において日常生活に必要な文の読み書きが自由にできる程度の表現能力を身につけることを目指す。具体的には、中級レベルの語彙・表現を使った短文作文の練習をしつつ、パラグラフ作文及びより論理的な文の作成まで発展させていく。課題作文については教員による添削をみんなで共有し、よくある誤用や韓国朝鮮語の文の特徴についての理解を深める。 期末課題と平常点（出席、課題、発表、授業への参加度など）を総合的に評価する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50712	A	韓国朝鮮語中級（表現練習）	伊藤 英人	韓国朝鮮語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目		韓国朝鮮語中級演習				
授業の目標概要		韓国朝鮮語文法の上級、韓日漢字音対応規則、講読、口頭発表を順次行う。				
成績評価方法		授業での発言				
教科書		プリントを配布する。／Will distribute handouts				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50564	A	韓国朝鮮語中級（読解）	相川 拓也	韓国朝鮮語	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目		韓国朝鮮語小説の訳読				
授業の目標概要		Reading and translating Korean short stories 韓国朝鮮語で書かれた小説を原文で読み、翻訳してみることで、韓国朝鮮語の多彩な文章表現に触れるとともに、日本語の文章表現との共通性や違いについて学びます。 2024 年度 A セメスターでは、黄順元「鶴」（1953 年）とキム・エラン「沈黙の未来」（2012 年）を取り上げます。 By reading and translating short stories written in Korean, students are encouraged to gain insight into the nuances of				
成績評価方法		平常点（40％。授業外課題含む）＋期末レポート（60％）				
教科書		プリントを配布する。／Will distribute handouts				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50135	A	韓国朝鮮語中級（インテンシヴ）	李 英蘭	韓国朝鮮語	月 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目		韓国朝鮮語中級（インテンシヴ）				
授業の目標概要		本授業では、韓国朝鮮語の初級を学び終えた者を対象とし、中級レベルの文法と語彙を学んでいく。具体的には、主に中級文法の解説と練習を通じて場面に的確な表現を習得し、より高度な韓国朝鮮語の運用能力を身につけることを目指す。また、様々なテーマについての読み物を読むことによって読解力の向上も図る。履修前に「へヨ体」「不規則活用」「連体形」の復習しておくことが望ましい。				
成績評価方法		期末試験と平常点（出席、小テスト、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の 3 分の 1 以上を欠席した者や期末試験の未受験者は、成績評価の対象にならない。				
教科書		授業中に指示をする。／Will specify at class time				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50633	A	韓国朝鮮語中級（インテンシヴ）	河崎 啓剛	韓国朝鮮語	水 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目		韓国朝鮮語中級（インテンシヴ）				
授業の目標概要		韓国朝鮮語を集中的に学習したい学生を対象とし、基礎を固めつつ中級レベルの運用能力を鍛えるほか、語彙力の体系的強化を行う。 文法や語彙の学習が「単なる丸暗記」ばかりではない事を学び、本質的かつ効率的な学び方を身につける事を目標とする。				
成績評価方法		課題、小テスト、授業への参加				
教科書		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 生越直樹 ことばの架け橋 ― 中級表現編 白帝社 978-4-89174-962-0				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50239	A	韓国朝鮮語上級（会話）	朴 天弘	韓国朝鮮語	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	韓国朝鮮語上級（会話） より高度な会話力とコミュニケーションスキルを身に付けることを目標としている。様々な会話場面における語彙と文型を覚えていくことで、的確な表現・伝達ができるように練習する。韓国の文化や時事的なことやある話題について自分の意見をまとめて話せるように練習を行う。 授業への参加状況 課題（発表、原稿作成） 期末の課題 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50867	A	韓国朝鮮語上級（作文）	李 英蘭	韓国朝鮮語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	韓国朝鮮語上級（作文） 本授業は、韓国朝鮮語においてより高度で専門的な文の読み書きができるよう、読解力と表現力の向上を目指す。具体的には、上級レベルの語彙や表現を使い、韓国の社会、文化、政治、歴史など、あらゆる分野のテーマについて論理的でよく構成されている文の作成に取り組む。その上、日本語と韓国朝鮮語の文の違いを意識しつつ高度で自然な韓国朝鮮語の表現を身につけていく。授業は、主に「韓国朝鮮語」で行う。 期末課題（発表）と平常点（出席、課題、授業への参加度など）を総合的に評価する。 ※出席日数の3分の1以上を欠席した者や期末課題の未提出者は、成績評価の対象にならない。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

総合科目 L イタリア語

イタリア語初級（演習）②		開講区分	A
授業の目標・概要		会話、作文など、イタリア語の表現の練習を中心に行い、より実践的なコミュニケーション能力の習得と文法知識の定着をめざします。	
成績評価方法		平常点と定期試験（最終授業時）。	
教科書		授業中に指示をする。／Will specify at class time	
関連ホームページ		書名	
※講義の詳細については、UTAS を参照すること		著者（訳者）	
		出版社	
		ISBN	
時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
50048	月 2	DANIELI Daniela	1 年 文三(6)
51004	金 3	マルコ ビオンディ	1 年 文一二(6)

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50966	A	イタリア語初級（演習）	DANIELI Daniela	仏語・伊語	金 2	1 年 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語初級演習（理科生むけ演習） 習った文法の知識を復習しながら実際のコミュニケーションに結びつけることをネイティブのイタリア語教員といっしょに目指します。生きたイタリア語の教材等を使って、理解力を高めながら、話したり書いたりする応用力を高め、コミュニケーション能力をみがきましょう。 学期末筆記試験（最終授業時）と平常点だけではなく、毎回の授業に積極的に参加しているか、総合的に評価します。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50665	A	イタリア語初級（会話）	USICCO Francesca	仏語・伊語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	チャオとひとこと、イタリア語を始めよう（その2） ネイティヴスピーカーの教員とともに、イタリア語の基本を身につけながら、コミュニケーションと自然な会話を学びます。文法事項の学習と会話練習を行います。文法に関する学びと練習に加え、生きた言葉として実際に使う演習が不可欠です。これにより基本的なイタリア語会話のやり取りを正確にできるようになります。 最終授業時の試験のみならず、平常点（授業への参加と積極性、宿題）を考慮して判定します。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50892	A	イタリア語初級（会話）	DANIELI Daniela	仏語・伊語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語初級（会話）／Italian Language (Introductory) イタリア語初学者向けの講座です。ネイティヴスピーカーの教員とともに、イタリア語を話す練習をします。ネイティヴスピーカーの話すイタリア語に触れ、実際に発音することによって、イタリア語の運用能力を向上させることが目標です。 成績評価の方法について 1)全授業回数のうち、2/3 以上の出席が必須です。 2)教師より出された課題/アクティビティを行い学期末に筆記または口述試験を受験する必要があります。 3)授業中の課題/アクティビティへの個人およびグループでの参加態度は評価の対象になります。 4)科目への興味や習得したいという熱意は評価の対象になります。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50868	A	イタリア語初級（作文）	大崎 さやの	仏語・伊語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語初級（作文） イタリア語の初級文法を学びながら、作文の練習をします。 平常点と期末試験（最終授業時に行います） 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook ディ・ルッソ、長神、西本 イタリア語練習問題集 白水社 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50634	A	イタリア語初級（読解）	山崎 彩	仏語・伊語	水 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語初級講読 比較的簡単な文章をゆっくり読みながら、イタリア語の基礎文法を定着させる。 授業への出席、予習をしてくれているかといった平常点による。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50274	A	イタリア語初級（インテンシヴ）	DANIELI Daniela	仏語・伊語	火 2	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語初級（インテンシヴ）／Italian Language (Introductory) イタリア語を集中的に学びたい初学者のための講座です。ネイティヴスピーカの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。 成績評価の方法について 1)全授業回数のうち、2/3 以上の出席が必須です。 2)教師より出された課題/アクティビティを行い学期末に筆記または口述試験を受験する必要があります。 3)授業中の課題/アクティビティへの個人およびグループでの参加態度は評価の対象になります。 4)科目への興味や習得したいという熱意は評価の対象になります。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50967	A	イタリア語初級（インテンシヴ）	野里 紳一郎	仏語・伊語	金 2	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語初級（インテンシヴ） イタリア語の基本文法の理解。 学期末試験（最終授業時） 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50074	A	イタリア語初級（第三外国語）	野里 紳一郎	仏語・伊語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		イタリア語初級（第三外国語）Ⅰ イタリア語の基本文法の理解。 学期末試験（最終授業時） 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51088	A	イタリア語初級（第三外国語）	大澤 麻里子	仏語・伊語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		初修イタリア語 イタリア語共通教科書（東京大学イタリア語教材編集委員会編『Italiano... in partenza! イタリア語のスタート』）を用いて、イタリア語の基礎を学びます。初めてイタリア語を学ぶ方を対象にしています。 A セメスターではイタリア語のアルファベットの読み方、発音、文の組み立て方の学習から始めて、イタリア語の概要を理解するとともに初級レベルの文法の習得を目指します。 授業への貢献（授業での積極的な発言、授業後のフィードバック） 小テスト（各单元ごとに小テストを実施します） プレゼンテーション レポート 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学イタリア語教材編集委員会編 Italiano... in partenza! イタリア語のスタート—文法と練習 白水社 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50073	A	イタリア語中級（会話）	マルコ ビオンディ	仏語・伊語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		Lingua italiana, livello intermedio 習った文法の知識を復習しながら実際のコミュニケーションに結びつけることを目指します。生きたイタリア語の材料を使い、ことばとして理解する力を高めながら、話したり書いたりする能力や意欲を高めることが目標です。 学期末筆記試験（最終授業時）と平常点だけではなく、毎回の授業に積極的に参加しているか、総合的に評価します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50635	A	イタリア語中級（会話）	USICCO Francesca	仏語・伊語	水 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		イタリア語の世界を覗いた貴方へボンジョルノ。 欧州文化の中心地、イタリア人の言語を使いこなそう。 ネイティヴスピーカーの教員とともに、イタリア語の基本を身につけながら、コミュニケーションと自然な会話を学びます。文法事項の学習と会話練習を行います。文法に関する学びと練習に加え、生きた言葉として実際に使う演習が不可欠です。これにより基本的なイタリア語会話のやり取りを正確にできるようになります。 最終授業時の試験のみならず、平常点（授業への参加と積極性、宿題）を考慮して判定します。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50869	A	イタリア語中級（会話）	DANIELI Daniela	仏語・伊語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語中級 会話（Lingua italiana, conversazione di livello intermedio） すでに習得したイタリア語文法の基礎的な知識にもとづいて、ネイティブスピーカーの教員とともに、自然な発音と会話の力や語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。 成績評価の方法について 1)全授業回数のうち、2/3 以上の出席が必須です。 2)教師より出された課題/アクティビティを行い学期末に筆記または口述試験を受験する必要があります。 3)授業中の課題/アクティビティへの個人およびグループでの参加態度は評価の対象になります。 4)科目への興味や習得したいという熱意は評価の対象になります。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。 教科書 プリントを配布する。／Will distribute handouts ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50565	A	イタリア語中級（表現練習）	マルコ ビオンディ	仏語・伊語	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語中級 表現練習（Lingua italiana, espressioni di livello medio） すでに学んだイタリア語文法の基礎的な知識にもとづいて、ネイティブスピーカーの教員とともに、自然な発音と会話の力や作文力・語彙力をつけることをめざします。受講者の希望等にも考慮しながら、ビデオ教材なども交えて、イタリア文化をテーマに授業をすすめる予定です。通年で開講していますが、セメスターごとに独立して受講することが履修上も内容としても可能です。 平常点と最終授業時の試験。それぞれの開講時の能力・経験を考慮し、受講を通しての達成度を評価します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50893	A	イタリア語中級（表現練習）	Diego Martina	仏語・伊語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語中級（表現練習） 本講義では、イタリア語でのライティング、リーディング、リスニング、スピーキングという4技能をみがくことを主目的とします。ネイティブスピーカーの講師とともに、会話や作文の練習をしながら、言語能力を高めることを目指します。イタリアの漫画から詩まで、様々な教材を使用してイタリア文化をテーマにした授業を進めます。 授業への取り組み、期末試験（最終授業時）の結果をもとに総合的に評価します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50682	A	イタリア語中級（読解）	野里 紳一郎	仏語・伊語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	イタリア語中級講読 テキストの精読により基礎文法の知識をいかにして運用していくかの訓練。 講義最終日に、辞書持ち込み可にて全訳の試験を課す（予定）。 教科書は使用しない。／Will not use textbook ガイダンス 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50833	A	イタリア語中級（インテンシヴ）	大崎 さやの	仏語・伊語	木 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目		イタリア演劇からイタリア語に親しむ				
授業の目標概要		イタリアの演劇作品を読むことを通し、読解力、文章力、会話力を身につける。				
成績評価方法		平常点とレポート				
教科書		その他。／Other				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50968	A	イタリア語中級（インテンシヴ）	マルコ ビオンディ	仏語・伊語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目		イタリア語中級（インテンシヴ）／ Italian Language (Intermediate)				
授業の目標概要		初修クラス受講者が集中的にさらにイタリア語能力を向上させるための中級コース。読解・文法練習・作文を中心に運用能力をたかめる授業 1 コマと、会話聞き取りを中心に応用力をつけるネイティブの教員による授業 1 コマのあわせて 2 コマの両方を履修する。1 年間の初修イタリア語学習の基礎の上に、イタリア語の総合的な能力を定着させ、さまざまな専門分野で運用するための能力を養成する。				
成績評価方法		成績評価の方法について 1)全授業回数のうち、2/3 以上の出席が必須です。 2)【イタリア語中級（インテンシヴ）】授業中に行われる 2 回の小テストと期末試験を受けることが必須です。小テストの欠席者は次の授業で実施しますので必ず願い出てください。 3)授業中の課題/アクティビティへの個人およびグループでの参加態度は評価の対象になります。 4)科目への興味や習得したいという熱意は評価の対象になります。 出席/欠席について 1)最終授業日には期末試験を行いますので、必ず出席してください。 2)期末試験に欠席した学生は、出席回数が足りていても単位取得できません。 3)病気、その他の正当な理由によって期末試験に欠席した学生は、できるだけ早く教師と連絡を取ってください。このような場合には、追試験を受けなくてはなりません。 4)インターンシップや就職活動が、やむを得ず授業日と重なる場合には、すみやかに教師に連絡してください。				
教科書		プリントを配布する。／Will distribute handouts				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50683	A	イタリア語上級（会話）	マルコ ビオンディ	仏語・伊語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目		Facciamo un passo avanti!				
授業の目標概要		Questo corso è rivolto sia per chi desidera esercitarsi nell'ascolto e nella conversazione per il livello avanzato (B1).				
成績評価方法		Per la valutazione si terrà conto delle presenze (di almeno 3/4), della partecipazione, dell'interesse per la materia, del risultato di un minitest a metà corso e di un test scritto finale.				
教科書		プリントを配布する。／Will distribute handouts				
ガイダンス		Nuovo Espresso 3 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50666	A	イタリア語上級（作文）	マルコ ビオンディ	仏語・伊語	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	イタリア語上級作文（Lingua italiana- composizione di livello avanzato）					
授業の目標概要	L'obiettivo del corso è imparare come scrivere un testo accademico. Redarre un testo accademico non è una cosa facile, non lo è neanche nella propria lingua. Scriverlo in un'altra lingua porta la sfida a un nuovo livello. La scrittura accademica è piena d					
成績評価方法	Compiti durante il semestre e il test alla conclusione del corso					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

総合科目 L その他外国語

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50566	A	アラビア語初級（第三外国語）	竹村 和朗	古典語・ 地中海諸言語	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		アラビア語初級文法 S セメスターの続きで、文語文法の後半を解説します。A セメスターの学習を終えた時に、辞書を引きながらアラビア語の簡単な文章を読めるようになっていくことが目標となります。 各課の課題と学期末に行う試験で評価します。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 黒柳恒男・飯森嘉助 『現代アラビア語入門』 大学書林 978-4-475-01838-8 1999 年。ただし、2009 年 2 月刊行の 第 6 版以降（誤植等訂正済み）を推奨 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50685	A	アラビア語初級（第三外国語）	濱田 聖子	古典語・ 地中海諸言語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		アラビア語初級（第三外国語） 1 年間で、正則アラビア語（フスハー）の文法を概観する。辞書を用いて、アラビア語の文章が読解できるようになることを目指す。 毎回の課題提出と学期最後のテストで評価します。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 黒柳恒男・飯森嘉助 『現代アラビア語入門』 大学書林 978-4475018388 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51074	A	アラビア語中級（第三外国語）	荻谷 康太	古典語・ 地中海諸言語	金 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		アラビア語中級（第三外国語） 正則アラビア語の簡単な読み物を講読します。アラビア語・英語辞典を引ながら短い物語などを正確に読み取れるようになることが目標となります。なお、本授業は、初級文法を一通り終えた方を対象とします。 担当となった箇所の訳読などによります。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50715	A	ヒンディー語初級（第三外国語）	足立 享祐	アジア・日本 研究コース	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		ヒンディー語（初級） インド共和国の連邦公用語であり、北インド出身のインド系移民のなかでも広く用いられ、推定話者人口 6 億人超を有する「共通・標準ヒンディー語」を学びます。 1. 動詞の体系 2 (前項動詞・後項動詞) 2. 関係詞 を中心に学びます。 (指定テキストでは Unit 18 までを目標とします。) 小テスト・試験を行い、その合計点で評価します。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50782	A	ヒンディー語中級（第三外国語）	足立 享祐	アジア・日本 研究コース	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ヒンディー語（中級） インド共和国の連邦公用語であり、北インド出身のインド系移民のなかでも広く用いられ、推定話者人口 6 億人超を有する「共通・標準ヒンディー語」を学びます。ヒンディー語（初級）の知識に基づき、実際のヒンディー語文を読むことで、より深い知識の獲得を目指します。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		初回の授業を除き、毎回の予習の出来を評価します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50871	A	インドネシア語初級（第三外国語）	高地 薫	アジア・日本 研究コース	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		インドネシア語入門 2 (Indonesian language for beginners) インドネシア語はローマ字表記で、発音も日本人にとって比較的容易で、文法の簡易な言語である。この授業では、S タームにインドネシア語を履修した学生を対象に、文章を読むために必要なインドネシア語の基本文法を完成することを目的とする。 A タームでは、S タームにおける授業内容を前提に授業を進める。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		学期末テスト 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50898	A	インドネシア語中級（第三外国語）	高地 薫	アジア・日本 研究コース	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		インドネシア語中級 (Indonesian language for Intermediate Students) この授業では、インドネシア語既習者を対象に、原文の精読をする。講読するテキストは広い分野から新聞や雑誌の記事、エッセイ、短編小説などを用いる。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		演習の内容により評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50200	A	ベトナム語初級（第三外国語）	野平 宗弘	アジア・日本 研究コース	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ベトナム語入門 2 S セメスターで学んだことを復習し、暗記し、応用しながら、ベトナム語の新たな基本的文法事項を学んでいく。 ベトナム語を用いた自己紹介や日常の簡単な会話表現ができるようにする。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		授業参加と課題提出および定期試験 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 三上 直光 『ニューエクスプレス ベトナム語』 白水社 ISBN-13 : 978-4560067888 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50372	A	ベトナム語中級（第三外国語）	岩月 純一	アジア・日本 研究コース	火 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		ベトナム語文献講読/Vietnamese Literature Reading ベトナム語文献の初歩的な読解力を身につけることを目標とする。 授業における音読、訳読を見て、総合的に判断する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50716	A	広東語初級（第三外国語）	郭 文ホウ	中国語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		広東語（初級） 2024 年度 S セメスター広東語（初級）の続きです。 この授業では初級レベルの広東語の習得を目指します。 広東語教授方法の授業ではありませんので、 広東語ネイティブの受講は原則認めません。 ・課題 1（20%）、課題 2（20%）と期末試験（60%）によって評価します。 ・期末試験に参加する条件として、7 回以上の出席が必要です。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 吉川雅之 香港粵語〔基本会話〕 白帝社 978-4-86398-094-5 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50136	A	ヘブライ語初級（第三外国語）	飯郷 友康	アジア・日本 研究コース	月 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		ヘブライ語文法初歩 古代中世イスラエル思想、近現代ユダヤ文化を研究するためにも、中東情勢を分析するためにも、ヘブライ語の知識は 欠かせない。この重要な、そして面白い言語の初歩を、なるべく実用的、実践的に習得したいと思う。ひとまずの目標 は、自力で辞書を検索できるようになること――すなわち、文法の基礎を把握すること。そして、ある程度の複雑な長文 を理解し得る読解力を身につけること。 期末にレポートの提出を課す。 以下「履修上の注意」「学習上のアドバイス」を参照せよ。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50899	A	上海語初級（第三外国語）	張 ユエ	中国語	月 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		上海語初級 本授業は、上海語を基礎から身につけたい人を対象に、発音、語彙、文法、表現、聴き取り、書き取りといった言語的アプローチを中心に勉強します。また、中国語の共通語である普通話との違い、とりわけ音声言語としての上海語の書記方法にも着目します。さらに、言葉の学習のみならず、上海や上海語にまつわる社会・文化・歴史・トレンドについても適宜紹介します。本授業を通して、上海語ならびに漢語派諸語への理解を深め、上海語を用いた総合的コミュニケーション能力の育成を目標とします。				
成績評価方法 教科書		授業の参加度や提出課題のクオリティに基づき、総合的に評価します。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 榎本英雄・範暁 『ニューエクスプレスプラス上海語』 白水社 9784560088791				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50636	A	ペルシア語初級（第三外国語）	前田 君江	アジア・日本 研究コース	水 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ペルシア語文法の復習・補完とテキスト講読 S セメスターで学習した文法の復習と補足を行いつつ、ペルシア語テキスト講読の演習を行う。 辞書の引き方を修得し、ペルシア語構文の読み取りに慣れ、自身で一定程度の講読を行えるようになることを狙いとす る。 また、テキスト講読を通して、イランの文化的背景を知る一助とする。				
成績評価方法		講読への参加と、期末試験で評価する。 期末試験は、初見のテキストの日本語訳作成を行う。辞書持ち込み可とする。				
教科書		プリントを配布する。／Will distribute handouts				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51095	A	セルビア・クロアチア語初級 （第三外国語）	山崎 信一	ロシア語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		セルビア・クロアチア語(初級) セルビア・クロアチア語の初等文法の基礎を復習し、その後、読解力向上のための平易な文章の購読を行う。基礎的な言語能力を身につけることを目標とする。				
成績評価方法		平常点による。				
教科書		プリントを配布する。／Will distribute handouts				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50974	A	ポーランド語初級（第三外国語）	福嶋 千穂	ロシア語	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		ポーランド語初級／Polish Language (elementary) ポーランド語の基本文法、基本の語彙を学び、運用能力の土台をつくることを目標とする。 ポーランド語の正書法、格変化や活用は複雑であり、これらを理解し身に付けることが学習の要となる。 平素の授業への取り組み姿勢＋学期末試験 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 石井哲士朗、三井レナータ、阿部優子 『ニューエクスプレス＋ ポーランド語』 白水社 978-4-560-08849-4 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50686	A	タイ語初級（第三外国語）	浅見 靖仁	アジア・日本 研究コース	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		タイ語 オンライン辞書を使って、タイ語の文章を自力で読んだり、タイ語のニュース番組やドラマを見て大まかな意味を理解 できるようになることを目標とします。 宿題 10%、期末試験 90%。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 水野潔 ニューエクスプレス・プラス タイ語 白水社 978-4-560-08799-2 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50900	A	ポルトガル語初級（第三外国語）	牧野 真也	スペイン語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		ポルトガル語の基礎 ポルトガル語を初めて学習する人を対象としており、S セメスターの授業と併せて通年でポルトガル語の基礎的な文法を 学びます。 授業最終日の筆記試験で評価しますが、欠席 1/4 以上で受験資格を失いますので留意してください。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 教員が PDF もしくは PowerPoint 形式で用意し、ITC-LMS で配布します。 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50872	A	ポルトガル語中級（第三外国語）	牧野 真也	スペイン語	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		ポルトガル語の基礎 ポルトガル語の初歩的な知識を有する者を対象としており、読解力と聴解力を身に付けることを目指します。なお、ポル トガル語既修者の受講がない場合は初心者受講も可能です。 出席点 5 割＋平常点 5 割（講読の割り当て部分の発表など）で 60 点以上を合格とします。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 教員が PDF もしくは PowerPoint 形式で用意し、ITC-LMS で配布します。 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50463	A	台湾語中級（第三外国語）	多田 恵	中国語	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	台湾語中級 「台湾語」とはこの 400 年の間、福建南部からの移民により台湾に伝えられ、現在台湾で約 1600 万人の母語話者人口を持つとされる重要な言語である。東南アジアにも起源を同じくする言語ないし語彙が広がっている。台湾の複雑な歴史と社会を反映して日本語や中国語からの影響が混ざり合い、社会言語学的に興味深い。					
成績評価方法	この授業は、台湾語初級の修了者もしくは同等の能力を持つ者を対象とし、台湾語の談話の構造、また、文と文を組み合わせ複雑な内容を伝え・理解する能力を習得することを目指す。					
教科書	課題 30% 試験 70% 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 陳麗君・蔡承維・林虹瑛・三尾裕子 『台湾語入門 平成 2 4 年度言語研修 台湾語研修テキスト 1』 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 978-4-86337-118-7					
ガイダンス	オンラインで無料入手可：http://www.aa.tufs.ac.jp/ja/training/ilc/ilc-list/20121 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50975	A	モンゴル語初級（第三外国語）	荒井 幸康	アジア・日本 研究コース	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	モンゴル語 本授業は、夏学期履修者を前提とした授業である。 夏学期に引き続き、初歩的な文法および語彙を習得し、辞書を引きつつ、新聞が読める程度の語学力を身につけることを目標とする 夏学期では聞く、話すを中心としたが、秋学期では読む、書くを中心としたものとなる。 とはいえ、今回は部分的にドラマなどを参照するので、状況によるより具体的な菊、話すの理解を深めることも目標としている					
成績評価方法	モンゴル語の背景にある文化を織り込んだ話題を購読で織り込み、モンゴル文化への理解を深める 毎回小テストを行う予定であるので、その点数と 最終テストおよび、授業での発言で評価する					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50373	A	トルコ語初級（第三外国語）	高松 洋一	アジア・日本 研究コース	火 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	現代トルコ語初級文法入門2 現代トルコ語の初級文法を習得する。S・A 両セメスターの通年で完結するため、A セメスターは、S セメスターの既習箇所の継続となる。最終的に新聞・雑誌等のトルコ語のテキストを辞典をひきながら読めるようになることをめざす。A セメスターでは、受動の動詞、動詞の提案形、命令形、願望形、後置詞、可能の動詞、動名詞、副動詞、形動詞などを中心に学習し、初級文法をひととおりマスターすることを目標とする。 教科書練習問題による課題の提出と、学期末に課される試験の成績をもとに評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京外国語大学 トルコ語専攻 編 『トルコ語文法 初級・中級 改訂版』 東京外国語大学生生活協同組合出版部 978-4-903386-18-8 一般書店では教科書の練習問題の予習・復習を毎回欠かさぬことが重要である。 トルコ語は、英語をはじめとする既習の印欧語族の諸言語や孤立語の中国語とは文法体系 が相当に異なるので、頭を切り替えて臨む必要がある。むしろ高校時代の日本語の古典文法 の学習を念頭に置くと良いかもしれない。また文法に例外が非常に少ないので(いわゆる「不規則動詞」は皆無に等しい)、その点では学びやすい。とは言え未修外国語を習得する のであるから、単語(語彙は日本語と似ても似つかない)や文法事項を暗記するために努力 が必要であることは言うまでもない。外来語が多い言語なので、アラビア語、ペルシア語、 フランス語のいずれかを知っていると若干有利かもしれない。 トルコ語は、文法的には本質的に同一でありながら、音の規則によって形がいく通りもあるうちから唯一の正しい形を選ばねばならないことが多い。音の規則を正確に身につけることができれば、活用表を記憶する必要は無くなるので、しっかりと身につけてもらいたい。市販されていないので生協書籍部で購入すること 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50433	A	トルコ語中級（第三外国語）	高松 洋一	アジア・日本 研究コース	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	トルコ語中級文献講読2 文献講読を通じて、現代トルコ語の初級文法をいちおう習得した者を対象に、既習・未習の文法事項を整理しつつ、語彙を増やしてトルコ語テキスト読解のスキルを身につけることを目標とする。どのようなテキストに出会っても辞典さえあれば自分で問題を解決できるようになることを目指したい。 あわせて講読する文献の内容を通じて、トルコの社会・文化・歴史などに関する知識を深めることも期待したい。 学期末に試験は行わない。毎回指名してやってもらう訳読によって評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50718	A	古典語初級（ギリシア語）Ⅱ	上野 慎也	古典語・ 地中海諸言語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	古典ギリシア語の手ほどき（のつづき） 古典ギリシア語で綴られた平易な文章を読解するための力を培う。 平常点と期末試験による。平常点とは、授業時間中、教科書の問題演習をする際に、自己の予習結果を発表する事で積み上がる点の事を謂う。「出席点」なるものは存在しない。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 水谷智洋 『古典ギリシア語初歩』 岩波書店 4000008293 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51096	A	古典語初級（ギリシア語）Ⅱ	松浦 高志	古典語・ 地中海諸言語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	古典ギリシア語初級（後半） Elementary Greek (second half)					
授業の目標概要	※当授業は S セメスターの「古典ギリシア語初級（前半）」（科目名：私の担当する「古典語初級（ギリシア語）Ⅰ」）の続きである。これを履修していない場合、その内容を自習しておく必要がある。A セメスターで扱う内容の概要は以下の「授業計画」に記載されている。S セメスターで扱った内容は「関連ホームページ」に記載されているので確認しておくこと。S セメスターで使用したテキストは、UTOL 上に当授業のコマが設定され次第載せるので、A セメスターからの受講者は確認しておくこと。					
成績評価方法	I. 目標 初級文法を一年かけて学び、古典ギ I. 概要 練習問題・原典講読の発表状況（50 点） 提出課題（20 点） 小テスト（30 点） S セメスターとは異なり、学期末試験は実施しない。提出課題は、ふだん口頭で発表している練習問題を、書いて提出するもの。学期中に 2 回程度課す。 II. 採点基準 おおむね次のようになるように採点を行う予定である。 50 点：形態をある程度理解しており、練習問題を解いてきている。 65 点：形態をだいたい理解しており、練習問題を解く際にそれを用いている。 80 点：形態をほぼ理解しており、構文や語法に注意して練習問題を解いてきている。 90 点：形態や構文、語法をほぼ正しく理解しており、自分の言葉で正しく説明できる。 練習問題を解く際は、単語の形態（名詞なら性・数・格、動詞なら法・時称・相・数・人称など）をきちんと調べておき、また構文や語法については教材のどの項目に説明があるかを調べておくこと上達が早い。すなわちそのようにすれば、練習問題をよく理解して解くことができ、ギリシア語の原典も正確に理解することができるようになる。単に上手（に見えるよう）な和訳ができただけでは評価を得ることができないことに注意せよ。逆に和訳がぎこちなかったとしても、形態や構文等について教材の内容をきちんと理解した上でのものであれば評価は高くなる。 III. 小テスト 小テストの内容は主に変化表の単なる暗記であり、90 分授業の時間外（105 分授業との差分）に各自で実施する形式である。そのため公平性を確保した上で厳密に採点することが難しい。したがって採点の際にはその点を考慮する。ただし小テストで扱う内容はいずれも暗記しているものとして授業を進めるので、その点に注意して取り組むこと。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50783	A	古典語中級（ギリシア語）Ⅱ	上野 慎也	古典語・ 地中海諸言語	木 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	古典ギリシア語散文講読					
授業の目標概要	古典期（前五～四世紀）のアッティカ方言で綴られた散文を精読する。初級で習得した文法の運用能力を錬磨し、実際の読解に必要な作品の背景について基礎知識を蓄える。					
成績評価方法	平常点による。毎回の訳読の首尾を以てこれに当てる。 遠隔授業においても履修者の平常点が積み上がるよう工夫するので、安心して受講されたい。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50434	A	古典語初級（ラテン語）Ⅰ	ヘルマン ゴチェフスキ	古典語・ 地中海諸言語	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ラテン語初級（Ⅰ）－名詞形容詞変化と動詞の現在形を中心に ラテン語は古代から近代まで広く使われた言語で、さまざまな学問分野で読まれる文献も多種多様だが、その基礎勉強を提供するこの授業は古代（紀元前後一世紀ごろ）の「古典語」の文法と基礎単語を一年間のコースで身に付けることを目標としている。				
成績評価方法 教科書		平常点と試験。最後の授業で対面の試験を行う可能性を検討しています。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook Hans H. Ørberg LINGVA LATINA PER SE ILLUSTRATA. PARS I: FAMILIA ROMANA; 別冊：LINGVA LATINA PER SE ILLUSTRATA. EXERCIT				
ガイダンス		複数の出版社があり、いずれのエディッションも使えます。ネットで調べてください。 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50011	A	古典語初級（ラテン語）Ⅱ	井上 秀太郎	古典語・ 地中海諸言語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ラテン語初級 辞書を使って独力でラテン語の簡単な文章が読めるように、基本的な文法事項を身につける。				
成績評価方法 教科書		最終日に行う期末テストに基づいて評価する 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中山恒夫（著） 『標準ラテン文法』 白水社 ISBN978-4-560-01761-6				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50075	A	古典語中級（ラテン語）Ⅱ	井上 秀太郎	古典語・ 地中海諸言語	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ラテン語散文講読 初級の授業で学んだことの上に立ってラテン語の散文を読み進めていく。基本的な文法事項を確認しつつ、辞書を使って独力でラテン語を読解する能力を身に付けることを目標とする。授業ではアウルス・ゲッリウスの『アッティカ夜話』を第1巻途中から読み進めていく。当作品はローマ帝政期の著述家ゲッリウスが、冬の夜を楽しく過ごせるようにとの意図で蒐集した逸話、随想集である。読み切り形式の興味深い話が多数収録されており、履修生も楽しく読み進めていくことが出来るであろう。				
成績評価方法 教科書		平常点に基づいて評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50243	A	古典語初級（サンスクリット語）Ⅱ	加藤 隆宏	古典語・ 地中海諸言語	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	サンスクリット初級文法 (II) 古典サンスクリット語の初級文法を習得し、平易なサンスクリット文を読解する運用力を養成することをめざす。A セメスターは、文法の後半部（動詞の変化・複合語）を扱う。 サンスクリット語は古代・中世インドで聖典に用いられ、仏教などを通してアジアの文化にも少なからぬ影響を与えた言語である。また、印欧比較言語学においては、ギリシア語・ラテン語とならぶ重要な位置を占める。サンスクリットを学ぶことは、古典教養の基礎を身につけることである。 授業は文法の解説と練習問題による演習を組み合わせで進める。 授業参加状況（練習問題への取組と課題の提出を含む）による。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50283	A	古典中国語	田口 一郎	国文・ 漢文学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	古典中国語文法（漢文法）の基礎 中国古典語（漢文）読解に必要な語法理解と読解力を養成する。 テキスト進度分の漢文を、1.きちんと文型を把握した上で、2.助字を正しく理解し、3.現代日本語訳できるようにします。 授業内試験による。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 西田太一郎 漢文の語法（角川ソフィア文庫） KADOKAWA 9784044006341 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50010	A 1	日本語上級	藤井 明子	日本語	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	アカデミックライティング（1） ー日本語の短編小説を読み、エッセイを書く Academic Writing and Japanese literature 1: Writing Essays This course is designed for students at the advanced level of Japanese. This course introduces academic writing, citation style in Japanese and critical thinking to students taking this course. It also enhances the development of students’ skill in thinki Your overall grade in the class will be decided based on the following: 1) Participation in class activities: 5% 2) Assignments : 40% 3) Reflection papers : 15% 4) Term-end paper : 40% Further details will be provided on the first day. 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50201	A 1	日本語上級	大久保 雅子	日本語	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アカデミック・プレゼンテーションのための発音／Academic presentation and pronunciation 授業でのスピーチ、ゼミ発表、学会発表等のアカデミック・プレゼンテーションに必要な発音スキルの向上を目指す。 また、ニュース等の動画を活用した発音練習により、なめらかな発音を身につける。概要は以下のとおりである。 1) ニュース等の生素材を活用し、発音練習を行う。 2) 自分の発音を音響解析し、発音上の問題点を把握する。 3) 自分や他者の発音を振り返り、問題点を改善させる。 4) 日本語の正しいアクセント・イントネーションを知る。 5) 聞き手に伝わりやすいスピーチ・プレゼンテーションの発音を身につける。					
成績評価方法	録音課題 30% スピーチ・プレゼンテーション 30% 授業中の課題 40%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50242	A 1	日本語上級	奥川 育子	日本語	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アカデミックプレゼンテーションとディスカッション この授業では、日本語を母語としない上級学習者を対象に、様々なアカデミックな場面での日本語によるコミュニケーション（ディスカッション、プレゼンテーション等）の能力を身に着ける。 学術的なテーマについて「アクティブラーニングにより必要な情報を収集し、根拠や理由を示しながら論理的に自分の意見を述べる」「専門的、時事的なテーマの発表後、自身の考えを適切にまとめ、質疑応答できる」等、アカデミックな場面での総合的な会話能力を育成する。					
成績評価方法	出席、授業参加度、課題、クイズ、発表					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50687	A 1	日本語上級	木村 政樹	日本語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	文学作品を読む・味わう・まとめる・伝える： その6 Advanced Reading in Japanese Literature: Interactive approach (6) 授業の目標：日本の近代文学を読むことで、文章を理解する力、語彙力、思考力を身につける。 授業の概要：いくつかの日本の近代文学をじっくり読むことで、言葉の意味や表現の豊かさを学ぶ。その際、時代背景や当時の社会状況について知ること、日本文化についての理解を深める。最終回では、作品ひとつを選んで、その魅力について発表する。また、選んだ作品についてのレポートを提出する。					
成績評価方法	授業への参加度・レポートをもとに総合的に評価する。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50717	A 1	日本語上級	宇佐美 洋	日本語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	読解を通じ、日本の歴史を考える					
授業の目標概要	Advanced readings in Japanese history ※この授業は「留学生」向けの授業です。日本語を母語とする 4 月入学の学生、および一般入試により入学した外国人学生の履修はできません。 この授業では日本の歴史について書かれた記事の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に関係する文化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになることを目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してきてもらい、互いに共有し、議論していきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他					
成績評価方法	授業中随時実施するクイズ 最終プレゼンテーション・最終レポート					
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50901	A 1	日本語上級	胡 芸群	日本語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	アカデミック・ディスカッション：日本語で考える SDGs と世界の課題 1					
授業の目標概要	この授業では、ペアやグループ活動を通じて、大学での学習や社会生活に必要な日本語のコミュニケーション能力を育成することを目指します。毎回異なるテーマ（SDGs の目標：貧困、経済、平等など）について、ディスカッションを行い、論理的かつ簡潔に自分の意見を述べ、合意形成に至るプロセスを経験することで、議論する力を身につけていきます。また、また、話し合いでは、自分の意見と異なる点について考え、相手を尊重しながら意見を交換することで、互いを理解し協調する力を培っていきます。					
成績評価方法	授業への参加状況（出席・課題提出・ディスカッション等を含む） 授業でのポスター発表（学生同士の相互評価） 最終レポート					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51484	A 1	日本語上級	宇佐美 洋	日本語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	読解を通じ、日本の歴史を考える					
授業の目標概要	Advanced readings in Japanese history ※この授業は「留学生」向けの授業です。日本語を母語とする 4 月入学の学生、および一般入試により入学した外国人学生の履修はできません。 この授業では日本の歴史について書かれた記事の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に関係する文化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになることを目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してきてもらい、互いに共有し、議論していきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニングを行うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。					
成績評価方法	授業中随時実施するクイズ 最終プレゼンテーション・最終レポート					
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60007	A 2	日本語上級	奥川 育子	日本語	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 アカデミックプレゼンテーションとレポート執筆 この授業では、日本語を母語としない上級学習者を対象に、様々なアカデミックな場面での日本語によるコミュニケーション（ディスカッション、プレゼンテーション等）の能力を身に着ける。日本語を使って自身の考えを的確に伝えることができるよう、日本の社会や文化に関するテーマを取り上げ、調査、分析、発表の仕方を学ぶ。その後、各自テーマを選び、アクティブラーニングのプレゼンテーション、ディスカッションとレポート執筆を行う。 成績評価方法 教科書 ガイダンス 出席、授業参加度、課題、発表、レポート 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60079	A 2	日本語上級	木村 政樹	日本語	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	近代日本の童話を読む： その2					
授業の目標概要	Advanced Reading in Japanese Literature: Children's literature (2) 授業の目標：近代日本の童話を読むことで、文章を理解する力、語彙力、思考力を身につける。 授業の概要：童話は平易な文章で書かれていて読みやすく、日本語表現の基礎を学ぶのに適している。また、深くテク ストを読み込むことによって、初読のときには思いもよらなかった新たな解釈を生み出すことができる。この授業では、 童話を通して日本語の豊かさを学びながら、文学的想像力のもつ意義と創造的な読解の可能性について考えていく。最 終回では、作品ひとつを選んで、その魅力について発表する。また、選んだ作品についてのレポートを提出する					
成績評価方法	授業への参加度・レポートをもとに総合的に評価する。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60243	A 2	日本語上級	宇佐美 洋	日本語	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	読解を通じ、日本の歴史を考える					
授業の目標概要	Advanced readings in Japanese history ※この授業は「留学生」向けの授業です。日本語を母語とする 4 月入学の学生、および一般入試により入学した外国人 学生の履修はできません。 この授業では日本の歴史を題材にして書かれた小説等の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に関係す る文化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになる ことを目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してきてもらい、互いに共有し、議論 していきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニング を行うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。 なお、A1 タームではアカデミックな記事のついての読解を行う一方で、A2 タームでは、歴史を題材とした文学作品を 読んでいきます。異なる内容の授業になりますので、連続履修は可能です。					
成績評価方法	授業中随時実施するクイズ 最終プレゼンテーション・最終レポート					
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60084	A 2	日本語上級	胡 芸群	日本語	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	アカデミック・ディスカッション：日本語で考える SDGs と世界の課題 2					
授業の目標概要	この授業では、ペアやグループ活動を通じて、大学での学習や社会生活に必要な日本語のコミュニケーション能力を育 成することを目指します。毎回異なるテーマ（SDGs の目標：気候、環境、防災など）について、ディスカッションを 行い、論理的かつ簡潔に自分の意見を述べ、合意形成に至るプロセスを経験することで、議論する力を身につけていき ます。また、また、話し合いでは、自分の意見と異なる点について考え、相手を尊重しながら意見を交換することで、 互いを理解し協調する力を培っていきます。					
成績評価方法	授業への参加状況（出席・課題提出・ディスカッション等を含む） 授業でのビデオ発表（学生同士の相互評価） 最終レポート					
教科書	プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60089	A 2	日本語上級	宇佐美 洋	日本語	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	読解を通じ、日本の歴史を考える Advanced readings in Japanese history					
授業の目標概要	※この授業は「留学生」向けの授業です。日本語を母語とする 4 月入学の学生、および一般入試により入学した外国人学生の履修はできません。 この授業では日本の歴史を題材にして書かれた小説等の読解を通じ、日本史における特定の事象や、その事象に関する文化的背景についての理解を深めるとともに、歴史的事象と現代との関わりについて批判的に検討できるようになることを目指します。事象の背景にある文化的背景などについては学生自身に調査してきてもらい、互いに共有し、議論していきます。こうした作業を通じ、自分が調査し考察したことを、他者に効果的に表現していくためのトレーニングを行うとともに、他の学生との議論により、自己の考察をより深めていきます。 なお、A1 タームではアカデミックな記事のついての読解を行う一方で、A2 タームでは、歴史を題材とした文学作品を読んでいきます。異なる内容の授業になりますので、連続履修は可能です。					
成績評価方法	授業中随時実施するクイズ 最終プレゼンテーション・最終レポート					
教科書	授業中に指示をする。／Will specify at class time					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

総合科目 A (思想・芸術)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50688	A	言語比較論	河崎 啓剛	言語情報 科学専攻	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		日韓（英中）対照による言語学入門 この授業では、日本語と韓国朝鮮語の比較対照を主軸とし、中国語や英語等との対照も行う事で言語に対する理解を深める。比較的身近な言語間の共通点や相違点を体系的に理解する事でそれぞれの言語に対する知識や関心を深めると共に、言語学のいくつかのトピックに実践的に触れる事で、言語学的な基礎や考え方を身につける事を目標とする。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		授業への積極的参与、毎回のミニレポート、期末レポート プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日を行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51320	A	外国文学	Barnaby Ralph	文学部	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		This course offers an overview of Western literature from the classical period to today, focussing on several key themes. These themes include pastoralism, satire, and journey literature. It is intended to explore major works in context, as well as offer an intertextual discussion. Rather than a close reading of a few key works, it offers summaries and short passages from a wider range of texts, including poems, plays, and novels. Students who take this course will reinforce their knowledge of Western literature, history, and culture, whilst learning about how works can be connected thematically. They will be introduced to key critical terms and will also have opportunities for discussion and a chance to develop their academic writing skills. It is intended to offer information that can continue to be valuable for their future studies.				
成績評価方法		In-class work (including homework): 20% Test: 30% Essay: 50%				
教科書 ガイダンス		プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50284	A	批評理論	郷原 佳以	言語情報 科学専攻	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		批評理論——（文学作品を）どう読むか 文学作品を中心としたテキストの読解の方法ないし方針として 20 世紀に発展した批評理論（または文学理論）には様々なものがある。専門課程に進んでから実際に批評理論を活用——さまざまな意味・方向で——できるように、批評理論発展の流れを押さえつつ、代表的な方法論について講義する。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		平常点と期末試験 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50464	A	テキスト文化論	吉国 浩哉	言語情報 科学専攻	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		文学入門：本屋さんで売っている文庫本で古今東西の文学を実際に読んでみる そろそろ大学の授業にも慣れてきた（＝こんな程度かと失望したり、飽きてきたりしきた）人々に、オースティン、バルザック、フロベール、ドストエフスキーなど（それなりに有名な）文学作品を実際に読む機会を提供することがこの授業を開講する目的です。様々な言語で書かれた様々な作品を日本語訳でできるだけ多く読みます。古今東西これまでの人類の歴史の中で世界中のさまざまな場所で書かれたとても有名な文学作品をできるだけたくさん読むことによって世界標準の教養を身につける・・・ということを最終的な目標として掲げはするがそれは大変すぎるのでとりあえず入手しやすい文庫本でお手軽に読むことでまずは受験勉強で破壊された脳細胞のリハビリを行いつつ「文学」なるものにちょっとだけ入門してみるような授業です。 授業で扱う予定の長編小説は以下の通りです。 オースティン『高慢と偏見』 フローベール『ボヴァリー夫人』 バルザック『ゴリオ爺さん』 ドストエフスキー『白痴』 以上四編の小説をおおむね一ヶ月に一作品のペースで読みます。それに加えて、ソフォクレス、ゲーテ、シェークスピアによる戯曲、メルヴィル、ジェームズ、漱石、魯迅、カフカによる中短篇も読む予定です。 授業の形式は、教員が詳細な作品解説をするような講義ではなく（最低限の情報提供は行いますが）、学生による発表とディスカッションを中心とします。そのことによって、ただひたすらに本を読むことに加えて、文学作品について自分の言葉で語る（そして書く）方法も学びます。 何はともあれ、これらの「有名な」作品は、普通の意味で面白いです（だから今まで読み継がれてきました）。古い作品なので敬遠されがちですが、だまされたと思って読んでみてください。映画、ドラマ、マンガ、ゲームよりもさらに一歩、人間と人間社会の暗部（＝リアル）に踏み込んだ物語を読んでみたいと思う人にはお勧めです。 文学「入門」の授業ではありますが、人文学の学問を専門とする大学院進学を考えている学生の履修も歓迎します。というよりも、高校までの日本の学校では人文学の教育はあまり行われていないので、今から入門しても人文学のエキスパートとなることは日本では十分に可能です。人文学に関しては、入門は同時に専門家養成でもあります。 ※初回（10月2日 オンライン）の授業に必ず出席すること。やむをえず欠席する場合は、第2回の前に必ず担当教員にメールで連絡すること。課題があるので第2回の授業に突然来ても参加は認められない。参加型の授業なので傍観者はご勘弁。				
成績評価方法		発表、小レポート、ディスカッション、期末レポートなどを総合的に評価する。欠席4回以上で期末レポートを提出する権利を失う。発表をしないことについても同様である。				
教科書 ガイダンス		授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50285	A	現代哲学	鈴木 貴之	哲学・ 科学史	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		人工知能の哲学入門 この授業では、古典的人工知能と現代的人工知能の基本的な動きを学んだ上で、人工知能に関する理論的、哲学的な問題について考えます。				
成績評価方法		学期末に実施する筆記試験によって評価します。				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50689	A	科学哲学	工藤 怜之	哲学・ 科学史	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目		科学哲学入門				
授業の目標概要		いわゆる「英米系／分析系」の科学哲学の入門講義を行う。特に、科学は我々に知識を与えてくれるのか（それはいかなる意味においてか）という問題意識を動機を中心に据えて、科学哲学分野における基本的な概念や論点を学んでいく。科学哲学の基本的な概念および論点を理解すること（自分の言葉で概念を説明したり、論証を構成したりできること）を目標とする。そのためには、言葉の使い方や主張の根拠を明確にすることに注意深くなる必要がある。また、科学哲学者が（科学者にとっては必ずしも興味をひかないような）ある問題を立てるのはなぜなのか、議論の決着がなかなかつかないのはなぜなのか、といったことも理解してほしい。				
成績評価方法		科学哲学を学ぶことで、同時に、哲学とはどんなものかを、具体的トピックを通して知ることにもなるはずである。学期末の筆記試験に基づいて評価する予定だが、履修者数が少ない場合はレポート試験に替えることもありうる。r 後者に替える場合は学期開始後の早い段階で決定し、説明する。LMS（UTOL）を利用して、リアクションペーパーに相当するものも回収できるようにするつもりだが、提出は任意とする。提出しなくても成績評価にネガティブな影響はないが、提出すればポジティブに考慮する可能性がある。				
教科書		プリントを配布する。／Will distribute handouts				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50286	A	現代思想	星野 太	哲学・ 科学史	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		現代思想（2001-2024） この授業では、およそ 2001 年から 2024 年（現在）までの現代思想の概説を行なう。 21 世紀に入って間もなく四半世紀が経とうとしているが、この間の「現代思想」のひとつの特徴は実在論への強いコミットメントだった。これは、思想的には「思弁的転回」、人類学的には「存在論的転回」などと呼ばれたりもするが、これらはいずれも 20 世紀の哲学・思想が「言語論的転回（linguistic turn）」を経たことへに対する、ある種のカウンターであるという点で共通している。				
成績評価方法		この授業の目的は、以上の（およそ 25 年間の）現代思想の特徴について、基本的な理解を獲得することである。そうした目的のもと、本授業では（1）思弁の実在論、新しい唯物論、オブジェクト指向存在論といった近年の思想潮流について概説を行ない、あわせて（2）それぞれの潮流を代表するとされる論者のテキストを講読・解説する。 詳細は「授業計画」を参照のこと。 教養科目であることに鑑みて、基本的には教員が解説をするかたちで進めるが、実際にその代表的な文献を読んでみる場面では、受講者に積極的な参加を求めることがある。				
教科書		平常点：20％ 期末試験：80％ それぞれの詳細については初回の授業で説明する。				
ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50690	A	記号論理学I（文科生）	秋吉 亮太	哲学・ 科学史	水 5	1 年 文科 2 年 文科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		論理学入門（命題論理・述語論理） 現代論理学，とくに命題論理と述語論理を初歩から解説する．「すべて」や「ある」といった量子子を取り扱う述語論理の意味論・証明論に慣れることを目指す．時間があれば言語哲学への応用や完全性定理を概観する． 学期末テストによって評価します． 教科書は使用しない．／Will not use textbook 特に行わない．／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51097	A	記号論理学II	秋吉 亮太	哲学・ 科学史	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		不完全性定理の数学的内容と哲学的含意 ゲーデルが 1931 年に証明した不完全性定理の数学的内容と哲学的含意を説明する。まず、不完全性定理の背景となっていたヒルベルトの形式主義（無矛盾性プログラム）を三回ほどかけて概観して、算術の不完全性定理の証明を丁寧に解説する（七、八回）。より具体的には、まず算術の公理系や帰納関数論の基本的な性質を確認して、証明にとってキーとなるコーディングや対角線補題、最後に第一不完全性定理と第二不完全性定理を証明する。残りの回ではこの数学的定理がヒルベルトのプログラムに与えた影響と、これにまつわる周辺的な話題を紹介したい。 学期末テストによって評価します． 教科書は使用しない．／Will not use textbook 特に行わない．／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50465	A	精神分析学	原 和之	フランス語・ イタリア語	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		思想史のなかの「精神分析」 十九世紀の終わりに神経症の治療法として登場した精神分析は、二十世紀以降人文諸学のさまざまな分野において参照されるようになり、その発想や概念の理解は、現代思想の展開を理解する鍵の一つとなっています。この授業では、精神分析学がそうした位置を占めるようになった歴史的な経緯を、特に創始者フロイトからそのフランスにおける展開に注目して辿りつつ、その基本的な発想や概念を、精神分析学内外のさまざまな文献に即して紹介します。さらに講義では、このアプローチが一般に現代の「こころ」をめぐる議論において提起するさまざまな問題や、隣接領域との歴史的あるいは今日的な関連についてもお話ししたいと思います。 平常点（出席およびコメントペーパー等） 20% 持ち込み不可の期末試験（筆記） 80% 授業中に指示をする．／Will specify at class time 特に行わない．／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50691	A	表象文化論	清水 晶子	表象文化論 コース	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		セクシュアリティ論（クィアスタディーズ） セクシュアリティ論、とりわけ 1990 年代から 25 年にわたるクィア・スタディーズの議論の基礎を学び、セクシュアリティをめぐる現代日本の様々な文化的・政治的事象を分析しながら、性、欲望、身体のが文化や法や政治とどうかかわってきた／いるのかを考えます。 授業修了時に、セクシュアリティに関する処分権を読む際に必要となることの多い基本的な用語や概念、現在セクシュアリティをめぐる交わされている多方面における議論の概観を理解していること、セクシュアリティについての議論に参加するために欠くことのできない基本姿勢を身につけていることを、目的とします。 ジェンダー論、セクシュアリティ論についての基礎的な知識は求めません。 初回授業はオンラインになります。そのあとは対面ですが、グループワークの実施と報告にはおそらく Google Classroom を使います。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		授業への参加貢献度、提出課題、期末課題を総合的に評価します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50287	A	美術論	森元 庸介	表象文化論 コース	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		金の仔牛を追いかけて——偶像崇拜と図像破壊のあいだ 旧約聖書に語られる名高い《金の仔牛の礼拝》（「出エジプト記」32）をめぐる図像表象を主として取り上げ、絵画分析のための基礎的なアプローチに触れつつ、西洋キリスト教社会における偶像崇拜／図像破壊の輻輳について一定の展望を得ることを目標とする。				
成績評価方法		学期末のレポート。				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50692	A	映画論	CAPEL Mathieu	表象文化論 コース	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス		日本戦後映画史を語りながら この授業では、日本映画 1945 年以後の映画史を語りながら、映画分析の基礎を学ぶ。 参加度、期末試験。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50012	A	演劇論	河合 祥一郎	表象文化論 コース	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		『ハムレット』論 ローレンス・オリヴィエ、メル・ギブソン、ケネス・ブラナーらの映画『ハムレット』を比較して、ハムレット表象の問題を視野に入れつつ、『ハムレット』という作品の核心に迫る。				
成績評価方法		最終試験（持ち込み可）。但し、他の人のノートのコピーの持ち込みは不可。（カンニングとみなし、厳しい処置があるので注意）。試験時にノートパソコン等電子機器は持ち込めない。持ち込んでよいのは、書籍、自筆のノート、自筆の書き込みのあるデータのプリントアウト。作成者が特定できないワープロ作成のみの文書のプリントアウトは不可。				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50834	A	比較文化論	石原 剛	比較文学 比較文化コース	木 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	アメリカ文化とその多様性：日米比較の視点から 本講義では、アメリカ文化の特色を理解する上で重要な、幾つかのテーマを中心に比較文化の視点を活用して考えていく。特に、「多様性」というアメリカの文化的・社会的特徴を、文学、映画、絵画作品などを適宜紹介しつつ解説していく。情報・コミュニケーション技術や世界市場の飛躍的な進展を迎えた今日、アメリカ文化の世界への拡大がもつ意味について理解を深めることは非常に重要である。そこで、明治以降、アメリカ文化の多大な影響を受けてきた日本の例を題材に、アメリカ文化の「グローバルゼーション」についても取り上げる。また本講義では多様な社会を構築していく上でアメリカが直面した差別や偏見の問題、特に日系アメリカ人の歴史や、日米の戦時プロパガンダの問題を重点的に扱い、異文化が共存していくとはいかなることなのかについて熟考してもらう。					
成績評価方法	授業内のクイズ、授業コメント、学期末試験（実施出来た場合）、学期末レポートなどの結果によって総合的に評価します。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50567	A	比較文学	今橋 映子	比較文学 比較文化コース	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	比較文学比較文化入門ー分断の世界を新たに生きるために 今年夏（2024 年 8 月）に、『比較文学比較文化ハンドブック』（東京大学出版会）という、全く新しいタイプの教科書が刊行された。これは、大変に広く複雑な歴史を辿ってきたこの学問を、初学者に分かりやすく概説し、多くの良質な研究書を紹介し、特設ウェブページとも連繋して、深く勉強、研究できるように設計されている。 この授業はこのハンドブックを「使い倒し」、具体的にあるテーマと文学作品（小品）を取り上げて比較文学、比較芸術、比較文化という学問の入門になるよう進めていきたい。 そもそも「比較」とはどういう学問営為を指すのか、戦争や紛争、思想や嗜好の違いなどで分断されやすい現代世界において、比較文学比較文化という学問がどのような「知」を差し出しているのか、それを知る機会を提供し、その上でお互いに語り合っていきたい。					
成績評価方法 教科書	出席、小レポート（回数未定）、最終レポート、リアクションペーパー（回数未定）を総合的に判断する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 今橋映子・井上健（監修・編） 比較文学比較文化ハンドブック 東京大学出版会					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50288	A	比較思想	大石 紀一郎	比較文学 比較文化コース	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ニーチェからハーバーマスへ 19 世紀後半から 21 世紀までのドイツ語圏における哲学・思想の展開からいくつかのテーマやポイントを取り上げて解説し、問題点を論ずる。					
成績評価方法 教科書	授業への規則的な参加を前提として期末試験を行って評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50435	A	比較芸術	松井 裕美	比較文学 比較文化コース	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フランス美術史講義（中世から近代まで） この講義では、中世から近代までのフランス美術の歴史を、年代順に解説します。 地域としてはフランス、時代としては近代までに限定しますが、この授業全体を通して、美術をはじめとする文化の歴史の語りかた・考え方について検討することを目標とします。 美術史ではひとつの作品をめぐる様々な作業を行います。作品の特徴を言葉で記述し、作者や作品についての新しい理解を与えてくれるような文献を読んだり資料を調査したりし、作品ないしは作者を歴史の中に位置付けていくのです。過去に美術作品を作っていた人は、私たちがそうであるように、その人特有の時代を生き、その時代特有の事物や考え方に囲まれながら、それらに意識的にも無意識的にも影響を受けてきました。そうした作品の背景について知ることは、なぜそのような作品が生まれたのか、ということ、歴史的に解き明かすことに繋がります。つまり、どのような歴史なのか、を知るだけでなく、ある作品がなぜ生まれ、そこから歴史が編まれていくのか、ということを知ることも必要なのです。 この授業は、これまでの美術史研究で明らかにされてきたことだけでなく、美術史の方法論についても解説します。					
成績評価方法 教科書	コメントシート 30%、レポート 70% プリントを配布する。／Will distribute handouts					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50203	A	西洋思想史	石原 孝二	哲学・ 科学史	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目		狂気と人権の西洋思想史：狂気、障害、人権、差別をめぐる制度と思想				
授業の目標概要		狂気、人権、障害、差別に関する制度と思想を通じて西洋思想史の一側面を学ぶ				
成績評価方法		期末テストによる				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50719	A	科学史	東 慎一郎	哲学・ 科学史	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目		「中世から初期近代ヨーロッパの科学・科学論とその諸問題」				
授業の目標概要		・中世～初期近代期の科学史・科学論史について基礎的理解を獲得することにより，ヨーロッパ思想の説明的合理主義について初歩レベルの考察ができるようになる． ・ヨーロッパ的合理性が，中世から近代にかけて一貫していたかどうか，初歩的レベルの判断ができるようになる．				
成績評価方法		最終テスト（論述問題）で評価する．				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

総合科目 B (国際・地域)

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50204	A	国際関係論	吉本 郁	国際関係	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
授業の目標概要	この講義では、国境を越えて国家や様々な集団・人がかかわりあうことで生じる現象を理解し、分析する際にその道具となる概念や理論を学ぶ。講師が自ら時事的な問題を論評したり、あるべきと考える政策を提言したりすることはないが、受講生にもしそのような関心がある場合でもその前提となるような視座を提供したい。					
成績評価方法	小テスト（合計4回）：40点 コメントペーパーおよびピアレビュー：10点 期末試験：50点					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50568	A	国際関係論	玉置 敦彦	国際関係	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		国際政治学 本講義は国際政治学の入門講義である。国際政治学は多様な学問分野から刺激を受けて形成されてきたために、全体像を把握することは容易ではない。本講義では、「同盟」と「帝国」という二つの概念を中心に、国際政治に対して異なる理解を提示してきた代表的な考え方を、その起源に遡って検討することで、国際政治学を理論的かつ歴史的に概観する。「国際政治」という現象が誕生した近代ヨーロッパから現代までを対象に、国際政治を理解するための基礎的な概念と考え方を理解し、時事問題に関しても専門的な見地を踏まえて考えることができるようになることが本講義の目標である。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		期末試験 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51098	A	国際関係史	前田 亮介	国際関係	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		日本外交史 この講義では、幕末・維新时期から冷戦終結後の現代までいたる日本の外交の軌跡を、①国内政治との連関、②国際環境の作用、の2点をとくに重視しつつ概観する。 授業担当者ということもあり、150年以上の歴史をどのように授業計画のなかで配分するかは検討中であるが、明治維新から第二次世界大戦にいたる「帝国の外交」、帝国の崩壊を受けた「敗戦国の外交」、そして現代につながる「グローバル化時代の外交」、という大まかな3つの時代区分を念頭に講義を進めていきたい。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		期末試験によって評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50289	A	現代国際社会論	酒井 啓子	国際関係	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	現代の中東政治を国際政治の枠組みで概説する。特に米国を中心としたグローバルパワーとの関係、域内のトランスナショナルなネットワークのありように着目し、国家主体のみならず非国家主体が紡ぐ政治のダイナミズムを読み解く。複雑に見える中東地域における政治実態を、グローバルパワーとの関係、域内における覇権抗争の枠組み、トランスナショナルな政治思想運動の展開に着目して、解明する。中東地域の政治を国際政治、比較政治の一般論からの逸脱事例とみるのではなく、中東政治のさまざまな特徴をむしろ国際政治の矛盾を表象する事象として捉え、中東から「世界」を読み解く視座を獲得する。加えて、中東政治の土台にある近現代史に対する理解を「オリエンタリズム」批判を踏まえて、再考する。 試験と、映画などの感想文の提出による。出席は問わない。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 酒井啓子 9.11 後の現代史 講談社新書 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50902	A	現代国際社会論	佐藤 仁	国際関係	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	開発協力のジレンマ 「SDG s の問題点は何か」。この授業が終わったら、この問いに答えられるようになってほしいと思います。国際開発、国際協力は、その響きの美しさとは裏腹に、それが見えにくくする側面があります。この授業では、知らず知らず見えにくくなっている側面を取り上げ、それを自分なりに考えるために、いくつかの「ジレンマ」を取り上げていきます。 国際開発に関する授業は、通常は、貧困や気候変動といった課題を解説し、それに対する援助などの取り組みの制度や効果を論じるものが多いと思います。この授業では、一つのセクター、一つの専門的視点にこだわらず、国際開発協力から、「あちらが立てば、こちらが立たず」という悩ましい現象を取り上げて、自分で答えを探す訓練をします。またこの授業では、現在の途上国の事例だけでなく、かつて途上国であった日本の被援助経験、開発経験に伴うジレンマについても扱います。 講義と参考文献に基づく試験を成績全体の 8 割、出席とコメントシート、質問などによる議論喚起を合わせて 2 割の比重で成績評価を行う。 成績は 8 割を最終試験でつけ、残りの 2 割を出席と授業中の参加点として加算します。授業中の参加は、教室での質問やコメント（オンライン含む）、毎授業ごとに任意で提出を求めるリフレクションペーパーの質と量で評価します。また出席（成績の 5 %）は、UTOL の出席管理機能を使うこととし、3 回以上欠席した人に「優」はつきません。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 佐藤仁 争わない社会ー「開かれた依存関係」をつくる NHK ブックス 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50978	A	現代国際社会論	阪本 拓人	国際関係	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代アフリカの政治と国際関係 【概要】 現代のサハラ以南アフリカの政治や国際関係について多角的に学ぶ概説的授業である。アフリカの歴史や風土に関する導入ののち、各回の講義で、国家、紛争、開発、民主主義、グローバル化、人間の安全保障といった政治学や国際関係論の基本的な概念やテーマを取り上げ、これらを軸に、独立から今日に至るアフリカの国家と国際関係の特徴や変容を、アフリカ内の多様性にも留意しながら、コンパクトに解説していく。 【目標】 アフリカは、近年世界の中で急速に重要性を増す地域のひとつである。この講義では、アフリカが直面してきた多様な課題や問題を取り上げることで、学生がこの地域を多角的に理解するための見取り図を構築していくきっかけを提供したい。また、国家や民主主義、グローバ ル化といった政治学や国際関係論の基礎的な概念をアフリカの文脈において具体化・操作化することで、アフリカのみならず、政治や国際関係全般に対する見方も豊かにしてもらいたい。					
成績評価方法 教科書	主に期末試験の成績に基づき評価する。映画等視聴の際に提出する小レポートも考慮する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 遠藤貢・阪本拓人編 ようこそアフリカ世界へ（シリーズ地域研究のすすめ 2） 昭和堂 978-4812221280					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51099	A	平和構築論	谷垣 真理子	地域文化研究専攻	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	平和構築の実践 ASEAN 域内で、インドネシアは 2 億 6000 万人の人口を抱え、資源大国である。インドネシアの国内の治安維持において、分離運動、共産党、テロ活動の抑止は大きな比重が置かれていた。本授業では分離運動のひとつである東ティモールをとりあげて、受講者に論文を分担報告してもらい、東ティモールにおける平和構築活動について理解を深めてもらう。そのうえで、東ティモール国家警察に市民警察について第三国研修をした、インドネシア国家警察のことをとりあげる。日本警察はインドネシア国家警察改革の「お手伝い」を 20 年以上にわたって実施してきた。国軍から「独立」したインドネシア国家警察がどのように変化したのか／変化しなかったのかを、長期にわたって現地に赴いた専門家やプログラムマネージャー、さらにはインドネシア国家警察関係者の話を聞いてみる。クリスマス前には期末レポートの中間報告も行ってもらおう。最後に和解の試みについて講話を聞く。講師の手配状況によっては、歴史認識を含む日本の事例をとりあげるかもしれない。					
成績評価方法	参加者人数によって調整はあるが、コメントペーパーと報告（20~30%）、期末レポート（50~60%）、出席(20%)による総合評価。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50205	A	地域文化論II	速水 淑子	地域文化研究専攻	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		ドイツ研究入門 日本にとって、ドイツという国は特別の意味をもちます。日独関係が始まった 19 世紀後半以来、日本の近代化の過程において、学術的な思考とそれを支える概念が形作られるにあたり、ドイツの学術の影響は決定的な意味をもちました。ドイツが歴史的に果たしてきた役割、また今日の国際社会において現実に果たしている役割に鑑みて、日本の人文社会科学の諸学問にとって、ドイツは今日なお重要な関心の対象でありつづけています。ドイツを知らずしてヨーロッパを理解すること、近現代の世界の動きを理解することはできないでしょう。また、世界でも屈指の研究環境をもつ大学、研究所等を多く有するドイツは、人文社会科学のみならず、自然科学、工学、医学などありとあらゆる領域の研究者が研鑽を積む研究の場としての意味をもっていることにも注意を払う必要があります。 研究対象としてのドイツに関心がある人も、研究の場としてドイツを選択肢に入れられるかもしれないと考えている人も、大学生の一般常識としてドイツについて最低限のことを語れるようになりたいと思っている人も含めて、今日のドイツについて分かっておきたいと考えるあらゆる人のために、この授業では、後期課程地域文化研究分科「ドイツ研究コース」およびドイツ・ヨーロッパ研究センター（DESK）の教員 4 名が、それぞれの専門（歴史学、政治学、文学・思想）を生かして、近現代ドイツのよりすぐりのトピックを解説します。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		学期末試験の成績により評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50873	A	地域文化論Ⅱ	アマンダ ネテルベック	地域文化研究専攻	木 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		Envisioning Australia This course will introduce students to some of the ways Australia has been seen, both from within and from beyond its borders. The course will begin by exploring how the continent has been mapped, and how European incomers and Indigenous peoples viewed each other. It will then consider how cultural visions of Australia have developed and changed over time. Students will be introduced to some of the ways Australia is interpreted today through an international touristic gaze, and how it promotes itself for tourism, including in Japan. The course will include close attention to how non-Indigenous Australians have 'seen' Indigenous land and people over time, and how in turn Indigenous artists and writers have reversed that gaze to assert the history and cultures of First Nations. The course is designed to introduce students to Australian history through the theme of how the Australian continent and its different cultures have been represented over time. Through a range of sources and interpretive practices, students will consider the shifting ways in which Australia's landscapes, peoples, and society have been seen, and how Australia has projected itself on an international stage, over the nineteenth, twentieth and twenty-first centuries. The course will increase students' skills in critical reading, analysis, writing and research.				
成績評価方法		Assessment will be in two forms: a) a class presentation based on a selected list of topics, and b) an end-of-term essay based on a selected list of topics. Further details on essay requirements, including due dates and topics, will be available early in				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook Richard White Inventing Australia: Images and Identity Routledge, 2020 978-0367718534 new edition				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50290	A	比較地域史	杉浦 未樹	歴史学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	繊維からみる、地域のつながりの歴史：古代から現代まで この授業では、糸・布・衣という、わたしたちにとって身近でありつつも、長い歴史を紡いできた繊維製品の歴史を振り返ります。繊維品がつくられることによって、地域上、どのようなまとまりやつながりや対立が生みだされていったのかを、見ていきます。全体としては、経済史の手法を通して、産業や交易や流通の基礎的な枠組みを学ぶことを目的にします。グローバル・ヒストリーの視点にたち、三大陸にわたって、広い地域の、古代から現代までの長期的な展開を扱います。あわせて、長い歴史の中で、人類が、繊維に対して、どのような属性をのぞみ、糸や布や衣服を開発していったのか、物質性（マテリアリティ）にせまって、考えていきます。					
成績評価方法	レポートを課します。対象地域と時期を絞って、特定の繊維品・繊維業の展開について、問題設定を行い、歴史分析をするものです。形式については授業内に説明します。					
教科書 ガイダンス	その他に授業後にグーグルフォームで理解度を確認するテストを行います。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50979	A	比較地域史	外村 大	歴史学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	日本帝国支配下の台湾と朝鮮 台湾と朝鮮はそれぞれ、1895 年～1945 年、1910～1945 年において日本帝国の植民地支配を受けた。したがって、法制度その他において共通した面もあり、日本帝国の政策のもとで、社会変容を迫られ、似たような歴史経験をしている。しかし、そこにはかなりの差異も見られる。これは、自然環境やそれ以前の歴史そのものではぐくまれた文化、民族構成、言語使用の状況などが関係している。そのことは両地域の比較によって、よく理解できるはずである。 そうした、地域を比較しながら歴史を学ぶことで、それぞれの地域に対する理解を深めていく手法を身に着けることをこの授業の目標とする。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	これとともに、授業によって、植民地支配とはどのようなものであるのか、台湾や朝鮮・韓国の人びとに今日、いかなる影響を与えているのかについても、考えていくきっかけを与え、理解を深めるようにしたい。現代日本では、中学校・高等学校の学校教育でも、植民地期の台湾や朝鮮についてあまり詳しく教えられていない。そのようななかで、いい加減な情報が伝えられ、何が歴史研究の定説になっているのかがわからない人びとも増えている。そうした現実を踏まえて、この授業では、歴史学界の研究成果を踏まえ、史料に基づいた、台湾史像、朝鮮史像を提示していく。 授業への参加と、開講中に教員が伝えた課題への対応、および学期末に提出してもらうレポートに基づいて評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50720	A	日本文化論I	沖本 幸子	国文・漢文学	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	盆踊りの精神史 今、盆踊りブームと言われる。各地の盆踊りを踊り歩く「盆オドラー」たちが出現し、新たな盆踊りが創作され続けている。北海道から沖縄、移民の地であるハワイやアメリカ西海岸、中南米などでも踊られる、最も広範に踊られている日本芸能でもある。一方、その歴史をたどれば、中世の風流踊や念仏踊に起源を持つ「盆」（祖先供養）の芸能であり、折々の流行歌を取り込み、戦前までは「仮装」がデフォルト、人々の大きな娯楽であり続けてきた。そしてまた、昭和の「東京音頭」ブームは、レコードというメディアによる全国化とともに、民俗芸能の商業化のいちはやい事例としても捉えることができる。					
成績評価方法	本講義では、500 年もの間、形を変えながら踊られ続けてきた盆踊りの歴史と諸相（各地の個性的な盆通りを見ていく）をたどりながら、盆踊りの精神史、そして、なぜ今盆踊りブームなのかを考えていく。それは、日本文化を考える一つの視点を与えてくれるだろう。					
教科書 ガイダンス	平常点（小レポート）及び最終テストの予定。 受講人数によっては評価方法を変える可能性がある。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50466	A	日本文化論II	矢田 勉	国文・漢文学	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		国学の言語思想 日本においては、近代に入って西欧の言語学が導入される以前に、国学という学問の文脈の中で言語研究が既に成熟していた。 本講義は、国学は言語をどのような対象として観察していたか、国学における言語研究の特質はどのようなところにあったか、といった点について、主として資料の講読を通じて理解することを目標とする。				
成績評価方法		期末レポートによるが、受講状況等によって、適宜小課題等を課す場合がある。				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50291	A 1	日本語日本文学I (理科生)	矢田 勉	国文・漢文学	火 2	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要		日本語音声・音韻史の方法 日本語は、文献上遡ることができる歴史が千年以上に亘るうえ、他言語との接触はあっても、言語侵略を蒙ることはほとんどなかったという点で、言語はなぜ、どのように変化するのかということを追究するに恰好の材料である。 本講義では、日本語史の中でも特に奈良時代・平安時代・室町時代の日本語音声・音韻史を取り上げ、主として文献資料からの音声・音韻史的事実の抽出方法について理解することを目標とする。				
成績評価方法		3 回の課題（各 20%）および期末レポートによる。 成績評価は厳格に行う。				
教科書		プリントを配布する。／Will distribute handouts				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50693	A	日本語日本文学II	出口 智之	国文・漢文学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	口絵・挿絵から読む日本近代文学 日本の近代文学は、現在ではほぼ例外なくテキストのみの状態で読まれているが、実際には口絵や挿絵といった図像とともに発表されることが多かった。そして、それらの絵画は、文学作品を読んだ画家が自由かつ主体的に描くのではなく、逆に作者からの指示を受け、そのとおりに描くのが江戸時代以来の慣例だった。すなわち、坪内逍遙・尾崎紅葉・幸田露伴・樋口一葉・島崎藤村・泉鏡花・田山花袋・夏目漱石といった、近代前期を代表する作家たちは、みな絵に指示を出すことを求められていたのだった。しかも、この制作慣習は作家・画家や作品のジャンルによっては、昭和初期まで続いていたことがわかっている。 これはすなわち、そうした作家たちにとっての自作とは、みずから指示した絵と文章がセットになった形だったということである。もちろん、その態度は様々で、特に工夫なく物語の一部を順当に描くよう指示した作家もいれば、そうした慣習自体に反発し、絵への指示を強く拒否した作家もいる。そして、なかには文章と絵とが支えあうコラボレーションを試みた作家もあり、そうした場合、当の絵を見ず文章だけを読むのでは、作家の目指したところを理解するのは不可能である。 一方、こうした江戸以来の慣習が近代出版に組込まれたことで、様々な問題も引き起された。特に、起筆前のような早い段階での指示が求められたため、執筆中に構想が変わるなどして、本文と絵が食違うことは大きな問題であった。しかしこれも、現代の文学研究の視点からすれば、絵のなかに作品の原構想が保存されているということであり、作品理解の重要な手がかりとなる。 この授業では、以上のような観点から、主として明治中期から大正期にかけての文学作品に附された口絵や挿絵を取り上げ、小説の解釈と分析、図像分析、出版と印刷の状況などを概説する。特に、森鷗外「文づかひ」・樋口一葉「十三夜」・尾崎紅葉「多情多恨」「金色夜叉」・泉鏡花「清心庵」・田山花袋「蒲団」といった有名作品を題材として、絵画を手がかりにその読解を再検討することを試みる。同時に、絵画の理論的分析方法や、彫師・摺師をはじめとする印刷技術の見分けかた、それらを紙誌面や書籍上で組み合わせて出版にいたる編集の実際など、狭義の文学研究にとどまらない多角的な知見を、実資料とともに解説する。そうした基礎知識のうえに立ち、小説の解釈と図像分析をいかに取りあわせ、そこに単行本・絵入り新聞・文芸雑誌などのメディアとのつながりをどのように定位して、明治文化の解明へとつなげてゆくのか、その方法と可能性について講義してゆく。 また、講義の最後では、旧著作権法の整備過程にまつわる法制史的問題と、現代の知的財産法の問題にふれ、制作者の権利のあり方についても考える予定である。					
成績評価方法 教科書	レポート 100%。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 日本近代文学館編・出口智之責任編集 『明治文学の彩り—口絵・挿絵の世界』 春陽堂書店、2022 年 8 月 4394190304 電子版でも可					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50014	A	東洋古典学	谷口 洋	国文・漢文学	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	月曜 1 限、『論語』を読む 東大生なら一度ならずお世話になる心のふるさと 1 号館が、新たな時代に適応するため改修工事に入る。ところがそのせいで、他の建物の稼働率を高める必要が生じ、1 限の授業がいつもより増える。月曜 1 限が、これほど求められたことはない。 2020 年度、コロナ禍の中で水曜 5 限に「東洋古典学」を開講したときは、『莊子』を読んだ。すべての授業がオンラインという異常事態の中で、現実を超越する『莊子』の思想が、切実さをもって迫ってきたからだ（受講生がどう感じたかは知らない）。頭が柔らかい前期課程のうちに『莊子』を読んでほしいという思いは今も変わらないが、休み明けの頭で逍遥の世界に遊んだのでは、その週の学習に影響しないとも言いきれない。今回、月曜の朝っぱらから学生を呼び出して何を読むか。『論語』だ。『論語』しかない。 とはいえ、先生の後についてみなで大声を出して『論語』の素読をするとか、『論語』の人生訓で寝ぼけた頭に活を入れるとか、そういうことをする気はない。ここは大学だ。原文で、辞書と自分の頭を使って読もう。もちろんいきなりは読めないから、注釈の助けを借りることになる。いや、注釈とは、単に読解の補助としてあるのではなく、古人が古典と格闘した記録でもある。注釈を読むことは、自らもまた注釈者とともに格闘することでもある。 もう一つ、普通に手に入る『論語』の訳とは違った視点を持って読もう。ここでは、伝承文学として『論語』を捉えてみたい。『論語』を読む人は、普通は、孔子の人や思想に迫ろうとする。それが間違いだというのはないが、「子曰く、述べて作らず」というように、孔子は自分で著作したのではない。『論語』に記された言葉は、何世代もの多くの伝承者の手を経たものである。テキストと向き合う中から見えてくるのは、孔子その人以上に、孔子の言葉を伝えようとした人々の思いであるはずだ。 こうした試みを通じ、既存の訳を読むよりも深く『論語』にふれることができたなら、目標は達せられたことになる。レポートを主とし、平常の状況を何らかの形で勘案する。 レポートの評価に際しては、『論語』の原文にふれたことで自分が何を得たかを重視する。授業で扱うのは『論語』のうちほんの一部であるから、レポートを書くためには、翻訳の助けを借りつつも、自分で『論語』原文に接することが必須になる。 なお、授業で提供するのの一つの視点であって、それに沿って書くことを強いるものではない。ただし、自分が考えたことを相手に伝えるのにそれなりの技術と思想が必要であることに変わりはないから、それによって評価が甘くなるといふことにはならぬ					
成績評価方法	プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					
教科書 ガイダンス						

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50206	A	歴史社会論	後藤 はる美	歴史学	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	複合国家ブリテンと近世ヨーロッパ 現在のイギリスは、イングランド、ウェールズ、スコットランド、(北) アイルランドから成る立憲君主制の連合王国である。近年、王国を構成する各地域で自治の機運が高まり、その動きは EU 脱退を受けてさらに複雑化している。歴史的にみても、王権と議会、教会、そして「三王国」との関係性の調整は、イギリスの国制問題の基幹を成してきた。この背景には、ヨーロッパ規模での宗教改革や諸革命を通じた新秩序の形成過程がある。 本講義では、イギリスをヨーロッパ史／大西洋史／世界史のなかで位置づけながら、近代世界の形成を考察する。具体的には、18 世紀を中心に名誉革命からフランス革命までのイギリスとヨーロッパを扱う。これらを通して歴史学的思考法を学び、過去と現在の政治・文化・社会のありかたへの関心をもつことを目標とする。					
成績評価方法	平常点と期末試験によって評価する。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51318	A	歴史社会論	守川 知子	文学部	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		歴史の中のイスラーム社会 本講義では、イスラーム社会の歴史のかつ地域的な多様性に焦点をあてることにより、「イスラーム社会」とは何かについて考える。現在、世界人口の2～3割を占める18-19億人がイスラーム教徒（ムスリム）と見積もられているが、その歴史をひも解くと、「イスラーム」や「ムスリム」の実態は、地域や時代によって千差万別である。西アジア、東南アジア、中央アジアから中国、北・東アフリカ、インド、ヨーロッパなど、歴史的に見てもムスリムが暮らした地域は世界中に広がっており、自然環境や文化伝統が各地によって異なることは言うまでもない。とりわけ、乾燥地帯が多くを占める西アジアの場合、イスラーム教が入ってくるよりも先に、サーサーン朝やビザンツ帝国といった強大な帝国および文化圏が存在しており、発祥まもない「イスラーム社会」もまた、これら既存社会に大きく依拠していた。このようなイスラーム社会の歴史的・地域的多様性を理解することを本講義の目標とする。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		期末テスト（もしくは期末レポート）にて評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50292	A	歴史社会論	清水 克行	歴史学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		15世紀の「静かな転換」を考える—日本史の「曲がり角」としての室町時代— 現代社会とは異なる原理によって成り立っていた社会を見つめることで、“異文化”に対する理解を涵養する。また、併せて基本的な中世史料の読解力を養う。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		授業時に提出してもらうリアクションペーパーの内容と、学期末の定期試験の成績を総合的に評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50721	A	近現代史	岡田 泰平	歴史学	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		21世紀に考える植民地主義 2020年代になって、植民地や植民地主義、さらには脱植民地化が改めて問われています。植民地主義とは、端的には人種的・民族的他者による支配ですが、ロシアによるウクライナ侵攻や、イスラエルによるガザへの攻撃は、人種的・民族的他者による露骨な攻撃であり、これらの戦争が改めて植民地主義とは何であるのかという問いを突きつけてきています。この授業では、植民地から国民国家の樹立へという20世紀史を幾つかのナショナル・ヒストリーから学びつつ、21世紀において脱植民地化とは何を指し、この時代を生きる私たちが何をなすべきなのかを考えていきます。				
成績評価方法		平常点と期末テスト、 記憶するよりも、自分自身で語れることの方が重要だと思っています。期末テストでは受講者の語る能力を発揮してもらいます。				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51317	A	歴史と文化	佐川 英治	文学部	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		中国古代史論 文明の誕生から大唐帝国にいたるまでの中華文明の多元性、多様性を東部ユーラシアの枠組みの中で体系的に理解できるよう講義を中心に学ぶ。中華文明の歴史に対する基礎知識を習得するとともに、それを東アジアや東部ユーラシアとの関わりにおいて理解し、近年の発見や研究による新しい見方について知る。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		授業の出席と毎回出す課題による。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50903	A	歴史と文化	大稔 哲也	歴史学	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		中東・イスラーム歴史人類学入門 この講義は、中東やイスラームについて、これから新たに学ぼうとする学生を対象に想定して構成されています。そのための基本的な知識を得るとともに、さまざまな角度から、総体的に中東の歴史と文化について深耕します。そこでは、イスラームとは何かについて生活経験にもとに省察したうえで、イスラーム教徒(ムスリム)とキリスト教徒など非ムスリムとの共存、「アラブの春」とその後の現代中東社会、中東の生活慣行、聖者崇敬、死をめぐる儀礼と他界観、欧米のムスリム社会などから、幾つかのテーマを選択して、具体的に講義します。 レポートと平常の授業態度によります。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50980	A	歴史と文化	渡辺 美季	歴史学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		琉球王国と日本人 現在の沖縄県域には、かつて琉球という王国があった。この王国は、日本（本土）の人々にとってどのような存在だったのだろうか（*）。地理的に日本の隣にあり、江戸時代には日本の支配下にあったことから、身近でよく知られた存在だったと考える人が多いかもしれない。しかし実際には「身近でよく知られた」とは相当異なる状況が展開していた。しかもその状況は「世界」情勢の歴史的展開と密接にリンクしていた。 本講義では、上記の「問い」（*）を軸として、「日本人にとっての琉球」を史料を通じて多角的に検討する。これにより前近代の琉球・日本の接触・交流の実態、情報の在り方、他者／自己認識の様相、さらにはその背景となる「世界」情勢の歴史的展開に対する理解を深め、またそれらを通じて現在の諸地域や国家を相対化する視点を養うことを目指したい。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		授業内課題（複数回）にて評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50293	A	世界史論	弘末 雅士	歴史学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		世界観の歴史ー広域世界と地元社会 生活しながら様々な人々と交流するなかで、人はいかなる世界観や社会観を形成してきたかを検討する。前近代から近現代に至る、広域世界と個別的な地域社会の形成の仕組みを探る。両者の形成に関わる存在に着目する。				
成績評価方法		毎週リスpons用紙を配布するので、その週のテーマについてのコメントや質問の内容（30%）と、最終試験（70%）で評価する。				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51100	A	世界史論	井坂 理穂	歴史学	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目		植民地期のインドと世界ー史料をいかに読むかー				
授業の目標概要		この授業では、19 世紀から 20 世紀半ばまでの時代にインドから世界各地へ渡航した人々に着目し、彼らの残した回想録、自叙伝、旅行記、書簡、講演その他の史料を読みながら、これらの史料から当時のインドの状況、インドと世界各地とのつながり、人やモノの移動や知の伝播のありさま、人々の自己/他者認識について、どのような手がかりが得られるのかを検討する。A セメスターを通じて、この時代のインド社会や世界に関わる知識を身につけるとともに、様々な形態の史料に触れ、それらの分析のしかたについて考える。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		学期末試験による。ただし課題も若干の割合で評価対象に含める。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50207	A	文化人類学II	箭内 匡	文化人類学	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	人類学的思考を身につけるー映像／イメージによる今日のアプローチ 文化人類学（以下「人類学」と略）はもともと、世界の諸民族を研究する「民族学」を原点とする学問だった。しかし、今日の人類学はそうしたイメージからかなり遠いものになっている。「未開」や「伝統」はもはや人類学の中心的テーマではなく、今日の人類学者は、例えば先端科学のラボやインターネット上の世界などもフィールドワークの対象にするようになった。そのような現代人類学は、人類学の過去の学問的遺産とどのように連結しているのか。そして、そうした伝統の上に立つ現代人類学は、どのような独自の知見を我々にもたらしてくれるのだろうか。 過去から現在そして未来の人類学へと向かう、こうした流れの全体を見通すために、映像（写真を含む）は有益な土台となる。人類学者はフィールドワークという作業をつねに重視してきたが、そこで大事なものは、「言葉で表現されたもの」と同じかそれ以上に、「言葉で表現されていないもの」であって、映像は、うまく使うならば、この後者（およびその前者との関係）をダイレクトの感じ取らせてくれるのだ。それゆえこの授業では、映像的素材を見ながら、フィールドの現場を間近で想像しつつ、古典的および現代的な人類学の独特の思考方法を学んでいってほしいと思う。 かつて「文化」、「社会」は人類学の基本概念であった。しかし実は、人類学は「文化」、「社会」の概念なしでも十分にやっていけるし、そういう考え方のほうが人類学的思考の今日的な現場に接近しやすいとも考えられる。この授業でのキーワードは、従って、社会・文化を次第に離れ、イメージ・自然・身体といったものになっていくはずである。このあたりの事情は、授業全体を追うなかで、少しずつ確実に理解していってもらえると思う。					
成績評価方法 教科書	・学期末試験を行う 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 箭内匡 『イメージの人類学』 せりか書房 978-4796703734					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50294	A	現代文化人類学	津田 浩司	文化人類学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フィールドワーク論 何事かが生起している現場に身を置きつつデータを収集し、そこから新たな知見を得て思考を鍛えていくことの重要性は、今や人文学・社会科学・自然科学の多くの分野で指摘されている。文化人類学は、まさにそうした学的営みとしてのフィールドワークを方法論の支柱に掲げてきた学問分野である。 しかしながら、他の学問分野でフィールドワークの重要性が強調されるようになったのとは裏腹に、1980 年代以降のいわゆる「ライティング・カルチャー（Writing Culture）」ショックによって、文化人類学分野においては、エスノグラフィ（民族誌）を書くこと、およびその前提としての（かつそれと不可分な営みとしての）フィールドワークをすることに、より反省的であることが求められるようになった。とはいえ、エスノグラフィを書くこともフィールドワークをすることも、人類学の主要な方法論であることには変わらない。 本授業では、フィールドワークに関する基本的な論点を整理することを通して、改めて人類学的フィールドワークとは何かを初歩から考えたい。					
成績評価方法	数回に一度書いてもらうコメントペーパー（30%: 出席点を兼ねる）とともに、学期末にエッセイ課題（70%）を提出してもらう。 コメントペーパー、学期末エッセイ課題ともに、所定の期日内に UTOL を通じて提出してもらう。 コメントペーパーに関しては、適宜フィードバックを行う。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

総合科目 C（社会・制度）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50722	A	法と社会	西土 彰一郎	法・政治	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		法理論の探究 ある論者の表現を借りるならば、法理論とは「法システム全体が、環境に適合しつつその首尾一貫性を保つことができているかということについての、法システム内部における法の『反省理論』である」。本講義は、この意味での法理論を受講生諸君とともに探究することを目的とする。その際、社会学における社会システム理論など隣接分野の知見を用いつつ、法の理論的反省を企てている「教科書」を読みとくことにより、以上の目的を追究してみたい。 理論的反省の経験は、「思考の型の中で全体を推論すること」である。したがって、法の内的視点からとはいえ、反省理論を探究することは、様々な分野の学生にとっても刺激的であるように考えられる。				
成績評価方法 教科書		定期試験および授業の参加度で評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook トーマス・ヴェスティング（毛利透＝福井康太＝川島惟＝西土彰一郎・訳） 法理論の再興 成文堂				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50694	A	日本国憲法	山元 一	法・政治	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書		日本国憲法 日本国憲法について、その歴史的意義とグローバル化時代における課題に留意しつつ、その概要について講義を行う。 学期末試験によって評価を行う。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 山元 一 グローバル化時代の日本国憲法 放送大学教育振興会 9784595319426				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51322	A	ダイバーシティと法	谷口 洋幸	教養教育高度化機構	火 3	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		LGBTQ+と人権 この講義のテーマは「LGBTQ+と人権」です。2013 年に国連が「自由と平等キャンペーン」を立ち上げ、LGBTQ+に関する人権保障に向けた国際的な取り組みが本格化して約 20 年が経過しました。世界では同性同士で結婚して家庭を築いたり、自らの望む性別のあり方で平穩に生活でき国や地域が飛躍的に増えてきました。一方、同性を好きになることが死刑を含む刑罰の対象となったり、性別のあり方があいまいなだけで暴力や殺害の危険にさらされる国や地域もあります。 この講義では、日本の LGBTQ+関連の法政策の現状について、諸外国との比較や国際人権法の視点を取り入れながら学びます。主に LGBTQ+に関連する判例や法律、政策などを読み解きながら、ジェンダーやセクシュアリティに敏感な人権保障のあり方を考えます。なお、時事問題等により授業計画には若干の変更が予想されます。ご了承の上、履修してください。				
成績評価方法		・平常点 60%（ミニツツペーパー（授業のまとめ、感想、課題への回答など）、講義への積極的な参加姿勢（講義中の質問や発言など）） ・期末レポート 40%（形式・分量・締切等の詳細は講義内で指示します）				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50904	A	比較社会論	傅 凱儀	社会・社会思想史	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	経済人類学とアフリカ Economic Anthropology and Africa This course introduces students to the concepts and case studies of economic anthropology. We will review selected papers related to economic anthropology and development of Africa. <到達目標> 1) 経済人類学の理論と事例を学ぶ。 2) アフリカの社会と経済について学ぶ <講義概要> 本講義を通じて、受講者は経済人類学の概念と事例研究、そしてアフリカでの応用について学ぶ。					
成績評価方法	学生発表課題（50%）、授業への貢献度（50%） Student presentation assignment (50%), Participation in class (50%)					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51101	A	日本の政治	鹿毛 利枝子	法・政治	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	日本の政治を分析する上での基本的な概念や考え方を紹介する。詳細は初回の授業時に説明する。 初回授業時に提示する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50177	A	ジェンダー論 【社会科学】	野田 潤	社会・社会思想史	月 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	社会学的視点で考えるジェンダー問題 性別とは、最も「自然」「常識」と思われがちなテーマのひとつである。本講義では、性別に関する私たちの「当たり前」が、いかに当たり前ではなく「不思議なこと」なのかについて、身近なトピックを用いながら、社会学の視点で考えてゆく。 受講者には本講義を通じて、(1)性別そのものがいかに社会的に規定されているか、(2)性別に関する身の回りのさまざまな問題がいかに社会的な問題とつながっているのかを理解してもらいたい。 またその上で、(3)現代の日本社会において、どのような背景のもとでこういったジェンダー問題があるのかを具体的に知り、(4)現代日本社会のさまざまなジェンダー問題への対応策について考察するための基礎力を養ってもらいたい。					
成績評価方法	さらには上記のプロセスを通じて、社会学的な物の見方や、「社会」に対する感受性を深めてもらうことも期待する。 定期試験によって評価する。評価の基準は、講義で学んだ基礎的な知識を習得しているかどうか（60%）、与えられたテーマについて根拠を示しながら説得的に論ずることができるかどうか（40%）の2つの観点から行う。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51321	A	現代と政治	谷口 将紀	法学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	現代と政治 政治学を学ぶと、どのような興味深い課題に出会い、かかわることができるのか。そのことの一端がわかるよう、法学政治学研究科・法学部の教員のうち 13 名が、1 人 1 コマずつ、いま関心を持って取り組んでいる具体的課題を紹介し ます。質疑応答の時間を多めに取ります。 政治学を学んだ経験が全くなくとも構いません。文科か理科かも問いません。2 年生も歓迎しますが 1 年生を念頭に置 いて進めます。 講義担当者は、必ずしも専門科目の枠にはとらわれず、自由に講義をする予定です。詳細は UTOL で知らせます。 第 1 回については UTOL の「オンライン授業情報」に書き込みます。					
成績評価方法	毎回の授業において出題するお題について学生が短い分量で回答するリアクションによって成績評価をします。期末試 験や期末レポート出題は、実施しません。 リアクションの「提出回数」と「回ごとの A 評価の数」に照らして成績評価を行います。「提出回数」は、授業に出席 して理解・考察をしたことを確認できる回数のことであり、これが 13 回あれば多くの学生は 65 点となります。「回ご との A 評価」は、毎回の講義担当者が、リアクション提出者数の 3 割程度の数の学生に付けます（学生には回ごとの評 価は知らせません）。「提出回数」と「回ごとの A 評価の数」を総合して合計点を算出します。90 点以上と 80 点以上に ついては、それぞれ、教養学部で定める範囲内で、なるべく多めとします。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	授業資料がある場合は、オンラインまたは授業時に配布します。どちらの方法によるかは教員によります。 第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51324	A	性の政治Ⅱ	本山 央子	教養教育高度化機構	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	フェミニスト国際政治経済学 冷戦後グローバル・ガバナンスの中で、ジェンダー平等は多様なアクターに共有される共通の規範として確立されてき ました。他方で、新自由主義グローバリゼーションは、フェミニズムの目標にとって深刻なジレンマをもたらしていま す。この講義では、市場と国家を中心とする国際経済・政治の見方に対するフェミニスト批判をたどり、グローバル資 本主義と国家システムの変容とジェンダー関係がどのように相互に関連してきたのかを見ていきます。そして、日本に おけるわたしたちの日常と繋ぎながら、フェミニズムを組み込みつつ展開するグローバルな権力関係に対してどのよう な抵抗が可能かについても議論したいと思います。					
成績評価方法	出席とレポート（4 回以上の欠席の場合は単位は認められません）					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50981	A	政治経済学	丸川 知雄	経済・統計	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	歴史観（マクロ・ヒストリー）の探求 人類の歴史を巨視的にとらえるさまざまな歴史観（マクロ・ヒストリー）を紹介し、その妥当性を検討します。 マクロ・ヒストリーとは、単に歴史を記述するものではなく、歴史の動きを内在的または外在的要因によって説明し ようとする試みです。もちろん歴史学とは無縁ではありませんが、むしろ思想の系譜としては、哲学や政治思想、経済 思想の分野から生まれてきたものです。 マクロ・ヒストリーには、技術や生産力の成長が社会の変動をもたらす、自然環境によって社会の発展パターンが決 まる、といったように客観的な条件によって人類の歴史を説明するものと、民主主義や自由、あるいは特定の宗教など の理念が歴史を動かすと説明するものがあります。 また、おのおのの社会の内在的発展を見ようとする歴史観、社会の間の相互作用を重視する歴史観、さらに世界全体 を見なければ意味がないとする歴史観など、歴史を見る単位による類型化もできます。 こうしてさまざまな歴史観を対比し、関連づけ、類型化することを試みたいと思います。また、理論の紹介するだけで なく、批判的に考察し、データで検証します。 文科系の皆さんの多くは大学受験のために世界史あるいは日本史の勉強をしたと思いますが、この講義では歴史観と いう軸によって学んだ知識を再活性化します。また、受験のために歴史を勉強したことがない人でも授業を理解し、興 味が持てるように努めます。					
成績評価方法	期末試験とレポート。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50695	A	計量社会科学	石田 賢示	経済・統計	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	社会調査研究の考え方と実際 こんにち、さまざまな場で「データ」にもとづく議論、意思決定の重要性が認識されるようになっている。社会調査データはそのうちの主要なものの一つである。グラフや表などできれいに整理された数値や図を見ると単純で簡単であるように見えるが、その背後にはさまざまな手続きや作業が存在する。この授業では、（１）「社会調査」がどのようなものか、（２）社会調査を実施するためには何をしなければ（しては）ならないか、（３）社会調査に類する各種調査にはどのようなものがあるか、（４）得られたデータをどのように整理するか、（５）社会調査を実践する上での倫理的問題、などを取り上げる。以上の点について理解し、自ら調査を企画・実践するための基礎的素養を身につけることが、本授業の目的である。					
成績評価方法	（１）第２回以降、毎回 Google Forms 等を用いておこなう課題の評価（30％） （２）一部の回における課題の提出内容の評価（30％） （３）学期末近くに実施するオンライン上でのテストの得点（40％） ※授業の進捗状況によって、（２）の内容を（３）と統合する場合がある。必要な説明は授業中におこなう。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50696	A	経済政策	安部 竜一郎	経済・統計	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	経済政策を問い直す 経済政策が常に論争的となるのはなぜか。国民経済を領域とする経済政策はグローバル経済のもとでどこまで可能な のか。環境問題や男女格差、貧困の是正が課題とされているにも関わらず、現実逆行しているようにみえるのはなぜ か。本講義では、こうした問いに答えるため、経済政策の基礎的な枠組みを学びつつ、通例のマクロ経済学や厚生経済 学など「狭義の経済学」の枠組みを超えて、自然と人間-社会との相互作用という視点から経済政策を考える。					
成績評価方法	期末試験 90％ 出欠 10％					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50697	A	現代教育論	佐々木 英和	心理・教育学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		教育・学校心理学 誰もが経験し、かつ言葉としても認知している「教育」。意識的であれ無自覚的であれ、この「教育なるもの」の定義を「教え育てること」として初期設定したり、「学校の中に教育が存在する」と決めつけてしまったりする人が多くないか。もし「学校で教師が子どもたちに教え込むことが教育だ」という固定観念にとらわれているのみだとすれば、そこに根源的な間違いが潜んでおり、それにより教育実践の可能性が大きく制約されてしまうし、それどころか難題の発生源となることもある。実際、不登校問題など、学校教育の現場で「教師－児童・生徒・学生」関係がうまくいかない背景として、教育者なりの「善意」に基づいた「べき論」が被教育者に一方的に押しつけられるために生じる心理的抑圧の問題が存在しているケースも少なくない。いずれにせよ、教育に対する「思い入れ」の強さがそのまま「思い込み」の強化に転じてしまう愚から脱する必要がある。 上記のような立場を基本とする本講義は、教育的営為に関して、視野を拡大して把握し直せるとともに、柔軟かつ根本的な発想の転換が図れるような力量を涵養しながら、受講者なりの見識を醸成し創造的に論じられる力を育成することを主目的とする。そのための学習支援戦略は、主に以下の三つである。 第一に、大前提として、授業構成を「一般教養の一分野としての教育を学ぶ」という発想と「教育を切り口として教養概念を問い直す」という発想との二本柱で成り立たせ、両者を交差させながら展開する。これにより、表層的には学校に焦点化されがちな教育問題の背景には、家族・地域社会・組織等における人間関係や各種メディアの影響などが複雑に絡みあっており、深みと広がりのある心理社会的問題が存在していることを確認する。 第二に、「教育現場において生じる問題及びその背景」に効果的に迫っていくための手法として、教育問題を「教育の論じられ方の問題」として扱うことを出発点にして、教育学的知識や実践事例などを参照しながら、教育について多角的に検討することにより、受講者が抱えがちな諸々の固定観念を流動化させていく。特に、教育イメージを子どもや学校だけに限定しないとともに、それを「教える－教わる」関係から解放することにより開かれてくる様々な可能性および課題について考察していく。 第三に、「教育現場における心理社会的課題及び必要な支援」を考える際に、「教えこみ」から「学びあい」への転換こそが、教育実践として有効であることを、単なる知的理解としてだけでなく、体験的に味わってもらふ。具体的には、受講者どうしでペアやグループを組み、お互いの話を傾聴しあう実習を行うことなどにより、親や子ども達、悩みを抱えた教師などに対する接し方を実感してもらい、コミュニケーション問題の解決に不可欠なスキルの基本を経験できるように配慮する。 学期途中と学期末とで2回程度レポートを実施し、それらを基本として成績評価する。この際、単に「こなす学び」の域にとどまらずに、「創り出す学び」の域に達しているかどうか、評価ポイントの一つになる。なお、授業出席等の日常的要素は、原則的に加算要素として扱う。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 佐藤晴雄・佐々木英和 社会教育経営実践論 放送大学教育振興会 978-4-595-32315-7 講義内容に沿う形のプリントやパワーポイント等も配布する。				
成績評価方法		学期途中と学期末とで2回程度レポートを実施し、それらを基本として成績評価する。この際、単に「こなす学び」の域にとどまらずに、「創り出す学び」の域に達しているかどうか、評価ポイントの一つになる。なお、授業出席等の日常的要素は、原則的に加算要素として扱う。				
教科書		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 佐藤晴雄・佐々木英和 社会教育経営実践論 放送大学教育振興会 978-4-595-32315-7 講義内容に沿う形のプリントやパワーポイント等も配布する。				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50982	A	教育臨床心理学	石垣 琢磨	心理・教育学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		臨床心理学概論 臨床心理学は、多様な個々のクライアントの具体的福祉向上をめざす、実践（心理臨床）のための「学」である。しかし、それを学問体系として、あるいは、科学として理解するためには、精神分析学や精神医学とならび、認知・発達・社会などの心理学諸分野の知識が不可欠である。本講義では、「発達」をキーワードに、「臨床心理学の成り立ち」についての理解を目的とする。 今回の講義では、学生諸君自身の身近な問題を題材に検討していきたいと考えている。				
成績評価方法		期末試験を行う。				
教科書		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 齋藤憲司・石垣琢磨・高野明 大学生のストレスマネジメント－自助の力と援助の力 有斐閣 978-4-641-17456-6				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51102	A	教育臨床心理学	前田 基成	心理・教育学	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		臨床心理学概論 近年、いじめや不登校の問題行動のほか、自然災害や犯罪被害に関連して心のケア、カウンセリングということが社会的に注目されている。本講義では心の健康である精神保健、適応論と不適応、中学生・高校生の青年期に見られる問題行動などについて、その心理的メカニズムを臨床心理学の基礎知識に基づいて学習する。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		定期試験（期末試験）による。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51328	A 1	高等教育論入門	両角 亜希子	教育学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		高等教育論入門 この授業は、自身の経験を超えて大学を理解する機会を提供することで、受講生の学生生活の一助とすることに加えて、大学そのものへの関心を深めてもらうことを目標としています。そのために、学生生活に関わるいくつかの題材を取り上げ、日本の動向だけでなく諸外国の状況も踏まえながら、大学や学生生活のあり方を受講生と一緒に考えます。				
成績評価方法		授業への参加状況・リフレクションシートの提出状況や内容ならびに最終レポートによって総合的に評価します。最終レポートの内容は最後の授業でアナウンスします。				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51326	A	教育実践・政策学入門	宮田 玲	教育学部	月 4	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		教育実践・政策学入門 この授業は、教育の「現場」と「制度・政策」がそれぞれどのように動いているのか、また両者がどのように関係しているのかを理解したうえで、現代の教育課題を分析する視点を獲得し、それらの課題について自分で考えることができるようにすることが目標である。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		教育の実践や政策が関わる領域は多岐にわたる。この授業では教育学部教育実践・政策学コースの教員 11 名が各回を担当し、学校教育、教育行政、社会教育・生涯学習、図書館情報学の研究分野について、教育実践と制度・政策の実態、および相互の関係がどう展開しているのかについて、基本的な事項を含めながら講義を行う。 出席および授業内提出課題によって総合的に評価する。なお、課題未提出が 4 回以上の場合、単位は認められない。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51325	A	教育学のフロンティア	山名 淳	教育学部	金 5	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		教育基礎科学で読み解く現代社会と教育 「教育とは何か」「善き人・善き市民になるとはどういうことか」といった教育の最も根本的な問いについて、哲学、歴史学、人間学、臨床哲学といった様々なアプローチから考察し、教育についてさらに深く学ぶための足場を提供する。教育学部の基礎教育学コースの教員がオムニバス形式で授業を構成する。各教員の専門分野における最新の研究成果を踏まえて考察する機会を提供することにより、教育学の豊かな可能性や研究の魅力を伝える。				
成績評価方法		本授業の履修によって、(1)教育のアクチュアルな問題に接近することができる、(2)哲学、歴史学、人間学、臨床哲学におけるそのための方法や知識を学ぶことができる、(3) 教育と人間形成の問題領域に対して学問に基づいた幅広い視野と関心を獲得することができる。				
教科書 ガイダンス		各担当教員によるレポート試験と、授業での平常点を総合する形で評価する。レポート試験については、詳しくは授業時に説明する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

総合科目 D（人間・環境）

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50983	A	環境物質科学	角野 浩史	化学	金 2	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	物質循環と環境化学 環境問題は近年、高濃度汚染による局地的な被害（いわゆる公害問題）から低濃度汚染による地球規模の慢性被害へと、質的に変化を遂げてきた。環境中に排出された化学物質はどのような挙動をとり、どのような運命をたどるのであるか。そのことを考える際、忘れてはならない事は、もともと天然においても化学物質は動いているのであり、地球上での循環・滞留を繰り返しているという事である。 本講義では、環境化学・地球化学の立場から、環境中における種々の化学物質・元素の自然の分布とそれに対する人為の影響について検討する。具体的なテーマとしては、CO ₂ による地球温暖化、フロンによるオゾン層破壊、酸性雨などについても取り上げる。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験と平常点 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50905	A	生態学	池田 啓、平尾 聡秀	生物	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	生態学 生物と環境との関わりや生物同士の相互作用を学ぶことで、自然界における人間を含めた生物のつながりを理解できるようになることを目標とする。 生物の生活史や環境適応といった個体レベルの現象から個体間・種間における相互作用、生物を中心に形成される自然システム（生態系）の仕組みに至る多段階の階層を網羅するように解説する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	期末試験 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50208	A	社会環境論	梶田 真	人文地理学	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	地域開発と地域の動態 地域的不均衡発展という言葉があるように、経済成長は必ずしも全国一様の発展をもたらすわけではなく、成長地域と成長から取り残される地域を生み出すことになります。このような中で、中央政府は”均衡ある国土の発展”といった観点から、経済成長から取り残された地域の開発を推進し、後進地域自身も格差を埋めようと様々な開発事業を行ってきました。しかし、こうした政策・取り組みは意図するような成果をあげることができたのでしょうか。また、経済面以外の部分を含め、地域にどのような影響を及ぼしたのでしょうか。本講義では「虫の目」の視点から、個別地域の動態を丁寧に跡づけていくことによって、これらの点について考えていきたいと思います。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	成績はレポートによって評価します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51103	A	社会生態学	田中 雅大	人文地理学	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	地理学からみる都市と社会 本講義では、都市をめぐる様々な問題を地理学的視点で理解するための方法を学ぶことを目標とする。まず、都市を生態系のように捉える社会生態学を取り上げ、その歴史的展開と方法論的限界を検討する。その上で、その先に登場した都市社会地理学という分野について概説する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	期末レポートと授業中の課題 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50178	A	地域生態学	鎌倉 夏来	人文地理学	月 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		産業立地と都市空間の変化 ・この授業では、（１）産業立地や産業立地政策に関する基礎理論や考え方、（２）産業立地政策の歴史的展開、（３）産業立地と都市空間の変化について講義形式で学びます。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		コメント提出と、最終試験による。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50984	A	地域生態学	丹羽 雄一	人文地理学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		地球環境・自然災害の地理学的解析 現代社会では、地球温暖化などの地球環境問題や巨大地震などの大規模自然災害が注目を集めている。こうした地球環境問題や自然災害と適切に向き合い、持続可能な社会を実現するための基礎として、地球規模から地域規模まで様々な空間スケールで生じる自然現象を、人間活動の影響の見られる現在(最近数 10 年～数 100 年)から人間活動の影響の見られない長期(数千年～数 100 万年)といった多様な時間スケールで捉える、自然地理学の視点が重要である。 本講義では、地球環境・自然災害の地理学的解析について扱う。前半は、長期スケール(最近数千年～数 100 万年間)の気候変動や海水準変動に関する話題を取り上げる。前半の内容を通じて、近年の地球温暖化などの地球環境問題を長期的な環境変動に位置付けて捉える考え方を養うことを到達目標とする。後半は、地震に関する話題を取り上げる。後半の内容では、最近数千年～数 100 万年間といった時間軸の中で地震を捉えることが、防災・減災においてどのような意味を持つのか、理解することを到達目標とする。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		平常点とレポートで成績評価をします。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50295	A	人間行動基礎論 (理科生)	今井 久登	心理・教育学	火 2	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要		心理学概論 心とは何か、そして心を探究する学問としての心理学とは何なのかを解説する講義である。 本講義で`は、出発点として「コミュニケーションの機能不全(うまくいかなかった)」事態を想定し「ど`のような対応が`ありうるのか」という問題を經由しつつ、最終的に「心」が`何なのかということについて各自が`なんらかの答えにたと`り着くことを目指して、人の心の理解のために現在まで`に蓄積されてきた心理学の知見をたと`るという方略をとる。 具体的には、「人の心の基本的な仕組み及び`働き」について、「自己と他者」「生得と環境」「生涯発達」「社会性」「身体論」など`の視点を持ちなか`ら、現在まで`に蓄積されてきた心理学の数々の知見を概観する。これに加えて、心の不全や心の働きの基礎としての知覚や認知、そして学問としての心理学・臨床心理学の成り立ちにも触れる予定で`ある。 解説の立ち位置としては、計算論的・生理学的なメカニス`ムの解説というよりは、機能的な側面からの解説が`主で`ある。 半期の講義が`終わった後に、受講者が`人間理解の各自の地平をそれぞれ`のやり方で`拓いてみようとした時、その方法のひとつとして心理学的な視点をういたり、心理学の知見を援用してみたりといったことが`て`きることなか`最終目標で`ある。 心との付き合い方を考えなか`ら、人間の心の働きの複雑さと華麗さ、あるいは単純さと愚かさについて知ること`で`、人間の心についての各自の理解を構築し、深化させてほしい。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		期末試験によって評価する（持ち込みは許可しない）。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50723	A	情報認知科学	岡田 浩之	心理・教育学	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		知覚・認知心理学 記憶、推論、問題解決などの高次認知における、内的資源(情報処理機構、経験的知識、生得的制約)と外的資源(状況、道具、他者)の利用、およびその間の相互作用について論じる。 人の感覚・知覚等の機序及びその障害や人の認知・思考等の機序及びその障害について考え、これらを通して、人工知能（機械の知性）との対比において、人間の知性を多様な資源の巧みな組合せによる創発として捉える可能性を提示する。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		学期末試験（100%）による。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50076	A	認知脳科学	石金 浩史	心理・教育学	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		神経・生理心理学 <目標> ・「脳神経系の構造及び機能」を説明することができる。 ・視覚の特性とその神経科学的基盤を説明することができる。 ・「記憶、感情等の生理学的反応の機序」を説明することができる。 ・「高次脳機能障害の概要」を説明することができる。 ・脳と心の関係を調べる実験的技法を研究に应用できる。 <概要> 本講義では様々な精神機能の実現に深く関与する「脳」を研究対象とする神経科学分野に関して、いくつかのトピックを選び、基礎的な知識から最新の知見まで紹介する。この分野は心理学・生物学をはじめとして医学・工学・物理学等が結集してその解明に突き進んでいる学際的なフロンティア領域であり、幅広くその応用が期待されている。そして、脳研究の知見は「我々がいかなる存在であるのか」ということを垣間見せてくれる。授業では「心の諸特性」とそれを司る「脳のメカニズム」がどのような実験手法で解明されてきたのかを、視聴覚教材を用いて体験しながら学ぶ。講義では、まず、脳が実現している私達人間の視覚・記憶・感情などの心的特性を学ぶ。また、脳神経系の構造及び機能を学んだ上で、視覚特性を説明する視覚系の概要や記憶・感情等の生理学的反応の機序を理解する。また、高次脳機能障害の概要を学び、そこから示唆されたことを証明した実験研究などを紹介する。さらに、心理・生物データの特性や標準的な科学的取り扱い、およびそれらに基づいた論理展開や解釈の仕方も勉強した上で、原著論文のデータを交えつつ、「ニューロンの活動」から「皮質レベルの活動」、そして「行動や意識」のレベルにいたるまでの「脳」と「心」の関係を包括的に理解することを目指す。 学期末試験により評価を行う。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50669	A	認知脳科学	幕内 充	心理・教育学	水 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		神経・生理心理学 ヒトという生物が高度な文明を築くことが出来たのは言語・数学・描画を始めとする記号操作能力を核とする高度な認知機能によるものである。この認知能力を、それを可能にする器官である脳の機能とともに理解する。また、ヒト特有の認知が脳の器質的損傷によって損なわれた状態である高次脳機能障害についても論じる。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		筆記試験 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50437	A	適応行動論	齋藤 慈子	心理・教育学	火 4	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	ヒトの心と行動を進化から考える ヒトは他の動物と同様、進化の産物である。したがって、ヒトの心と行動も進化の影響を受けたものと考えることが可能である。本講義では、そのような視点から、ヒトと他の動物の心の連続性を前提に、ヒトの心理や行動を理解する学問である進化心理学について紹介する。前半で進化とは何か、進化と心がどのように関連しているかを理解してもらうために、進化生物学の基本的概念について説明する。次に、ヒトがどのように進化してきたかを理解してもらうために、ヒトを産んだ系統である霊長類の特徴と人類の進化史について説明する。その後、ヒトの心理や行動（配偶、養育、協力行動など）の具体的な例について、進化的観点から解説を行っていく。 一般的な心理学とは異なる側面から、人間の心や行動を理解・解釈する視点を獲得することが期待される。					
成績評価方法	以下の通り予定している。 授業への参加 15% 期末試験 85%					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 長谷川寿一・長谷川真理子・大槻久 進化と人間行動 第2版 東京大学出版会 978-4-13-062230-1					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50569	A	社会行動論	北村 英哉	心理・教育学	水 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	社会・集団・家族心理学 本授業は主に専門領域で言えば、心理学、なかでも社会心理学領域の講義を柱とし、家族心理学を補う。社会心理学は人間関係、集団関係の心理学領域であり、三面記事的な「社会」とは異なる。人間についても、自然法則、経済法則などといった他の分野と同様、あるいは独自の形で法則性が見られ、心理学とは人間を科学的に研究・解析してその法則性を樹立する学問分野である。イメージとしては行動科学、人間科学、認知科学といった用語の方が適合するかもしれない。一方、常に社会との関係性をも意識し、広く人文科学と社会科学をつなげる領域総合的な観点を有することも社会心理学の利点と魅力である。社会心理学分野は多岐にわたり、個人の行動分野から対人行動、自己、対人相互作用、集団過程、集合現象、家族関係など広く、経済学や政治学とも密接な関係をもつ隣接分野である。本講義は全体に目配りしながら、「対人関係並びに集団における人の意識及び行動についての心の過程」、「人の態度及び行動」、「家族、集団及び文化が個人に及ぼす影響」など、「公認心理師」の社会・集団・家族の選択科目分野が学べるような講義になっている。 人間関係は誰もが一生経験し、どのような職業についても無関係であることはなく、しかしながら単なる「人間関係のノウハウ」のような通俗本に取り上げられているものとは異なる。その知見は、実験や調査などの実証研究を土台とし、定義された専門用語によってはじめて正確に描写、記述することができるきわめて専門的な知識である。その専門的知識は深めるほどに個人の独創的・創造的な応用によってより深く、鋭く日常と接続し、本人の技量にしたがって一生役立てていける知識基盤となる。そして重要なのはそれは自分ためだけではなく、他者のためにもなり、またそれは結局ひいては自分のためであることを利他行動の授業回において明確に示すであろう。また心理学は一般に方法の学問と言われるように、その内容だけでなく、研究方法、知の獲得の仕方に特徴と味わいがあり、物の見方の学習こそが一生用いていくことができる最も応用可能な点である。 心理学は題材として人間を俎上に載せ、またその人間のひとは他でもない自分自身であるだろうが、だからと言ってそれは学ばずして十分理解できるものでもなく、そのパースペクティブを獲得することがなければ一生気づかずに過ごしてしまう貴重な知見を豊富に含んでいる。とりわけ進化的なパースペクティブや体内物質、遺伝についての知見は、自分自身で気づくには圧倒的に不可能なアイデアであったり、鋭く実証的な科学的知見であったりする。そもそも統計解析を重視する心理学にあって、人と環境の交互作用は知見の中心であるが、人は直観的に「交互作用効果」が理解できるように頭脳がしつらえられていない。これはきわめて現代的な進展であり、そうした学問の進展は生涯学び続けなければ、どんどん古びてしまうものである。 世間で心理学や人間について誤った言説が溢れているのは人が容易に新たな知見を学習しないからであると言っている。受講者は一生にわたってこれらの知識を現代人として更新していったほしい。そういう意味で本講義の目標はよりよい現代人になることであり、基本的な人間の性質というもののへの感受性を高め、その捉え方についてより科学的なスタンスを自分自身に確立させることを目標とする。					
成績評価方法	期末試験によって 70 点、小課題を 1 回行い 10 点満点の採点を行う。 リアクションペーパーを小レポートと捉え、各回 2 点を標準とする。初回の説明を参照。質問紙調査参加による加点もある。					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 北村英哉・大坪庸介 『進化と感情から解き明かす社会心理学』 有斐閣					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

スポーツ・身体運動実習

スポーツ・身体運動実習		開講区分		A
授業の目標・概要		週1回の授業を通じて 1.身体および身体運動に関する知識を習得する。 2.自らの身体運動を対象とする実験実習や実技実習を通じて、事物の本質的理解（肌でわかる・体感する）のための基礎技術を習得する。 3.スポーツやトレーニングなどの文化的身体運動の実習による動きの改善・身体能力の向上を通じて、自己の身体の管理・操作技能を習得する。 4.生涯教育としての心身の健康教育・運動習慣の基礎作りを行う。		
授業計画		第1回 種目選択（対面で実施予定：集合場所は教務課 HP や UTOL で連絡する） 第2回から第13回 選択した種目での対面授業 天候等により授業実施場所が変更となることもあるので、9号館前の掲示板や UTOL のお知らせをよく確認すること。		
授業の方法		以上の授業計画が変更となる場合は UTOL を使って連絡する。 第1回目の授業で種目選択を行う。各曜限の開講種目とその内容は種目選択の際に説明するが、身体運動科学研究室ホームページ（URL は後述）にも掲示する。希望者多数の場合は抽選となり、履修できない場合があるので注意すること。		
成績評価方法		基本的には選択した種目の実技を中心に授業が展開されるが、ルールの説明、技術の解説、研究内容の紹介など、講義の要素もある。実技と講義のバランスは種目や授業回により様々である。 ゴルフでは、東大検見川運動場でのラウンド実習が行われ、3回分の出席となる（詳しくは種目選択時に説明がある）。		
教科書 履修上の注意		出席：スポーツ・身体運動実習の意義は実際に身体を動かすことで、身体運動の科学的法則を認識するとともに、健康・体力・技能を増進し、またその方法を習得することにある。そこで出席（遅刻、早退、見学を含む）はきわめて重視される。 達成度：各自が選択したコース・実技種目に関して達成度を評価する。評価方法は教員ごとに異なる。 その他：態度、協調性、努力、技能など多様な観点で評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook		
学習上のアドバイス		実習形式であり、また選択科目であることから、原則として授業は全て対面式で行う。したがって、対面で授業を受けられることが履修の条件である。ただし、雨天時の講義など実習でない部分についてはオンラインで実施する可能性もある。 種目選択後のキャンセルや種目変更は特別な事情（病気、怪我など）が無い限り認めない。 同一セメスターに2コマ登録することは可能であるが、希望者多数の場合は1コマ目の登録者が優先的に履修できる。 同一セメスターに3コマ以上登録することは認めない。 必ず健康診断を受けた上で実技授業に参加すること。 更衣室での密集・密接には十分注意し、必要以上の会話はしないこと。 体育館は土足、飲食禁止である。 盗難が多いので貴重品の管理などには十分注意すること。 障害保険に加入することが望ましい。 後述する関連ホームページ内の Web シラバスを閲覧するには ECCS クラウドメールへのログインが必要である。 種目担当教員のメールアドレスは UTOL のお知らせに掲載予定である。		
関連ホームページ		https://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/under_educ/timetable.html		
※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること				
時間割 コード	曜限	授業科目名	担当教員	対象クラス
50138	月 3	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2 年 文科 理科
50296	火 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2 年 文科 理科
50570	水 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2 年 文科 理科
50985	金 2	スポーツ・身体運動実習	実技担当	2 年 文科 理科

スポーツ・身体運動実習（メディカルケア）

スポーツ・身体運動実習（メディカルケア）		開講区分	A
授業の目標・概要	週 1 回の授業を通じて 1.身体および身体運動に関する知識を習得する。 2.自らの身体運動を対象とする実験実習や実技実習を通じて、事物の本質的理解（肌でわかる・体感する）のための基礎技術を習得する。 3.スポーツやトレーニングなどの文化的身体運動の実習による動きの改善・身体能力の向上を通じて、自己の身体 の管理・操作技能を習得する。 4.生涯教育としての心身の健康教育・運動習慣の基礎作りを行う。		
授業計画	第 1 回 種目選択（対面で実施予定：集合場所は教務課 HP や ITC-LMS で連絡する） 月 3、火 2、水 2、金 2 のいずれかでスポーツ・身体運動実習の種目選択に参加し、希望するメディカルケアコースの登録をする。出席できない（できなかった）場合は担当教員にメールで連絡する。		
授業の方法	第 2 回以降 各自の選択した曜限での授業（原則として対面授業だが、一部はオンライン授業となる可能性もある） 各自の状況に応じて、各自に合った運動を処方して行う。		
成績評価方法	毎回日誌をつけて、自己の状況を確認する。 出席：身体運動・健康科学実習の意義は実際に身体を動かすことで、身体運動の科学的法則を認識するとともに、健康・体力・技能を増進し、またその方法を習得することにある。そこで出席（遅刻、早退、見学を含む）はきわめて重視される。 達成度：各自が選択したコース・実技種目に関して達成度を評価する。評価方法は教員ごとに異なる。 レポート：実習内容に関連したレポートを提出させ、知識、理解度、文章表現力などを評価することがある。レポートのテーマと評価方法は教員ごとに異なる。 その他：態度、協調性、努力、技能など多様な観点で評価する。		
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook 書名 著者（訳者） 出版社 ISBN		
履修上の注意	基本的には健康診断等で保健センターから指示された者が受講するが、本人の申し出があって担当教員が認めた場合は受講できる。また学期途中でも運動に制限が生じた場合はメディカルケアコースに移動すること、また回復により元の授業に復帰することも可能なので、担当教員とよく相談すること。 実習形式であり、また選択科目であることから、原則として授業は全て対面式で行う。したがって、対面で授業を受けられることが履修の条件である。ただし、実習でない部分についてはオンラインで実施する可能性もある。 必ず健康診断を受けた上で実技授業に参加すること。 更衣室での密集・密接には十分注意し、必要以上の会話はしないこと。 体育館は土足、飲食禁止である。		
学習上のアドバイス	盗難が多いので貴重品の管理などには十分注意すること。 障害保険に加入することが望ましい。 後述する関連ホームページ内の Web シラバスを閲覧するには ECCS クラウドメールへのログインが必要である。		
関連ホームページ	https://idaten.c.u-tokyo.ac.jp/under_educ/timetable.html		

※講義の詳細・受講するクラスについては、UTAS を参照すること

時間割 コード	曜限	授業科目名	担当教員	対象クラス
50209	月 5	スポーツ・身体運動実習(メディカルケア 1)	実技担当	2 年 文科 理科
50499	水 1	スポーツ・身体運動実習(メディカルケア 2)	実技担当	2 年 文科 理科
50015	月 1	スポーツ・身体運動実習(メディカルケア 3)	実技担当	2 年 文科 理科
50244	火 1	スポーツ・身体運動実習(メディカルケア 3)	実技担当	2 年 文科 理科

時間割 コード	開 講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51144	A	スポーツ・身体運動実習Ⅱ	吉岡 伸輔	スポーツ・ 身体運動	集中	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	スキー・スノーボード実習 スキー・スノーボードは、代表的な冬季スポーツである。これらの種目は、雪山という特殊な自然環境のもとで、滑走のための特別な用具を用いて行われる。そのため、安全で爽快な滑走を楽しむためには、事故防止のための知識や特殊な身体操作法の獲得が必須となる。本授業では、スキー場での学外実習により、生涯スポーツとしての知識・技能の獲得を目指す。 実習のための交通、宿泊、傷害保険、リフト代等の費用負担が必要となる。用具を持っていない者は、用具レンタル代が別途必要となる。 受講要件もあるため、受講を検討する者は下記リンク先の「オンラインガイダンスおよび受講要件」を必ず読むこと。詳細は 10/9 開催のオンラインガイダンスで説明する。 https://docs.google.com/document/d/1N3zpkCWjExD0WXoI9h17chyjgQ8I7QA5/edit?usp=sharing&ouid=117436257426015575532&rtopf=true&sd=true 1 年生のみ履修可能。 募集定員（予定）：スキー35 名、スノーボード 15 名 （希望者多数の場合は抽選、 スキーはスキーの未経験者～中級者（目安：生涯滑走日数 30 日程度）を、 スノーボードはスノーボードの経験 2 日以上～初級者を優先） ※A セメスター第 2 週目にオンラインガイダンスを開催する。 内容：授業概要、費用、受講手続き等について 日時：10/9(水) ①12：30～12：50 ②18:40～19:00 （①と②は同内容。いずれか一方に参加すること）					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	実技上達、受講態度、技術の理解、および実技実習に関するレポート プリントを配布する。／Will distribute handouts 特定日に行う。／Will conduct guidance at another time					

時間割 コード	開 講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50986	A	身体運動科学	中澤 公孝	スポーツ・ 身体運動	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	身体運動科学 授業の目標： ニューロリハビリテーションやスポーツ科学の理論基盤としての身体運動科学、特に神経科学の一領域であるヒトの運動制御を学び、実用科学としての身体運動科学の意義を、臨床応用の事例を通じて理解することが目標。					
成績評価方法 教科書	出席状況。小テスト、レポートを総合的に評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 中澤公孝 パラリンピックブレイン 東大出版					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開 講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50077	A	健康スポーツ医学	福井 尚志	スポーツ・ 身体運動	月 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	健康スポーツ医学 現代生活では身体を動かす機会が少なくなったことで健康がさまざまに障害されることが多くなった。糖尿病、高血圧、脂質異常症、心臓病、脳血管障害などの生活習慣病がその代表であるが、肩こりや腰痛も運動の不足と関連している。これらの健康障害を改善しまた予防するためにスポーツがすすめられる。一方、スポーツを過度に行ったことでかえって健康を害する人もいる。運動のしすぎによって病気になり、あるいはスポーツ中に怪我や障害を負うことも少なくない。スポーツ障害の原因は何か、予防のために何をすればよいか、また障害が起った場合スポーツ復帰のためにどういうことをすればよいのかを考え研究するのがスポーツ医学である。本講座では内科、整形外科、精神科、歯科の専門家から現代人が知っておくべき健康医科学、スポーツ医学などの医学的知識および健康に関する知識を学ぶ。					
成績評価方法	筆記試験（講義を分担する教員がそれぞれ出題する） 教員によっては出席状況も考慮して評価する場合がある。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50246	A	身体生命科学	高橋 祐美子	スポーツ・ 身体運動	火 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		食事や運動で(あるいは運動をやらないことで)起こる身体の変化 日頃の生活の中で、身体は食事や運動などの刺激に対して様々な応答をしています。応答の積み重ねが適応となって、皆さんの健康を決める因子となります。この授業では、運動や食事が身体の中で起こす応答や適応について、生命科学的な知見を中心に概説します。 授業内容は鵜呑みにするのではなく、皆さん自身で考えて取捨選択してください。本授業で得た知識、あるいは考えたことを、自身および身近な人の健康に役立ててられるようにしてください。 この授業は生物選択でなくともついていける内容にする予定です。高度に専門的な内容は扱わないつもりです。本授業で沸いた興味を深めたい場合は、ご自身で勉強するか、進学選択で教養学部統合自然科学科のスポーツ科学コースをぜひ選んでください。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		平常点（授業内での簡易レポートを含む）を 35%、中間・期末レポートを 65%として評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50698	A	情報メディア伝達論	酒井 麻千子	情報メディア委員会	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		Law and Images : 「イメージ」の/を取り巻く技術の発展と法の対応 デジタル化の進展やインターネットの普及によって、絵画、イラスト、写真といった「イメージ」の制作・流通・消費は身近で日常的なものとなった一方、著作権・肖像権侵害等をはじめとするトラブルも頻繁に生じている。さらに近年の画像生成 AI の発展により、新たな法的問題も提示されている。この講義では、「イメージ」と法をめぐる生じた・現在進行形で生じている様々な問題について、関連する法律等の基礎的な知識を獲得し、履修者自身の研究分野・興味関心とも紐付けながら、多角的に検討する能力を培うことを目標とする。 法学を専門としない履修者も、興味のある問題についてアンテナを張り、考えるきっかけを作る一助として授業を活用できるように、身近な事例や、話題となった事例を積極的に取り上げて授業を進める予定である。				
成績評価方法		①授業への出席・各回終了後のミニ課題の提出：50% ②最終レポートの提出：50%				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50211	A	情報メディア表現論	酒井 慎一	情報メディア委員会	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		人々の行動に結びつく情報伝達／Communication of information to make people disaster prevention 情報メディアは、多くの分野にまたがる学際的な分野である。ここでは、情報を作り送り出す側と情報を受け取る側とのコミュニケーションの場やその手段を、情報メディアと呼ぶことにする。この「情報メディア表現論」では、情報をどうやって得るのか、どんな方法で伝達するのか、そのデータをどう解析処理するのか、といった理工学的な研究、および、その結果をどのように可視化するのか、何を見せたら人々に伝わるのか、どんな表現が人々の行動に結びつくのか、その結果、社会がどう変わっていくのか、といった人文社会学的な研究の両方を対象とする。今回は、我々の生存に直結する災害情報（地震発生と火山噴火）を主な題材として、自然災害に直面した時に生じる情報メディアの課題を考えていく。				
成績評価方法		成績は、主にレポートによる。特に出席は重視しないが、授業に関連した課題に対する回答も参考にする。／Results are put by a report mainly.				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50906	A	科学技術基礎論I	廣野 喜幸	哲学・科学史	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	科学の方法を知り、科学リテラシーを高める 科学は日々、自然に関する知識を量産している。そして、技術やテクノロジーはそうした知識をもとに、人間の欲望を満たし、私たちに食い込んでいる。すでにスマホを手放すことができなくなっている人も多いだろう。往々にして私たちは、科学や技術・テクノロジーをブラックボックス化して、その成果のみを享受するだけで満足している。そうした人々には、科学が生産する知識は等し並みに映じていることだろう。しかし、科学が生みだす知識は、信頼度の点で大きく異なる。信頼すべき知識もあれば、危うい言説もある。今日の科学技術が浸透している社会に生きている身としては、科学技術知識のそうした本態を見抜く眼力を養っておいた方がいいように思われる。そのためには、科学のアプローチ法、科学知識が生みだされるプロセスの理解が欠かせないだろう。本講義では、科学の方法について理解を深め、科学技術時代を生きるための科学リテラシーの基礎を築くことを目指す。					
成績評価方法	レポートないし試験: 70% 科学方法論の要諦がどのくらい身についたかを問う問題が出される。 (レポートにするか、試験にするかは、受講生と相談して決める予定である。) 平常点評価: 30% 講義中に課題を 2〜3 回ほど課す。提出者は 1 回につき 10〜15 点ほどが加点される。まともな解答であればすべて満点が与えられる。					
教科書 ガイダンス	プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50297	A	科学技術社会論	福本 江利子	情報・図形	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	科学技術社会論入門 【授業の目標】 科学技術社会論（Science, Technology, & Society）の学術的な基礎や事例に触れ、科学技術と社会の間で生じる諸課題について、自身で考えてみる。 【授業の概要】 現代社会には科学技術を抜きには考えられない課題群がある一方で、科学や技術の知だけでも解決できない社会の諸側面の課題が多くある。そうした課題は、環境問題、医療、災害、人工知能関連技術の発展、新型コロナウイルスの流行、格差や差別、デュアルユースなど、さまざまな場面で立ち現れる。 科学技術社会論は、科学や技術と社会との界面において生じる事象や問題を、社会学、文化人類学、歴史学、哲学、政治学、経済学および科学計量学、科学技術政策論などのアプローチを用いて探求する分野である。科学技術社会論の扱う課題群には、必ずしも答えがないけれども現実的に対処しなければならないものが多くある。なかには、時間やコストの制約によって課題解決や意思決定のために適切な専門知を得ることが難しい場合や、専門知が存在しても社会的判断に論争がある場合もある。議論や対話を続けること自体に意義があるもの、さらには問いの枠組みや前提自体を問う必要のあるものもある。また、近年では、ソーシャルメディアの普及のように過去にはなかった要素も出現している。 本科目では、科学技術社会論におけるさまざまな事例を通して、科学的合理性と社会的合理性、「固い」科学観や作動中の科学、科学者の社会的責任、科学的助言、科学と社会、信頼、科学コミュニケーション、法と科学、事前警戒原則などのテーマを扱う。授業の中で、科学技術社会論のものの見方に触れ、物事を所与のものとせず健全な懐疑や多角的視点をもって自身で考えてみることを期待される。					
成績評価方法	レポート 70%、平常点 30%					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51296	A	現代工学概論	泉 聡志	工学部	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		四力学とデザイン入門～デザイン×キカイ 機械工学科で伝統的に教えられてきた四力学（ヨンリキガク）は、機械力学、材料力学、熱工学、流体力学からなり、自動車、鉄道、航空機、ガスタービン、スマートフォン、医療器械など、あらゆるものの設計に必須の知識となっている。さまざまな機械を生み出すためのいわゆるエンジニアリングには、デザインの思考と発想力が不可欠である。そしてその発想をかたちあるものにする設計する技術、これを実際にかたちづくる生産加工技術、この2つの連携が我々の生活を豊かにする様々な機械を生み出す。 講義は「デザイン」の観点から機械工学科で教育・研究されている様々なトピックスを学ぶ。四力学の材料力学（ザイリキ）・熱力学（ネツリキ）・流体力学（リュウリキ）・機械力学（キリキ）、ロボティクス、モビリティ、レーザ、ヒト、カンセイ、プロセスなどをキーワードに また、新規事業創出の考え方の概略を学び、自分の中のモヤモヤをアイディアに変えていくワークショップを行う。具体的には、「アナロジー思考」によるアイディア発想方法や「リーン・スタートアップ」によるアイディアの磨き方を実践的に学ぶ。				
成績評価方法		出席及びレポートによる				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51311	A	現代工学概論	川中 孝章、大山 雄己、 趙 漠居、高木 剛、 酒井 康行、山田 淳夫、 大澤 幸生	工学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		工学概論 工学とは、科学技術を用いて経済的・社会的価値を生み出すための学問である。対象は宇宙、地球、地域、都市、社会、産業、製品、生活から生命、分子、原子まで、多岐にわたる。生み出される価値も、地球環境の保全、経済発展、利便性、快適性、安全安心から心の豊かさまで、幅広い。一方で、現代社会が直面する課題は、差別、貧困、気候変動、社会の超高齢化、ウイルス感染症など、複雑さと困難さを増している。工学が真に人類の福祉へ貢献し、未来社会を切り拓いていくためには、これらの課題を克服するための解決策を世に提示しなければならない。 本講義では、現代社会における工学分野の複数の課題に対して、それぞれ2回ずつ講義を行い、初回は専任教員による学術面からの講義、2回目はそれに関連する産業界の方の講義に加えて、後半に専任教員と学生を含めた比較的長めの質疑時間を設け、教室全体でその分野を深掘りしていくことを目指す。全13回の講義の中で、工学の全体像を把握するとともに、工学の基底をなす基本的な方法論を理解する。				
成績評価方法		・6つのサブテーマに関してそれぞれ課題として与えるレポートと、出席により総合的に評価する。 ・ただし、レポート提出3回未満の学生には、出席回数に関係なく単位を付与しないので、注意すること。 ・レポートの締め切り：各サブテーマの2回目講義の1週間後。				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51301	A	現代工学基礎Ⅱ	関 真一郎	工学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		物理学をエンジニアリング 物理学とエンジニアリングは互いに切っても切れない関係で発展してきました。産業革命に刺激されて発展した熱力学、電磁気学の方程式から生まれた電信技術、ドイツ鉄鋼業から生まれた量子力学、など歴史を繙くとその例には事欠きません。そして現代、その関係はどのようになっているのでしょうか？この講義では、身近だけれども不思議な現象を紹介するところから初めて、その謎解きとその奥にひそむ物理を解説し、さらに現代科学技術との関係までのストーリーを下記の4つのテーマについてそれぞれ「読み切り」で示します。そして、物理がエンジニアリングに「応用される」というだけの関係ではなく、エンジニアリング自体が物理学を変革してゆく様子を皆さんにお伝えします。 1、未来材料 ― サステイナブルな社会へ 2、量子技術 ― 量子をつくる、はかる、つかう 3、光の物理学 ― 光と原子の物理学：レーザーで原子を冷やす 4、理論物理学の挑戦 ― 基礎方程式の力				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		成績評価は出席とレポートで行う。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60215	A 2	現代工学基礎II	梅田 靖	工学部	火 2 金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	デザイン思考によるイノベーション入門 イノベーションを引き起こすためには、技術的、もしくは、非技術的な新しい発想が不可欠である。ただやみくもに考えても新しい発想が出てくる訳ではなく、そこには適切な思考方法がある。本講義では、イノベーションを引き起こすことが可能な人材になるために、広い意味での工学設計の分野で注目を集めている 4 つの思考法（本講義では、「イノベーションのための 4 つの道具」と呼ぶ）を学ぶ。4 つの道具とは、デザイン思考、サービス設計、体系的設計方法論、および、ロジカル思考である。この 4 つの道具は、2 つの座標軸によって分類できる。第一の軸は、より論理性、体系性を重んじる「論理的思考」と、より思考の柔軟性、発想の豊かさを重んじる「デザイン思考」である。第二の軸は、対象を、ものを中心に考える「実物指向」と、ものだけでなくサービスを含めて考える「サービス指向」である。 本講義のメッセージは、この 4 つの道具を学ぶことにより、各道具を比較し、各道具の特徴と限界を知ることができ、結果としてこの 4 つの道具をバランス良く使い分けることで様々な新しい発想を生み出すことが可能になる、ということである。 手法は、チームによる演習を通して実践的に学習し、最終回で与えられた課題に対してイノベティブな提案を行うプレゼンテーションを行う。 演習課題は、2015 年度は「一人暮らしの大学生の健康を増進する製品/サービス」、2016 年度は「自分たちの欲しい学内ファシリティ」、2017 年度は「超スマート社会における精神的 well-being を実現するための製品やサービスの提案」、2018 年度は「一人暮らしの大学生の時間を有効に使う製品/サービス」、2019 年度は「卒業後のキャリア形成に向けたスキルアップに役立つ製品/サービス」、2020 年度は「コロナ禍の中で、寂しい一人暮らしの学生が救われる方法」、2021 年度は「ポストコロナにおける私の明るい生活を実現するための方法」、2022 年度は「大学生の健康を増進する製品/サービスの提案」、2023 年度は「学生生活のモチベーション維持」であった。今年は何が出てくるか？					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席、演習課題、レポート、プレゼンテーション、演習への積極性を総合して評価する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51310	A	社会システム工学基礎II	羽藤 英二、中須賀 真一、 柴崎 隆一	工学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	人間社会と交通システム 交通システムは、現在の経済・生活・社会において、なくてはならないものである。また、近年の増え続ける地震などの災害や度重なる事故のことを考えると、交通システムと社会のあり方は新しいステージへと向かう必要がある。本講義は、道路交通、鉄道、航空など様々な交通システムと人間・地域社会との様々な関わりやそうした交通システムを支える様々な技術について、社会基盤学、都市工学、機械工学、電気工学をはじめとする「交通」の専門家が、歴史、人、環境、インフラ、車両、動力、制御などといった切り口から、最新の技術的展望や現代の交通政策的課題を含めて包括的に講義する。					
成績評価方法	1)課題内容：全 4 回のレポートの合計によって評価します(各 25 点)。各講義で出されるレポート課題に対して、前期（第 1 回-第 7 回）から 2 課題、後期（第 8 回-第 13 回）から 2 課題を選んで、レポートを提出してください。4 回提出された場合のみ、成績評価の対象となりますので、注意してください。 2)提出方法：レポートは、原則として前期は 12/4 17:05、後期は 1/29 17:05 までに UTOL 上で提出するものとします。 3)レポートの体裁：表紙は不要。1 課題ずつ別ファイルとして提出のこと。ワードファイル (.do					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51295	A	社会システム工学基礎II	小泉 秀樹、 中島 直人	工学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	TOKYO: 東京の都市計画 さまざまな人々を惹きつけてやまない世界一の大都市 TOKYO それは、どのように発展し、制御されてきたのか、そしてどこに向かおうとしているのか？ 本講義では、TOKYO／東京を題材として、都市の発展とその制御について、歴史、文化、環境、経済、社会制度、計画・デザイン手法など総合的・包括的観点から講義を行い、都市の諸問題について自問し、またその将来を構想することにむけて必要となる学術的パースペクティブを獲得することを目的として実施する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席点およびレポート 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51307	A	総合工学基礎Ⅱ	石川 顕一	工学部	火 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	核科学応用概論 現代の科学技術を支える基盤として、原子核、放射線、光の科学が欠かせません。 本講義では、これらの物理現象の基礎を説明したのち、これらに応用した技術の代表例である原子力、核融合、放射線医療について解説します。2050 年カーボンニュートラル実現やグリーントランスフォーメーションの推進、エネルギー安全保障、そして生活の質向上の観点から、これらの技術が世界的に注目され投資が加速しています。 さらに、気候変動への関心が高まる中、それを取り巻くエネルギー問題について科学技術の観点から掘り下げていきます。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席状況およびレポートにより評価します。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51298	A	総合工学基礎Ⅱ	寺本 進	工学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	航空宇宙工学 ―社会を豊かにする総合工学― "重力に逆らって空を飛ぶ飛行機や宇宙機には 無駄のない極限的な設計が求められます。そこには、流体、構造・材料、飛行・制御、推進などの様々な工学分野のバランスの取れた""統合""が要求されます。 ライト兄弟が 1903 年に、初の動力飛行を成功させた鍵も大空への熱意と各分野の統合にありました。ライト兄弟の精神を受け継ぎ、宇宙まで飛行できる""再利用型スペースプレーン""や""小型衛星""、""惑星探査機""、""超安全航空機""、""高信頼性ロケット""など、人類のさらなる希望をかなえる航空機・宇宙機の研究に取り組んでいます。 この「バランスよく統合された最先端技術」は、皆さんの社会・暮らしを直接間接に豊かにしています。 この講義では、航空宇宙工学科で行われている研究と社会の関わりについて、理解を深めてもらうことを目的とします。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	出席および期末レポート 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51299	A	生体医工学基礎Ⅱ	小谷 潔	工学部	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	生体医工学の世界ー工学から見た生体物理現象と医療応用技術ー 周囲の環境に適応しながら生命を維持し、伝えていくのが生体現象の本質であり、その過程で生じた障害への対処が医療診断・治療です。最先端の医療では、工学技術が重要な役割を果たしています。本講義では、生体現象を情報、物質、エネルギーの流れの視点から説明し、工学技術に基づく医療診断・治療の研究開発動向と今後の可能性について議論します。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	レポートで評価します（講義出席状況も考慮します）。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51313	A	環境・エネルギー工学概論	村上 進亮	工学部	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	環境・エネルギー工学概論／ Introduction to Environmental and Energy Engineering 本講義は工学部全体として、環境・エネルギー問題を概観した上で、工学的なアプローチの理解を進めることを目的としている。受講者には以下を目標とされたい。					
成績評価方法	・現在良く議論されている環境・エネルギー問題の概観を理解すること ・それぞれの問題の特徴を技術的、社会システムの双方の視点から理解すること ・技術、社会それぞれどのようなアプローチでその解決に当たっているのかを理解すること ・これらを理解した上でどのような課題が残されており、そのために何をすべきかを考えること レポート（3 パートからそれぞれ 1 課題ずつ、各 A4 で 2 から 3 枚程度を予定）＋出席点による。 出席回数が余りに少ない場合は合計点の如何に関わらず単位を認めない場合がある。					
教科書 ガイダンス	詳しくは第 1 回目の講義でのオリエンテーションで説明する。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51308	A	環境・エネルギー工学 基礎II	松島 潤	工学部	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		エネルギー資源論 本講義では、地球科学・工学、エネルギー化学・科学、資源経済・政策学の基礎学理を概観し、地球システムの理解、エネルギー資源の開発・変換・有効利用、環境の保全、エネルギー資源の安定供給といった一連の方法論を概説する。エネルギー資源を取り巻く多様な分野を多角的に概観することにより、エネルギー資源の本質を理解することを助け、複雑性を呈するエネルギー資源に係る困難な問題にどのように対処すべきかについてともに考える。				
成績評価方法		出席状況とレポートにて成績評価する。				
教科書		プリントを配布する。／Will distribute handouts				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51309	A	環境・エネルギー工学基礎II	多部田 茂	工学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目		地球環境を守る海の工学～海のエネルギー・資源・環境～				
授業の目標概要		人類は地球に負担をかけながら生活している。有限な地球に負担をかけず、持続可能な社会を実現するためには、地球の面積の7割を占める海洋を賢く利用して行くことが必要不可欠である。これまで海洋は科学的な探査を主体とする調査の時代であったが、これからは、海洋のメカニズムを熟知した上での統制のとれた海洋利用を実現してゆくことが、カギとなる。 例えば、海洋には未だに利用されていない資源が相当量残されており、循環型社会に適したエネルギー資源の供給源となる可能性を有している。また我が国のEEZ（排他的経済水域）内には、黒潮と親潮の合流による好漁場、深層水、メタンハイドレート、鉱物資源等が存在しており、海洋資源の潜在的ポテンシャルは非常に高い。これらを利用することにより、我が国の脆弱な食料、資源・エネルギー基盤の強化や新産業の創出が期待されるとともに、海底空間の利用によってCO2の海底地下層への隔離等の環境問題の課題解決に資する可能性をも秘めている。 この講義では、食料・資源・エネルギーの安定確保と地球環境問題解決のための海洋利用技術について包括的に学び、その方向性を論じる。				
成績評価方法		授業への参加状況 40% 課題のプレゼンテーションおよびレポート 60%				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51511	A	看護学概論II	仲上 豪二郎	医学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		看護学概論II－社会で活躍する看護プロフェッショナル－ 高度に医療技術が発展してきた現代社会では、疾患を抱えたまま生活する者は多くなり、また、従来の医学モデルでは解決できない、健康への様々なニーズが顕在化してきている。特に少子高齢化が高度に進んだ日本においては、この社会を看護学モデルとして扱い、新たな対処方法を構築することへの社会的期待が高まっている。つまり、生きることを支える学問である看護学は、あらゆる年代の個人から集団、地域社会を対象に、健康の保持増進、疾病の予防、健康の回復、苦痛緩和等について、生涯を通して支援することが出来る。本講義では、保健・医療・福祉の分野における臨床実践や研究、政策活動に至るまで、社会で広く活躍している看護のプロフェッショナルから実際の活動についてご講義いただき、少子高齢社会において看護学が担う役割と今後の看護学の発展について議論する。				
成績評価方法		出席および毎回のレポート得点で評価を行う。出席した回のレポートのみを受け付ける。 最終レポートはない。出席回数およびレポート提出回数が全授業回のうち2/3以下の場合（全13回の場合、8回以下の場合）は、単位取得できない。15分以上の遅刻は原則として出席と認めないので注意すること。				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60217	A 2	食糧と環境	根本 圭介	農学部	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		農業生産学概論 人口爆発に伴う食糧需要、農業を取り巻く環境の悪化と自然資本の枯渇、穀物を巡る食糧需要とエネルギー需要の競合、畜産の環境負荷、経済のグローバル化に伴って深刻化する世界農業の構造的問題など、今日の農業は、かつてなかったほど多くの問題を抱えている。本講義では、1) 世界の農業システムはいかなる座標軸（生産方法や営農形態）の上で多様化してきたか、2) そこで展開してきた技術発展の生態学的・社会的必然性とは何か、3) 食料供給網（フードサプライチェーン）の複雑化とグローバル化は農業をどのように変えてきたか、といった切り口から、これらの諸問題を概観する。その上で、あらためてアジア稲作の持つ意味やアフリカ農業の発展方向について考えてみたい。				
成績評価方法		・小レポート（毎回実施）と授業への参加姿勢により、総合的に評価する。期末試験は行わない。原則として、小レポートの提出回数が半分に達しない場合には、単位は与えない。 ・小レポートは、UTOL から提出すること。				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51329	A	放射線環境科学	田野井 慶太郎、 小林 奈通子	農学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		福島第一原発事故に起因した農業環境における放射能汚染の実状および調査研究により得られた知見を学ぶ 2011 年 3 月の東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所事故では多くの放射性物質が環境中に放出されました。放射性物質が降下した場の多くは農林水畜産業の場であり、事故直後から農学者により多くの調査研究がなされました。本講義では、食の安全と農業環境に焦点を当て、農業の場における放射能汚染の実態とその対策のための試験研究で得られた知見を学びます。加えて、当該問題を市民とどのように解決してきたのか、科学者、行政、市民といったさまざまな人たち間でのコミュニケーションやその結果としてどのような解決がなされてきたのかについて、ゲストスピーカーを招いてともに学んでいきます。受講者は、本講義を通じて、農業環境における放射能汚染の実態把握と放射能汚染からみた食の安全確保への取り組みを理解することが期待されています。さらに、当該事故と同時代を生き、今後世界を舞台に活躍が期待される受講者諸君にとって、本講義が、当該事故を体験とともに語れる人材となる最初のステップとなることを期待します。				
成績評価方法		試験および課題等により総合評価します。				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51327	A	教育心理学の世界	清河 幸子	教育学部	木 5	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		教育心理学の世界 教育心理学は、心理学の手法を用いて、教育の科学的基礎を実証的に探究し、また、その知見の教育や生活場面への応用まで考える学問である。このため、教授・学習、発達、臨床、認知科学、情報科学など、人間理解にかかわる多岐にわたる内容を扱う。この授業では、教育心理学において具体的にどのような研究が行われているのかや、どのような実践が行われているのかを知ってもらうために、これまで行われてきた重要な研究から近年の新たな知見まで幅広く紹介する。各回の授業は、本学の教育心理学コースの教員や教育心理学にかかわる若手研究者が行う。これらを通じて、教育心理学とはどのような学問であるのかを知ることが主たる目的である。さらに、心理学の手法と知見にもとづき、広い分野での応用・実践に取り組む研究者、心理技術者の養成の基礎となる、人間に関する心理学的理解や、心理学の基本的な研究手法を知ることも目的としている。				
成績評価方法		最終回に、理解度を確認するテストを実施して評価を行う。テストは、本授業で扱った複数の領域から出題される。				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

総合科目 E (物質・生命)

振動・波動論		開講区分	A
授業の目標・概要	音や光は我々が生存してゆく上で決定的に重要な情報を担い、音楽、美しい景色、絵画、写真と生活に喜びを与えてくれる。 音と光は共に波動現象の典型例であるが、我々の知的興味を引き付ける振動・波動現象は身近なところに数多く存在する。 たとえば、ブランコはどうして漕げるのだろうかとか、海の波はどうして波打ち際で砕けるのだろうかなど。 また、建造物や製品の設計においても、振動・波動の影響は欠かせない。 このように我々の日常と密接に関わっている振動・波動現象を、物理学の基本法則により根本的に理解することがこの講義の目的である。 その内容は古典的な場の理論の初歩を含み、引き続き量子力学、場の量子論を学ぶ者にとっては必須なものでもある。 主な項目は以下の通りであるが、実際の内容や順序は教員によって多少の違いがあり、特に＊印のついた項目は省略される場合がある。 1. 序論 2. 1 自由度系の振動 ・単振動 ・減衰振動 ・強制振動、共鳴、Q 値 ＊パラメーター励振 ＊簡単な非線形振動 3. 連成振動 ・2 自由度系 ・基準振動、うなり ・N 自由度系 4. 1 次元の波動 ・弦、弾性体、気柱 ・縦波と横波 ・波動方程式 ・反射と透過 ＊波のエネルギー ＊インピーダンス 5. フーリエ級数、変換の方法 ・考え方、基本事項、線形性 ・波束 ・位相速度と群速度 ＊不確定性関係 ＊6. 2, 3 次元の波 ＊波動方程式 ＊平面波 ＊球面波 ＊水の表面波 ＊反射と屈折 ＊干渉、回折 成績評価方法 教科書 ※講義の詳細については、UTAS を参照すること		
時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
50298	火 2	鈴木 康夫	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
50699	水 5	加藤 雄介	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
50988	金 2	山口 哲生	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50724	A	解析力学	菊川 芳夫	物理	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	解析力学					
授業の目標概要	解析力学は、ニュートンに始まる古典力学の最も一般的で洗練された理論形式であり、これによって保存量と対称性の関係や可積分性等の力学の構造を見通し良く理解することができるようになる。また、量子力学や統計力学を構築する上で不可欠な基礎を与えるものでもあり、現代物理学を理解する上で重要な役割を果たす。本講義では、理系1年で学ぶ力学の基礎知識をもとにして、その発展としての解析力学の理論形式や諸概念をじっくりと学ぶことを目標とする。					
成績評価方法	主に定期試験による。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50989	A	相対論	風間 洋一	物理	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	アインシュタインの原論文の精神に即した特殊相対性理論の基礎					
授業の目標概要	相対論には特殊相対論と一般相対論があるが、それらの概要を説明した後、特殊相対論に特化して、アインシュタイン自身の原論文の精神に基づいて説明する。基本となる時間及び空間座標のローレンツ変換を詳しく導出し、そこからいかに時間と空間が融合した「時空」の概念が生ずるかを説明する。次に相対論の記述の要となる「テンソル」の概念を詳しく説明し、それを用いて相対論的な運動学を構築する。そして実際に相対論が威力を発揮する具体例を学び、それらの計算ができるようになることを一つの目標とする。また最後に、電磁気学の基本理論であるマックスウェル理論の相対論がいかにうまく具現化されているかを見る。また時間があれば、一般相対論の考え方と構造への入門的説明を行う。					
成績評価方法	期末試験					
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 風間洋一 相対性理論入門講義 培風館 ISBN978-4-563-02321-8 C3342					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50907	A	量子論	高木 隆司	物理	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	量子力学入門					
授業の目標概要	量子力学は古典力学が破綻するミクロスケールの物理を記述する枠組みで、素粒子物理、物性物理、量子情報科学を含む多くの学問分野の基礎となっている。本講義では、量子論を初めて本格的に学ぼうとする方を対象に、量子力学の基本的な枠組みを議論し、今後の発展的な学習・研究の下地を作ることを目指す。必要な数学は適宜補いつつ進める予定。レポートによる。					
成績評価方法	レポートによる。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50212	A	統計物理学	福島 孝治	物理	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	統計物理学 多数の気体分子を考えたとき、初期条件としての位置と運動量のようなミクロな状態とその時間発展規則としての運動方程式が与えられると、少なくとも古典力学の意味で、ミクロな状態の時々刻々の移り変わりは予言することはできるであろう。しかしながら、その気体分子の数がアボガドロ数のように非常に大きな数の場合に、運動方程式を解くことで有益な情報は得られるとは限らない。一方で、熱力学は、温度や圧力のように驚くほど少数の変数でマクロな世界の性質を記述することに成功している。このミクロな状態からマクロな熱力学的性質を議論する理論体系を与えているのが統計力学である。講義では、統計力学の基本的な考え方や概念を古典平衡統計力学の範囲で説明し、いくつかの適用例を通じて、ミクロとマクロをつなぐ方法論とその意義を解説する。特に、相転移の統計力学では、ミクロには同じ構成要素でありながら、マクロには全く異なる熱力学的性質を示す相転移現象の捉え方を楽しみたい。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験と数回のレポートによる総合評価 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50299	A	物理科学Ⅱ（文科学）	鳥井 寿夫	物理	火 2	1 年 文科 2 年 文科
講義題目 授業の目標概要	実験して学ぶ物理科学 物理学とは、実験によって確立された一般法則や概念からなる、統一的な知識の体系である。しかしながら、文系、理系にかかわらず、多くの人々にとっては、物理学とはバラバラな知識の集合体で、入試問題のように非常に特殊な状況設定においては適用できても、現実の世界とは無関係であると思われる。このような誤解を解消したい。 この授業では、現代の物理学の体系を俯瞰的に紹介していくような一方的な講義は行わない。その代わりに、物理学上の、特に基本的な概念、法則、および手法を、実際に手を動かして実験することによって学んでいく。多くは教室や自宅でできる手軽な実験だが、放射線に関するものは物理実験室（KOMCEE East 地下1階）での実施を予定している。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	毎回の授業後に提出されたレポートに基づいて成績を評価する。期末試験は行わない。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50300	A	化学平衡と反応速度	堀内 新之介	化学	火 2	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	化学平衡と反応速度 化学平衡論と反応速度論に関する知識は、様々な物理現象や化学反応を理解する上で重要な概念の1つである。本講義では、熱力学の基礎を踏まえて化学平衡・反応速度の理論式とその導出方法を学ぶ。また現実の物理現象や化学反応に対して、化学平衡論・反応速度論の観点からそれらを解説する。例えば、分子がひとりでに集まり巨大な3次元構造体を形成する自己組織化現象や、溶液中での様々な化学反応に関して、化学平衡・反応速度の理論式を踏まえて実際の物理現象や化学反応のメカニズムを理解していく。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	平常点と学期末試験 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50990	A	化学平衡と反応速度	奥野 将成	化学	金 2	1 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	化学平衡と反応速度／Chemical Equilibrium and Kinetics 化学平衡と反応速度は、さまざまな化学反応を理解するうえで必要不可欠な概念である。本講義では、熱力学の基礎を踏まえ、物質間の平衡である化学平衡を導出する。特に化学ポテンシャルについて、深い理解を得ることを目指す。さらに、化学反応が平衡状態にいたるまでの反応速度について講義する。化学平衡および反応の基礎となる気相中での反応を、いくつかの反応メカニズムの例を通して解説したのち、現実の化学反応で問題とある溶液中の化学反応について講義する。触媒反応・光化学反応・ラジカル反応・酵素反応・爆発反応など、具体的な事例を学習する中で化学反応の基礎の理解を目指す。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	定期試験。必要に応じて演習（クイズ）や出席状況を勘案する。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50991	A	分子システムの化学	豊田 太郎	統合自然科学科	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		分子が協同的に形成する形・機能・ダイナミクス 身近にあふれる物質の様々な現象の解明、さらには最先端の高機能性材料の開発や新たな生命現象の発見は、分子の性質や反応、そして分子間の相互作用を理解し、「分子が組み合わされたシステム」という観点に立つところから始まる。これまでの講義では、原子・分子や化学反応をただ暗記していただけてはなかっただろうか。もしくは、分子の形状や反応の仕組みを、物理の観点に立って理解することが、最先端の化学ということに終始していたかもしれない。否、化学本来の持ち味は「物質の多様性の理解」、「物質の設計と開発」である。本講義では、そのサイエンスの最先端を駒場の化学系教員が紹介する。基礎から体系立てて化学の最先端を解説する本講義を受講することで、分子や物質の多様性、分子システムという考え方を習得していただきたい。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		各回での復習問題の解答を総合して評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51305	A	物質・生命工学概論	野地 博行、西増 弘志、 津本 浩平、酒井 康行、 竹内 昌治、石北 央	工学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		つくるバイオ 工学的視点からみたとき、バイオは自然による分子工学・分子システム工学の粋とみなすことができる。現在の工学では、生体分子に基づく機能性分子や分子システムが創出されている。また、細胞自体も機能性材料と見なすことができ、様々なデバイス・材料の開発が提案されている。本講義は、このようなバイオに対する工学的アプローチを解説することで、従来の分子生物学的視点からは学ぶことができない「モノづくりとしての生命科学」に触れることを目的とする。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		発言及びレポートを重視する（予定） 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51314	A	物質・生命工学概論	吉田 英弘	工学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		物質・生命工学概論 本講義は、工学部が提供する工学概論 4 講義の一つである。物質・材料の探究と開発は、新たな物理現象の発見につながる基礎科学として重要であるのに加え、生命工学を通じた医療分野の技術革新から環境・資源問題の解決に至るまで、幅広い分野での産業創出や新たな社会価値の創造を支える工学の基盤となっている。本講義では、ナノサイエンス・ナノテクノロジーをベースにした物質・材料の基礎と最先端研究を紹介し、エネルギーや環境、材料、情報通信、バイオ、医療などへの応用について理解を深めることを目的とする。				
成績評価方法		出席およびレポート。 第 2 回～第 13 回の講義に関連して出題される課題（全 6 課題）のうち、3 つを選択してレポートを提出。 最終提出期限：2025 年 1 月 17 日（金）（予定）				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51304	A	物質・生命工学基礎II	長 汐 晃輔	工学部	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	物質・生命工学概論 ナノ・機能マテリアル入門 「古典的・量子力学的波動の振る舞いについて理解したうえで、ナノテクノロジーとその機能マテリアルへの応用について学ぶ」ことがこの講義の目標である。大学教養学部では基礎科学の普遍性を強調したアカデミックなアプローチで講義が行われることが多く、専門の決まっていない学生に対する講義としてはある種正しい。しかしながら、厳密性を重視した数学による表現が多用されると、高校までに学習した物理や化学の知識との間に大きなギャップを感じることも多いのではないかと思う。間違っ て捉えてはいけ ないのは、数学的難しさと物理的な難しさは違うという点である。高校物理で出てきた電子の質量は、真空中に存在する“自由な”電子の質量である。この講義では、高校までの講義内容をもとに、学部1年生から理解できるように構成している。”固体中の“電子は、真空中とは異なる質量をもち、動き回っていることを学ぶ、さらに固体中の電子の挙動を表すシュレーディンガー方程式の物理的意味を正しく理解し、どのように我々の身の回りのテクノロジーに結実しているのかをわかりやすく解説する。この講義を構造化学と相補的に使ってもらえると良いと思います。 (履修上の注意のところに学生さんからのコメント掲載、参考にしてください) 以下の項目を具体的な題材として議論したい。 光ファイバー、電子顕微鏡、走査トンネル顕微鏡、半導体レーザー、高速トランジスタ等					
成績評価方法	できる限り毎回の簡単なレポート(6割)+最終レポート(4割)での評価 (出席は取りますが、あまりにレポートの出来が悪いときに救済措置用に参考にする程度です)					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50213	A	進化学	青木 誠志郎	生物	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	進化学 生物の研究には、生物を物質として還元的に解析する分野と、ヒトを含む生物同士や生物と環境の関係性を研究する分野があります。進化学は主に後者に 関心を寄せる学問とされ、本講義では進化的側面から見た生物の多様な疑問に取り組みます。例えば、協力的な関係が成立するために何が重要か、DNA と形質の多様性はどのように生まれてきたのか、男女の違いや性の存在意義・嗜好とは何か、多様な生物種がどのように誕生したのかなどについて探求します。 進化学は一般的に「進化機構」と「進化史」の 2 つの柱を基盤としており、この授業ではこれらの研究法とそこから得られた様々な知見について、具体的な生物の例を挙げながら順次説明していきます。毎回の授業では、系統学、生態学、行動学、集団遺伝学、分子進化学、ゲーム理論など進化学に関連する分野との連携を重視します。各項目は個別に楽しめるよう工夫されており、途中からの参加も可能です。 授業全体としては、以下のアプローチを取ります。 (1) 過去の授業で学生の皆様から高く評価された項目から始め、中盤以降にそれらを総合的に俯瞰し、進化学の総合的な考え方を説明します。 (2) コロナウイルスや戦争など、近年の世界情勢を進化学の側面から考察します。 (3) 生物学を高校で学んでいない方でも理解できるよう、授業の早い段階で最低限の分子生物学の資料を提供し、解説します。 (4) 学術論文を紹介することで、教科書的には既に解決されたとされる現象の中にも、まだ多くの未解明の謎が存在することを紹介し、将来生物の研究を志す方々にも指針となる授業を目指します。 本授業を通じて、遺伝子・個体・集団のレベルから生物を進化学的に考察する面白さを理解していただくことを目標とし、面白い・わかる・未来に繋がる・暖かい授業を目指します。					
成績評価方法	期末試験を実施する予定です。成績評価はリアクションペーパー、宿題、試験の提出状況や点数、出席状況を総合的に考慮します。また、授業への積極的な取り組みの姿勢も重視します。					
教科書 ガイダンス	教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50301	A 1	現代生命科学I (文科生、理一生)	坪井 貴司	生物	火 2	1 年 文科 理一 2 年 文科 理一
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	人体の不思議をめぐる旅 生命科学は、どこまで進んでいるかという点について、私たちヒトを題材にして、講義を行います。遺伝子は何故必要なのか、精神異常は何が原因なのか、ホルモンは何故分泌されるのか、などに、私たちに身近にある問題を例をにとり、最先端の生命科学がその問題に対して、どこまで理解出来ているのかについて、解説します。 試験によって、評価します。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 坪井貴司 そうだったのか！ヒトの生物学 丸善出版 9784621304518 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60013	A 2	現代生命科学II (文科生、理一生)	晝間 敬	生物	火 2	1 年 文科 理一 2 年 文科 理一
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	生物は周囲の生物及び環境とどのように作用して適応しているのか？ 生命たらしめている要因について学び考察する。 植物(宿主)と微生物と環境の相互作用やそれが植物の成長や生存にどのような影響を与えるのかを紹介するとともに、ヒト、植物という一見異なる生物間を様々な切り口（特に周囲の環境との相互作用の視点）で比較し、その共通性・独自性の一端を学び考察する。 それにより、生物の持つ普遍性と多様性を理解する。 出席、授業中の質疑応答、授業後の小課題と学期末の大課題によって評価する予定です。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 東京大学生命科学教科書編集委員会 現代生命科学 3 版 羊土社 ISBN978-4-7581-2103-3 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51315	A	分子生命科学	上村 想太郎	理学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	分子から見た生命現象 生物の織りなすさまざまな生命現象は、すべて遺伝子 DNA にコードされた遺伝情報が機能を発揮した結果であると言ってもよい。遺伝情報は、RNA、タンパク質、そしてそれが作り出す低分子有機化合物などの分子の形となり、これらの分子が相互作用しながら細胞内外で働いた結果、生き物としての不思議な性質が作り出されてくるのである。生物化学という学問分野は、このような生命現象が、分子の働きによっていかに作り出されるかを解明する研究分野である。 この授業では、この分野の代表的な教科書である「細胞の分子生物学 第5版」に沿って基本的な概念の説明と、その知識を基盤とする最先端の研究の紹介を交互に行う。基礎知識がなくとも生命科学研究のテストを味わうことができるように配慮して講義を進める。理学部生物化学科の担当教員6名により、本学科の研究と密着した、タンパクの質構造と機能、RNA による制御、神経細胞の分化、生体リズム、味覚・嗅覚・光感覚、学習記憶などのテーマについての講義を行う予定である。 毎回の授業の最後に実施する小テストにて評価する。 次の教科書を使用する。／Will use the following textbook ALBERTS/JOHNSON/LEWIS/RAFF/ROBERTS/WALTER (翻訳：中村 桂子, 中塚 公子, 宮下 悦子, 松原 謙一, 羽田 裕子, 青山 聖子, 滋賀 陽子, 滝田 郁子) 細胞の分子生物学 (第6版) ニュートンプレス 4315520624 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50908	A	惑星地球科学I(理科生)	小久保 英一郎、 中本 泰史	宇宙地球	木 5	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要		惑星地球科学 I(惑星系天文学概論) 太陽系は惑星、衛星、環、小惑星、太陽系外縁天体、彗星と、質量・組成・軌道の異なる多様な天体から構成されている。これらの天体はどのような特徴をもち、どのようにして形成されたのだろうか。また、近年、観測によって銀河系には太陽系以外にも多様な惑星系が存在することが明らかになっている。これらの惑星系は太陽系とは何が違うのだろうか。授業では惑星系の構造・起源・進化について、最新の観測・理論研究の成果を交えながら概説する。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		課題レポートによって評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50725	A	惑星地球科学II(理科生)	黒川 宏之	宇宙地球	木 1	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要		地球惑星科学入門II：惑星地球の形成と進化／Introduction to Earth and Planetary Science II: Formation and Evolution of the Planet Earth 惑星地球科学I・IIを通じて、我々が暮らす惑星地球の姿およびその起源・進化を理解する。惑星地球科学IIでは地球がどのように誕生しその姿を変えて来たのかを解説する。地球をその他の惑星と比較しながら理解するため、太陽系やその他の惑星系についても紹介する。／Through Earth and Planetary Science I and II, we aim to understand the planet Earth on which we live, as well as its origin and evolution. Earth and Planetary Science II focuses on how Earth formed and how its surface environment changed with time. In order to understand Earth in terms of comparative planetology, other planets in the solar and extrasolar systems will also be introduced.				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		中間レポートと期末試験によって評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51316	A	地球惑星環境学入門	高橋 嘉夫、池田 昌之、 狩野 彰宏、遠藤 一佳	理学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		地球惑星環境学入門：地球の誕生と進化／Introduction to Earth, Planetary, and Environmental Science: Birth and Evolution of the Earth 本講義では、太陽系の誕生、生命と地球の共進化、固体地球の構造、プレートテクトニクスと表層環境の関係、現在の地球環境と資源などの地球惑星科学の基礎知識を専門が異なる 4 人の講師で解説する。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		出席，レポート，テスト 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50302	A	宇宙科学I（理科生）	諏訪 雄大	宇宙地球	火 2	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要		宇宙物理入門 / Introduction to Astrophysics 宇宙で起こる様々な現象は、物理を用いた観測や理論に基づいて理解が進んでいる。本講義では、こうした宇宙物理という体系の一端を体感するとともに、現在の宇宙観について学ぶことが目標である。 / Various phenomena occurring in the universe are being understood through observations and theories based on physics. The goal of this lecture is to experience a part of this system known as astrophysics, and to learn about the current view of the universe.				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		中間レポートおよび期末試験。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50018	A	宇宙科学II（理科生）	坂井 南美	宇宙地球	月 1	1 年 理科 2 年 理科
講義題目 授業の目標概要		アストロケミストリー入門 ― 私達の起源を宇宙に求めて― 近年、アルマ望遠鏡やジェイムズ・ウェッブ宇宙望遠鏡などの先端望遠鏡の活躍が目覚ましく、天文学のフロンティアを多方面で拡大しています。なかでも宇宙の物質進化の理解は大きく進みました。多種多様な分子が観測を通して様々な天体で検出されるようになってきた結果、星間空間における化学過程はこれまで考えられてきたよりずっと豊かで多様であることがわかってきたからです。宇宙の歴史の探求は、構造形成の歴史（大規模構造の形成や銀河形成、星・惑星系形成など）に焦点が置かれることが多いです。しかし、星の中で様々な原子が合成された後、多様な分子や物質が作られていく物質進化の歴史の探求も、究極的には太陽系の物質の起源の理解、そして宇宙における太陽系と地球の価値の化学的理解へと繋がる重要な課題です。物理学を主な背景として発展した現代の天文学を化学と融合し、惑星科学・宇宙生物学へとバトンを繋ぐ基盤となる学問分野、星間化学の入門講座です。極低温・極低密度環境下での化学で代表される従来の星間化学の基本の理解を目指すとともに、近年明らかになってきた惑星系形成領域での豊かな化学組成の起源解明に向けた、現状の問題点を共有することを目標とします。 1 回の授業ごとの小問レポートと最終レポートを総合して評価する。				
成績評価方法		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50992	A	惑星地球科学II （文科生）	小宮 剛	宇宙地球	金 2	1 年 文科 2 年 文科
講義題目 授業の目標概要		地球惑星科学概論 II／ Introduction to Earth and Planetary Sciences 2 地球惑星科学 I に引き続き、特に以下の点について、講義する。 地球史：固体地球進化（熱史）、大気・海洋表層環境進化（酸素と二酸化炭素）、暗い太陽のパラドックスと表層環境進化、地球生物史、全球凍結、顕生代の生命史と大量絶滅 表層環境：大気・海洋構造、炭素循環、第四紀以降（氷期間氷期サイクル）、地球温暖化、環境と人類史、鉱床の形成と成長の限界（資源、エネルギー問題）				
成績評価方法		レポートにする。 出席をとり、成績に反映させる。 出席は授業中に UTOL を用いて小テストを行い、代行する。				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50019	A	宇宙科学I（文科生）	鈴木 建	宇宙地球	月 1	1 年 文科 2 年 文科
講義題目		天文学・宇宙物理学の基礎的内容				
授業の目標概要		Introductory Astronomy and Astrophysics 宇宙における天体現象が、現代科学の手法を用いてどのように理解されているのかを、自ら噛み砕いて把握することが、本講義の目標である。				
成績評価方法		期末試験 + 中間レポート				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51330	A	微生物の科学	大西 康夫、原 啓文、 丸山 潤一、妹尾 啓史、西山 真、 野田 陽一、山次 康幸、 五十嵐 圭日子、野尻 秀昭、 古園 さおり	農学部	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		微生物の世界 微生物の種の多様性と微生物が示す驚くべき機能の多様性は、微生物が生物学、生物化学、遺伝学、生理学、分子生物学の基本的研究対象となり、かつバイオテクノロジーの主役として活躍する基本をなしている。本講義では、まず、イントロダクションとして、微生物学の歴史、微生物取扱手法、微生物の多様性を解説する。その後、種々の微生物（あるいは微生物群）について、それぞれが示す多様な生命現象をわかりやすく紹介していくことで、受講者を「微生物の世界」にいざなう。主として「人類に役に立つ微生物」という農学的見地から微生物について解説するが、受講者には、いわゆる「応用微生物学」のエッセンスを学んでいただきたいと考えている。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		講義の出席点（比重 3 分の 1）と定期テスト（比重 3 分の 2）により成績を評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51331	A 1	アグリ バイオロジー	井澤 毅、本多 親子、 矢守 航、山次 康幸、 伊藤 純一、有村 慎一、 樋口 洋平	農学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		植物の機能とその利用 前世紀後半、世界の食料生産は「緑の革命」に代表されるような資本投入型技術の開発により大きく飛躍した。これら増産主体の農業技術は、人口爆発に伴う食糧需要をなんとか支えてきた反面、農業生態系全体の調和・持続性との間に大きな摩擦を生んできた。さらなる人口増、工業化や砂漠化による耕地面積の減少、地球規模での異常気象などによってこのジレンマが拡大の一途を辿るなかで、問題解決に向けた新たな取り組みが求められている。 本講義では、農業生産の基礎となる植物の機能とその利用について最新の知見を解説し、将来の技術開発の方向性を考える。				
成績評価方法 教科書 ガイダンス		授業への参加姿勢、出席点、筆記試験の成績によって総合的に評価します。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51332	A	応用動物科学Ⅱ	山内 啓太郎、富安 博隆、 平山 和宏、内田 和幸、 望月 学、伊藤 公一、 村田 幸久、関澤 信一、 角田 茂、中川 貴之、村上 晋、 松田 二子、芳賀 猛	農学部	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		高等動物の比較生物学：獣医学へのいざない 高等動物（主に哺乳類、鳥類）の生理、病気、感染症、診療など、加えて公衆衛生、ヒトと動物の関係などについて、農学生命科学研究科獣医学専攻の教員が講義する。				
成績評価方法		・レポートによる（UTOL で提出）。 ・レポート：各講義で自分が理解した内容およびそれに関する意見を A4 で 2 枚以内にまとめ、次回の講義時まで提出（英文可、表紙不要、1 枚目上に講義タイトルと氏名、学籍番号を記載）。 ・間に合わない場合は後で提出しても良いが、減点対象となる場合がある。 ・レポートの提出がない回は 0 点として判定し、全回のレポートの平均点を最終成績とする。 ・最終回の講義のレポートは令和 7 年 1 月 27 日までに提出すること。				
教科書 ガイダンス		教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51333	A	海の生命科学	岡田 茂、大久保 範聡、 浅川 修一、潮 秀樹	農学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	海の生命科学（Marine Life Science）					
授業の目標概要	水温、塩分、水圧等が大きく異なる棲息環境に、バクテリア、プランクトン等の微小な生物から、各種の無脊椎動物、魚類、大型ほ乳類に至る多種多様な生物が独自の進化・繁栄をしてきた。水圏には地球上のほぼすべての動物門が棲息しており、その多様性は陸上の比ではない。水中での生活を可能にするために、陸上生物には見られない特殊な器官やユニークな代謝経路を発達させた種も多い。しかし、陸上生物である我々ヒトにとって、水圏にはまだまだ未解明の現象が多く、そこに未知の利用可能性や新たな研究領域の発展可能性を秘めたフロンティアが存在する。われわれ人類は、様々な形で水圏生物と関わりを持っている。水圏生物に関する理解を深め、再生産可能な形で有効に利用することは、人類が真剣に取り組むべき課題である。この課題達成のために求められることは、水圏生物をよく知ることである。					
成績評価方法	本講義では、水圏生物科学専攻各講座の教員が、（１）海洋生物の有機化学、（２）海洋生物の生理、（３）海洋生物のゲノム科学、（４）海洋生物の食への利用と生理調節作用について、その研究の概要と最新の動向について紹介する。授業への参加状況や理解状況（小テストなどを課す場合もある、50%）およびレポート（50%）をもとに評価する。ただし、4名の教員から課される4題のレポートを全て提出することが単位取得には必須である、未提出分のレポートがある場合は、出席点も含めて成績評価を行わない（未受験扱いとする）。					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50214	A	生物物理学	柳澤 実穂	統合自然科学科	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目	生物物理学 ー実験から理論までー					
授業の目標概要	いま、生命科学研究の最前線では生命科学と物質科学の境目があいまいとなってきた。生物を物質として捉え、物理学的な観点から見直すことにより、生命現象を自然現象の一部として統一的に理解しようとする試みが盛んに行われている。物理学の立場から生物を俯瞰すると、生物は未解明の新領域であり、新たな物理学を開拓できる可能性を秘めている。従来とは異なる観点で生物学を捉え直すことに興味がある学生や、物理学の立場から見た生命像に興味のある学生には、本講義の受講を勧める。大学の生命科学が未					
成績評価方法	生物は物質で構成されているので、物理学的な立場から生命現象を理解できるはずである。しかしながら、単に化学物質を寄せ集めただけでは生命らしさはあらわれてこない。生物物理学は、生物を分子や細胞に要素還元するとともに、それらが相互作用するシステムとして生物を捉えることで、生命現象の普遍的な理解をめざす学問であるといえる。本講義では、生物を構成する物質の最小単位であるタンパク質などの生体高分子から、それらの集合体である超分子や細胞までの各階層において生命らしさが創発する仕組みと、生命の可塑性と頑健性についての数理的な理解の方法を学ぶ。					
教科書	平常点及び小テスト					
ガイダンス	各教員が出すレポート課題 詳細は各教員の指示による。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50700	A	先進科学IV α	加藤 英明、市橋 伯一、 矢島 潤一郎	先進科学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	先進科学 IVα 物質から理解する生命科学 生命というのは測ったり、作ったりできるものなのであろうか。生命科学の教科書には生命の特徴がいくつか共通して挙げられているが、生命の定義は教科書によって微妙に異なる。しかしながら、生命は、見上げればそこにある雲やたまに通りすぎる飛行機の構成成分と同様に、原子・分子といった物質から構成されていることは紛れもない事実である。一方で、原子・分子などの化学物質を寄せ集めただけでは、生命が出来上がるわけではないということも、我々は直感的に（おそらく正しい！）理解している。 本講義では、生物としての最小限の構成単位である細胞を構成する膜タンパク質、モータータンパク質、核酸や脂質の構造や動的プロセスから生命機能を知る方法や、生体高分子がシステムとなった場合に創発される自発的な生命秩序を、物質科学の基礎的事項を整理しつつ、先端の研究事実を踏まえ、生命が物質の特殊な状態の一つであることを理解する。 3 人の教員が 4 回ずつ講義する形式となる。 【各教員の講義目標/概要】 ・タンパク質機能の多彩さ、タンパク質の“カタチ”を見て“機能”を知る方法を理解する ・タンパク質や細胞の“うごき”をみて生命らしさを理解する ・生命システムを”つくる”試みである合成生物学について理解する なお、受講者数を 20 名程度に制限するので、ガイダンス時に生命科学や生物物理への興味と学習意欲に関する調査を行う。その結果、1 週間以内に、第二回以降の受講対象者の学生証番号をアドバンスト理科のホームページ http://kis.c.u-tokyo.ac.jp/ADRK.html に掲載する。					
成績評価方法	平常点と（ほぼ毎回の）レポート					
教科書	教科書は使用しない。／Will not use textbook					
ガイダンス	第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

総合科目 F（数理・情報）

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50726	A	数理科学概論I(文科学)	小林 俊行	数学	木 1	1 年 文科 2 年 文科
講義題目 授業の目標概要	数理科学概論I 文科学向けに一変数関数の微分法の基本的な考え方から始めて、二変数関数の偏微分法の基礎と応用ならびに重積分に関する基礎的な内容を扱う科目である。社会科学に関連する題材を織り交ぜ、数学的な概念を把握することに重点をおいて講義する。講義内容はおおむね授業計画に記載されている通りであるが、担当教員によって順序は異なることがある。この科目を履修した後に、より進んだ内容を理科学向け総合科目「微分積分学統論」で学ぶことができるが、そのためには「数学Ⅱ」「数理科学概論Ⅱ」もあわせて履修しておくことが望ましい。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	主として定期試験によるが、担当教員によって小テストやレポートを含めて評価する場合がある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50303	A	数理科学概論II(文科学)	高木 俊輔	数学	火 2	1 年 文科 2 年 文科
講義題目 授業の目標概要	数理科学概論Ⅱ（文科学） 文科学向けの、行列の定める線型変換（一次変換）の固有値と固有ベクトルを求める手法と その応用を扱う科目である。講義内容はおおむね授業計画に記載されている通りであるが、担当教員によって順序は異なることがある。この科目では「数学Ⅱ」で扱う内容を前提とするが、基礎科目「数学Ⅰ」で扱う内容は前提としない。ただし、項目3においては「数学Ⅰ」の関連する内容を理解しておくことが望ましい。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	主として定期試験によるが、担当教員によっては小テストやレポートを含めて評価する場合がある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51303	A	数理工学入門	高安 敦	工学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	数理工学入門 情報の伝達にはその効率性や信頼性が要求される。情報理論とは、情報伝達のために必要な効率の限界の導出・具体的な符号化法の提案などを含む分野であり、数学的には確率・統計と密接な関わりがある。さらに、数理工学の様々な分野の土台になる理論であり、機械学習・情報セキュリティ・画像処理・経済学など様々な分野に繋がる。本講義では、情報理論の基礎を学びながら、データ圧縮や情報セキュリティを中心にその情報理論の応用について説明する。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	2 回のレポート課題（前半・後半各 1 回） 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50304	A	統計データ解析I	小池 祐太	数学	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	統計データ解析I 統計データ解析Ⅰでは、受講者が統計ソフトウェアを用いた実験によって確率的現象に慣れ、統計推測法の意味を理解し、データ解析の方法を実習する。統計ソフトウェア R の使い方を学んだあと、シミュレーションによってランダムネスと極限定理を体験する。後で必要になる確率分布を学び、基本的な記述統計量と標本分布に関する基礎事項を学習する。推測統計における基礎的な推定・検定法、および分散分析、回帰分析の方法を、データ処理を通じて実習する。統計データ解析Ⅰは A セメスターに開講し、基礎的な数学を習得した学生は本講義の内容をより深く理解することができる。					
成績評価方法 教科書 ガイダンス	レポートによる。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50701	A	統計データ解析I	増田 弘毅	数学	水 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	統計データ解析I 統計ソフトウェアを用いた実験によって確率的現象に慣れ、統計推測法の意味を理解し、データ解析の方法を実習する。統計ソフトウェア R の使い方を学んだあと、シミュレーションによってランダムネスと極限定理を体験する。いくつかの確率分布を学び、基本的な記述統計量と標本分布に関する基礎事項を学習する。推測統計における基礎的な推定・検定法、分散分析、回帰分析の方法を、データ処理を通じて実習する。基礎的な数学を習得した学生は本講義の内容をより深く理解することができる。					
成績評価方法	レポートによる。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50993	A	統計データ解析I	鎌谷 研吾	数学	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要	統計データ解析I 統計データ解析 I では、受講者が統計ソフトウェアを用いた実験によって確率的現象に慣れ、統計推測法の意味を理解し、データ解析の方法を実習する。統計ソフトウェア R の使い方を学んだあと、シミュレーションによってランダムネスと極限定理を体験する。後で必要になる確率分布を学び、基本的な記述統計量と標本分布に関する基礎事項を学習する。推測統計における基礎的な推定・検定法、および分散分析、回帰分析の方法を、データ処理を通じて実習する。統計データ解析 I は A セメスターに開講し、基礎的な数学を習得した学生は本講義の内容をより深く理解することができる。					
成績評価方法	レポートによる。					
教科書 ガイダンス	授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

図形科学 A		開講区分	A
授業の目標・概要		3次元立体形状の図的表現および形状処理について、CAD（計算機援用設計）ソフトの実習を通して学び、立体形状の把握・伝達・構想能力を養う。主な学習項目は以下のとおり。 1. 2Dモデリング（線分、円、多角形、スプライン曲線） 2. 3Dモデリング（押し出し・回転、空間幾何課題の解法） 3. アセンブリ・正投影図面 4. リンク機構とモーションの表現 5. レンダリング（透視投影、色彩、テクスチャー、陰影）	
成績評価方法		出席、レポート（実習課題）、期末試験によって評価する。	
教科書		次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 3D-CAD で学ぶ図形科学入門 著者（訳者） 横山ゆりか、金井崇、館知宏、三木優彰 共著 出版社 サイエンス社 ISBN 978-4-7819-1555-5	
関連ホームページ			
※講義の詳細については、UTAS を参照すること			
時間割 コード	曜限	担当教員	対象クラス
50057	月 2	奈尾 信英、柏原 賢二	1 年 文科 理一(7,16-17,30,39) 2 年 文科 理科
50089	月 3	柏原 賢二、奈尾 信英	1 年 文科 理一(6,12,19,37) 2 年 文科 理科
50254	火 2	吉岡 陽介、天童 智也	1 年 文科 理二三(1-13) 2 年 文科 理科
50362	火 3	天童 智也、吉岡 陽介	1 年 文科 理一(10,15,21,26) 2 年 文科 理科
50618	水 3	金井 崇、加戸 啓太	1 年 文科 理一(5,11,14,23,35) 2 年 文科 理科
50648	水 4	加戸 啓太、金井 崇	1 年 文科 理一(8,27-29,33) 2 年 文科 理科
50706	木 1	横山 ゆりか、三木 優彰	1 年 文科 理二三(14-24) 2 年 文科 理科
50760	木 2	三木 優彰、横山 ゆりか	1 年 文科 理一(13,32,34,36,38) 2 年 文科 理科
51023	金 3	田中 一郎、早川 大地	1 年 文科 理一(18,20,22,25) 2 年 文科 理科
51057	金 4	早川 大地、田中 一郎	1 年 文科 理一(1-4,9,24,31) 2 年 文科 理科

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50215	A	基礎統計	佐藤 俊樹	経済・統計	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	基礎統計 統計学の考え方の基礎にあたる部分を解説する。 範囲としては、分布をとらえる基本的な指標、確率分布の基礎知識、確率モデルの基本的な考え方、検定や推定などの統計的推測の初歩であるが、技法を詳しく説明するよりも、その背後にある考え方（いわば統計学はどのような風に世界を見ようとしたのか）に焦点をあてて進めていく。初心者にとって最大の障壁はそこが理解できないことであり、その結果として、具体的な数式や論理が「ブラックボックス」化するからである。 考え方の理解を中心にして授業を進めるため、向いている人と向いていない人とにある程度わかれる。初回の授業などを聞いて、その点もふくめて履修するかどうかを判断してほしい。 成績評価は理系と文系別々で行い、成績区分の比率もほぼ同じくらいにする。「A」の比率は教務課のガイドラインに基本的に準拠するが、履修者が多いか少ないかによって、2 割近くになる場合もあれば 4 割近くになる場合もある。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50994	A	基礎統計	宮田 敏	経済・統計	金 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	基礎統計 統計学とは、調査や実験で得られたデータを基に、そのデータを生み出した背景因子の関係を推測する方法を提供する学問である。本講義は、統計学に初めて触れる初学者を対象に、統計学とデータ解析の基本的な概念と手法を紹介する。 宿題 (50%) 中間試験 (20%) 期末試験 (30%) の結果により、総合的に評価する。括弧内は目安。 プリントを配布する。／Will distribute handouts 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50305	A	統計分析	松浦 峻	経済・統計	火 2	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	多変量解析の基礎 本科目では、「基礎統計」を履修済みの学生あるいは同等の内容を修得済みの学生（例えば、「入門統計解析」（倉田博史・星野崇宏 著、新世社）の第 8 章までの内容をひと通り理解しているなど）を対象に、多変量データに対する統計解析手法の基礎的な内容について講義を行う。具体的には、回帰分析、判別分析、主成分分析、数量化Ⅲ類、因子分析、正準相関分析、多次元尺度構成法などの基本的な多変量解析法を取り上げる。 期末レポート課題によって評価を行う。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
50727	A	統計分析	来島 愛子	経済・統計	木 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	統計学の応用 本講義は「基礎統計」の授業をすでに履修していること、あるいは統計学の基礎（例えば「入門統計解析」（倉田博史・星野崇宏 著、新世社）の第 1 章から第 8 章までの中心的な内容）を学習し、理解していることを前提として、さまざまな統計手法（回帰分析、分散分析、判別分析、主成分分析、ノンパラメトリックな手法など）を中心として「基礎統計」で扱わなかった応用的な内容について扱う。不確実な現象のモデルとして、確率過程についても触れる予定である。大学の専門課程などにおいてデータを統計的に分析することができるよう考え方を身につけることが目標である。 期末試験あるいは期末レポートによって評価を行う（履修人数などの状況による）。 授業中に指示をする。／Will specify at class time 第一回授業日に行く。／Will conduct guidance at first time					

アルゴリズム入門		開講区分	A
授業の目標・概要	コンピュータやインターネットに代表される情報処理・情報通信技術は、現代社会の基盤となっています。このような技術の基盤となっているのが「アルゴリズム」と呼ばれる概念です。アルゴリズムは、観測データからの気象予測や、文章からの執筆年代予測など、あらゆる分野での問題解決の基礎となるものです。本科目の目的は、アルゴリズムの基本概念や、アルゴリズムを作るための考え方を、Python 言語によるプログラミングを通して習得することです。		
成績評価方法	試験および演習課題の成績によって評価します。 試験は基本的な事項の確認を中心とした問題になります。出題範囲などについては授業中に知らせます。		
教科書	次の教科書を使用する。／Will use the following textbook 書名 Python によるプログラミング入門 東京大学教養学部テキスト アルゴリズムと情報科学の基礎を学ぶ 著者（訳者） 森畑明昌 出版社 東京大学出版会 ISBN 978-4-13-062458-9		
関連ホームページ			
※講義の詳細については、UTAS を参照すること			

時間割コード	曜限	担当教員	対象クラス
50059	月 2	馬場 雪乃	1 年 文科 理一(18,27-28,38) 2 年 文科 理科
50150	月 4	田中 哲朗	1 年 文科 理一(4,8,10,15) 2 年 文科 理科
50182	月 5	杉山 麿人	1 年 文科 理二三(5-6,8,12-13,15,17) 2 年 文科 理科
50253	火 2	千葉 滋	1 年 文科 理一(12,19-20,32) 2 年 文科 理科
50306	火 2	森 純一郎、山肩 洋子	1 年 文科 2 年 文科 理科
50548	水 2	森畑 明昌	1 年 文科 理一(9,25-26,29) 2 年 文科 理科
50646	水 4	高野 保真	1 年 文科 理一(1-3,5,7,35-36) 2 年 文科 理科
50702	水 5	植田 一博	1 年 文科 2 年 文科 理科
50759	木 2	地引 昌弘	1 年 文科 理一(11,16,37,39) 2 年 文科 理科
50877	木 5	塩谷 亮太	1 年 文科 理二三(1-3,7,9-10,14,16,24) 2 年 文科 理科
50931	金 1	加藤 弘之	1 年 文科 理一(17,21-22,30) 2 年 文科 理科
50945	金 2	塚田 学	1 年 文科 理二三(4,11,18-23) 2 年 文科 理科
51022	金 3	羽山 博	1 年 文科 理一(13,24,31,33) 2 年 文科 理科
51058	金 4	金子 知適	1 年 文科 理一(6,14,23,34) 2 年 文科 理科

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51312	A	情報・システム工学概論	長谷川 禎彦	工学部	月 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	情報・システム工学概論 近年情報技術の対象は、個数、金額、品番など、数値として管理するのが適切であることが一見してわかるものから、人間の言葉、動作、社会的行動など、単純な数値化による情報技術の適用が容易でないものに広がってきている。本講では、こうした対象に情報技術を適用するのに必要となる技術を概観し、具体的な適用例の紹介を通じてその理解を深める。 出席数と、講義内容に関して出題される課題に対してレポートの採点を組み合わせて行う。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51300	A	情報システム基礎II	三田 吉郎	工学部	月 1	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	わかる電子回路 電子回路は、自動車から玩具に至るまで、世の中のありとあらゆる分野で使われている、普遍的な技術である。と同時に、電気電子工学のしっかりした理論体系を持っているので、基礎理論を一たび学ぶだけで、驚くほど多くの分野に応用することができる。工学の基礎ともいえるこの電子回路理論を、実演も含めながらわかりやすく講義する。学習の応用として実用的な回路を設計し、学生の意欲により自作演習と発表会を計画する。。 出席、中間レポートならびに最終課題(学生の創意工夫を伸ばす自由課題)によって総合的に判断する。 2024 年度の最終課題発表の機会は 2 回用意する 2025 年 1 月 16 日(補講日)1 限 2025 年 1 月 20 日 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51297	A	情報システム基礎II	國吉 康夫	工学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	ロボット・AI・VR と人間 / Robots, AI, VR and Human 人間の特性やメカニズムの理解に基づいて人工システムを構築することで、人間の機能や能力を部分的に再現・代替・拡張する、あるいは人間に対して効果的に働きかけたり支援する。ロボット、A I、V Rの研究開発はいずれもこの方法論を共有し、相互に関連し、様々に融合しつつ発展している。これらの基本原理、人間との関係、最新の研究や応用、今後の方向性について、各分野の最先端研究を担う教員が解説する。 講義への出席とミニレポート 教科書は使用しない。／Will not use textbook 第一回授業日に行う。／Will conduct guidance at first time					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51294	A	モデリングと シミュレーション基礎II	長山 智則	工学部	木 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要 成績評価方法 教科書 ガイダンス	力学で解く自然災害 地震、津波、洪水、台風、高潮など、我が国は世界的に見て自然災害の多い国である。多くの被害を出す大規模災害にも頻繁に見舞われてきたが、一方で自然現象の力学を理解・制御する工学を発展させることで、被害を食い止めようとしてきた。 本講義では、圧倒的な力を持つ自然現象とそれに伴う被害を人類がどのように理解・解釈し、工学モデルを築き上げてきたか、また依然未解明な問題にどのように取り組んでいるか、工学部社会基盤学科の教員が解説する。構造被害、地盤災害、沿岸災害に関連する力学数理モデリングならびにシミュレーション技術の発展について講義し、実社会の防災への適用の現状を解説する。 3 回のレポート提出および出席をもとに評価する。 教科書は使用しない。／Will not use textbook 特に行わない。／Will not conduct guidance					

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
51306	A	モデリングとシミュレーション基礎II	中山 哲	工学部	金 5	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		化学情報とシミュレーション 社会問題を化学の力で解決に導くための基本的なシミュレーション技術や情報処理技術を Microsoft Excel を利用した演習を通して学ぶ。 また、計算化学・理論化学の基礎を学び、演習を通して、課題解決に向けての具体的なアプローチの仕方について学ぶ。				
成績評価方法		出席、および、演習結果とレポート。				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				

時間割 コード	開講	授業科目名	担当教員	所属	曜限	対象
60216	A 2	モデリングとシミュレーション基礎II	鳥海 不二夫	工学部	集中	1 年 文科 理科 2 年 文科 理科
講義題目 授業の目標概要		経済物理・金融情報学・計算社会科学 現代の社会における現象は複雑系に特徴的な特性を示し、新古典経済理論や金融工学，社会学では説明の付かない現象が数多く観察される．それに対して理工系の知見を適用して，社会現象を実証的に解明し解析しようとする学問がいくつも存在する．この講義では，そのような学問の中で経済物理・金融情報・計算社会科学の考え方や手法を学習するとともに，社会現象・人間行動に関係する複雑な現象にどのように取り組むかを考える． ※履修人数制限 20 人 ※講義は集中講義にて行う．（1 月 21，22 日を予定） ※受講希望者は 10 月 4 日(金)までに 100 字程度の希望理由を添えてで申し込むこと https://goo.gl/forms/IGGUSrUvEkFJlkwl2				
成績評価方法		講義後に行われる試験によって評価． 試験は持ち込み可				
教科書		教科書は使用しない。／Will not use textbook				
ガイダンス		特に行わない。／Will not conduct guidance				